

平成25年度

新入生アンケート報告書

京都大学国際高等教育院

目 次

| | |
|---------------------|-----|
| I. はじめに | 1 |
| II. 平成25年度新入生ガイダンス | |
| (1) 日程等 | 2 |
| (2) 京都大学の教育について | 3 |
| 国際高等教育院長 北野正雄 | |
| (3) 全学共通科目の履修方法について | 11 |
| 国際高等教育院教授 多賀茂 | |
| (4) コンプライアンスについて | 21 |
| 理事・副学長 赤松明彦 | |
| III. 調査の概要 | |
| (1) 質問項目 | 28 |
| (2) 実施方法 | 28 |
| IV. アンケート回答 | 29 |
| (1) 総合人間学部 | 30 |
| (2) 文学部 | 35 |
| (3) 教育学部 | 46 |
| (4) 法学部 | 49 |
| (5) 経済学部 | 63 |
| (6) 理学部 | 74 |
| (7) 医学部 | 85 |
| (8) 薬学部 | 97 |
| (9) 工学部 | 101 |
| (10) 農学部 | 140 |
| 資料：アンケート用紙 | 157 |

I. はじめに

本年 4 月に発足した国際高等教育院は、従来の高等教育開発推進機構を引き継ぐ形で京都大学の教養・共通教育を担当している。年度当初の新入生ガイダンスは例年とほぼ同じ形態で実施した。学部の新入生全員を対象に、大学における勉学を開始するにあたっての必要事項を約 3 時間かけて説明した。内容は「京都大学の教育」、「全学共通科目の履修」、「KULASIS の利用」、「図書館の活用」、「コンプライアンス」などである。教室の収容人数の制約から、4 号館の 4 教室を音声、映像でつなぎ、4 月 2 日文系学部、3 日工学部、4 日工学部以外の理系学部という日程で 3 日間にわたって開催した。

例年通り、ガイダンスに際して新入生アンケート調査を行った。本報告書にはアンケートの自由記述をすべて収録し、学生諸君の入学に際しての思いや期待を記録する資料とした。

これまで全学教育シンポジウム等において、京都大学における教養・共通教育の理念や実施方法について多くの議論が積み重ねられてきた。これらの集大成として、今年度から国際高等教育院が発足し、いよいよ改革の一步が踏み出された。すでに昨年度から検討されてきた科目群の整理を反映したカリキュラムが今年度から実施されているが、さらに次年度以降からの本格的な改訂に向けての作業が現在急ピッチで進められている。

このような教育課程の改革の過程において、これまで蓄積されてきた本アンケートおよび 2 回生進級時アンケートの結果は多くの教員によって読み解かれ、新たな教育課程の充実に貢献していることを強調しておきたい。

平成 26 年 2 月
京都大学国際高等教育院長
北 野 正 雄

Ⅱ. 平成 25 年度 新入生ガイダンス

(1) 日程等

1. 日 程 各日とも 13 時 30 分～16 時 00 分

| | 4共11 | 4共21 | 4共30 | 4共31 |
|---------|----------------------------------|---|-----------------------------|------------------------------------|
| 4月2日(火) | 文学部 ※1 | 経済学部 | 法学部 | 総合人間学部 教育学部 |
| 4月3日(水) | 工学部 (物理工学科) | 工学部 (工業化学科) ※2 | 工学部 (地球工学科) (電気電子工学科) | 工学部 (建築学科) (情報学科) |
| 4月4日(木) | 医学部 (医学科) 農学部 (資源生物科学科) | 医学部 (人間健康科学科) 農学部 (地域環境工学科) (食品生物科学科) | 理学部 農学部 (食料・環境経済学科) | 薬学部 農学部 (応用生命科学科) (森林科学科) |

※1 文学部の新入生は、ガイダンス終了後、「情報学」関係科目の説明とアンケートがありますので、「4共11」に入室してください。

※2 工学部工業化学科の新入生は、ガイダンス終了後、学科での説明がありますので「4共21」に入室してください。

2. プログラム

- ① 13:30 ～ 13:40 京都大学の教育について 北野教育院長（4日：喜多副教育院長）
- ② 13:40 ～ 14:15 全学共通科目の履修について 多賀教授
- ③ 14:15 ～ 14:45 全学教務情報システム（KULASIS）の利用について 全学共通科目学生窓口
- ④ 14:45 ～ 14:55 図書館の利用について 附属図書館、人・環総人図書館
- 14:55 ～ 15:10 休憩（アンケート記入）
- ⑤ 15:10 ～ 15:55 コンプライアンスについて 2日：赤松理事、3日：勝見理事補、4日：間藤理事補
- ⑥ 15:55 ～ 16:00 サークル掲示板の説明 吉田南構内教室使用サークル連盟
- （16:00 ～ 16:30 京大生協からの説明）

3. 配付資料

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 平成 25 年度 全学共通教育新入生ガイダンス（本紙） 2 新入生アンケート【全学共通科目】（水色） 3 新入生アンケート【入試企画課】（黄色） 4 全学共通科目履修の手引き 5 全学共通科目授業内容 6 拡大科目群少人数教育科目（ポケット・ゼミ） 7 共通教育通信 8 KULASIS ～もっと便利に快適に～ 9 STUDENT RESEARCH ROOM 10 「全学共通科目履修相談室」を開設します。 11 学生便覧 2013 12 京（みやこ）・駐輪マップ 13 薬物のない学生生活のために 14 自転車のルールやマナーを守って安全で美しいまちを 15 京都大学キャリアサポートセンターのご案内 16 今から考えようキャリア設計 17 京大生キャリアデザイン手帳 | <ol style="list-style-type: none"> 18 京都大学附属図書館利用案内 19 海外留学の手引き 20 京都大学健康指南書 21 AIDS HANDBOOK 22 京都大学環境報告書 広報版 23 情報セキュリティ e-Learning の受講について 24 京都大学におけるセキュリティポリシーについて 25 女性研究者支援センター ニュースレター 「たちばな」第 49 号 26 教員免許取得を考えている新入生の皆さんへ 27 京都大学総合博物館案内リーフレット 28 京都大学研究資源アーカイブ映像ステーション 案内リーフレット 29 リスク管理案内リーフレット 30 全学共通教育国際学生シンポジウム案内 31 サークル掲示板を見よう！ |
|---|---|

(2) 京都大学の教育について

国際高等教育院長 北野 正雄



皆さん、こんにちは。国際高等教育院長の北野です。今日はガイダンス2日目で、工学部が対象です。実は工学部長も兼ねているので、多分、今週の土曜日に工学部のガイダンスで皆さんとお会いすることになりますけれども、きょうは国際高等教育院の教育院長として、全学共通科目のお話の冒頭に少しご挨拶ということでお話をさせていただきます。10分ぐらいを予定しています。ちょっと延びるかもしれ

れません。ほかの会場の皆さんは、私の顔はそのうち消えてパソコンの画面に切り替わりますので、よく私を見ておいてください。そしたら切り替えましょう。

入学おめでとうございます。入学試験で大変だったと思いますけれども、皆さん無事合格されて、京都大学のメンバーになられたことを、心からお祝い申し上げたいと思います。ただ、ほっとする間もなく来週から授業が始まりますし、いつまでも休みの気分ではだめです。これからが皆さん本番でして、大学4年間、その後の大学院でも、しっかり勉強し、しっかり遊び、いろんな活動をしていただきたいと思います。ぜひ頑張ってください。

まず、京都大学の個性ということを書かせていただきました。自由の学風、それに憧れて入られた方も多いと思います。京都大学は自由の学風というのが一応うたい文句というか、宣伝の文句なわけです。ここに書きましたように、常識や権威にとらわれない自由な発想を重視している。みんなが思い込んでいるようで、実はこうじゃないかというところで、いつも疑問を抱いてものを考えるということです。それから、結局、原理とか基礎、なぜそういうことが起きているかというのをできるだけ上流にさかのぼって考えるという研究者が多いです。皆さんも多分そういうスタイルになっていくと思います。その結果として、京都大学はノーベル賞受賞者をたくさん輩出しています。去年は山中先生がノーベル賞を受賞されましたけれども、それ以前にさかのぼりましても、工学部で言いますと福井先生、野依先生という皆さんの先輩がノーベル賞を化学の分野でもらっておられます。

それから、もう1つ言われているのが自学自習、自分で学びなさいということが言われています。それは、ここに書きましたように、初代の総長がそういうことを既に言っておられるわけです。ちょっと難しい文章ですけども、読んでいただければいいのですが、「大学生は自重自敬、自立独立を期すべく、したがって指導に当たっては細大注入主義はとらぬところであり、自得自発の誘導に努めたい」。下半分は先生がどうしろということを書いているわけです。学生に細かく一から十まで教えるのではなくて、大事なところ、ポイントだけを押さえて、あとは学生さんの自発的な学習に待つという基本的な姿勢を言われているわけです。それは今も引き継がれていまして、京都大学ではあんまり細かいことをきっちり教えるということは少ないと理解してください。それは学生さんにとっては大変だけれども、やりがいのある、おもしろいシステムだと思います。

これは京都大学の組織を大きくくり書いたものです。左側が学部。皆さんは工学部だけ

ら、左のコラムの下から2番目、工学部と書いてありますけれども、ほかに9つの学部があります。それから右側は大学院。大学院の数は20弱ありまして、皆さんの多くは、真ん中辺の工学研究科というところに進学されると思います。今日私は国際高等教育院という立場でお話をしていますが、それは左の学部が共同して、主に1年生、2年生の教育を担当する組織です。これはこの4月1日に発足したシステムでして、私もそういう意味でまだ1年生、なりたてのほやほやなのです。それから、右の大学院のほかに、下のほうに書いてありますけれども、研究所・センターも京都大学にはたくさんありまして、ほかの大学に比べてもたくさんの研究所・センターがあって、特徴のある研究をやっておられます。そういうセンター・研究所も国際高等教育院に力を貸してくださっていらして、皆さんはその先生方の授業を学ぶ機会もあるということです。

この図は、縦軸が時間でして、下が入学、上が卒業、4年間の時間軸を縦にとっています。横はどういう科目を皆さん勉強するかという分類なのですけれども、左下にあるのは全学共通科目、あるいは教養科目と呼ばれているものです。それに対して右上のほうにあるのは学部科目・専門科目ということで、初めは下にある全学共通科目・教養科目が多くを占めているのですけれども、学年が進むに従って専門科目がふえていくという形態になっており、くさび形の構造になっています。国際高等教育院は左下の全学共通科目・教養科目を担当する組織ということになります。

国際高等教育院のことを少し書かせていただいております。今年の4月1日に発足しました、教養・共通教育を担当する全学組織であります。昨年度までは高等教育研究開発推進機構という、ちょっと覚えられない長い名前の組織がこの機能を担当していました。それを継承した組織だと思ってください。書いたものにこのキーワードが出てくることありますけれども、そのときは国際高等教育院と読み替えてもらったらいいかと思います。

現時点では、専任の先生約30名が国際高等教育院に所属されています。ただ、先ほど言いましたように、全学の先生方に授業をしていただいている、全学出動体制ということで運用されています。

それから、この国際高等教育院ができたのは、カリキュラム体系の見直しということが大きい目的です。個々の授業はすごくいい授業が多いのだけれども、それを体系的にもう少し学生さんが見たときにわかりやすいように並べ直すとか、名前のつけ方とか、あるいはこういう分野の授業が足りないのではないかと、ちゃんと体系化していくことを目指してつくられた組織です。既に、皆さんが受けられる今年度のカリキュラムについても、後で先生が紹介されるかと思っておりますけれども、少し整理がついております。

それからあと、国際というキーワードがつかまりましたけれども、これは現在、日本の大学は国際化をなさいということで、いろいろなところからリクエストが出ているわけですが、それに対応するということが共通教育の一部を英語化するということを計画しております。ただ、機械的に何パーセントの授業を英語化するといったドラスチックな話ではなく、教育効果を見ながら英語化を進めていくということです。英語で授業を受けてみたいという人がいれば、それが取れるという状況をぜひつくりたいと思っています。

あと、授業風景を少し用意してもらいました。外国語の授業、CALLの授業、それから文科系の左は基礎ゼミナール、左下と右は実験科目です。化学の実験と、地学の実験だと思っておりますけれども、いろんな実験科目があります。工学部の皆さんだと物理学実験という

のをきっと取ると思いますが、そういう風景です。

それから、京都大学では特徴的なこととしてポケット・ゼミ、少人数教育科目というのをやっております。これは 10 人ぐらいの学生が専門の先生の研究室の近くに行き、先端的な研究に少し触れるというような機会を与えるゼミで、主に 1 回生の前期に割り当てられている科目です。すごくたくさん科目が提供されていて、半分ぐらいの学生さんは何らかのポケット・ゼミを受けていると思います。

早く専門の勉強をしたいという人が多かったですけれども、教養教育というのは実際には非常に大事でして、ここに 1 行で書きましたけれども、いくら専門家であっても教養を身につけていないと何か薄っぺらい、単に専門家ですかというような受けとめ方をされるので、いろいろ世の中のことを知っている、あるいは歴史のことを知っているということが大事です。教養教育はそういうことをするために設けられているものです。

「人生を下支えする」という少し大層なことを書きましたけれども、実際に教養に助けられるということがたくさんあります。これは私の経験ですけれども、効果が長く続く。私は 40 年以上前に教養教育を受けましたけれども、この科目があつて、こんなことを習ったと何か覚えているわけです。この先生がこんなことを言ったというのを覚えているわけで、そういう意味では非常に長持ちする。あるいは昔習ったことをきっかけに、ちょっとこんなことを勉強してみようかということもありますので、効果のあることです。全学共通科目は、単位さえ取ればいいというふうには思わないで、ぜひしっかり勉強していただきたいと思います。違和感と言いましたが、ちょっと違和感があるというのはすごく大事なのです。自分の尺度とちょっと離れたところのものを身につけるといえるのは人生を豊かにするのに大変役に立つと思います。

それから、大学での勉強の進め方ということなのですが、ぜひ強く言っておきたいのは、今までの勉強のやり方とは、かなりやり方を変えてくださいということです。高校モード、予備校モード、そういうものからきっぱりと足を洗っていただきたい。

どういうことかということ、やはり試験というものをすごく意識してきていて、試験でいい点を取ればそれでいい、結果がよければすべてよいという勉強の仕方をしてきた人が多いと思います。ややこしかったら丸暗記したらいいじゃないというのが多くの人の対応なのですけれども、丸暗記ではなくて、知識を体系的に見る、あるいは必然的にこうなっているということを見抜いてほしい。そうすると覚えなくても済むわけです。だから、ぜひそういうふうな勉強を目指していただきたい。大学に入ってからでも何か単位とか成績というのをすごく意識をして、今までは偏差値という数値目標に向かっていたわけで、それを単位というものに置き換えて勉強を続ける人がいるのですけれども、それは非常にまずい状態だと思います。本末転倒がいろいろ見られまして、たとえば答えがない問題は解いても意味がないといったりするわけです。多分皆さん、その通りだと思ったりするかもしれませんが、実際に世の中は答えがわからない問題のほうが多いのです。ですから、それは本末転倒なわけです。先ほど言いましたが、難しい概念は記憶で何とかしようとする。これも本末転倒です。それから、わからないのは先生が悪いということをよく言われるのですけれども、それは正しくはありません。

大学では単位というのが割と気にされる量なのですが、それについて少しお話をします。大学では、皆さん自分の時間割、つまり隣の人とは違う時間割をそれぞれが持つ

わけです。自分で時間割をつくって、それに従って勉強を進めることになります。そういう意味では非常に自由度があります。では好きなように時間割を組んでいいかという、そうなるとちょっと困るので、一応単位数というもので管理をします。こういう科目はこのぐらいの単位数を取ってください、卒業にはこれだけの単位数が必要ですというふうに単位によって最低保証を行っています。一般に1コマ90分の授業を半年間、15週の授業を取ると2単位が得られます。実験、実習、語学は1単位ですけれども、普通は1コマ90分の授業を半年受けると2単位が得られます。卒業には約130単位、これは学科によって違いますけれども、およそ130単位が卒業要件になっています。

履修する科目は半年ごとに時間割をつくって登録をするというシステムになっています。一応時間割上は1日5コマ、1時限目から5時限目まであって、月曜日から金曜日までありますから25のコマがあります。それを埋めたら50単位で、1年半で単位がそろうという話になるわけですが、決してそういうことをしてはいけません。表面上はできるのですけれども、実際には何も頭の中に残らないということになります。普通に言いますと大体1日3コマぐらい、これで4年間やれば十分おつりが来ますので、3コマぐらいをきちんとやるというのが正しい勉強の仕方です。

このグラフは横軸に、何科目登録したか、縦軸に、どれだけ科目が取れたか、真ん中に数字がいっぱい書いてありますが、そういう人が何人いたかを表わしたものです。これはあるクラスについてのデータです。右のほうへ行くほどたくさん、25まで書いていませんけれども、25というのは全部埋めた人ということです。横軸の15というのは1日3コマぐらいを埋めた人ということになります。これを見てもらうとわかるように、右へ行くとすごくばらつきが大きくなって、それなりに登録したのを全部取れている人もいるけれども、そうではなくて、逆にものすごく落としている人も多ということになります。ほかの会場の人は見えないから申しわけないですけれども、この線上が100%科目が取れた人です。そういう人はあまりいないということがわかります。右へ行けば行くほどそういうことが難しくなるということです。多くとりたいて思って、みんな勢いよく20コマとか埋めてしまうわけですが、実際には平均値は15コマ程度です。普通は右へ行けば行くほどたくさん取れると思うのですが、実際にはそうではなくて、むしろ悪くなります。勉強がきっちりできないので試験が受けられなくなる。こういう現実をしっかりと見つめて、賭博人生を送らないようにやっていただきたいと思います。要するに言いたいのは真ん中ぐらい、15コマぐらいをしっかりと勉強するのが賢いということです。

次のグラフの横軸は、1回生前期、後期と2回生前期の3学期分でどれだけ科目を登録したか、縦軸は、平均点がどのぐらいだったかというデータをとっています。これは工学部の学生のデータで、先ほどのもそうです。右へ行くほどたくさん科目を登録した人ですが、平均点がどんどん悪くなっていることがわかります。むしろ左の少なめに取っている人のほうが平均点が高いということになります。ですから、1日5コマを埋めるのは、いかに危険なことかということがわかってと思います。

次のグラフは1回生の前期ですべてが決まってしまうというデータです。横軸は、1回生の前期の合格率、縦軸は、3学期、つまり2回生の前期が終わったときに全体としてどのぐらいの科目が取れているかというものです。相関がすごくあるので、1回生前期でボロボロだった人は2回生の真ん中辺でもボロボロ、3回生終わっても多分ボロボロだとい

うことで、大学に入ってちゃんと勉強する習慣をつけるというのが非常に大事だということを示しています。

あとは、どういうふうに授業に出たらいいかということを書いていますけれども、時間があまりないので、ここではこれをチラッと見てもらうぐらいでいいと思います。授業に参加するという意思が非常に大事です。ぜひ質問して、先生とのインタラクションということもお願いしたいと思います。

最後に、繰り返しになりますけれども、「単位を追いかける」というのではなくて、勉強したいことを一生懸命勉強するという姿勢で臨んでいただきたい。

それから、「行動的に」と書きましたけれども、授業や机に向かっているのだけが勉強ではありません、いろいろなことを体験するというのも勉強です。今までは受験ということで余り皆さんそういうことをやらせてもらえなかったと思うのですが、大学生になったら少し自由がありますから、行動することで勉強することもやっていただきたい。それから、ぜひ友達をつくっていただきたいです。よく似た人が集まっているので、友達ができるチャンスは高いと思います。また、京都大学はいい先生がいっぱいいますので、先生にもいろいろ話しかけていただきたいと思います。

京都大学のスタッフは、学生のみなさんがちゃんと勉強できるようにいろんな意味で応援したいと思っていますので、それをうまく利用して大学生活を送っていただきたいと思います。一番下に書きましたように、アドバイザー制度、オフィスアワー、学部学科の事務室、相談室、カウンセリングセンターなど、いろいろな組織がありますので、そういうものをうまく使って学生生活を送っていただきたいと思います。

以上です。

※4月3日(水) 工学部を対象に実施したものをまとめたものである。



京都大学へようこそ

- 入学おめでとうございます

ほっとする間もなく

2

大学生活が始まります

- これからが本番

がんばりましょう！

3

京都大学の個性

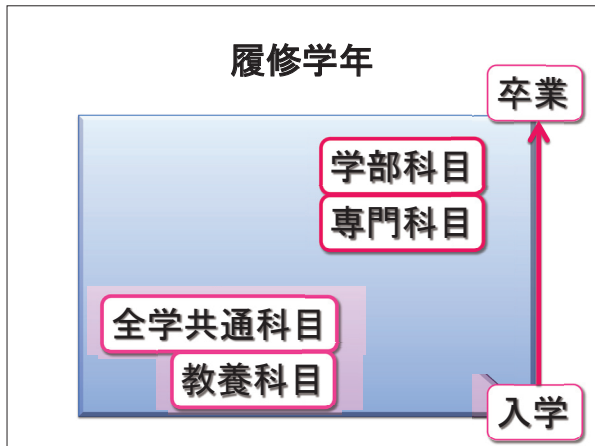
- 自由の学風
 - 常識や権威にとらわれない自由な発想を重視
 - 原理や基礎に関心を寄せる研究者が多い
 - 結果としてノーベル賞受賞者を輩出
- 自学自習

「大学生は自重自敬、自立独立を期すべく、したがって指導にあたっては細大注入主義は採らぬところであり、自得自発の誘導に努めたい。」
(木下初代総長)

4

京都大学の教育組織

| 国際高等教育院 | 大学院 |
|---|--|
| <div style="background-color: #9c27b0; color: white; padding: 2px; text-align: center; font-weight: bold;">学部</div> <ul style="list-style-type: none"> ・総合人間学部 ・文学部 ・教育学部 ・法学部 ・経済学部 ・理学部 ・医学部 ・薬学部 ・工学部 ・農学部 | <ul style="list-style-type: none"> ・文学研究科 ・教育学研究科 ・法学研究科 ・経済学研究科 ・理学研究科 ・医学研究科 ・薬学研究科 ・工学研究科 ・農学研究科 ・人間・環境学研究科 ・エネルギー科学研究科 ・アジア・アフリカ地域研究科 ・情報学研究科 ・生命科学研究科 ・地球環境学 ・総合生存学 ・公共政策連携研究部 ・経営管理研究部 |
| 研究所・センター | |



国際高等教育院

- 2013年4月1日 発足
- 教養・共通教育を担当する全学組織
 - 高等教育研究開発推進機構を継承
 - 専任教員(約30名)が企画・運営
 - 全学の教員が科目担当
- カリキュラム体系の見直し
 - 見通しのよいカリキュラム
 - すでに今年度のカリキュラムに一部反映
- 国際化対応
 - 英語による科目提供の充実を計画

7



基礎ゼミナール、実験科目



9

少人数教育科目(ポケット・ゼミ)



教養教育の重要性

- 専門性や人生を下支えする力
- 効果が長く持続
 - 何歳になっても、はっきり印象に残っている
 - 専門で習ったことは身体に溶け込んでしまう
 - 教養で習ったことは、よい意味での「違和感」として、いつまでも残る

11

大学での勉強のすすめ方

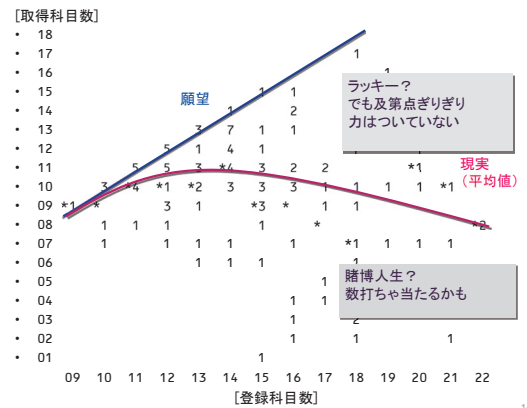
- 何より、高校(予備校)モードからの脱却
 - 丸暗記ではなく、知識を体系づけることに注力
 - 個々の事項より、その背景にある概念を見抜く
 - 結果より過程を重視
- 勉強は**単位**や**成績**のためにあるのではない
 - 点数(競争)主義の暗示
 - 多くの本末転倒が跋扈
 - 答えが準備されていない問題は解いても意味がない
 - むずかしい概念は暗記で何とかする
 - 理解できないのは教え方が悪いからだ

12

単位について

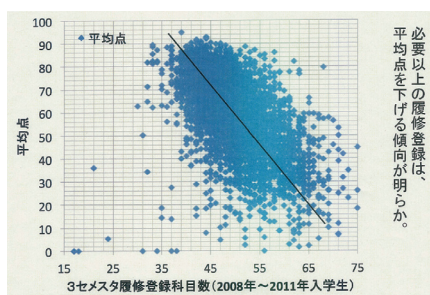
- 大学では科目の選択に大きな自由度
 - 各自が自由に時間割が組める
 - **単位**による最低保証
 - 1コマ(90分)、半年(15週)の講義科目:2単位
 - 3年終了までに約120単位 (卒業には約130単位)
- 履修科目は半期ごとに事前登録
 - 1日5コマ(1週25コマ)の枠 **悪魔のささやき**
 - ~~すべて埋めると50単位~~ 1年半で単位がそろう
 - 1日3コマ程度 4年かけて、しっかり勉強する

13

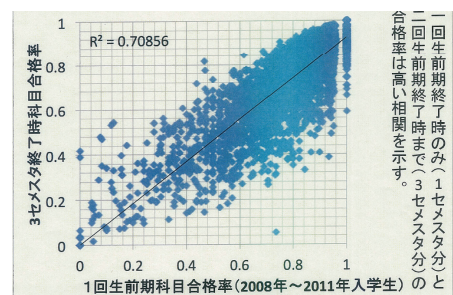


14

登録科目数と平均点



1回生前期の重要性



授業にむけて

- 授業は「出るもの」ではなく「参加するもの」
 - 後方に座って「テレビ」を見るように講義を眺めている学生が多い
- ノートをつくる
 - その場で完成しない場合は後で補う
 - できればA4サイズ
 - 余白をとって、自分の考えや計算を書く
- 教科書は初回の授業までに入手する
 - 科目の全体像を早い機会に眺めておく

17

いざ出発！

- 単位追及型ではなく、興味駆動型の勉強を
- 行動的に
 - 講義や机だけが勉強の場ではない
 - 頭だけでなく手足も参加させる
- 友達をつくろう / 先生に話しかけよう
- 大学のスタッフは、みなさんの勉学をサポートするため、さまざまな活動を展開し頑張っています
- 質問や相談は気軽に
アドバイザー、オフィスパワー、学部学科事務室、相談室、....

18



(3) 全学共通科目の履修方法について

国際高等教育院教授 多賀 茂



皆さん、入学おめでとうございます。

今、喜多先生から、大学に入ってどういうふう勉強すればよいのかということ、それから京都大学という大学はどういう大学なのかという説明がありました。私のほうはもう少し具体的に、実は授業は来週の月曜日から始まるのですが、それに備えて、どういうふうな授業を取ればいいのか、その選び方などを説明していきたいと思います。

先ほどのお話の中にもありましたが、京都大学のカリキュラムは、1回生から4回生までのうち、特に1回生、2回生の間にいわゆる全学共通科目というものの比率が多いような図式で表されています。これはただ単に1、2回生の間に簡単なことをやろうということでも、学部科目のほうが難しいとかいうことでも全くありません。実は先ほどの話でも人生全体の下支えになるという話がありましたが、この全学共通科目は、いわゆる教養というものを豊かに身につけることをめざしています。皆さんは、これまでそれぞれの地域、大都市の人もいるかもしれませんし、地方の方もいるかもしれませんが、その地域で秀才とか天才と言われてきた人たちがばかりだろうと思いますが、今後は世界の秀才たちと戦っていく、あるいは協調して一緒に仕事をしていくことになっていきます。長い間、文部科学省の人たちも含め多くの方が、立派な人材というのは専門的な知識をたくさんつけておけばいいと考えていたのですが、いくら専門的なことについてすぐれた学者やすぐれた技術者になっていても、一般的な教養が欠けていると、ほかの国のすぐれた人たちと一緒に笑ったり、話したり、つき合ったりということができないということに、最近やっと気づきはじめました。国際的な舞台上でリーダーシップを発揮できるような人間になるためには豊かな教養をつけておく必要がある。そういうことがやっと認識されはじめたという感じです。実は京都大学の先生たちは昔からそうだよと言っていたのですが…。いずれにしろ、この豊かな教養、世界のリーダーシップをとるような人間になるための教養を全学共通科目でぜひ皆さんに身につけていただきたいと思います。私たちは願っています。

では実際どうしたらいいのでしょうか。まず当たり前のことなのですが、スクリーン上に書いてあるように、説明をよく読むことです。そして次にKULASISを使いこなすことです。今日入り口で皆さんがもらわれた本のうち、薄い緑色をした本が2冊あると思いますので、机の上に出してください。ものすごく分厚いのが1冊と、そしてもう1冊、1センチぐらいの厚さで「全学共通科目履修の手引き」と書いてあるのが入っているかと思いません。実際には、この「手引き」と書かれてある方をまずこの1週間ぐらいでしっかり読んでおいてください。時間が限られていますので、今日はこの「手引き」の中の重要なポイントだけを説明することにします。

それからスクリーン上に第2の点として、KULASISを使いこなすことと書いてあります。クラスと読みますが、これは、授業の情報確認や登録といったことすべてをWeb上でコ

ンピュータを使って皆さん自身ですることになっており、そのコンピュータのシステムのことを指しています。これを使いこなさないと自分の授業の登録さえできないということになってしまいますので、この1週間以内にぜひとも使えるようにしておいてください。このKULASISに関しては私の後で事務の方から詳しい説明があります。

では、先ほど言いました薄緑色の本の1ページ目をあけてください。平成25年度全学共通科目授業日程と書いてあります。真ん中に授業日カレンダーというのがあります。先ほども話がありましたが、大学は前期と後期という2つに授業期間を分けています。それぞれその期間の日程が書いてありますが、そのうち赤字で書いてあるところに注意してください。5月2日や8日、前期はその2日間ですが、これらの日は木曜日あるいは水曜日なのですが、実際には月曜日の授業をすることになっています。後期にも同じようなことがあります。それから、ページの下の方には履修登録とありますが、これは非常に重要です。とりわけ履修登録のうちの上から5つ目を見てください。履修登録期間と書いてあります。4月19日から4月23日の間に、皆さんは先ほど言いましたKULASISを使って、自分で必ず履修登録をしなければいけないということになります。授業は4月8日から始まります。したがって、2週間たってから登録をすることになります。これはどういうことかといいますと、最初の2週間のうちに、自分が出てみようかなと思う授業を2つまで試せるということです。試してみても、こっちのほうがいいなという授業を選んで、4月19日以降の登録期間に登録するということになります。この履修登録の仕方も後で事務の方から詳しく説明があります。

大学生になりますと、皆さんは一人一人が一個の人間、人間というのは当たり前ですが、成人、大人として扱われます。大人として扱われるということは、自分の自由があるということと同時に、責任があるということでもあります。したがって、今言ったような履修登録を忘れちゃった、ごめんねでは済みません。忘れていたいくら勉強しても単位は与えられないということになります。これからは厳しい大人の世界に入っていくのだというように心にとめておいてください。

では大学生になると自分の自由があるというのはどういうことでしょうか。勉強に関して一番大きな自由は、自分で時間割が決められるということです。100%自由ではありませんが、一人一人が自分の時間割を作って、今後4年間、1年ずつどのような勉強を自分にしていくのか、自分の中身をどう形作っていくのかということをも自分自身で決めていけるということです。

では、その時間割をどうやって作るかということは今から説明してみたいと思います。

スクリーン上に時間割作成上の4つのポイントが書いてあります。1番目は、自分の学部学科の卒業要件を確認すること。2番目は、クラス指定科目の履修の有無を決定すること。3番目は、空いている時間帯（大学では時限と言います）に自由選択科目を入れること。そして4番目が、自分の学部の履修制限を確認することです。ただこう書かれても、皆さんにとっては、卒業要件やクラス指定って何のこと、履修制限ってどういうことなの、いっぱい勉強したらだめなのというように、わからない言葉がずらっと出てきています。一つ一つ見ていきましょう。

まず卒業要件ですが、それは卒業するために4年間で取得しなければならない単位（合格した科目に対して与えられる数値のことで、授業ごとに1単位あるいは2単位が与えら

れます)の合計のことです。今日は理学部、医学部、薬学部、農学部の人たちが来られていると思いますが、理学部の方は先ほど出しておいてくださいと言いました手引きの149ページ、150ページあたりを見てください。医学部の方は151ページ以降、薬学部の方は154ページ、農学部の方は161ページから164ページで、自分の該当する学科を見てください。

説明の都合上、医学部について説明させていただきますが、例えば151ページ、医学部医学科というところを見てもみますと、卒業までに修得すべき全学共通科目の単位数とあり、一番下に合計52単位以上と書いてあります。先ほど話にありましたとおり学部によって少し違いはありますが、総計では130単位ぐらいを卒業のために取る必要があります。つまり52単位を全学共通科目で取って、残りを専門科目で取るということになりますから、全学共通科目が40%弱ぐらいの割合を占めているということが言えます。

その全学共通科目が5つの群に分かれて書かれているのがわかりますか。一番上に人文・社会科学系科目群、2つ目が自然・応用科学系科目群、3つ目が外国語科目群、そして4つ目が現代社会適応科目群というふうに分かれています(もうひとつ拡大科目群というのがあります)。もう一度前に戻ってもらうことになりますが、「手引き」の7ページを見てください。ここから全学共通科目で提供されている授業科目が並んでいます。先ほど言いました人文・社会科学系科目の授業は7ページから14ページまでであるわけです。ですから、その中から人文科学系、社会科学系の科目をいくつか選んで、それぞれの学部に必要な単位を選ぶということになります。

7ページの表の一番上を見てみてください。「哲学I」と書いてあります。それを横に見ていきますと、開講は前期にあって、月曜の5時限目にあり、先生の名前はこれこれですと書いてあります。そして一番右側に、ページとして40というのが書いてあります。この40というページは皆さんに配られた非常に分厚い本の40ページに当たるということです。

全部読んでいる暇はありませんが、ちなみに40ページをあけていただけますでしょうか。分厚い本の40ページです。そこの左上を見ていただきますと「哲学I」というのがあり、そこにシラバス、つまりどんな授業を、どういう目標を持って先生がされるのか、成績評価の仕方、合格・不合格の決め方はどうか、というようなことが書かれています。ですから、「手引き」の7ページ以降で、これこれの授業がおもしろそうだとチェックしたら、一番右の何ページというのを見て、それに対応する分厚い本の中のページで授業の内容を確認するという作業になっていくわけです。

卒業要件に関してはよろしいでしょうか。卒業のために必要な単位ということで、何々以上と書いてありますから、それだけしか取れないということではありません。自分はもっと勉強したいのだという人は60単位でも70単位でも取っていただいて結構です。また1回生と2回生の間しか取れないかということ、そうでもありません。例えば4回生になって時間があるからという理由、あるいは自分は医者になるのだけれども、哲学のことを勉強しておきたいというので4回生になってから、もし時間が許せば取っていただいても結構です。ただ、最低必要な単位数を卒業要件と言っています。

では、2つ目のポイントであるクラス指定科目というものの説明に移りたいと思います。「手引き」の69ページをあけてください。69ページを開きますと、折り畳みになってい

て、横にずらっと、一番左側が総合人間学部、一番右側が農学部となっています。自分の関係するのが農学部だったら農学部の4組の人は農の4と書いてあるところを上から下へずっと見ていただいたらいいのですが、説明の都合上、医学部の4組というのをスクリーン上に出しています。この表はタイトルにクラス指定科目とあるとおり、例えば医学部4組ならどんな授業があらかじめクラスの指定として決められているのかということを示してあるわけです。先ほど時間割を作るのは完全に自由ではありませんよと言いましたが、それはこのことを指しています。例えば医学部4組の人は、Eと書いてあるのは当然英語ですが、英語は月曜日の3時限目に開かれている医学部4組用のクラスを必ず受けなければいけないということです。自分は月曜日の3時限目というのはお昼ご飯の後で眠たいから嫌だとか、別の時間帯を取りたいとか言っても、それはだめです。医学部4組の人は月曜日3時限目の英語の授業を取る、こういうことがあらかじめ決まっています。これは京都大学という大学は非常に大きい大学で、新入生3,000人ぐらいが入ってきますので、それだけの数の学生にきちんと秩序立てて英語なりその他の科目なりを授業していくためには、最低限これぐらい決めておく必要があるという理由からです。そのほか、医学部4組でドイツ語を取った人は火曜日の5時限目にそれが入っています。それから数学、そのほかも同様に決まっています。そのほか何も書いてない場所がありますが、そこが基本的に皆さんが自由に使ってもらっていいコマ（つまり時間帯）ということになります。

医学部の4組でDのほかにFとかCとかいうのが書いてありますが、Fがフランス語、Cが中国語に当たります。ドイツ語を取った人は特にフランス語のクラスを取る必要はありませんし、中国語のクラスを取る必要がないので、木曜の5時限目は実は空いていることになるわけです。自分が何を取っているのかというのを確認して、自分の空いているコマを確認してください。このクラス指定の科目については、「手引き」の71ページ以降にリストアップされていますので、そこで確認することもできます。

さて第3のポイントは、まさに今言ったような空いている時限に自由選択科目を入れることでしたので説明の必要はないでしょう。時間割作成上の第4のポイントは、自分の学部の履修制限を確認することでしたが、その履修制限とはどういうことかを最後に説明しておきたいと思います。

スクリーンを見ていただきますと、「平成25年入学者から履修登録に上限が設定されている」、「各学部により上限は異なるので注意」と書いてあります。先ほど卒業要件について見てもらったページを確認していただきますと、そこに書いてあります。ちなみに医学部、理学部、薬学部、農学部の皆さんは30単位を前期、後期ごとに上限とするということになっています。先ほど喜多先生のほうから、5コマ×5日で25コマあるから全部取るなんていうやり方はだめだよ、大体15コマ前後ぐらいを取ってくださいよという話がありましたが、実は履修の上限というのを決めているのは、皆さんが自然とそのぐらいしか授業を取らないように学部で上限を決めているということです。ここには平成25年入学者からと書いてあります。ですから、皆さんの先輩方には、こういった上限は設けられていませんでした。それから私も先ほどの喜多先生も所属している国際高等教育院というのも、今年から始まったという話がありました。今年から、つまり皆さんから、京大は京大生にきちんとした教養を身につけさせるのだという決意を新たにされたわけです。皆さんは非常に勉強させられることになります。よろしいですか。勉強させられることになる

のに、取れるコマ数は減るのです。どういうことかわかりますか。つまり一つ一つの授業を、授業を聞いているだけではなくて、家へ帰ってから自由な時間に、90分の授業だったら少なくともその2倍か3倍ぐらいの時間をかけて勉強しないとだめなようにやるぞと先生方は意欲に燃えているだろうと思います。そこまで燃えていない先生もいるかもしれませんが、大学としてはそういうつもりで、今年から動き始めました。したがって、皆さんこれからサークルに入ったりクラブに入ったりするかもしれませんが、先輩のアドバイスは一切無視してください。彼らは旧人類です。皆さんから新しい京大が始まっているのです。先輩が「こんな授業取るなよ」とか言っても耳を貸さないでください、悪魔のさきやきとっておいてください。本当に新しいシステムが今年から始まっているのです。履修制限についても、学部ごとに異なっていますので、自分の該当する学部の説明をしっかりと読むようにしておいてください。

私の話は大体これぐらいですが、先ほど時間割の作成について、空いている時間に自由選択科目というのを取っていくと言いましたが、もちろん今日お話ししているのは全学共通科目だけです。ひょっとしたら理学部などにおいては学部科目が1回生に入っている可能性があります。それは皆さんご自分の責任で、自分の学部のガイダンスできっちり確認しておいてください。よろしいですか。学部の授業が1回生、2回生にまでおりてきている可能性がありますので、そのこともきっちり確認してください。

それから、医学部の方は、2回生終了までに全学共通科目の必要単位は必ず取っておきなさいということが書いてあります。取っておかないとどういうことになるのかは、医学部のガイダンスでしっかりと聞くようにしておいてください。よろしいですね。

では最後に、実は余り言いたくないことなのですが、不正行為について一こと言っておかなければなりません。皆さんは京都大学に入学された方なので、すぐれた方ばかりなのですが、どうしても心にすきができて、わからない問題を隣の人の答案をのぞいてカンニングしてやろう、あるいは何か自分で小さな紙に答案を書いておいて、それを見てやろうなど（以前、その紙を見つけれられたのでそれを飲んでしまった学生がいましたけれども）、そういったことは不正行為に当たります。また、大学の授業ではレポートという形で試験のかわりにする授業もあります。レポートの場合は、例えば有名な作家とか、評論家とか、あるいは学者の文章をインターネット上からそのままコピーして自分のレポートに使うことは、やろうと思えばできます。しかし、その場合は必ず出典を書くようにしてください。出典を書かずに、自分があたかも書いたようにレポートの中に入れますと、これは剽窃という行為に当たります。それから、有名な学者でなくても、友達あるいは先輩とかの書いた文章をそのまま見せてもらう、それを使うといったことも剽窃に当たりますし、それを見せた本人も剽窃の共犯者ということになります。先ほど、皆さんは今日から大人として扱われる、成人として扱われると言いましたが、これはその裏面です。こういう行為をした場合の責任もきちんと皆さん自身でとってもらおうということになるので、気をつけておいてください。

ちなみに、「1. 不正行為をすると…」の下を見てください。こんな脅かしがあるからやめろという意味ではありません。立派な人間としてやめてほしいのですが、当該年度的全履修科目の成績、例えば20個ほど授業を合格したと思っても、1つでもこういうことがありますと全て無効になります。これは学部によってもっときついところもありま

すので、気をつけてください。絶対に不正行為をしないようにしてください。

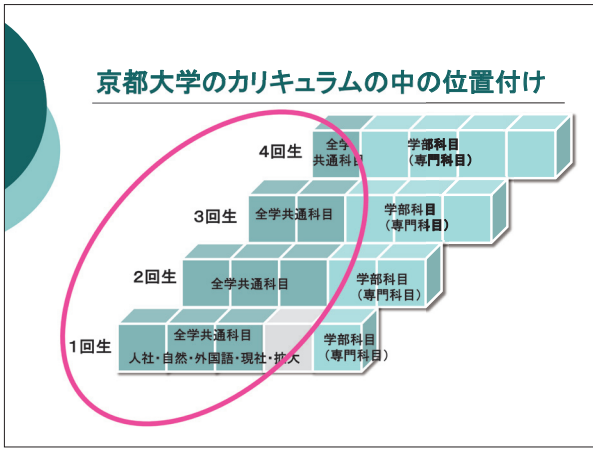
最後に、授業の部屋についてですが、皆さんはもう気づいているかと思いますが、京都大学はとてつもなく大きな大学です。大学のキャンパスは農学部のキャンパスから医学部のキャンパスまで細長く、あるいは横に広く続いています。全学共通科目が行われる教室はおおよそ吉田南キャンパスというところにありますが、その中でも建物が複雑に建てられています。そこで、教室の名前に一々建物の名前を全部書いていますとものごく長くなりますので、今、スクリーン上にありますように、だいたい2文字ぐらいの略語を使って示しています。1 共、共東というふうです。このことの説明は手引きの 68 ページにありますので、今後、この授業を取ろうと思ったときに、その部屋の表示が 1 共 12 とか書いてあったら、それは吉田南 1 号館ということだというふうに理解してください。それぞれの建物の配置図その他は 201 ページ以降のところに詳しく書いてありますので、それを見てください。

私のほうからは以上です。京都大学という大学は非常にすぐれた大学で、京都大学にいる先生方、研究者たちは、皆さん国際的にも認められているようなすぐれた人たちばかりです。そういう第一線の研究者から教養の科目まで学べるというのは、京都大学の特徴でもあります。ぜひ全学共通科目をしっかりと履修するようにしてください。ありがとうございました。

※4月4日(木) 理学部、医学部、薬学部、農学部を対象に実施したものをまとめたものである。

新入生ガイダンス 全学共通科目 の履修について

国際高等教育院 多賀 茂



履修に当たっての重要なポイント

- 以下の3冊をよく読むこと
 - 「全学共通科目履修の手引き」
 - 「全学共通科目授業内容」
 - 「全学共通科目拡大科目群少人数教育科目(ポケット・ゼミ)」
- KULASISを使いこなすこと

授業日程など

平成25年度 全学共通科目授業日程

- セメスター制
 - 前期:4月8日から
 - 後期:10月1日から
- 集中講義
- 曜日の振り替え
- 授業時間
 - 1コマ:90分

各群について(その1)

- 群は5つに区分されて開講されている。
- 人文・社会科学系科目群・・・6つの系に区分

哲学・思想系、歴史・文明系、
芸術・言語文化系、行動科学系、
地域・文化系、社会科学系
- それぞれの系列は順次性を示すため3つに区分

基礎論、各論、ゼミ等

各群について(その2)

- 自然・応用科学系科目群・・・自然科学系、理系学部の場合は、基礎教育科目

数学、物理学、化学、生物学、地学
- 外国語科目群・・・10か国語の科目が開講

英語
初修外国語・・・ドイツ語、フランス語、中国語、
ロシア語、イタリア語、スペイン語、朝鮮語、
アラビア語、日本語(外国人留学生用)

各群について(その3)

- 現代社会適応科目群・・・4つの系列に区分

情報系科目、健康科学系科目、環境系科目、
法・倫理コンプライアンス系科目
- 拡大科目群・・・6つの系列に区分

スポーツ実習科目、ポケット・ゼミ、
カルチャー一般科目、キャリア支援科目、
国際交流科目、単位互換等科目(大学コンソー
シアム京都単位互換科目を含む)

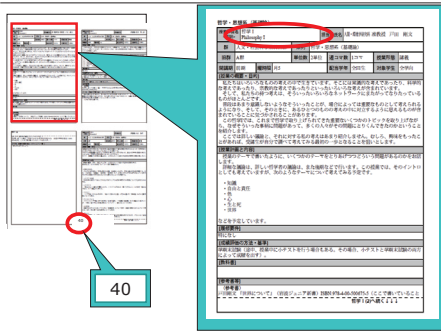
科目一覧表について (P6~)

2. 全学共通科目授業科目一覧

平成24年度入学者は、科目名変更について、この表の「備考欄」を参照してください。
平成25年度以前入学者は、科目名変更について、この表の「備考欄」及び(KULASIS)掲載の「平成23年度以前入学者の授業科目一覧」を参照してください。

| 科目名 | 所属 | 履修 科目 | 担当教員 | 学年 | 学期 | 単位数 | 科目群 | 備考 | 旧群 | 頁 |
|------------------|----|----------|--------|----|----|-----|-----|------------------|----|----|
| 人文・社会科学系科目群 | | | | | | | | | | |
| 哲学系(基礎論) | | | | | | | | | | |
| 哲学I | 前 | 前 | 伊田 朝文 | 全 | 全 | 1 | 2 | 「哲学基礎論Iを科目名変更 | A群 | 40 |
| 哲学II | 前 | 次 | 松本 豊二朗 | 全 | 全 | 1 | 2 | 「哲学基礎論IIを科目名変更 | A群 | 40 |
| 哲学III | 前 | 次 | 伊田 朝文 | 全 | 全 | 1 | 2 | 「哲学基礎論IIIを科目名変更 | A群 | 41 |
| 哲学IV | 後 | 前 | 伊田 朝文 | 全 | 全 | 1 | 2 | 「哲学基礎論IVを科目名変更 | A群 | 41 |
| 哲学V | 後 | 次 | 松本 豊二朗 | 全 | 全 | 1 | 2 | 「哲学基礎論Vを科目名変更 | A群 | 41 |
| 哲学VI | 後 | 次 | 松本 豊二朗 | 全 | 全 | 1 | 2 | 「哲学基礎論VIを科目名変更 | A群 | 42 |
| 健康学I | 前 | 前 | | 全 | 全 | 1 | 2 | 「健康学基礎論Iを科目名変更 | A群 | 42 |
| 健康学II | 前 | 次 | | 全 | 全 | 1 | 2 | 「健康学基礎論IIを科目名変更 | A群 | 42 |
| 健康学III | 後 | 前 | | 全 | 全 | 1 | 2 | 「健康学基礎論IIIを科目名変更 | A群 | 43 |
| 健康学IV | 後 | 次 | | 全 | 全 | 1 | 2 | 「健康学基礎論IVを科目名変更 | A群 | 43 |
| 健康学V | 前 | 前 | | 全 | 全 | 1 | 2 | 「健康学基礎論Vを科目名変更 | A群 | 43 |
| 健康学VI | 前 | 次 | | 全 | 全 | 1 | 2 | 「健康学基礎論VIを科目名変更 | A群 | 43 |
| 備考欄 | | | | | | | | | | |
| 「哲学基礎論I」を科目名変更 | A群 | 40 | | | | | | | | |
| 「哲学基礎論II」を科目名変更 | A群 | 40 | | | | | | | | |
| 「哲学基礎論III」を科目名変更 | A群 | 40 | | | | | | | | |

「全学共通科目授業内容」



全学共通科目全般に関わる最重要事項

P32～P37をしっかりと読んでください。

- KULASIS・掲示板について
- クラス編成・授業時間等について
- 同一科目の複数履修について

科目の履修の仕方

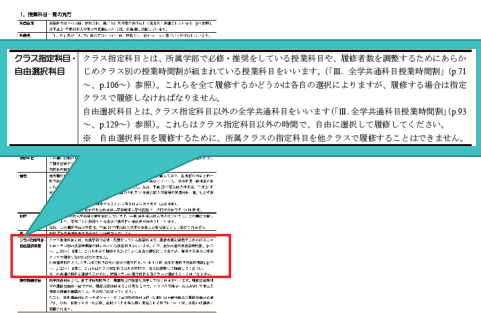
膨大な科目群から科目を選ぶ

- ➡ まず考えるべきは、
- 卒業要件との関係
 - 「クラス指定」
 - 履修上限

卒業要件との関係

- P143～P164参照
- 学部科目も含めたより詳細な卒業要件を併せて確認すること

クラス指定科目について① (P6)



クラス指定科目について②

クラス指定科目について③ (総人・文・教育・法・経済)

履修制限について

- 平成25年入学者から履修登録に上限が設定されている。
- 各学部により上限は異なるので注意。
- P143～「各学部の修得すべき全学共通科目の単位」で確認。

時間割作成上のポイント

1. 自分の学部・学科の**卒業要件を確認**
2. クラス指定科目の履修の有無を**決定**
3. 空いている曜時限に**自由選択科目を入れる**
4. 自分の学部の**履修制限を確認**

クラス指定科目は全部履修しなければいけないのか？

※クラス指定科目のうち、選択した科目のみを履修すればよい。

| 曜時限 | 講義コード | 授業科目 |
|-----|---------|-------------------|
| 月4 | 8131004 | ドイツ語IA(文法) D1104 |
| 月4 | 8237002 | フランス語IA(実習) F1202 |
| 月4 | 8621003 | スペイン語IA(文法) S1103 |
| 火3 | 8007107 | 英語IA E1W07 |
| 火4 | 8235002 | フランス語IA(文法) F1102 |
| 水3 | 8007007 | 英語IA E1R07 |
| 木2 | ※ | スポーツ実習IA |
| 木3 | 8133004 | ドイツ語IA(実習) D1204 |
| 木4 | 8623003 | スペイン語IA(実習) S1203 |

P71~

別のクラスの「クラス指定科目」はとれない

「クラス指定科目」は、必ず指定されたクラスでとること

ドイツ語のクラス指定は
月曜4限か……

でも、その時間は法学
をとりたいし、
ドイツ語は別のクラス
の金曜1限でとろう。



学部専門科目の時間割にも注意

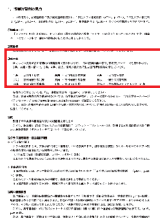
P69の「早見表」は、全学共通科目のみを記載

| 時間 | 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------|------|---|----|----|------|---|
| 1 時間目 | | | | | 学部専門 | |
| 2 時間目 | | | | | | |
| 3 時間目 | | | 英語 | 英語 | ドイツ語 | |
| 4 時間目 | ドイツ語 | | | | 学部専門 | |
| 5 時間目 | | | | | | |

教室について①

吉田南構内建物名

- 1 共…吉田南 1 号館
- 共東…吉田南総合館東棟
- 共西…吉田南総合館西棟
- 共南…吉田南総合館南棟
- 共北…吉田南総合館北棟
- 2 共…吉田南 2 号館
- 4 共…吉田南 4 号館
- 総人…総合人間学部棟
- 情報メ…学術情報メディアセンター南館



P68

教室について②

P202 京都大学吉田キャンパス建物配置図

P203 吉田南構内建物等配置図

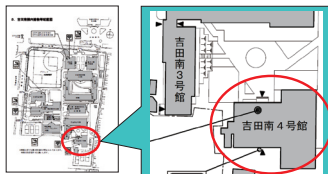
P204~ 吉田南構内教室等配置図

教室について③

P71~P141

| 曜時限 | 講義コード | 授業科目 | 群 | 開講期 | 担当教員 | 教室 |
|-------|---------|------------------|----|-----|---------|-------------|
| 月2 | 4912001 | 線形代数A | 日群 | 前期 | 高峰 金久 | 4棟12 |
| 月3-月4 | 6102001 | 基礎化学実験 | 日群 | 前期 | 津江 広人 他 | 化学実験室(2共) |
| 月5 | 8007001 | 英語IA E1R01 | C群 | 前期 | 前川 淳子 | 1共20LL |
| 火2 | 6012001 | 基礎有機化学A | 日群 | 前期 | 田村 剛 | 1共33 |
| 火3-火4 | 6232001 | 地球科学実験A | 日群 | 前期 | 石川 尚人 他 | 理系総合実習室(2共) |
| 火5 | 8131001 | ドイツ語IA(文法) D1101 | C群 | 前期 | 久川 美 | 1共33 |
| 水1 | 6212001 | 基礎地球科学IA | 日群 | 前期 | 石川 尚人 | 4共30 |
| 水1 | 6214001 | 基礎地球科学IA | 日群 | 前期 | 酒井 敏 | 4共31 |

P203



その他

- P 38 外国語履修について
- P 54 保健体育科目(スポーツ実習含む)の履修について
- P 57 実験・実習科目
- P 59 少人数教育科目(ポケット・ゼミ)
- P 60 その他、履修登録について、特別な手続きを必要とする科目について

科目の”とりすぎ”に注意！

余裕のない、履修登録をすれば・・・
授業も、予習復習も、課題をこなしていくのも大変

↓
サークルにも参加できない？

↓
成績も当然良いはずがなく・・・

余裕を持って、履修登録をしよう。

不正行為について

1. 不正行為をすると・・・

↓
当該年度の全履修科目の成績は全て無効

2. レポート試験について

- 出典の記載なく、他人の文章を剽窃しない。
- 自分が作成したレポートを他人に見せ、それが他の人によって流用された場合も剽窃。

クラス指定科目について③ (工学部)

| 学年 | 工 | | | | | | | | | |
|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 空 | 英語 | | | | | | | | | |
| 月 | 英語 | | | | | | | | | |
| 火 | | | | | | | | | | |
| 水 | | | | | | | | | | |

※クラスの一部分が指定
詳細は掲示する。

ドイツ語

クラス指定科目について③ (理・医・薬・農)

| 学年 | 理 | | | | | | | | | | 医 | | | | | | | | | | 薬 | | | | | | | | | | 農 | | | | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 空 | | | | | | | | | | | 英語 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 月 | | | | | | | | | | | 英語 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 火 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

ドイツ語

(4) コンプライアンスについて

理事・副学長 赤松 明彦



皆さん、こんにちは。学生・図書館担当理事の赤松です。学生・図書館担当とは、厚生補導も含まれますので、これからの皆さんの学生生活を全般にわたって支援したり、間違った方向に皆さんが行かないように注意したりする役目を負っています。さて、皆さんは、「コンプライアンス」という語の意味を知っていますか。そう、「法令遵守」。よく知っていますね。これ、アメリカ語なんですよ。単に法律を守るというだけでなく、例えば企業なり、組織なりが、社会的な信用と責任をかけてなすべきことをなすということを世間に示すのが、コンプライアンスですね。ただ、ここでは、大学に入った皆さんにとってのコンプライアンスについてお話する訳ですから、単に法令というよりは社会的な規範、決まりを守るということはどういうことかということをお話することになります。

皆さんは、これから大学生になります。特に京都大学の学生になるということで、京都大学の学風というのは「自由の学風」とよく言われます。では「自由」とはどういうことかということ、自分勝手に何をしてもよいということでは、もちろんありません。要点を言えば、基本的には自分の判断で自分の行動を行うということです。それには責任が伴っているということをよく理解しながら、自分自身の行動を行うということ。その際に当然、当たり前のこととして、社会的な約束ごと、規範を守る。守らなかった場合には、それに伴って、自分の責任で対応しなければならないさまざまな事態が起こってくるということを、理解した上で行動を行うということです。

そんなことわかっているわ、とみんな思っていると思うのですが、ただ、その当たり前のことをわざわざここで注意しなければならない。そのような注意を行うことが、まさにコンプライアンスということで、今から話す事柄になります。

なぜわざわざこういうことを言うのかといいますと、スライドを見てください。小さい字で余りよく見えないとは思いますが、学生の不幸事についての年表です。「学生」というのは、京都大学の学生ということです。近年ということで、ここには平成 18 年 3 月以降を示しています。平成 18 年 3 月に大きな事件があって、それ以後、京都大学もこのことについて大変厳しい対応をとるようになってきています。学生の処分については、皆さんの手元にある学生便覧の 24 ページの真ん中あたりに、法令の遵守についてという、その下のところに「京都大学通則」というのが出ていますが、そこに規定されています。「第 32 条、本学学規に違背し、学生の本分を守らない者があるときは、総長は懲戒する。2 懲戒に関する手続は別に定める。第 33 条、懲戒の種類は、次のとおりとする」、ということで、譴責・停学・放学の 3 種類があって、この 3 種類しか京都大学にはありません。譴責というのは注意を行うということ、比較的軽いことになりますが、停学、そして放学。放学というのは他の大学における退学に当たりますが、他大学だったら、退学の処分を受けても通常は復学する可能性が残されるのですが、京都大学の場合、

一旦放學されますと、その後は復學の可能性はありません。ですから非常に厳しい処分で、そうした厳しい処分としての放學だけでも、この前の表を見ていただいてもわかりますように、平成 18 年以降、7 人が放學処分を受けています。また、10 人が無期停學処分になっています。

この処分は、単に法律で罰せられたということではなくて、大学としてこういう懲戒処分を行ったということです。法律を犯した者が、法律によって罰せられるということは当然です。しかしこれに社会的な制裁が加わることがあります。社会的な制裁とはどういうことかという、今やネットの時代ですから、何かやったということが新聞報道されると、すぐにそのことを取り上げて、ネット上でさまざまにその事柄が語られるようになる。あること、そしてないことも含めて、うわさになり、さらにそれがどんどん広がったり、あるいはネット上のことですから、もはや消せないような状況にもなったりする。そういう意味で、取り返しのつかない、自分の人生にとっても深刻な結果を引き起こしてしまうわけです。消したいと思っても消せないような状況になる。ある意味これは、理不尽ですけども、これが社会的制裁と言われるものです。

その上加わるのが、大学による処分です。大学による処分というのは、学生の本分を守らないということで懲戒を行うわけです。あるいは別の言い方をしますと、京都大学の名誉を著しく傷つけた者ということで、懲戒処分を受けるわけです。皆さんは京都大学に入ることによって京大生ということになるわけですが、京大生というある種の社会的な位置づけを得た結果、それにふさわしい行動をしなければならないという社会的な責任も負うわけです。京都大学の処分というのは、他大学に比べたら、もしかしたらより厳しいかもしれない。だけど、京都大学は京都大学の考え方で、例えば強制わいせつのようなことを行った者に対しては、人権、特に女性に対する人権という観点から考えてもそれは許されるべきことではないと考えて、放學処分という特に厳しい処分を行います。それは京都大学の判断なのですけども、京都大学の学生となったあなた方が社会的に引き受けているあり方、その責任でもあるというふうに考えてもらいたい。ですから、京大生となるということはそれだけの責任を引き受けるということでもあるのです。

コンプライアンスの話をするときには、まだ未熟な学生たちに対して最初からいろいろなことを要求するのはだめだから、こうやって詳しくコンプライアンスを話すのだという立場もあるのですけれども、私は、京都大学の学生となった限り皆さんは、やはりそれなりのレベルの高い責任を引き受けなければならないと考えています。最近でははやらない言葉ですが、「ノブレス・オブリージュ」という言葉があります。「位高ければ品高し」というふうに翻訳されることもあるのですけれども、要するに社会的にみずから引き受けているあり方に応じて、それにふさわしい自分自身の義務を負わなければならないということです。その点はしっかりと、この言葉は今日初めて聞いたかもしれないですけども、理解して、そういうものなのだと考えて、みずからを律して、これからの大学生活、特に京都大学の学生としての大学生活を自分で自覚的に送っていただきたいというのが、学生・図書館（厚生補導）担当としての私の願いです。

そうでなければ、本当にちょっとした気の緩みか何か知りませんが、とてももったいない結果を引き起こして、その結果、処分を受けるということにもなりますので、そういうことが決してないように、ぜひともみずからを律してこれから大学生活を送っても

raitai to omoimasu.

では話をえます。前のスライドは、京都で犯罪が多発していることを示しています。残念ながら都道府県別で京都府というのは順位が3番目です。隣の大阪府が1番なのですけれども、京都もそんなに安心していただけるほどゆったりした町ではないということです。観光地ですし、実際に生活していてそんなに怖くはなさそうだと思うのですけれども、実は犯罪件数、刑法犯罪もかなりの数が発生しているということです。特に窃盗犯みたいなものが多い。ですから、そんなに安心ばかりはしていただけないということで、これから京都市やその周辺に住まれると思いますけれども、注意してもらいたいです。

ここからが重要な話で、学生便覧の24、25ページでも詳しく注意喚起をしていますけれども、次に、自転車の問題というのをお話ししたいと思います。

京都大学に入られて、見てわかるように、ものすごい数の自転車が校内にあります。周辺道路でも自転車が走り回っています。これから4月、5月の時期、だんだん私のように年をとってきてふらふらと歩道を歩いていると、後ろから音もなくビュッというふうに自転車が追い越して行く。冷やっとなります。あるいは冷やっところか、カバンにぶつかる、足の先をかすめる、下手すれば衝突される。実際、事故も起こっています。ひどいときには転倒事故を起こしたり、お年寄りや、小さいお子さんと接触事故を起こしたりする京大生もいます。自転車というのはその場で話し合うという形で解決することもありますけれども、実際に大きな事故になって傷害事件を起こしてしまう、大けがを相手にさせてしまう。その結果、裁判になるということもあります。これは自分が単に自転車に乗っていて、被害者になるというだけではなくて、自分が加害者にもなるという可能性もある事柄ですので、十分に注意してもらいたいです。

スライドの下のほうに幾つか自転車に乗る場合のマナーを書いています。こんなもの当たり前だと思うのですけれども、ついマナー違反をやってしまうのです。建物や門の陰から急に飛び出さない。そんなことしないと思っていても、授業があと5分ぐらいで始まる、あるいは北部のキャンパスからこの吉田南まで5分で来なければならないとなると、皆やっぱり自転車を飛ばしてしまうのです。そのときに事故を起こしたりもしますので、本当にくれぐれも注意してもらいたいです。スピードを出し過ぎない、あるいは友達と一緒に並んで走らないとか、2人乗りはさすがに大学生ともなればしないでしょうけれども。あるいはこれはよく見かけますが、運転中の携帯電話とか、ヘッドホンとか、あるいは傘を片手でさして走っている。あるいは、信号無視や一時停止無視はしないと自分では思っているでしょうけれども、ときどき思わずやっちゃっているものです。夜間の無灯火、これは頻繁に起こっています。この近辺の警察署のお巡りさんたちは無灯火については大変厳しいですので、無灯火ぐらいと思っても、夜間、職務質問を受けてしまうこともありますので、十分注意してください。それから車道での逆走。これは自分では余り自覚がないかもしれませんが、してしまう。こういうことは決してしないというよりは、自分自身の命を守るためにも、しないでもらいたいです。

同じ自転車でも、学生便覧の25ページに書いてあるのと同じようなものですが、自転車安全利用5則というのが左の枠に囲んで示してあります。これらはごくごく当たり前の事柄です。

それから次に、京都大学は左京区の中では割と大きな敷地を占めているのですけれども、

左京区で起こる軽犯罪というか、窃盗犯とか、要するに自転車にかかわる犯罪の発生率は圧倒的に京都大学の中で、あるいはこの近辺で起こっています。その結果、京都府内で、ほかの人の自転車を使わせていただくというか、勝手に乗ってしまって、警察に検挙されたという人の中には大変多くの京都大学生が含まれています。これは軽い気持ちで、鍵もかかっていないし、その辺にとまっている自転車だし、まだ乗れそうだしというのでちょっとだけ乗ったとしても、それは窃盗、あるいは占有離脱物横領罪という犯罪行為です。軽い気持ちで人の自転車、持ち主不明の自転車に乗ったりしないということ。逆に言えば、自分の自転車には、鍵を2つぐらいつけておいて、ちゃんと防犯登録も行ってという十分な配慮を行った上で自転車には乗るということです。

平成 24 年度無施錠自転車調査状況という、これは学生課という学生支援の部署が、状況調査をやった結果ですが、キャンパスのあちこちで、数多くの自転車が鍵もかけられないまま置かれている事実を示しています。これに対して警察署なんかは、必ず二重ロックをするように、そうやって自分の自転車は守るようにしてください、そして窃盗を防ぐようにしてくださいというお願いをしています。二重ロックというのはなかなか大変かもしれませんが、少なくとも1つは鍵をかけて、自分の自転車はちゃんと自分のものとして守っておくということをしていただきたいと思います。

最後に、ちょっと脅しのようなことを言っておきますと、去年の例ですけれども、自転車で歩行者に接触した事故がありました。これは京都大学ではありませんけれども、この場合、賠償責任として5,000万円を払っているという例があります。だから、保険に入っておいたほうがいいよという話ではないのですけれども、京都大学では学生教育研究災害傷害保険（学研災）というのと学研災付帯の賠償責任保険というのに必ず入るよということをお務部としてはお願いしています。一番下に書いてありますように、京都大学では原則として入学時に全員加入するということになっています。これに入っておくことで、これは自賠責に当たりますから、もし事故を起こした場合に自分自身がとるべき責任を保証することができます。ですから、これはぜひ入っておいてください。これは入学案内等と一緒にその書類が入っていたと思います。

それから、次に移ります。これは学生便覧では26ページの5番あたりに書いている事柄です。飲酒による急性アルコール中毒についてということで、これも皆さんに注意しておきたい事柄です。4月に新入生歓迎会、これはもう既に出られた方もいると思います。通常、新入生を迎えるわけですからアルコールは出さないのですけれども、ちょっとした会合とか、友人同士とか、あるいは先輩たちを交えたお祝いの会なんかでアルコールが出てくるかもしれません。だけど、未成年は未成年者飲酒禁止法というのがありますから、絶対に飲まないし、また未成年には飲ませないということ、何よりもそのことを守ってもらわないと困ります。とにかくアルコールというのは、ほどよく飲めば楽しくなるのですけれども、短時間の間に大量のアルコールを摂取してしまうと急性アルコール中毒になります。それは呼吸困難に陥って、死に至る場合もあります。実際にそういう事例は幾つもあります。幸い京都大学では飲酒で学生が亡くなった例はまだないはずですが、府内の大学では、例えば学園祭のときとか、あるいは5月あたりの新入生のサークルでの歓迎会のときなどに、急性アルコール中毒で1回生の学生が亡くなった例もあります。ですから、まず何よりも未成年は飲まない、そして未成年に飲ませないことが大切です。ここ

に書きましたように、成年であっても例えば一気飲みなんていうバカなことはしない。また、他人にもさせない。最近また一気飲みがふえているような状況もありますので、こういうことは絶対しない。それから、アルコールを全然飲めないという方もいます。そういう人もいるのだということで、無理やり人に飲ますようなことはしない。それから飲酒運転は、たとえ自転車であっても、してはだめということ。そして最後に、万が一、酔いつぶれて、泥酔して介助が必要な人にはそれを行う。あるいは大変な状況になりそうだと思えば救急車を呼んでください。

これもまた私の責任範囲で、救急搬送された学生さんが出ると私のところに連絡が入ってきます。京都大学は一体どんな教育をしているのだ、学生は酒の飲み方も知らんのかということになります。皆さんは新入生で多くが未成年者だと思いますので、まずは飲まないということが大切です。そして、成年に達したら今度はちゃんとした飲み方をすること。11月祭になれば、京都大学はいまだに教員酒場というのがあって、先生が寄附して、学生にお酒を飲ませるといったテントが作られます。そのときには、楽しく酒を飲んで頂いたら結構です。ですから、未成年の間は絶対飲まないということを心に誓っていただきたいと思います。

もう1つ、今度は薬物の問題で、大麻等の薬物乱用の防止の呼びかけです。薬物というのは自分自身の体にとって本当に危険なものなのだと知ってください。皆さんの手元の袋の中に入っている「薬物のない学生生活のために」というのは文部科学省から出しているパンフレットです。ちょっと古いかもしれませんが、どんなものが薬物かということも含めて、かなり詳しく書いてありますので、こういうものを見ながら、薬物というのは基本的には自分自身の体、そして心にとんでもない悪影響を及ぼすのだということを、まず知ってください。しかも中毒症状を呈するわけです。常習化してしまったりもします。幻覚を起こすこともあるし、あるいはその幻覚作用の結果、対人関係に破綻を来すということもあります。友人とか家族を失ってしまう、そこから立ち直るためには大変な苦勞をしなければならない。しかも法律でも罰せられる。誰もそんなことしようとは思っていないと思いますが、ここに「薬物乱用のない学生生活を」というふうに書いてありますけれども、絶対に手を出さないことが肝要です。

次に、ネットワークシステムの利用上のマナーの問題です。これは最近の皆さんなら、よくわかっていると思いますが、特にインターネット上で他人を誹謗したり中傷したりすることをしてはならないということです。書き込んでいるときは非常に軽い気持ちで書き込んでいるのでしようけれども、それがとんでもない影響を及ぼすということもあります。これについては、別にまた情報教育の中でも注意喚起がなされると思いますけれども、まず、軽はずみな書き込みは行わないということ。それは人を傷つけるし、自分自身をも傷つける。非常に軽い気持ちで書き込みをするのですけれども、そのことは実は非常に重大な、基本的な、ある種の社会的な規範に対する逸脱である、あるいは人に対する人権侵害になり得るということを理解しておいてもらいたいと思います。

次に、さらにもう1つ重要なことがあります。それはカルトについてです。今からここでお話する事柄は、京都大学のキャンパス内での被害の実例に基づいている事柄です。新学期のシーズンになると、今日もクラブの勧誘が盛んに行われています。文化系であれ体育会系であれ、自分の気に入ったクラブに入ったら大学生としての生活は大変楽しいも

のになると思いますし、自分自身の社会的な経験の場というのもそれによって広がりますので、大変いいことだと思うのですけれども、その一方で、同じような形でカルトと呼ばれるものの活動があることには注意してもらいたいです。

カルトというのは何かというと、もちろんある種の宗教のあり方ですので、思想・信条・信教の自由というのは当然憲法で保障された事柄です。それについてどうこう言うことではありません。宗教を布教するというのも、反社会的な行為をとらないのであれば、社会的に認められた当然の事柄なのです。しかしこのカルト団体という団体は、最終的には非常に反社会的な活動を行うという、そのことが裁判所によっても認められている団体です。その団体がさまざまな、言ってみれば隠れ蓑、カモフラージュしながら勧誘を行うという場面が、残念ながら大学の中でときどき見かけられるのです。それは学務部のほうでも注意していますので、そういうことがあればその団体に対して注意しますし、あるいはもしそういうことに遭いそうになったら、あるいは遭ったら、学務部まで来て事情を話してもらったら必ず対応します。まずは、ちょっとおかしいなと思えばそこには積極的にかかわらずに、すぐに逃げる、あるいは人に相談する、学務部のほうに来てもらうということが大切なことです。通常はサークル活動の一環のような顔をして、例えばアンケートをとらせてよということで、個人情報をもろに知るといって勧誘を始めます。名前はとか、何に興味があるとか、勉強大変だよ、何か教えようかという形で、趣味のこと、あるいは勉強のことについて話を持ち出しながら、住所や氏名を聞いて、ちょっとよかったらこのそばにあるみんなが集まっている場所に来ないとかいう形で勧誘を始めますので、怪しいと思えば絶対に参加しないことです。

勧誘の際の特徴というのは、そこにいろいろ挙げましたけれども、うまいこと新入生が1人でいるときを狙って、数人で声をかけてきます。この吉田南キャンパスでも、以前はたまたま見かけることがありました。そしてアンケート調査と称して個人情報を知らせようとします。それから、ボランティアとか大学のためとかいろんな目的、何かうまい話しかけ方をするのですけれども、きちっとした自分たちの活動の内容については話さないということがあります。また、よくあるやり口としては、うまく相手の関心の中に入り込んで、次は相手の不安をあおるとか、いろいろなうまい心理操作を行ってきます。ですから、嫌だなとか、少しでも変だなと思えば、友人や先生や、あるいは学務部のほうにぜひ相談してもらいたいと思います。とにかく非常に巧妙な形で活動を行います。京都大学でも、そういう団体の活動が見られますけれども、学務部として把握している限りは、例えば宗教としての活動については別に何か言うわけではありませんが、おかしい勧誘の仕方とか、あるいはいろいろな学生から苦情が出ているとか、あるいは問題行動が発見されたという場合には注意を行ったり、活動をやめさせたりしているところです。

カルトの問題は、今、日本中の大学で非常に注意している事柄ですので、少し詳しく前のスライドでは書いています。最後に、カルト団体に入会しないためにということで注意しておきますと、勧誘時の団体名や活動の説明と実際の団体名や活動の実態が違うサークルは要注意ということで、これは要注意といってもなかなかわからないと思うのですけれども、例えばビラを持ってきて、いろいろな名前でも勧誘活動を行っているのですけれども、実態は実はこうだということ。そういうことは少しご自身が注意していれば、自分の身の回りでも京都大学でいろんな形で注意喚起しています。あるいは京都大学新聞でも記事を

出してくれていますので、そういったものを参考にして注意してもらいたいと思います。それから、おかしいと思ったら勇気を出して断る。勧誘者はよい人なので断ると傷つけてしまうなどと考えなくてよろしい。相手は何人ものひとに断られ続けているので、断っても問題ありません。断固として断るということです。それから、繰り返しますが、友人や家族、大学にすぐに相談してください。それから、個人情報に既に知らせてしまった結果、メールでの勧誘が頻繁に来てしまうとか、あるいは自分の身の回りで何かいつも見られているみたいとか思い始めたら、すぐに学務部に相談しに来てください。何も大学の中だけではなくて、さまざまな救済措置をとることができますし、あるいは京都大学にも弁護士さんがいますし、社会的な活動を行っている協力団体もありますので、ぜひ注意してもらいたい。ちょっとしつこいぐらいに言っていますが、本当に注意していただきたいと思います。

それから、学生便覧 27 ページの真ん中以下には、悪徳商法にだまされないために、キャッチセールス、アポイントメントセールス、マルチ商法、振り込め詐欺、架空請求詐欺といったことが書いてあります。これはもちろんこういう被害に遭わないということであるとともに、気楽な気持ちで、いい稼ぎのアルバイトがあるよとか言われて、自分が加害者になる場合もあります。ですから、こういうことにも注意していただきたいと思います。

最後に、コンプライアンスとは別ですが、封筒の中に『地震対応マニュアル』というのが入っていると思います。これからの日本のことを考えれば大変重要なことなので、触れておきたいと思います。これはリスク管理の面から、大学側としてはぜひ注意してもらいたいという事柄です。それから、皆さんの机の上に「ワカメご飯」とか何かの非常食が置いてあります。記憶にも新しいかと思いますが、2011年3月11日に東日本大震災が発生しました。我々の身近なところでは、1995年に発生した兵庫県南部地震、阪神・淡路大震災があります。それ以来、2011年までの16年間、とにかく震度6以上の地震というのは7回発生しています。2年に1回は大きな地震が起こっている。京都市内も例外ではなくて、これは有名な話なのですが、吉田神社がありますが、あの階段あたりからも見えているのですが、花折断層というのが走っています。我々が非常に恐れていることは、大きな地震が来て、大きな被害が出ることです。地震被害者に皆さんがなることです。この『地震対応マニュアル』には、そういった場合、地震が発生した際に適切な行動ができるように日ごろから確認しておきたい事柄や、守らなければならないこと、自宅での備え、家族との連絡の仕方など、そういったことが書かれています。ぜひ一読しておいていただきたいと思います。京都大学は大きな大学ですので、もちろん大学の中に備蓄もしてありますし、何か起こった場合には、そのときに学生諸君に対しても適切な対応をとりますけれども、個人ひとりひとりのそのときの行動も大変重要ですので、ぜひそこに入っている『地震対応マニュアル』を読んでおいていただきたいと思います。

以上お話ししました、様々なことに留意して、これからの4年間あるいは6年間、さらにはその先の学生生活を送っていただきたいと思います。どうもありがとうございました。

※4月2日(火) 総合人間学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部を対象に実施したものをまとめたものである。当日使用したスライドは掲載省略。

Ⅲ. 調査の概要

(1) 質問項目

| |
|--|
| あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください |
| 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？ |
| 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育として どんなことを学びたいと思いますか？ |
| 本日のガイダンスについての感想（内容、時間、その他）を聞かせてください。 |

(2) 実施方法

平成25年4月2日（火）～4日（木）の3日間に、国際高等教育院が実施した新入生ガイダンスの際に記名式のアンケート調査を行い、全学部合わせて2,582名（提出率86.6%）の提出があった。このアンケートの内容は、2回生進級時に行う2回生進級時アンケートの際に各自に通知し、自分の入学当時の抱負、期待を振り返ってもらうこととしている。

| 学部・学科 | | 在籍者数 | 提出者数 | 提出率 |
|--------|-----------|-------|-------|--------|
| 総合人間学部 | | 125 | 106 | 84.8% |
| 文学部 | | 227 | 210 | 92.5% |
| 教育学部 | | 62 | 55 | 88.7% |
| 法学部 | | 338 | 276 | 81.7% |
| 経済学部 | | 255 | 230 | 90.2% |
| 理学部 | | 315 | 230 | 73.0% |
| | 医学科 | 112 | 86 | 76.8% |
| | 人間健康科学科 | 152 | 146 | 96.1% |
| 薬学部 | 薬科学科 | 54 | 54 | 100.0% |
| | 薬学科 | 31 | 29 | 93.5% |
| 工学部 | 地球工学科 | 194 | 154 | 79.4% |
| | 建築学科 | 82 | 68 | 82.9% |
| | 物理工学科 | 241 | 215 | 89.2% |
| | 電気電子工学科 | 137 | 124 | 90.5% |
| | 工業化学科 | 243 | 218 | 89.7% |
| | 情報学科 | 94 | 87 | 92.6% |
| 農学部 | 資源生物科学科 | 98 | 86 | 87.8% |
| | 応用生命科学科 | 50 | 48 | 96.0% |
| | 地域環境工学科 | 40 | 36 | 90.0% |
| | 食料・環境経済学科 | 36 | 28 | 77.8% |
| | 森林科学科 | 59 | 58 | 98.3% |
| | 食品生物科学科 | 38 | 38 | 100.0% |
| 合 計 | | 2,983 | 2,582 | 86.6% |

IV. アンケート回答

京都大学入学に際しての抱負について、各学部の提出者全員分をそのまま記載した。

※ 修正を加えず、誤字・脱字もそのまま記載している。

※ 判別が不可能な文字については、代替文字として「■」を入力している。

- (1) 総合人間学部 (30 頁～)
- (2) 文 学 部 (35 頁～)
- (3) 教 育 学 部 (46 頁～)
- (4) 法 学 部 (49 頁～)
- (5) 経 済 学 部 (63 頁～)
- (6) 理 学 部 (74 頁～)
- (7) 医 学 部 (85 頁～)
 - 1. 医 学 科 (85 頁～)
 - 2. 人間健康科学科 (89 頁～)
- (8) 薬 学 部 (97 頁～)
 - 1. 薬 科 学 科 (97 頁～)
 - 2. 薬 学 科 (99 頁～)
- (9) 工 学 部 (101 頁～)
 - 1. 地球工学科 (101 頁～)
 - 2. 建 築 学 科 (108 頁～)
 - 3. 物 理 工 学 科 (111 頁～)
 - 4. 電 気 電 子 工 学 科 (120 頁～)
 - 5. 工 業 化 学 科 (126 頁～)
 - 6. 情 報 学 科 (135 頁～)
- (10) 農 学 部 (140 頁～)
 - 1. 資源生物科学科 (140 頁～)
 - 2. 応用生命科学科 (144 頁～)
 - 3. 地域環境工学科 (146 頁～)
 - 4. 食料・環境経済学科 (148 頁～)
 - 5. 森 林 科 学 科 (150 頁～)
 - 6. 食品生物科学科 (153 頁～)

(1) 総合人間学部 (アンケート提出率 84.8%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自分の学びたいことを見つけ、しっかり取り組みたい。
- 社会について、さまざまな考えや立場を知り、最終的に子供に自信を持って話せるような自分の価値観を持ちたい。よって社会でのフィールドワークや倫理学などに励みたい。
- もともと心理学を学びたくて総合人間学部を志望しましたが、認知言語などにも興味があり、それらの知識を身に付けて、コミュニケーションや教育について考えたいと思っています。
- さまざまな考え方を知り、それを1つ1つ踏まえて自分の考えをみがく。
- 楽しさを求め、興味をもったことすべてに取り組みたい。
- 様々な人間と出会い、様々なことを学びたい。
- ものごとの多角的な見方を身につける、知識を広げる。身体を動かす。勉強を楽しむ。
- 自分の望む学習ができる充実した環境、さらに、共に学び高上心のある多面的な考え方を持つ仲間を求め、自分の固定観念を外す学びをしたい。
- 人に周辺のあらゆる環境が及ぼす影響、特に住環境が及ぼす影響を学び、研究したい。
- 自分が本当に興味のある学問分野が自分の中ではっきりしていないので、それを見つけるために、教養を高めること。
- 多くの人と知り合い、様々な意見をぶつけあえるような勉強がしたい。
- 一生を通じて学んだり、仕事にできることを見つけたい。
- 世界中の人とコミュニケーションを取って活躍できるように学び、たくさんの人と交流する。
- 全てを求める。ノーベル賞
- 様々な分野を勉強する人達と知り合って、豊かな人間関係を築きたいです。
- 幅広い知識をつけることを求め、日本社会の問題点を解明したい。
- ・勉強 ・サークル活動 ・アルバイト
- 児童心理学や社会学について様々な視点を得たい。
- 自分が好きなことや楽しいと思うことを学びたい。
- あらゆる学問にある程度の興味があるので、総人なりに幅広く、勉強していきたい。また、認知科学に特に興味があるので、力を入れて学んでいきたいと思います。
- いろいろ広く学びたい。
- 常識を疑う。
- 楽しく幸せに生きる。
- 人間や文化について学びたい。あとは合気道とサイクリング(旅)も頑張りたい。
- ・歴史の研究
- 認知情報科学の周辺分野を身に付けたい。
- 幅広い知識と深い洞察力。
- 興味のある分野を幅広く学んでいきたい。サークルやイベントにも積極的に参加していきたい。
- 文系で受験したが、地学に興味がある。だから、地球科学について勉強していきたい。また、文系科目も勉強し、文理に関わらない科目の境界をまたぐつながりを発見していきたい。
- ・自由の学風なので専門のことをいっぱい勉強したい。 ・時間と余裕のある生活をおくりたい。
- 国際的に活躍できるように豊富な知識を得たい。
- 化学の勉強がしたい。
- 自分の興味が向くもの。
- 自然言語処理、思考と言語の関わりあいから、で、結局「心」って「知」ってなによ、という問いに答えたい。客観的であればいいが、まず主観的であつてもつかんでみたいと思う。
- 人間というものを幅広い視点から学び、教養を身につけること。
- 様々な知識を深め充実した学校生活を送りたい。
- ・新しい知識を得たり、様々なことに挑戦したい。 ・人間関係を充実させたい。

- 一言に「対話」です。複雑に入り組んだ現代社会において（特に私は教育に関心をもっているのですが）学校の教育現場においても、「正しい答え」というものはありません。常に相対的なものです。その中で、問題を解決に導いていくためには、お互いが異なる意見を出し合いながら折り合いをつけたり、総合したりしていく力が不可欠となります。だから、私はこの大学で、様々な異質な考えに触れながら、自分の考えに固執しないよう努力し、大いに「対話」をしたいと思います。
- 勉強や部活など様々なことにチャレンジしたいです。友達の輪を広げて、色々な人の考えに触れられたらいいな、と考えています。
- 運動、勉強などいろいろ。
- さまざまな学習・経験をつみ、幅広い教養を身につけ、人間として立派な人になりたいです。学問と部活・サークルの両立を目標にしています。
- 学問の自由を求め、様々な分野の学問に取り組みたい。
- 学問に親しむ。
- ・自由な時間を求め、趣味に打ち込みたい。　・興味のある分野には、常に積極的に取り組みたい。
- 新しい友との出会い。幅広い知識を身につける。ワンランク上の自分へ。
- 勉強とサークルの両立。
- ここでしか出来ない事に取り組んでいきたい。
- ・自分でテーマを決めて、それに向けて最大限の努力をする。　・研究によって社会に貢献する。
- 様々な考えを持つ人と交流し、自分の考え方を広げ、深めたい。
- 様々なことを学び教養を深めたいです。
- 知識と理解。
- 勉強・サークル・バイトなどで視野を広げたいと思います。
- ただなんとなく学ぶのではなく、主体的に、自分で考えて適正な分野を発見できるようにしたいと思っている。高校で行っている勉強のような詰め込み式のものではなく、根本的な理解をしたいと思っている。また、サークル活動などにも取り組み、アルバイトなどを通して社会勉強をしたいと思っている。
- 人間の行動原理の全てを知りたい。
- ・学びたいことを幅広く学ぶ。　・英語のコミュニケーション能力を身につける。
- 物理学やりたいです。
- 学生運動を通して、社会を様々な角度から見たい。自分の政治、経済観を持ち他人に説明できるようになりたい。その為に、できる限り多くの知識、文化に触れて、いろんな人の考え方を知る！！特に外国！！
- 理系文系の枠を越えて広く勉強を行い、一つの物事を様々な視点から見る事ができる力を身に付けたい。
- 何事にも全力で取り組み、生涯必要となる力を身につけたい。
- 自身の教養を深めたい。
- ・幅広い教養　・特に文系科目の専門的知識　・学術英語と留学。
- 多様な分野に手を伸ばしたい。
- ・興味のあることを勉強する。　・サークルで新しいことを始める
- 人間の心理について学ぶため、心理学の研究に取り組みたいです。
- 深い教養が得られる環境。
- 私は京都大学に、未来の糧を求め、自分の夢を叶えるための教養を得ることに取り組みたい。
- 様々な知識を広げ、深めていきたい。
- 文理の別を問わない種々の学問。
- 文、理両系統の知識を結びつけた深く、広い教養を身に付けること。
- 自分の興味に沿った勉強をする。そのために自分が最も興味を持てるものを見つける。
- 幅広い分野の勉強を自由にしたい。
- ・外国語の習得　・将来の職業への手がかりをつかむ
- 社会に貢献する。
- 幅広く学問を学びたい。自分が学びたいと思ったことを学びたい。
- 今まで学んでこなかった分野にとりくんで、自分の世界を広げたい！！特に総人は心理など、未経験の授業があるため、積極的に履習していきたい。
- 幅広い分野の勉強をしたい。日本全国から来た様々な人の話を聞いて、自分の視野を広げたい。京都ならではのことをしたい。

- 高校では理系で受験するために、理数に偏った勉強をしていたので、大学では社会や世界で通用できるように、今まで勉強してこなかった文系の分野の勉強もしてみたいです。
- 文理にとらわれず幅広い教養を身につけたい。
- 様々なことにじっくり取り組んで、自分の本当にやりたいことを追究し、将来に役立てたい。
- 国際理解に役立つことを多く学びたいです。
- ・特にない。 ・とりあえず面白いことを。
- 様々な思想哲学を学んで、新しい価値概念を作り出したい。
- ・語学力の向上。 ・教養を身につける。 ・やりたいことを見つける。 ・国際交流
- 自分の知識を増やし卒業後により良い自分になれるようにする。
- 文武両道で悔いのない生活をしたい。
- 勉強だけでなく、サークルやアルバイトなどの様々な活動に取り組みたい。
- 自由な校風なので、自分の行動に責任をもち、勉強やサークル活動など大学生活を充実させたいです。
- 自ら、やりたいことをすすんで行う。語学力の強化。(英語以外の3つ目)。
- 多様な価値観に触れることで、自らの世界を広げる。教養を広く身につけ、自己の鍛錬に努める。
- 広い教養を身につけた上で、深く理解することを心掛け、自分なりの考えをもてるまでにする。
- 興味の赴くままに、自由に広く学びたい。
- 将来の目標を確定し、実現する。自発的な選択を行うこと。
- あらゆる事に関して思索を深め、実践的な哲学を試みたい。
- 民俗学や風土誌など。
- 様々な学問・人々に触れて自分自身を深くしたい。
- 文系・理系の枠にとらわれず、あらゆる学問を幅広く学びたい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- ・教育学 ・社会学 ・生物学 ・国語
- 高校時代より詳しく知りたかった科目、地理など。
- 人文系の科目にとどまらず、生物を中心に自然科学系の科目も積極的に授業を受けたいと思います。
- 分野にこだわらず自分の知らないこと。
- 考え方を広げられるように多様な分野を学びたい。
- ・教養
- 国際人としての常識を身に付けるだけでなく、今までになかった見方を備えるための基礎を学びたい。
- 社会で生きる上で、どんな人にも認められるような教養を学び、身につけたい。
- ・物理や化学 ・歴史
- 今まで一番興味がなかったことに、少しでも取りくんでみようかなと思った。
- 興味のあることを幅広く学びたい。
- ・色々
- 教養にもとづくユーモアを理解できる国際人になりたいと思いました。
- 海外に出ても堂々と話ができるような使える知識を身につけたい。
- ・英語
- 人と接する能力。
- 全く以前に興味がなかった分野の議義にも参加してあまり関心がなくても考え方や物事のとらえ方の幅を広げていきたい。
- これから決める。
- ・外国語
- 特定の「どんなこと」に還元できないのが教養だと思うので、何とも言えない。
- できるだけ多くのこと。
- ・歴史

- 幅広い知識を身に付けたい。
- 心理学、文学、数学など幅広く学びたい。
- 世界に通用するほどの知識を得ようと思った。
- 地球科学を中心に、幅広く、大学後に大学での専門科目を活かせるようなことを勉強したい。
- 視野を広げられるようなこと。自分が専門でなくても思いがけないところで役に立ったり、これからいろいろなことに興味をもてるような授業。
- 幅広い知識を得たいと思う。
- 今後の社会生活に役立つこと。
- 幅広い分野の学問。
- ・哲学 ・認知科学
- 自分の興味にまかせて身になる知識・スキルを集めたいと思います。「興味駆動」という言葉が私の好きな言葉である“interest-driven-learner”とリンクしていると感じ、興奮しました。
- 学内や地域だけでなく世界で通用する教養。
- 理系・文系問わず広範囲のことを学びたい。
- 語学の勉強をがんばりたい。
- ガイダンスを受けたのですが、まだ何があるのかよく分かりません。帰ってから冊子をよく見ておこうと思います。
- 一生自分の財産となるもの。
- 関心があるものを中心に、多くを学びたいと思います。
- 興味を持った分野の学問。
- 様々な学問分野に触れたい。
- いろいろな分野の事を幅広く学びたい。
- 文理問わず幅広く。
- 自分が興味を持って真剣に取り組むことが出来る分野。
- 今までの高校の学習では学んでこなかった科目を学びたい。(哲学など)理系科目も積極的に履修したい。
- 国際社会で人と交流するために必要な教養。と、自分の興味があること。
- 自分が興味と意欲を持って取り組めること。
- まだ分からない。幅広く学びたい。
- 第2外国語が新鮮なので興味があります。
- 高校では、理系であったので、社会的な学系については深く考えたことがなかったので、哲学的、倫理的な分野についても学びたいと思っている。また、高校では生物Ⅱを履修しなかったので、生物についても学びたいと思っている。
- 世界史もとい世界の文化。(もっとつっこむとしたら、世界の地域別思考の大まかな形を知りたい)
- 世界的に通用する知識と、コミュニケーション能力。
- 様々なことにとりくんでみようと思います。
- 自分の専門からむしろ離れた分野を学ぶことで、人間としての教養を深めていきたい。
- 今までは受験勉強が主な勉強だったので、これからは実生活に役に立つ知識や教養を得たい。また、文系科目にとらわれず、学習したい。
- 今まで、あまり関心を抱いていなかった分野も学んでみたい。
- ・様々な学問の導入部分。 ・主に文系科目に興味がある。
- 幅広く、国際社会に通用する教養を身に付けたい。
- まだわかりません。
- 外国の人々と話すために国際的な教養を学びたいと思います。
- 京大で学んだ者として誇らしく思えること。
- 自分のしたいことを迷いなく学びたい。
- 歴史
- 自分は文型だったので、理系の科目の授業も受けて、文理問わず幅広い知識を身に付けたい。
- 自分の苦手な分野にも興味をもって積極的に学びたい。
- ・哲学 ・マーケティング

- ・哲学 ・宗教
- 興味のあること。(学問の枠をこえて)
- まだ専門が決まっていないから、より広く、いろんな授業から学びたいと思う。やっぱり人間としての教養は大事だし、専門も基礎があって初めて身につくから、難しいかもしれないけれど、広く、深く、学べるよう学習したい。また、いろんな方とお話したいです！
- 自分の興味のある分野だけに偏らず、あまり得意でない分野にも少しは取り組んでみたい。
- 高校の時にあまりやらなかった「歴史」をやりたいです。
- 今まであまり触れなかった理系、科学系にも取り組みたい。
- できる限りたくさん。
- ・思想哲学 ・批判精神
- ・情報の扱い方。 ・語学。
- 興味があり、かつ有益なもの。
- 将来の役に立つこと。
- 自分の興味のある分野を幅広く学びたい。
- 幅広く学ぶことで物事をいろんな方向から考えられるようになればいいなと思います。
- 語学と海外の文化、歴史。
- 理学、法学、文学等広く学びたい。
- 将来人と話をするとき、自分の色として“にじみ出る”ようになることがら。幅広いことにつながっていることがら。
- 文理問わずに、学びたい。
- ・語学(英語、中国語) ・化学、生物學等理系科目→遺傳子研究
- ・古今東西の文化・言語・歴史 ・現代社会の諸問題と解決策
- 特にまだ決まっていない。
- ・ヨーロッパ史 ・ルネサンスの芸術 ・宇宙や地球のこと ・英語
- 国際社会で通用するだけの、外国語の運用能力。

(2) 文学部 (アンケート提出率 92.5%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- いろいろ
- 学際的な研究
- 興味に従って色々なことを学びたい。特に言語学を学びたい。
- ・幅広い知識！ ・客観的思考力！ ・コミュニケーション能力！
・TOEICなどの検定も受けてみたいです。
- 日本もしくは世界の歴史を学び、そこから未来にどう繋げていけるかを考えていきたい。
- 私は、世界の文化・言語・文学に興味があるので幅広い教養と知識を身につけて、グローバル化に対応できる勉強に取り組みたいです。
- 分野に捕らわれず様々なことに挑戦し、自分のcallingにつながる勉強をしたいです。また自分は広島出身なので、自分の進路にかかわらず平和関連のメッセージを発信したいと思っています。そのためにも国際平和に関するゼミには積極的に参加していきたいです。
- 今までにないことを学びたいです。もっと広く興味をもって学んでいきたいです。
- 歴史についての理解をさらに深める。さらに身体を動かす活動にも目を向ける。
- 幅広い知識と、柔軟な発想を追究したい。
- 良い意味での京大生らしさを求めたい。思慮深く、臨機応変で、興味のあることにはとことん熱中する姿勢を目指す。留学してみたい。(イタリア) 哲学を学びたい。近代、現代日本文学の読み方を知りたい。より多くの教授と話して、さまざまな話を聞いてみたい。いろんな学生とも話したい。いろんな考え方に触れたい。
- 学年、性別、国境を超えた交流をして、視野を広げたい。
- 自分の考え方を広め、深めて様々なことに生かせるようにすること。
- ・成長 ・幅広い事物への興味 ・関心に基づく活動
- 自分の関心の向くままに、自由に学び、学問を追究したい。
- 現代社会において人文諸科学がどのような役割を果たせるか学びたい。
- 受験生時代は、合格を目標に点数にこだわった勉強をしていたが、大学では点数にこだわらず、さらに好きなことを勉強できることがとても嬉しい。今までは国文学に興味があったが、外国の文学や哲学にも、浪人の時に興味を持ったので、多くの本を読みたい。でも、勉強だけでなく、サークルにも、頑張っ取り組みたい。
- 高校とは違う、真の学問探求に取り組みたい。
- 驚きって何さ、ということ。
- ・Enjoy ・モラトリアム
- 色々。
- 教養を身に付けたい。
- いろいろ経験したい。
- 語学に力を入れ、興味のある分野を見つけたい。
- 興味のあることを学びたい。
- 好きなときに好きなことがとことん学べるようになりたいです。
- 知りたいことを自由に研究できることを求め、せつかく4年間あるのだから、幅広く勉強したい。
- 自分の関心事に限らず幅広い知識・教養を身につけたい。
- 国際的に活動したい。
- 様々な人に刺激をうけて、やりたいことを欲張る。
- まずは以前から興味があった科目についてより専門的に、より積極的に学びたい。またそれ以外の科目も怠ることなくより広範囲に渡って学びたい。学問以外にもサークル活動などを積極的に行って、自由な学風の下、自分の見聞を広め、将来に役立てたい。
- 自分が将来活躍したい分野を明確にし、その分野の知識や教養を深めたい。

- 自分に合った勉強方法で、1つのことを追求してみたい。
- 専門的な学問を迫及できることを求めている。それゆえ、講義やゼミ等に積極的に参加していきたい。
- 学生が望めば、どんどん学びが深まる場所がいいなと思います。学科をまだ決めきれていないので、多くの先生方のお話をききたいと思っています。
- いろいろ。
- 言語学に関わる研究を行うとともに、中学以来の音楽も続けたい。
- 固定概念に捉われない、分野融合的な勉強がしたいです。
- ・興味のあることを学んで、専門性を高める。 ・何かしら学びたいものを1つ見つける。
- 留学、積極的な国際交流。
- 幅広く教養を深めたい。
- 全国から多くの学生が集まる中で、リーダーシップをやれるようになりたい。
- 様々な活動に主体的に取り組み、多様な価値観の人と関るなかで今後の人生の基盤となる豊かな人間性を確立したい。
- 幅広い知識と教養をもつ社会人になるためにより多くのことを学んでいきたい。
- ・興味のある専門分野を深く勉強し、同時に教養を身につけたい。
 - ・クラブかサークルに入り、スポーツを真剣にしたい。
 - ・今までやった事のないことに挑戦したい。
- 社会の中で自ら動くことができる力を身につけたい。
- 自分の興味あることをさらに深く調べていきたい。
- 自分の興味のあることをとことんまで突き詰める。
- 本当に学びたい学問を見つけ、それを究めたい。
- 広く深い知識と、それを活用できるだけの応用力を身につける鍛錬。
- 様々な分野で優れた人と出会い、自分の世界を広げられるよう努力したい。また自らもそのような人になれるよう、自己を磨きたい。
- 多面的に物事を考えることができ、人格の高い人物になれるように様々な活動に参加してみたい。特に自分が今までしたことのない分野に積極的に参加したい。
- 本当に学びたいことをまず見つける。深い、おもしろい学習、本当の学習をやりたい人として必要な教養を身につけたい。
- 高い志を持つ人々と出会い、様々なことを学んで自身の世界を広げ、一人前の人間になること。
- 自由な生活をし、自由に学びたい。
- 学問でも何でも、自分が打ち込めるものを見つけ、それを追求したい。
- 興味駆動型の勉学に励み、自らの知的好奇心を常に刺激していくこと。
- 国際感覚を身につけたい。勉強、バイトなどの社会経験、遊び、どれも学生時代の貴重な経験だと思うので、それら全部積極的にとりくみたい。
- 心理学を学びたい。
- 勉学と自立した生活の両立をしたい。
- 講義に加え、自学自習、読書、サークル活動、学内イベントを通じて、将来の社会情勢解決の糧になる教養を身につけること。
- 今までにやったことのない学習・研究。学部にとらわれない様々な分野で、理系の専門的な内容のも受けてみたい。
- 社会に出てから、人の上に立てるような人になりたい。良い人間関係、学業、サークルで経験を積む。
- 外国語の学習とその言語を用いる文化について。
- 幅広く、深い人間になりたい。
- 自分の学びたいことを勉強したい。
- 「自由の学風」のもとで、自分が研究したい分野だけでなく、その背景知識となるものや、全く関連性がなくとも自分の興味のある分野について幅広く学びたい。
- 歴史をとことん学びたい。
- 自分のやりたいことをやって、将来何をするかを決めたい。
- 文理にとらわれず様々な科目を勉強し、視野を広げたい。サークル等の活動にも積極的に関わり、人との交流を深めたい。

- 自分が何を勉強したいかまだはっきりしていないので、様々なことに触れ、世界を広げつつ、これだと思
うものを見つけていきたい。そのためにも色々な場所に行ったり多くの人と交流したりしたい。見たこと
のない世界が開かれる体験をできるだけたくさんできたらいいと思う。
- 知識を得るだけでなく、それを人のために使える人間になりたい。人間について深く知りたい。
- ・語学習得 ・教養を身につける。
- 自分の学びたいことを興味関心の赴くままに自由に学びたい。
- とにかく多様な事柄を学んで、多様な体験をしたい！色々幅広く勉強などをこなしたいと思います。高
校まででは学べなかったような科目や、出来なかった趣味などに取り組みたい。
- 高いレベルでの教育を受けること。
- 様々な分野で活躍する人達と出会い、刺激を受けて、自分の興味のあることを深めていきたい。
- 時代ごとに移り変わるものではなく、100年後、200年後にも通用するような知識を身に付けたい。
- 広く一般教養を身につけるとともに、自分のしたいことを思いきり勉強したいです。勉強だけではなく、
アルバイトやサークルなどにも取り組みたいです。
- まずは幅広い内容を学んで、ポケットゼミもふまえて自分の専門を決めていきたいと思います。4年間を
通じて、ひとつのことだけでなく広い分野に興味を持って学んでいくような取り組み方をしたいです。
- TOEIC・TOEFLに挑戦したい。教員免許（英・国・社、高校教師の）をとりたい。
- 自分らしく生きる。
- 「自由の学風」の名のもとに文系・理系関係なく様々な学問を学びたい。大学生活は4年しかないので、
しっかりとした人間関係を築きたい。
- 哲学を研究したい。
- 広く深い知識を身につけたい。特に日本史について色々な勉強をしたい。
- 歴史をやりたい。
- 興味のある分野について深く学ぶ。また、社会で生きていく上で必要な様々な能力を身につける。
- 周囲の人達から様々なことを吸収し、サークルやバイトに取り組み、自分から主体的に物事を行いたい。
- “自由な学風”を基礎とした学習空間において、様々な分野の講義を受け、主体的に国際的な教養を身に
付けたい。
- 地域ごとに存在する文化を広く知り、自分の尺度で測らないようにすること。
- 高校では学びきれない専門的な勉強をしたいと思います。
- 沢山のひとと出会って、様々なことを学び、自己を向上させたいと思います。
- 様々な能力を持った優れた人々に出会うことによって、そこから多様な知識を得ること。
- 興味にまかせて広く学んでいきたい。
- 自分の知らない知識を身につけて、世界観を広げたい。豊かな人生にしたい。そのために、貴学では積極
的に多くの分野に触れていきたいと思う。
- 高校で少し知った現代の思想などをもっと学びたいです。社会人として自立できるように、勉強以外のこ
とも、自分で計画を立てて挑戦してみたいです。また、将来何になるかを決めるため自分の好きなことを見
つけたいです。
- 幅広い教養を身につけ、自ら考えていく姿勢をつくる。
- 他大学では経験できないような貴重な経験ができる機会を求めたい。（しかし、あくまで主体的に機会を求
めることは忘れずにいたい）そうした経験には積極的に参加し、広範な知識を、理解を伴いながら、得て
いきたい。
- 自分を高めること。垣根をつくらず様々なことに挑戦したい。
- 知的欲求を刺激してくれる学問との出会い。また、その学問を究められるところまで究めたい。そして、
それを活かせる将来の進路を模索したい。
- 自分のやりたい学問を見つけ、専念したい。
- 高校で学んだ地歴公民についてもっと深く学びたい。具体的には日本史コースを専攻し、戦国時代のあら
ゆる武将の実績を調べたり、邪馬台国の近畿説・九州説を比較検討して真実を探求していきたい。また教
職に就くために必要な事柄を蓄積していきたい。
- これからの人生を豊かなものにするために、自分が必要とする学習を進め、理解を深めたい。
- 優れた人たちの中で自分も成長したい。
- 自立して生きていくために必要な知識、技術。

- 勉学を修めること。大学で身につけたことを今後にも役立てていきたい。将来希望する職につくために必要な資格を取得したい。
- 文系科目はもちろんのこと、理系科目も含めた幅広い範囲に興味をもって勉学に努めたい。
- 伝統のあるこの学校で勉学と運動、生活の両立をはかり、人間としての器を大きくし、専攻したいと考えている日本史にしっかりと取り組みたい。
- うーん。
- 文学部の多様な分野の学問から自らに合ったものを見つけ、知識を深め、考察力を増すこと。及び、語学の（特に英語）習得による国際的交渉力の会得。
- 芸術に関係する学問をしたい。
- 自分の興味ある事柄を徹底的に研究したい。
- 多様なことを学んで自分の人間形成に役立てたい。
- 勉強に真面目に取り組むだけでなく、サークルやアルバイトなど、いろいろなことを積極的に経験したい。
- ・勉強 ・サークル活動（将棋）
- 将来アジア域内の相互の文化的経済的協力関係の強化の一助になる手仕事を見つけないかと思うので、どういう面から自分にできることをやっていくかを、様々な分野の学問に触れ、授業に参加することで、またはサークル活動に参加することで、さぐっていききたいです。また自分のアピール方法を習得したいです。
- よく遊びよく学ぶこと。
- 学習に対して積極的にとりくみ、興味をもったことにどんどんかかわっていく。学習を通して興味の幅を広げる。
- 高度な能力と人生経験を求め、勉強に励みながら、大学生活も楽しみたいと思います。
- 将来、留学を考えているので、まず日本のことを学びたいです。日本独自の文化、価値観、考え方を学び、その知識を踏まえた上で海外の社会構造や文化を吸収したいと思います。幅広い教養を身に付けて、世界に通用するような人間になりたいです。
- 幅広い教養と経験を心得て社会人として必要なものをえること。
- 自分の好きなことをつきつめてみたい。自分が、なぜそれを好きなのかを考えてみたい。
- 広い教養を身につけるとともに、大学生活を楽しみたい。
- 外国語をたくさん学びたいです。
- 自分を知らず知らずのうちにしばっている、視野をせばめている思考の制約を破壊して、常識にとらわれずに、自分の研究対象に対しあらゆる角度からアプローチしたい。歴史上の人物自身の性質とその生育環境、そしてそれとの、その人物が行った偉業及び悪業の関連について考えを深めたい。
- 先輩方や、同じように努力して京大に入った仲間との出会いを大切にして、授業や行事、部活やサークル活動、バイトなどを通して成長したい。
- 自分が本当にやりたい道を見付ける。
- 興味のある英語について多くのことを学び、英文学を専攻したい。勉学にもサークルにも一生懸命取り組みたい。
- 血沸き肉躍る経験。
- 知識・常識の獲得。
- 自分の好きなことを研究したい。
- 自分の知的好奇心を満たす学問のできる環境を求め、知的好奇心を広げ、独創的・主体的に学問に取り組みたい。
- たくさんのことを学んで、自分が本当に学びたいことを見つけて、追究していきたい。
- ・より幅広い教養を身につけたい。
 - ・京都という土地柄、京都大学の環境を生かして国文学の勉強をしたい。
 - ・教職の所得や外国語（英語、中国語）の習得にも力を入れたい。
- 小・中・高と、地元ではトップレベルに位置していたので、平均、あるいはそれ以下でのスタートに興味がありました。また、より高く、濃い思想をもつ同輩、先輩との交流のなかで自分を磨きたいと思い、京大を志望しました。
- 日々の出来事をしっかりとこなしていく。
- 色々な分野の授業をうけてみたい。
- ・歴史の深い京都で日本史について詳しく知りたい。 ・部活に捧げる！

- 自分が興味を持っていることを通して、人々、特に世界と日本の人々の文化的交流を手助けしたいと思っているので、教養を身につけ、日本についてもっとよく知り、世界に目を向けて、見聞を広めていきたい。また、興味のあることだけでなく、今まであまり触れてこなかった分野にも積極的に取り組み、純粋に学ぶことを楽しみたい。
- 高校時期の暗記モードから脱却し、さらに多様的で、社会にてきおうできる勉強の仕方を求めている。これから、自由の学風を強調している京都大学で、マイペースで勉強することや、全学共通教育の文系以外の科目を受けることによって頑張っていきたい。
- 私をみつめること。
- 興味のあることを深く勉強したい。
- 広く教養を身に付けたい。
- 勉強。
- 頭をよくしたい。
- 特に国文学について学びたいが、専門だけにとらわれず、幅広い分野の知識を得ていきたい。
- 宗教を通して人間の存在の意味について探りたい。
- あらゆるものごとを客観的に把握することがより可能にするための幅広い教養を身につけ、それを現実社会に反映できるようなフィールドワークを行いたい。
- 自分の今持つ知識を深め、長い期間役に立つ教養としたい。
- 興味のある日本古典文学に関する知識を深めたり、研究するだけでなく、そのほかの分野もある程度のごとは知識を得たいと思う。
- 見聞を広め、様々な人に会い、学生の間しか出来ないことをしたい。それを通して将来自分の進むべき道を考えたい。
- ・社会の役に立てるような存在になること。 ・自身の大学生活に自信を持つことができるようにしたい。
- 国際人として必要な教養を身につけるための学習に取り組みたい。
- 自分の興味のある分野に対する理解を深め、国際社会でも行動できるようになりたい。
- 本質的な理解
- 自分の興味のあることを深く知りたと思います。主に古文に興味があります。興味のあることに対してピンポイントではなくて、それに関連することがらについても知識を深めたいです。
- 主に交通関係の勉強（特に物流等）をしたい。
- 対話する力。色々な人の意見を聞きたい。
- 世界へはばたく人材となるため、幅広い知識、能力を身に付け、様々な経験をしたい。
- 最初に興味のある分野を見つけ、そのことについて研究していきたい。
- 自分の好きなことを学びたい。
- ・あたえられた事柄をたらたらとこなすだけの生き方から脱却し、「何を／何のために／いかなるやり方で（自分が）求めたいのか」を求めていきたい。そのために、幅広い事柄に関心を持って、たくさんの本を読もうと思う。
 - ・ひとと関わっていく。 ・軽い人間不信を払拭したい。
 - ・3回生に上がるまでには、ある程度のヴィジョンを定めておく。
- 今までやったことがないこと、新しいことにいろいろ挑戦したい。
- 国文学の知識を深め、他者に伝えられるように、自分の中での理解度を高めること。
- まだ自分の興味のあるものがはっきりとはわかっていないので、そういったものを見つけられるようになって、そのことに没頭したい。
- 日本語はもちろんのこと、英語でのコミュニケーション能力を高めて、人前で自分の考えや調べたことをはっきりと分かりやすく話せるようになりたい。そのために、プレゼンとかをやっているサークルやイベントなどに積極的に参加していきたいと思います。
- 授業を十分に活用することはもちろん、自分で自由に使える時間を、自分の興味のある分野の勉強に充てたいと思います。
- 広い視野をもって考えられる人になれるよう、今までしたことなかったことに興味をもって取り組みたいです。
- 教員免許を取得し、将来自分の塾を開くための下準備となることをしたい。
- 様々な思考方法を学びたい。

- 勉強したい。
- 多くの人から刺激をうけ、視野を広げたい。
- ・勉強、サークルを両立する！！ ・人の輪をひろげる！ ・やりたい勉強に没頭する！！
 - ・自分の興味を深め、広げる。 ・d e e pな世界の追求
- 日本文学やラテン文学に興味があり、京大の自由な校風の中でそれらを学び、研究したい。
- 深い学習と自主独立精神の向上に取り組みたい。
- 様々な分野のことを勉強し身に付け、将来的に仕事にしたいと思えることを見つけたい。
- 考古学に関する研究、実習。
- 勉強と演劇と人間として豊かになる。(友人づくり、教養づくり)
- ・自分がライフワークとしていきたい学問、課題を見つける。
 - ・京都に蓄積された歴史を、歩き見ることで体得し、アイデンティティとして、それを国外に行ったときに活かしたい。
 - ・人生の中で、唯一、好きなものを好きなだけ学べる時間としたい。
- 語学。
- 幅広い教養を身につけ、視野を広げ、自分を深化させること。
- ハイレベルな先生方の指導と学友との高め合いの中でより社会に献身できる人材となり、真理に一步でも近づくための鍛錬に取り組みたいです。
- 複数の観点から物事を考え、他の人々が驚くようなことを成し遂げたい。
- はば広くやりたい。
- 歴史が好きなので、歴史についての理解を深める。とともに、社会の役に立てる人間になりたい。
- 専門だけでなく、幅広い分野を学び、いろんな人の意見をきいてみたい。
- 幅広い、かつある程度専門的な教養を身につける。また教員免許の取得を目指す。
- 興味のある事柄を学ぶ。
- 自分が興味を持ったことに体力と財力が許す限り取り組みたいです。
- 学習したことをもとに自分なりの考えを構築できるようにしたい。
- 自由を求め、様々な学問に取り組みたい。
- 興味深いこと。
- 文学部で、マスコミやメディア人に必要な適切な判断力や、情報処理能力を身につけたいと思います。また、部活動に全力を尽くし、文武両道を体現するような京大生になりたいです。
- ・仲間や先生とよく話し、見聞を広める。 ・考えを行動に移す。
- 中国史など興味がある分野の学問を幅広く学びたい。
- 深い教養を得るために、自学自習に進んで取りくみたい。
- 学問で結果を残すこと。
- 読書。
- いろんなことにとりくみたい。
- 興味のある分野に関する詳しい学問。
- 自分の夢以外にも、自分の様々な可能性を京大で、見出したい。そのために、京大の自由な校風に乗っかって、興味のあることには何でも関わっていききたい。
- 京都大学の高度な教育環境の下で、物事の本質を見極める視点、洞察眼を養い、自己の教養、思考、理解を深めていけるように積極的に様々なことに取り組みたい。
- 将来、これを極めたいと思えるようなものを見つけるために、自分の興味に従って、制限をかけずに幅広く挑戦していききたい。
- 楽しく生きることを求め、楽しみを見出すことができるものに取り組みたい。
- 学生生活の総決算と、社会人にふさわしい教養の獲得にとり組みたいです。
- まだしっかりと将来のことはきまっていないですが、広いはんいをみてしっかりと決めていききたいです。
- 興味、関心のある分野に関する教養を深めたい。
- ・外国語を使える人になりたい。 ・積極的に外国語を使って世界に通じる人になりたい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- ・理科系
- 自分の視野を広げられるような内容。今、まだ「興味がある」程度の分野にも、しっかりした知識をもてるように。
- 将来、社会人として恥ずかしくないように生活するための教養。
- 高校で履修できなかった理系科目や哲学など自分の世界を広げてくれそうなもの。
- 世界に通じるもの。
- 幅広い科目について学びたいと思っています。
- 自分の身近にないことを幅広く履修したい。
- 様々な角度から物事を見ること。
- 人文系よりいっそう
- 理系や文系、専門にこだわらず、幅広い分野の教養を身に付けたい。
- 将来の仕事の基盤となる様々な教養。
- 高校では触れなかった分野
- 社会人として教養を身につけて一人の教養人になるために、広い範囲での教養を身につけたい。教養を身につけることで専門分野を多角的に考察できるようになりたい。
- 専門分野のみに詳しくなるのではなく、バランスのよい視点で考えることの助けとなる知識を学びたい。
- 外国人と接しても、対応できるような英語力。世界のことをもっとよく知ることができるよう、世界の情報を自分で集める。
- 専門分野に限らず、理系教科まで幅広く学びたい。
- 専攻とは違う理系科目、特に物理。きっと視野が広がるから。
- 様々。
- 異文化理解。
- 教養を身につけて、専門をふかめる。
- 自分の将来に役立つこと。
- まず英語をしっかり学習したい。専門にとらわれない広い視野が得られるよう今まで興味が向かなかったことも勉強したい。
- 自然科学も含め、将来自分のためになるようなものとして学びたい。
- ガイダンスを受けただけではまだわからない。
- 宇宙や人間の身体。
- 文理など関係なく興味のあることを欲張って学びたい。
- ・哲学。 ・日本史学。 ・語学。 ・社会行動学。
- 苦手な理科系の授業に積極的に取り組みたい。
- 幅広い教養をつけたい。
- 専門では学べないことまで幅広く、自らの教養を高められる様々なことを学びたい。
- まだ何をしたらいいのかわからないことだらけだったので、不安が少し解消しました。幅広く多くのことを学びたいと思います。
- 私は文学部だが、文理の別にこだわらず、数学関係も履修したいと思う。
- 専門分野の礎となるようなこと。
- ・幅広く様々な分野。 ・ある程度通じるように。
- 将来にまで役立つ学習。
- 外国語に特に興味が有る。
- 高校では文系・理系にわけられたので、理系の科目がとれなかったから、それを学びたい。文系でも受験に必要な科目は勉強しなかったもので、それも学びたい。
- 自分に必要な知識が得られる講義を厳選して積極的に取り組みたい。
- 様々な分野における知識を身に付けたい。
- ・哲学。 ・日本史など。

- 最初は、専門性にこだわらず幅広い知識を身に付けたい。
- 国際的にも活用できることを学びたい。
- 多様な分野の、今までの自分にはあまり縁のない学問。
- 幅広く、役立ちそうもないものも含めた知識。
- 一社会人として十分な常識に加え、特定の分野に関して深い知識。
- 自分の将来選択する専門だけでなく、文学部全体、さらには理系の話にもある程度ついていけるような教養を身に付けたいと思う。
- 高校時代でも物事の背景や理屈、原理を見極めて勉強するように言われていたが、受験勉強をしていく中でやはり暗記に偏った学習になっていた。大学では深い理解を伴ったよりレベルの高い、また自分が専攻したい分野以外のことを勉強したい。
- 社会に生きる人、大人として必要なこと持っておくべきことものを学びたい。
- 自分の将来を見据えて、文系、理系にとらわれず、幅広い内容を学びたいと思う。
- 広い視野で物事を見られるようになりたい。
- 国際人・地球市民としての教養。
- 特に語学。
- 漠然としていてよく分からない。
- 具体的には決まっていないが、文理の枠に捉われない講義を学びたい。
- 一般教養の授業で、幅広い知識を身につけたいと思う。話題の引き出しが欲しいです。
- 日本史の政治史についてより詳しく勉強したい。
- 国際的に通用する言語力。
- 幅広く興味をもち、取り組みたい。
- 「大人」になるために必要なこと。
- 人文、社会系科目を中心に幅広く（例えば理系のものも）意欲を持って取り組みたい。
- 歴史
- 自分の学部の専攻では学べないことで興味があるものを受けたい。
- 知りたいこと、興味のあることは何でも学びたいと思う。
- 数学、物理学、語学まで幅広く。
- 文系とはいえ自然科学系の知識も必要だと思う。また、政治、法律についても学びたいと思う。
- 専門科目の基礎となる重要なものとしてとらえて、世界に通用する教養を身につけたい。
- 日本自体のことや世界の常識など、あるいは理系分野でも基本的な事柄などは学びたい。
- ・幅広い知識と、自分の思うことをきちんと伝えられるだけの外国語運用能力。
 - ・知りたい情報を獲得できるだけの語学力。
- 社会人として共通の土台となる、多方面に渡る基本的な知識を学びたい。
- ・今まで、自分が学んでこなくて、自分に足りないと思われること。
 - ・勉強したことで、人生をより深く楽しめるようになること。
- 哲学や語学や天体について学びたいと思いました。
- できるだけ広い範囲。
- 理系の科目。(地学など)
- 文系だけでなく理系も学びたい。
- グローバル化が進むなか、立派な国際人になるために特に語学をしっかりやって使えるものにしたい。
- できるだけ様々なことを学びたいと思った。
- 広い範囲で学んで自分の生活に生かしたい。
- 幅広く、今まで全く触れたことのないようなこと。
- 将来の自分の身の肥やしになるような充実した教養を身につけたい。
- 国際関係について。
- 民法や日本・世界の文化史。
- 文学や歴史、また、地学の主に天文分野に興味を持ちました。
- 常識を知りたいです。知れることはすべて知りたいです。
- 今まではあまり学習してこなかった分野の教育。
- ・専門教育に役立つ知識。　・文系以外の広い知識。

- 世界に通用する知的ユーモアセンス。
- 文系科目以外の理系科目や、パソコンなどの情報関係が苦手なのでそれらも身につけたいです。話したり、書いたりすることをたくさんやって、自分を高めたいです。
- 単なる知識でなく、実践できるものとして学ぶこと。
- 具体的に何を学ぶ・学びたいということは挙げづらいが、学ぶ以上は世界に通用する水準で会得していきたい。
- 幅広い、社会に出て恥ずかしくない知識。
- 将来の生活において国際人として他の優秀な人々の中に入っても恥をかかないように、幅広い知識を身につけたい。
- 文学部ということにとらわれず積極的に様々な分野を学びたい。
- 自分の専攻する歴史関係を中心としつつも、興味のある数学など幅広い分野をまんべんなく学んでいきたい。
- 社会を構成する一員として得るべき一般教養に加え、個々の違いを相互に理解し合える人間関係を築く能力。
- 自分の興味あることを中心に広く学びたいと思った。
- シラバスを読んで興味のもてるものを探したい。
- 語学・政治・経済の基礎的な知識。
- 自分の思考の礎となる知識。
- 社会に出るにあたって恥ずかしくないほどの幅広い教養を身につけ、京都大学という素晴らしい環境で学べることを有意義に利用してあらゆる分野に触れてみたい。
- うーん。
- 哲学、倫理分野及び行動学。
- 幅広い分野において、少しでも興味を覚えたことについて学びたい。
- 世界史。
- 1つの系統にこだわらず、多様なことを学びたい。
- 社会に出て役立つこと。
- ・語学 ・歴史
- 私は文学部ですが、視野を広げるために、理系の科目や、経済や法についても幅広く学んでみたいです。とくに経済の話に苦手意識があるので、せめてニュースや新聞にのってるような話は理解できるようには最低限なりたいです。理系の科目では地学系の科目に興味があります。
- 人文から自然科学に至るまで幅広く。
- 政治や経済など、現代の日本が直面している問題について。
- 一つのことに集中せず、幅広く学びたいと思います。
- 情報を收拾し、まとめ、レポートを書く能力を身に付けたいです。また、思考能力を高め、幅広い教養を身に付けたいです。
- ・専門以外の学問 ・高校でも学べなかった教科
- 自分があまり今まで踏み込まなかった。自然科学系の分野も学んでみたい。
- 歴史系、ポケットゼミなど。
- 文系、理系問わない様々な知識。
- 例えば文学について、本の著者や題名を広範囲にわたり知っているというのではなく、作品の内容や著作にむけての経緯など、単純な「点」としての知識ではなく、自分の理解にもとづき好奇心のままにひろげていく「線」としての深い思考を得るような、いわゆる博学といった感じを目指したい。
- なるべく幅広い分野に触れて世界を広げたい。
- 英語を中心に、語学について多く学びたい。また、それ以外の分野の科目も自分の視野を広げるために進んで履修したいと思う。
- 自分の専門外の分野も学びたいと思った。
- ・人文系 ・法と政治
- 特に無し。
- ・自分の専門分野を充実させるために必要な学問を学びたい。
 - ・点数主義にとられない学問をしたい。

- 幅広く深い知識を蓄えたい。
- ・専攻予定の分野のほか、教職に必要な科目も学びたい。
 - ・あまり視野を狭めず、興味のある科目に積極的に取り組みたい。
- 研究分野の原書を精確に読みこなせる言語力。
- 文理問わぬ幅広い知識とユーモア。
- 文系中心に幅広い分野のこと。
- ・生活に直接関わること。 ・日本人として、人間として、知っておく必要があること。
 - ・学問の基礎となること。
- 社会人になるための基本的な教育を学びたい。例えば、経済学の基礎や法律システムなどの科目を受けることによって、学べるのではないかと思っている。
- 私をみつめるための過程。
- 幅広く学習したい。
- 興味のある分野。
- 理系分野の知識を積極的に学びたい。
- 日本の社会・文化について深く知り、外国と比較して考えられるようにしたい。
- あらゆるものごとを客観的に把握することがより可能にするための幅広い教養を身につけ、それを現実社会に反映できるようなフィールドワークを行いたい。
- ・歴史。 ・高校のときにできなかったので、生物。
- 自分が勉強したいと思う分野とまったく関係のない分野についても知り、深みのある人間になりたい。
- 文理関係なく特に専門科目では学ばない分野の中で興味があるものを学んでみたい。
- 社会学を学ぶために幅広い教養を身に付けたいが、この時期に自分の受ける授業についてしっかりと考えて、自身の選択した授業の内容をしっかりと身に付けていきたい。
- 語学や日本史。
- 高校で受けた授業で自分の理解が足りないと思われることや、もっと詳しく学びたいと思うこと。
- 未定
- ・文化的なこと。 ・歴史的なこと。
- 現代社会や倫理に関する基礎教養。
- 自分に足りない教養。
- 世界で役立つこと。
- まだよくわからない。
- 色々学んでみたい。
- 学んだり考えたりする上で、自分に適度な「違和」をもたらしてくれるような、文理を問わない事柄。興味を広げる手段となるような事柄。そういったものを学びたいと思う。
- 自分が進もうとしている分野以外にも幅広く手を伸ばしたいと思う。
- 専門に役に立つことだけでなく今後の人生にも関わってくるようなこと。
- 文系の学部に進学してしまったが理系の科目も学びたい。
- 世界で通用する知識と知恵を身につけたいと思います。
- 自分の興味のある分野だけでなく、今まで全く関わりのなかった分野を含めた、幅広いこと。
- 英語教員になるにあたって、文科系の知識に偏らない理科系の知識も修得したい。
- 一生自分の身に付く知識を学びたい。
- 幅広く学ばなかで、自分が勉強したいと思うことを見つけたい。
- 自分の専門分野外のことを学びたい。
- ・外国語 ・歴史 ・文学
- 心理学、哲学などを学んでみたい。
- 文系、理系にとらわれない総合的な知識。
- 幅広い知識を身につけたい。
- 哲学、物事の基本的考え方。
- ・外国語 ・外国文学
- 世界中の人と意気投合できる見識。
- ？

- 現時点でわかりません。すみません。
- 文系理系の区別なく京大生にふさわしい教養を学びたいです。
- 統計学などの理系学問を含む幅広い学習を行いたい。
- はば広く。
- 自分が将来学びたいことに直結する科目や、幅広い教養を学べる科目。
- 情報系や、外国の文化について。
- 幅広い知識。
- 興味があることを学びたいです。
- 幅広く、多くの学問に通用すること。
- 理系科目。
- いままでに学んでこなかったこと。
- 情報、メディア系の学問を学びたいです。
- 人文系の学問。
- 社会に出て恥ずかしくないだけの教養を得て、専門分野に関しては深く学びたい。
- 英語、歴史。12コマの単位は全部とる。
- 幅広い教養。
- いろんなこと。
- 広範な一般知識。
- 社会人として基本的なことは最低でも身につけたい。
- 京都大学の学生であると同時に社会の一員であることを自覚し、自己の得手、不得手や興味の有無に関わらず、幅広い分野に及ぶ教養を身につけていきたい。
- 専攻分野以外のものや自然科学系のもの。
- ・哲学。　・歴史学。
- 歴史や論理法。
- 文学部のはんい以外にも様々なことにとりくんで教養をふかめたいです。
- 歴史を深く学習したい。
- 外国語を学びたい。

(3) 教育学部 (アンケート提出率 88.7%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- ・自律の精神をみにつける。 ・教育心理学を学んで心理系のみちにすすむ。
 - ・または子供にかかわる仕事にすすむ。
 - ・そのためにまず、子供とかかわる活動にとりくみたい。
- 自由の中で自律し、判断力と責任感を身に付ける。
- きちんと勉強して夢の実現に近づく。
- 最終的には、日本における移民の日本語教育、義務教育のシステムづくりに貢献したいです。なので、その目標を達成できるように、勉強したいです。
- 将来、仕事をする上で使うつもり教育に関する深い知識や考え方を得るのはもちろんですが、自分の知る世界を広げることを重点的にとりくみたいです。
- 臨床心理士になるにあたって必要となる知識を身につけるだけでなく、教養教育を通して幅広く学んでいきたいです。
- 興味のあることをどんどん学びつつ自分の中でまとめ上げて大きな力としていける知識を得ていきたい。
- ・新たなことを学びたい。 ・深くほりさげた学問がしたい。
- 勉強とそれ以外の両立をして、有意義な大学生活を送りたいです。
- 人間としての下地の完成期だと思うので固まりまるまゑに多様な視点を手にいれたい。
- 大学生の間にしかできないことに取り組む。
- 社会に出て、自らの志を立てることのできるよう、人間として成長していきたいと思っています。
- 自由に勉強したいです。
- 多くの経験を得るために、勉強・サークル・バイトをしたい。
- 教師になる上で、ただ学問的知識を身につけるだけでなく、自分で考え、行動できる能力を修得する。
- 常識人から奇人変人まで多様な人間との交流を求める。また、図書館を使い倒し、あらゆる入門書に目を通したい。
- 周囲の環境を活用し、興味のある分野を研究したい。
- さまざまな人と関わり多様な価値観を考える。
- 世界の教育機会を増やすために何ができるのかを知っていく。
- 語学をしっかりと身につける。心理面から人間の成長を支援する方法を学ぶ。
- 高校では学ぶことのできなかつた専門的な科目について積極的に取り組み、身につけられるようにしたい。また、本を多く読み、知識をつけていきたい。
- 広く、深く、自由に学べる環境がほしいです。
- 今まで自分が志してきたことだけでなく、視野を広げ新たな分野にも積極的に挑戦していきたいです。
- 自分が興味を持っている勉強に集中して取り組みたいです。
- 興味のあることをとことん探究したい。
- 好奇心のままに自由に学び、自分の考え方を広げたい。興味のある分野に関しては深く学んでいきたい。
- 語学力をもとにして、日本だけでなく外国からも様々な事を吸収したい。
- 社会で通用する能力を養うため、専門科目と共に教養科目をしっかり履修したい。
- 社会勉強。
 - ・文系の知識だけでなく、理科系の知識も身につけること。
 - ・講義を英語で受けられる位の英語力をつけること。
 - ・日本の文化・歴史に触れ合う機会を多く持つこと。
- 世の中にたくさんある、自分のまだ知らないことを知り興味を持ち、研究を深めたい。また何かに真剣にうちこみ、何かを達成したい。
- 人間としての成長を求め、興味のあること、熱くなれること、将来に活かせることを見つけて、全力で取り組みたい。
- 心理学に興味があるので、それに関する知識を身につけ、後々研究等に役立てたいと考えています。

- 自分の学部の分野だけでなく、幅広い知識を得たいと思う。できるかぎり京大の図書館も利用して、積極的に共通科目を深く学びたい。
- 自分が興味の湧いたものには積極的に手を付けていこうと思う。京都大学という素晴らしい場所で、様々な人との出会いを経験したい。
- 自分の興味のある勉強について深めて、自分の専門とする分野みたいなものを1つ極めることができれば良いと思う。好奇心を忘れずに意欲的に色んなことに取り組みたい。
- 様々なことを学んで見識を広めて、社会のために何ができるか見つける。
- 心理学を学んでみたいと思っています。その道でいけるとこまでいきたい。
- 教育者になるために必要な知識を身につけたいと思います。また、友達と一緒に過ごし学ぶことで、人とのつながりをつくっていききたいと思います。
- 自分を高めていきたい。学力の面だけでなく、どんな環境でも生き残れる強さを求めていきたい。
- ・心理学を深く学びたい。 ・積極的に授業に参加／一日一日を丁寧に生きる。
- 世界に通用する教養を身に付け、留学などを含め幅広い経験を積む。
- 広い人間関係の形成と深い知識の獲得の為に必要な環境を大学に用意してもらい、それを通じて広い見識を持ちたい。
- サークルなどによる大学生活の充実。興味のある学問について深く学ぶ。
- 専門性ばかりでなく、常識的な教養も身に付け、積極的に学んでいきたい。
- 興味のある分野の追及。
- 自由な勉強。
- ・人との交流。 ・学問の探究。
- 高度な教養専門的知識習得の場を大学に求めます。そして、自らも積極的に授業に参加し、その習得の実践に力を尽くすとともに、校内外問わず様々な人との交流を持つことを通して教養と専門知識を独自に結びつける自分だけの見方、考え方の軸を発展させていきたい、と思います。
- 大学卒業後自分に合った職業に就けるように自分が興味を感じた分野を積極的に研究したい。
- 勉強もサークルもバイトも友達作りもいろんなことをしたい。
- 将来を見据えて自分のしたい勉強に取り組みたい。
- 自分が今まで興味がないと思っていた学問も積極的に学び、視野を広げたいと思う。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 視野を広くもちたいので、語学や社会学などに力をいれてとりくみたい。
- 世界に通じる深い教養を得る。
- 心理学に限らず幅広く学びたい。
- 教育学部では絶対に学ばないようなことを知り、自分の世界を広げたいです。
- 高校でも教育学部の科目でも学ぶことができないような、新たな分野を学びたいです。
- 人間の心の性質についてと教育のしくみについて。
- 心理学関係の勉強をしたいです。
- 一社会人として持つべき知識。
- 学部科目を学ぶ際で自分の助けとなるようなことを詳しく学んでいきたいです。
- 色々な分野。
- 高校では全く学べなかったこと。
- 文系科目に限ることなく、興味のある授業は理系よりであっても学びたい。
- 文系こそたしなんでおきたい理数系学問…。
- 世界で通用するような知識を身に付けたい。
- いろいろな分野のこと。
- 「常識」を豊かに身につける。
- 専門科目だけでなく、幅広い知識と理解によって一人の人間としての土台となるような学習をしたいです。

- 発達学などの心理に関することや、教育学などの現代教育に関することを多く学んでみたいと思った。それ以外にも、情報学などの学部の分野外のことも学んでみたい。
- 文化的なことを、国によらず幅広く知りたいです。
- 今まで関わりがなかった分野のこと。
- 高校で暗記しただけの言葉が本質的に何を意味しているのか改めて学び直せたらと思う。また、自分の世界観を築く上で影響のあることを学びたい。
- ・社会全体のこと（世界）
- ・数学 ・哲学 ・心理学
- 将来的に役立つ事。
- ・専門科目を学ぶ上で必要になるであろう事柄に関すること。
 - ・リスニング、ライティング・リーディングといった英語の力を高めるとともに、英語圏の文化に関することも学ぶ。
- 自分の知らないことを知り、興味をもちたい。
- 世界でも通用するような、多方面にわたる教養を学び身につけたい。
- 語学にきちんと取り組みたい。高校までの文理の枠にとらわれず、理科系の科目も学びたい。
- まだよくわかりません。帰ってから資料をよく見たいと思います。
- 高校の時は文理に分かれてしまったために学べなかった歴史や倫理など。
- 国際化が進む中、やはり英語は必要最低限の知識であるので、それに力を入れたいと思います。
- 教育につながる様々なこと。
- 社会に出て恥ずかしくないような常識。
- 自分の将来に役立ちそうな科目と、今までに触れたことがない科目。
- 自分の生きる力を強くしてくれそうな教科。
- 興味のあること無いこと、様々のこと！
- 高校では理系・文系・選択科目等に制限されて学べなかった新しいことについて学びたい。
- 自分の見識、教養を広げることのできるような事柄。
- 国際化に対応できるような知識。
- ・専門の土台となること。
 - ・今後の人生や仕事にとって必要となること。
- 関心の向かない分野を含む幅広い教養。
- ・文化 ・価値観 ・心理
- ・思想・哲学 ・心理学
- 自分の専門としたい分野に隣接する分野、またそれらの分野に隣接する分野…と様々な分野を学びたいと思います。
- 国際社会の場で通用する知識。
- 社会や世界に通用する教養を身につけたい。
- 世界に通用する教養を学びたい。
- 「新人類」として、世界的なことを学びたい。

(4) 法学部 (アンケート提出率 81.7%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 国際人になるために、さまざまな教養を身につけたいです。
- 自ら学習に取り組む態度を身につけ、社会に貢献できる人物になれるよう幅広い知識を取り入れたい。
- 国際競争力を身に付けたい。
- 良い友人と出会い、より高いレベルの教養を身につけたいです。
- 人の役に立てる人間になるために幅広い教養と専門性を身につける。
- 法学、または学問の壁に捉われない学習と及びその姿勢。
- 一つのことだけよりは、色々なことに手を伸ばしたい。
- 文理関係なく、幅広く教養を深め、将来の進路に役立つ学習をしたいです。
- 高い教養を求め、そのために必要なあらゆるものに積極的に取り組みたい。
- 法学だけでなく幅広い知識をつけて、人間性を豊かにしたい。
- 刑法について詳しく学びたい。
- 裁判官という夢を達成するための、知識や教養。
- 将来の夢を見つけて、教養を深めたいです。
- これからの人生の指針そのものや、その糧となるものを求め、様々な学習に取り組みたい。
- 広範かつ深遠な知識と、その基盤を成す体系への理解を求め積極的に文献や講師・学生などの他者と関わっていくことに。
- 法律を学び、将来の目標へと進むことはもちろんのこと、「自由な学風」、「自由」の元集まった学生たちとの交流を積極的に行いたいと考えています。
- 自由な校風の中で、勉強と人間関係を両立させ、自分の視野を広めたい。
- 変な人に会いたい。「こいつスゴい」と思いたいし、思われたい。新しいことに、恐れずに挑戦できる勇者になりたい。
- 法学に関することを学ぶだけでなく、興味のある分野について積極的に学んで、多くの知識を身につけていきたいと思う。専門的なことを学ぶときに役に立ったらいいと思う。
- 法律や、人が人を裁くということがどういうことかに興味があるので、授業や、あいた時間に読書するなどして、理解を深めたいです。また、高校で日本史・世界史を勉強して、それぞれの国の成り立ちや宗教的背景などに興味がうまれたので、高校生のときよりも詳しく、それらのことについて知りたいです。
- 私は将来社会に出て有益な人材だと思われるような知識や姿勢を身につけたい。私は法学部に入学したので法のスペシャリストとして社会で貢献できる人間となるとともに、社会に出てははずかしくない教養を身につけたい。
- 専門的な知識を学んだり、様々な経験をする中で人間として成長すること。
- 法学はもちろん、語学力を高めて、できれば留学したい。
- 学部にとらわれずに自由に幅広い分野の学習が行えること。自分の将来の道を探すためにもできるだけ多くの物事に取り組み幅広い教養をつけると共に専門分野を定めていく。
- 将来、国に役立つことができるように、知識、教養を吸収し、多面的な物の見方が出来るようにしたい。
- 今にしかできないこと。
- 専門分野についての深い知識、及び専門以外の分野の知識を求める。専門以外の分野とは、一般に学問に分類されるものだけとは考えない。幅広い知識を持つ、有識者になりたい。そのために教授、学友など多くの人々と交流、対話することによって、幅広い知識を吸収したい。また、吸収した知識の発信力を求める。発信力とは、ゼミなどの場での発表力、及び友人との雑談などの場での自己表現力を含む。これも対話の中で得られると考える。多くの人々と交流したい。
- 法律や政治、経済に関する知識を多く吸収し、他学部生との交流により、様々な学問への見聞を広める努力をしたい。
- 今までとは異なり、自分の興味に応じて学べるため、積極的に学習しつつ、よく遊び豊かな生活を送りたい。

- 自分の可能性を追求したい。(自分の能力を知り、それを生かせる道を探す。) 幅広いジャンルのことに取り組みたい。
- ・友好関係の幅を広げることで自己の見識を深めたい。 ・法律について学びたい。
・勉強一辺倒にならず、良い意味でのたくさんの経験をしていきたい。
- ・豊富な蔵書を用いて、自由に勉強すること。 ・人の前で、自分の意見を発表すること。
・意識の高い人達と対話すること。
- 勉強を中心に様々なことに取り組みたい。
- 自分の進路をはじめから制限してしまうのではなく、大学生活の中で視野を広げつつ、可能性を吟味していきたいので、様々な活動に取り組みたい。
- 法科大学院へ進学するための勉強はもちろん、サークル活動やバイト活動などを通して、自主的でやりがいのある活動をしたい。また、日々の充実感を求めていきたい。
- 留年しない程度に自分の興味のむくままに勉強したい。
- 幅広い知識を身につけたい。
- これからの人生の糧になるようなこと。一生の思い出に残ること。これまで経験できなかったこと。
- 将来社会に出て働く際に活用できる知識や専門的な知識を身につける。
- 法律の知識を得るための勉強やサークル活動などに打ち込みたい。
- 自由に自分のやりたい勉強、サークルをすること。
- 憲法と法律について勉強したい。
- 勉強、サークル共に、充実した生活を送ること。
- 法律について学びたい。
- 大学で学ぶ中で、政治、特に自治についての見識を深めたいと考えている。
- 外交官もしくは法曹になりたいと考えているので、その選択と、実現のための行動に取り組みたい。
- 教養をつけると共にサークル活動やアルバイト等の経験を通して成長し、京都大学の名に恥じないような人物になり社会に進出したい。
- 自由が与えられているなかで、どれだけ自分が自らすすんで様々なことにはげめるかをためしてみたい。
- 京大のいう「自由」に適応することを求めたい。
- 自由に学習できる場を求めて、社会に出て物怖じすることのないようなスキルを身につけたい。
- 裁判官になるためには司法試験に合格しなければならないので、司法試験対策を行うのはもちろんですが、そればかりしては狭い視野になってしまいます。したがって広い視野を持つべく、法学だけでなく様々なことを学び、身につけてゆきたいです。
- 様々なことを京都大学で学び、経験し視野を広げながら自分の人生の方針を見つけていきたい。国際的な交流をしたりもしたい。
- 今までやったことのないこと。(大抵が当てはまる気がしますが)
- 専門的な分野の学習。
- 最高レベルの学習をして成長したい。
- 法学は個々の知識よりも、その背後にある論理体系が他のどんな学問よりも強固だと聞いて法学部を選んだ。法律や政治の知識とともに、普遍的に応用できる論理的思考力を身につけることが大きな目標。頭の固い人間にはなりたくない。(基礎以外は) 混乱してもいいから、色んな人の話を聞く。
- 将来政治にかかわる仕事をしたいので、その基礎となる政治の勉強に取り組みたい。また、分野別のバランスが取れた学習をしたい。
- ・教養を身につけたい。 ・サークル活動もしたい。
- ・世界基準の常識！ ・読書、自学自習。
- 社会に、世界に貢献できる人間になる為の力を身につけようと京都大学法学部を志した。社会に関する幅広い知識を得て、将来につながるように学んでいきたい。
- 法曹を目標とするため、法律、政治などの専門性を高めることに加え、自然科学、経済も含めた社会全体を視野に入れ、学歴や過去の実績ではなく、※※※※という自分自身で社会に通用人間的に魅力のある人になること。
- 社会で通用する力を身につけ、人格を形成する積極的に行動していきたい。
- ・とりあえず友達。 ・あと楽しいサークル、または部活。 ・国際的な何か。
- ・好きなことが学べる。 ・好きなことを追究できる。

- 京大生にふさわしい教養を身につけたい。
- 勉学。
- 法科大学院進学を考えているため、そのための勉強とともに、自分の考えをまとめ、発表する力をつけるよう取り組みたいです。
- 少数で構わないから良好な人間関係を求め、授業以外にも外国語学習に精力的に取り組みたいです。
- 法学部なので法についての知識や理解を身につけるのはもちろん日本人として相手に自分の考えを最も分かりやすい形で伝えることができるきれいな日本語を使えるようになりたい。そのため授業に関連する書物に留まらず、多くの小説や資料を読み教養を身につけたい。
- 法学政治学等を勉強して社会の仕組みや成り立ちを出来る限り学びたいです。
- 日々出てくる現代社会の問題の中身、原因に興味がある。
- すばらしい人間になりたいです。自分に、虚勢でなく胸を張れるように、何かに努力したという自信を持ちたいです。だからまず勉強に打ちこみます！
- 国際法について、素晴らしい先生や友達のもとで学ぶ。
- 学び。
- 自律性。
- おもしろいことをしたい。
- 深さ。
- 世間では西洋中心の物の見方が主流となっているが、(特に日本)、非西洋的な物の見方について考えを深めたい。
- 様々な文野についての知識を得たい。
- 様々な分野の知識を深めたい。
- 自らの将来の指針を見つけ大学卒業後に自分はこれをやったと胸を張れるようなことに取り組みたいです。
- 国内最高レベルの教育を受けることで自己の内面の成長を図り、弁護士を目指す過程として、司法試験に合格するだけの学力をつちかうことはもちろん弁護士として必要とされる他の能力をも取得していく。
- 広い分野で活躍する人とできるだけ多く出会って将来、自分たちが社会を動かすときに自分は何ができるかを見定めて力を尽くせるような土台作りをしたいです。
- 未知のものを求め、新しいことに取り組みたいです。
- 自分の興味のあることを深く学びたい。
- 司法試験を目指す傍、文学や歴史などの興味がある分野について講義や図書館などで知識を深めたいです。
- 今はまだ具体的に何をしたいか決まっていないが、民法や刑法を中心に知識を得たいと考えている。
- 幅広い分野について学び、教養を身につけ自分の視野を広げたい。興味の有無にかかわらず積極的に学び、また、違う学部の人とも交流して自分を高めたい。
- ・勉強 ・友人作り
- 勉強を中心に、サークルやバイトもやってみたい。
- 常識にとらわれないこと。
- 1つのことにとらわれない幅広い知識。
- 高度なディスカッション。
- 社会に出て通用するための、知識や英語などのコミュニケーション力。国際的なプロジェクトに参加してみたい。
- 法律の勉強をして国家公務員になりたいが、勉強だけでなく自由な時間をサークルなどで有効に活用したい。
- やはり自由を求めています。英語が話せることを大前提として、それに加えて法律の勉強をし、国際社会で働きたいと思っています。
- ・自由に学べること ・専門知識を身につけること。 ・教養を身につける。
- 広い視野をもって物事を見つめられるようになりたい。日本はもちろん、外国の法律も理解を深めたい。
- 広い視野を身につけ、社会の様々な問題についてしっかりと自分の考えを話せる能力を身につけたい。また、今までにやったことのないことや、自分にとって未知の内容の学問にも積極的に取り組んでいきたい。
- 学科がなく、自由な環境・校風の下で、一つにとどまらない多角的な視点を身につけることで、世界で活躍するような仕事をしたいです。

- ・漠然としている将来像をはっきりと定めたい。
 - ・様々な出身地の人達とふれ合うことで、自分の価値観を広めたい。
 - ・国際的な視点を身につけたい。
- 法学部ならではの知識の深化に努め将来に役立てるように活かしたい。
- 将来、税理士として、父の仕事をついで、他者のために生きていきたい、また生きなければならないと思っています。そのために、この京都大学で、同じ志をもつ仲間との交流で刺激をもらい、サークルも入らず、ただ勉強していきたいです。しかし、社会に出て必要とされるコミュニケーション能力や教養もしっかりと身につけ、京大生の名に恥ない、人情もユーモアも持った、立派な大人になりたいです。そのために、自分が中学からつづけている居合いや釣りなどをきわめ、それ以外にもたくさんの趣味をみつけていきたいです。
- 自由。
- 自分を磨く環境の提供。
- ・企画を運営したりすること。 ・魅力的な先生との出会い。(例：13か国語話せる変人とか)
 - ・読書したい。 ・アツいこと。
- 勉強をおろそかにせず、自分の生活を管理し、サークルやバイトに勤しむ。
- 知識と経験。
- 私は、京都大学で高い水準の学習を積極的に受けたいと思っています。教養教育や学部科目だけにとらわれるのではなく、海外交流や、豊かな交遊関係、コミュニケーション能力の促進に取り組んでいきたいと思っています。
- 法曹志望なので専門科目を徹底的に学びたいです。また、それだけではなく、教養科目についてもしっかりと学びたいです。コミュニケーション能力を向上させることもしたいと思います。
- 優秀な勉強仲間と能力を伸ばし合うこと。
- 深い知識。
- 後悔しない四年間を過ごす。
- 豊富な知識と、多岐にわたる専門分野を学び、それに基づき、視野を広げ、自らの将来、さらには社会への貢献につながるような勉学に励む。
- ・幅広い教養を身につける。 ・コミュニケーション能力の向上。
- 深く幅広い教養を身につけるため、単位の枠にとらわれず、興味のある講義を積極的にとっていく。
- 将来、有意義な人生を送れるように法学的知識をつけ、自分のやりたいことを確立していきたいと考えています。
- 幅広い分野に対する教養を身につけたい。
- ロースクールへの進学。
- まだよくわからないので、色々なことに取り組んで、自分の世界観を豊かなものにしたい。
- 勉学だけでなく、様々な事に取り組みたい。
- 将来役に立つこと。
- 人と関わりながら、社会に通用する教養や専門知識を身につける。
- 国際的に活動できる能力を身につけていきたい。
- 専門の学習、課外活動、友人・教員との交流を通じて、今までしてこなかったことを幅広く経験したい。
- 京都大学にふさわしい、自ら積極的に行動し、探求していくような人間になれるように常に疑問を持ち、正解がないとしても、考察していきたい。
- ・主体的に自分の興味のあることを学び、見聞を広めたい。
 - ・将来進みたい道を決める。
- サークルと勉強の両立。
- 将来やりたいことが特にないので、色々な科目を受けて進路を決めたい。
- 一流の教養人たるべく、様々な分野の学問に取り組みたい。
- レベルの高い人たちと競いながら知識を深めたい。
- 自由な校風の中で、自分のやりたいこと、意味のあることを積極的に学習していきたい。
- 法学部という枠組みにとらわれず幅広く多くのことを学習していきたい。
- 今まで、やってこなかったものは、なんでもやってみたい。
- 法学を中心として、様々な分野の学問に触れていく中で、自分の可能性をどんどん広げていきたいです。

- 将来やりたいことにつながるような充実した学びを求めたいです。大学で自主的に活動していくことを通して、自分で自分の人生を切り拓いていけるような力もつけたいです。私は国際的な仕事に就きたいので、海外にも目を向け、専門科目だけでなく外国語も真剣にやりたいです。
- 将来役に立つような教養を身につけたい。
- ・多様な人生経験　・ボランティア活動など
- ・社会生活を円滑に行える人間関係づくりと知識・教養の修得
 - ・国際的なものの見方を身につける　・有意義な人生のための趣味・興味の発見
- まだはっきりとした目標・プランをもっていないのでできるだけ幅広い教養を身につけたいと思う。法律・経済・哲学について学びたい。
- 社会に出ても恥をかかない程度の常識と、高い教養を身につけるため、一般教養をしっかり学んでおきたい。
- 国際的な人間になれるよう様々な教養を身に付けたいと思う。
- 社会に役立つ人間になりたいと思います。
- ・自由な学風　・まだ決めていない
- 国際法などを勉強したいです。今まで得意だった英語を役立てて、アメリカに留学してみたいです。
- 勉学と、体育会サッカー一部の両立。
- 勉学はもちろん、サークル、部活、アルバイトなど両立させて、充実した大学生活を送りたいです。
- 法に関する知識を蓄え、法律家となるための素養を養いたい。
- 楽。
- 将来の目標を具体的に持っているわけではないので、漠然としていますが、政治や経済に関して自身の確固とした意見を述べられるように一定の教養を身に付けた上で、あわよくばアフリカや南米に関わる職種に就ければなどと思います。分野としては国家、つまりは政治制度等を深く学びたいです。
- 学問。
- 自分の興味のある分野を広げる。
- 教養を深めたい。
- 学生生活を楽しみたい。
- いろいろな検定をうけて資格をとりたいです。サークル活動にも打ちこみたいと思っています。
- 大学生活を楽しみながら、勉強に励み、他の活動にも励んでいきたい。
- 社会に出るに足る知識と経験を身につけたい。
- 夢の実現だけでなく、社会的な力をつけられるよう、様々な活動に取り組みたいです。
- 教養を身につけること。
- 自由な校風の中で、様々なことを学び、色々な人からの刺激を受けて、私自身が魅力的な人物へと成長していきたいです。知識を身につけていくことで、広い視野を手に入れ、国際的に活躍できるようになりたいです。
- 早いうちに目標を定め、自ら進んで学習するというを常に心に留めて学びたい。
- すばらしい教育。
- ・幅広い知識　・新しいこと。
- 将来、法曹界への進出、活躍に役立つ教養を、京都大学で備えたい。文武両道の精神のもと、勉学はもちろんのこと、人間関係やスポーツにも気を払いたい。
- 日本史の体系的な知識を付け、法学を中心に勉強し、時間を見つけて化学も学びたい。
- 一般教養。
- 世界で通用する、京大でしか学べない教養・法学を自分のものにしたい。
- 自分の夢に向けてさらなる高みを目指したい。
- できることは何でも取り組みたい。
- 京都大学でしかできない、「ならでは」の経験をして、自分にしかできないことをやり遂げたい。
- 自らがどのように人の役に立てるのかを追求したい。
- 高校と違って自分で決めた教科とかをとことん追及する。
- ・実地で活用できる政治学を身につける。　・勉強と遊びの両立。
- 全く新しい分野についての知識。
- まだ、やりたいことが詳しくは決まっていないので、4年間でやりたいことを見つけたいです。

- 法律のあり方について学んだり、フランス人教師の授業を通して第2外国語のフランス語を実用的に活用できるようにしたい。
- 職場だけでなく、日常生活にも大いに役立つような法律や外国語に関する知識の取得に努め、サークル活動等の周囲の人々との交流も活発に行いたい。
- 自由の学風の中で、自分の興味のある国際政治を学びたい。また、ボランティアなど社会的な活動にも取り組んでみたい。
- 自分が学びたいと思ったことを、思う存分学びたいと思う。
- 社会的事柄にアンテナを張り、社会との交流が活発にできる活動がしたいです。
- 今までになかったような新たな考えや発想を吸収し、それを活かせるようになりたい。
- 一般教養や、専門分野における知識を深めるとともに、先生や先輩達との交流を通じ、発言力も高めたい。
- 広く深い知識・見聞を求め、京大でしかできないような勉強・研究に取り組みたい。
- 法曹を目指す。または、その他やりたい職業が見つければそれに向けて努力する。
- 自分で積極的に。
- 自主的な学習と、文理の枠にとらわれない幅広い教養。
- 将来的に自由になるための武器を求める。
- 自分の力を最大限にいかせるようなことに取り組みたい。
- いろいろな学問に興味を持ち、サークルも積極的にとり組みたい。大学にはそれをサポートしてくれる環境を提供してほしいです。
- 様々な事柄に興味を持ち積極的に学ぶことで学問の奥深さを知りたい。
- 頑張って勉強したいです。
- 自分のやりたいことが見つかったときに、それを心置きなくやれる環境。
- 法律の勉強。
- 法律を学びたい。
- 法学だけでなく幅広い教養を身につけたいので、いろいろなことに積極的に取り組みたい。
- レベルの高い仲間とともに高い向上心を持ち、互いに刺激を与えられるような関係性を築き、幅広い分野の学習をしたい。
- 司法試験合格、あるいは将来安定した職業に就くためとりあえず単位を落とさないように？日々勉学に取り組みたい。息抜きも忘れず。大学生活を全般的に楽しむ。
- 専門のことだけでなく、教養として幅広い知識を身につけたいです。
- 勉強をやりつつ、いろんなことに手をだしたい。
- サークルと勉強を両方がんばること。
- 語学能力を身につけたい。
- 司法試験に向けての法律の勉強。
- 難問をじっくり考える楽しさを追求したい。
- 法律。
- 法律を学びたいです。
- 法律について学び、現代社会において法律がどのような役割を果たし、どのような問題点があるかを学びたい。
- ・様々な分野の勉強をし、法律だけにとどまらない広い視野、知識を持てるようになりたい。
・法律の勉強をし、弁護士になるために必要な知識をたくわえていきたい。
- 興味のあることをていつ的に研究したい。
- 世界に通用する教養を身につけ、終身通用する学力、人間力を身につけたい。
- 法律と西洋史などの世界史について取り組みたい。
- ・国際的なつながり。 ・得意な英語を生かして留学したい。
- ・生きがいを見つける。 ・部活。
- レベルの高い環境の中で自分の可能性を広げられるように、興味、関心のある様々なことに挑戦していきたいです。
- 授業、サークル、アルバイトなどに積極的に参加して、人間としても成長したいです。TOIECとかも受けてみたいです。
- 法学の優れた知識を身につけるとともに、高い教養を身につけること。

- 品位と教養のある友人と、卒業後も語り合えるような恩師を持ちたいと思っています。また、学んだ内容を将来的には社会に還元できるように、今から得られるもの一つひとつへ疑問をもち、それを解決しようとする意志を持ちたいです。
- 法学部の専門的な分野はもちろんのこと、教養科目でも幅広い分野の知識を身につけたい。高校では勉強できなかったことにも取り組みたい！
- 日本、世界を背負って立つ人間になるための環境作り。
- ・「グローバル」に捉われない独自の機関。 ・日本、そして京都にしかできない学問の追求。
- 今まで興味を持った様々な事柄について学んだり、サークル活動やアルバイトを通して社会経験を積んだりしたい。
- 将来は国際機関で働きたいと思っている。そのための知識、経験、人脈作り、留学等積極的な国際交流をしたい。自らの意志でアクティブに行動する。
- 高校までは限定された学びしかできなかったの、大学では興味のあることをより深く学習したいです。また、専門的な知識だけを追究するのではなく、国際化が進む社会で通用するような教養を身につけたいです。
- 社会人になるための準備をする。
- 自分からアクティブに動いて、いろいろな経験をつみ、人間の幅を広げる。一つ一つの行動の意味をしっかりと考えた上で行動する。
- ・自由な学風であるが故の、個々人の目的に合わせた学生生活が送れること。(ときは授業を受けず、社会経験をすることも含めて)
 - ・日本を知って海外を知ること。(海外交流、留学など)
- 沢山の人の会って人間としての視野を広げたい。
- 様々な分野のことに興味を持ち知識を吸収していきたい。
- ・学問的に深いところへ行きたい。 ・教養をつけたい。
- 色々な授業を受け、色々な人と交流してやりたいことを見つける。
- やりたいことを見つけたい。
- 法曹界への足がかり、人脈形成。
- ・新しいこと。 ・深いこと。 ・熱中できること。
- 法律に関係していてもいなくても、自分がやりたいと思える学問・分野をみつけて、真剣に学んでいきたい。また、恵まれた環境、出会いを大切にする。コミュニケーション能力や柔軟な考え方も身につけたい。
- 何をするか決め、それに取り組みたい。
- 交友関係を築きたいです。
- 自分の学びたいことを見つけて、いろんなことに挑戦したい。
- 法律を学ぶことで、ある程度のことは一人で行える公認会計士になりたい。
- ・夢の実現にむけて努力していきたい。 ・自立した生活をおくる。
- ・立派な法律家になるための環境を充実させていただきたい。
 - ・豊かな人脈を築きたい。
- ・親への依存からの脱却と、社会的な自立性の発達。
 - ・将来への見通しとそれに必要な専門的知識の蓄え。
- ・学問を通じて自己の確立を求める。
 - ・現代社会の諸問題について深く考察し、自分なりの意見が持てるようにする。
- 何ごとにも前向きな姿勢を求め、自分の興味があることには何でも取り組みたい。
- まだ、具体的に、どのような分野について勉強したいとかはないが、自分の興味、関心に関する知識を深められるような学問をしていきたい。また、法律や政治などについても、主体的に学んで、社会で役立てるようにしたい。
- 法学。
- 幅広い教養を身に付け、様々な性格・境遇の人たちに出会い、これまですることができず、大学生、更に言えば京都大学生にしかすることのできない経験や体験をすることによって、多くのことを学び、多くのことから刺激を受けて、将来大人として社会に出ていくことができるスキルを身に付けていきたいと考えます。
- 法学部という名前に固執せず、経済学なども積極的に学び、広い視野を身につけたい。

- 正しい「自由」の使い方を十分理解し、充実した生活を送る。周囲の友人・先輩たちから、刺激を受けて、人として尊敬される人間になる。
- 幅広い教養を身につけて、現在は弁護士を考えているので、それに役立つ京都大学法学部ならではの知識も得ていきたい。
- 分野に縛られず広く「知」を得たい。
- 真剣に学問に取り組みたい。
- 法律について詳しく学んで、これからの人生にいかしたいです。
- 最終的にここの法科大学院で勉強できる為の能力を養いたい。
- 京都大学では今まで体験したことのないような高度な教育を受けたいと思っています。また、高校生までとは一味違う、自主的で能動的に授業を受けたり、高い学力の友達たちとの集団生活に積極的に取り組みたいと思います。
- 法律に関する物事を学び、それをいかすことのできることにとりくみたいです。
- 私はまだ、自分について何も知らない。自分の適正も、具体的にやりたいことも、夢も、何もわからない。けれど、「他者の役に立ちたい」という願いだけがある。だから私は京都大学で、自分の可能性や世界を広げながら自身について知るとともに、願いを叶える手段を身につけていきたい。
- 勉強やその他の活動に対して、謙虚な姿勢で取り組む。
- 国際機関で働き、世界平和を実現するという夢の実現に向け、次の段階である海外の大学院へ進むため、英語・仏語や法の理念を学ぶ。
- リーガルマインドを身につけ、英語を修練し、国際的に通用する人間になりたい。
- 「自由の校風」の言葉の意味をまちがってとらえずに能動的に大学生活を楽しみたい。
- 自分が興味を持つことが出来る学問を見つけ、その学問に対して、真摯に取り組みたいです。グローバルに活躍出来るようになりたい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- いろんな方面のことを学習して、いろいろなものを吸収したいと思います。
- 政治学を中心に、歴史・自然科学なども学びたい。
- 自分があまり知識を持っていない自然科学系統の授業を積極的にとってみたい。
- 自分が今興味のあることや、将来役に立つと思うことを学びたいです。
- ・哲学 ・理系科目
- 様々な分野に対して積極的に取り組む姿勢。
- 具体的には決まっていない。
- ポケゼミをやってみたいと思いました。
- 将来社会に出ても活用でき、自らの支えになることを学びたい。
- 自然科学や拡大科目など幅広い文野を学びたい。
- 西洋世界の歴史や哲学について学び、論理的思考を身につけたい。
- 大学生として相応の教養。
- 哲学や、世界史など、幅広く学びたいと思います。
- 高校教育で発展として、詳しく扱われなかったことや触れられなかったこと。
- 哲学などの、自分の中で異質となるような未知の学問を学びたい。
- 科目を選択するにあたって必要なことを今回のガイダンスで教えていただいたので、それらを参考に考え直したいと思います。
- 将来の夢のため、語学や歴史関連のものに重点を置いて学びたい。
- 超一流の頭脳たちと、共通の知識や理解に基づいて対等に語りあえるようになるための基礎。面白みのある人間になるための話題のポケットをたくさん持った人になりたい。人文系にこだわらず、多くのジャンルから学びたい。
- 歴史や思想史などに興味があります。

- 第二言語であるドイツ語を学んで、ドイツ語だけでなく、ドイツに関する知識を身につけたい。また、歴史や哲学を学んでみたい。
- 将来、国際人として社会に出ていくため、いろいろな人々との交流に役立つことを学びたい。具体的には、外国の人との交流において、その国の文化や歴史を知っていることが、役に立つと思う。
- 興味のあることについて幅広く学びたいと思います。
- 将来的には外国で仕事をしたいので、そこで恥ずかしくないよう日本の国についての事を学びたい。
- 受験勉強で全く触れていない教科の基礎。
- 理系科目を出来るだけ理解できるように教養科目を学習したい。
- 自分の興味がわいたこと。
- ・哲学 ・語学 ・ポケットゼミ
- 文、理の枠にとらわれることなく、世界で通用する幅広い教養を身につけたい。
- 選択した外国語以外にも他の言語や政治学など興味のあるところに出て高い国際的意識を身につけるとともに、理科やポケゼミなどを通して幅広い知識をつけたい。
- ・哲学 ・文学
- ・理系科目（特に数学）を勉強したい。 ・また心理学にも多少ながら興味がある。
- ・哲学 ・語学
- 文系、理系の枠にとらわれず、学際的な知識・考え方を身につけたいと思います。
- 「教養にもとづくユーモア」というフレーズに表われているように、将来に役立つような最低限度の教養を広く備えた教養人を目指したい。
- 法律系だけでなく、科学的なことなど幅広い知識や、将来ビジネスで役立つ知恵を学びたい。
- 文系科目に限らず理系科目も。
- ・日本史 ・哲学 ・理系科目
- 国際化に応じて、社会に出て活用できる知識。
- 世界各国の政治情勢や法律に関する事柄。
- 社会に出たときに役に立つことを学びたいです。
- 国際的に通用する教養。
- 将来ずっと自分の支えになってくれるようなことを学びたい。
- 世界の歴史。
- 外国語。
- 将来仕事の場で通用する英語力・教養。
- まだ決まらない。
- 文理問わず、あらゆる分野を学んでみたい。
- 世界で使える皮肉のセンス。
- ユーモアのセンス。
- 法学以外の学問を学ぶことで、狭くなりがちな視野を広げられると思うので、様々なことを幅広く学びたいです。
- 国際的に活躍できるような言語能力やユーモアのセンス。
- 具体的な内容をまだ考えてないです。
- 実習科目
- 幅広く深い教養を身につけたい。
- 法学が現実社会での問題に対応しながら後追いの発展していくものならば、現実社会の動きをリアルタイムで見る能力も必要。そのためには経済学をある程度学んでおきたい。
- 文系ではあまり重点が置かれない数学も、論理的に学習したい。また一般に文学部で扱われる哲学なども学びたい。
- 語学。
- 古典、芸術、科学の基礎知識！
- 世界の情勢や先人の事跡等広い教養。
- 1、で書いたように、学歴、過去の実績に関係なく、自分が社会で通用できるようにまんべんなく学びたい。
- 分野を偏ることなく幅広い物事に興味を持ちたい。

- 世界に通用すること。
- 文理の枠に収まらない学問。
- 文系、理系にとらわれず幅広いことを学びたい。
- 世界に通用する規律の正しい人になるよう学びたいです。
- 自分の興味のあることを将来役立つか否かを考えずに学びたいと思います。
- 全学共通教育という広くひらかれた機会を生かし、法学部、文系という枠にとらわれず、様々な分野に通じる基礎的な知識を身につけていきたい。
- 様々な状況や冗談等を理解できる様世界の文化等を学んでいきたいです。
- 「教養に基づいたユーモアを理解できるようになってほしい」との話を受けて、とてもそうなりたいと思った。大学生（京大生）なら当然読んでおくべき本、味わっておくべき音楽がどんなものなのかを知る手伝いを誰かにしてもらえないかなあと思う。
- 社会のこと。
- ・哲学 ・歴史 ・法
- いろんなこと。
- 法学部とは、一見すると無関係なことを学び、幅広い教養を身につけたい。
- 海外に出る上で役立つこと。
- 論理的思考。
- 文系教養にこだわらず、理系教養についても幅広い視野をもてるようなことを学びたい。
- まだわからない。
- 幅広い知識。
- 専門科目を学ぶ土台となり、卒業後の自らにとって有用な教養をしっかり身につけたい。
- 心理学や哲学。
- 高校までの授業で深くは習わなかったこと。
- 物事を知識でなく価値観の体系として学びたい。
- 色々な分野を幅広く学びたい。
- 人文科学の分野。
- 法学系に限らず、哲学などの教養を身につけたい。
- 幅広い分野の基礎的なことがらを学びたい。
- 社会系。
- 将来職場で役に立つようなこと。
- 西洋思想。
- 西洋について。
- 法律を学ぶ上で重要だと思われる先人たちの思想。
- 法学以外で医療や物理などの全く知らない分野の知識を増やし、哲学などの分野では自分にはないものもの考え方を知って自分の見方、考え方を深めたい。
- 哲学など高校までにはなかった種類の科目を受けたい。
- 理科系の科目についても学んでみたいと思いました。
- 専門的なこと。
- 現代の政治について広く学びたい。(問題点や、仕組みなど)
- 自分の学部の分野のことだけではなく、他学部・理系の分野について学びたい。それを通して、ものを多角的に捉えられるようになりたい。
- 専門の授業以外(例えば理系科目)も進んでとろうと思いました。
- 国際化する現代において重要だと思われる分野をえらびたいと思います。
- この社会を動かしているのは、大学などというそんなものに、とらわれない人間達であると思うので、そのような方々に、自分自身を評価してもらうには、肩書きなど関係なしにその人格や教養が不可欠だと考えます。大学で学ぶ一般教養だけでなく、趣味を通じて、得た、様々な知識を活かし、幅広い年代の方々と、話し合う力や話題を確保していかなければならないと思います。ですから、学校の勉強をこえた、学外での活動、例えば、服装の掙や、礼儀について、自分からすすんで本を読んで調べたり、釣りなどの趣味を活かした年輩者との交流で、色々なことを知っていくことをつづけていき、学んでいきたいと思ひます。

- いろいろ。
- 哲学、考古学や法の歴史学、地理学。
- 分野にとらわれない幅広い知識。
- 語学はしっかりやりたいです！1年で終わらす勢いで！！。
- 世界に通用する教養。
- 教養教育として、私は、自分がこれから社会に出ていくときに必要となる能力の一つの糧となるようなことを学びたいと思います。
- 社会に出たときに役立つコミュニケーション能力が高まるようなこと。
- 分野に捉われない幅広い教養。
- 世界に対向できる教養。
- 大学卒業後、社会人として恥ずかしくないような教養を身につけたい。
- 今まで学習していた科目の理解をさらに深めるとともに、新たな科目も積極的に学びたい。
- 今の社会を冷静に分析できるような分野のためのキソ。
- 専門教育につながる、基礎としての哲学、リテラシーの分野での充実を図りたい。
- 語学に特に力を入れたいと思います。また、その他にも哲学や倫理にも興味があります。
- ・チンパンジー。　・地学。　・ディベート術。
- 哲学。(史)
- 興味のあるもので、専門のものと異なるもの。
- 後になっても役立つ知識、教養。
- 色々なことを学んでみたい。
- 思想の歴史をたどりながらその結果としての法や規則の成立の過程を学ぶ。
- 国際的に活動できる能力。
- これまでに経験したことのない異質な考え方に触れたい。
- ・国際的な視野で見ることが出来る人になるために必要な最低限の教養。
・人間が生きていくために必要なこと。　・一生の自己を形成していくためのこと。
- 様々な分野を広く学んでいきたい。
- 語学中心に世界の情勢にのりおくれのないようにしたい。
- 地歴に興味があるので受けてみたい。
- 語学。
- 哲学など。
- 自分の将来に関わることはもちろん、あまり今まで興味がなかったことも自分の幅を広げるために学びたいです。
- 外国語と、その国の文化に基づいて、ウィットに富んだユーモアをいえるセンス。
- 専門分野を学ぶ上での基礎となると思うので、興味の有無に関わらず一般教養科目も1つ1つ大切にしたいです。
- 自分の興味のある分野について深く学びたい。
- 一般に「常識」と言われることをすべてカバーすること。
- 法・経・哲学など興味のあるジャンルに加え、理系科目もたしなんでおきたい。
- 各国の文化・社会・歴史について深く学びたい。
- 外国語を深く学びたい。
- 各国の文化・政治。
- 法律を専門にしたいと思っていたけれど理系科目にも少し手を出してみたいと思いました。
- 国際情勢。
- これから国際社会で生きていくために、世界の人々とスムーズにコミュニケーションをとれるようになりたいです。
- 現代社会における、文理を越えた難題を解決するための基礎となる教養を身につけたい。
- 世の賢人のユーモアを解せるようになりたいです。こちらからもユーモアに富む皮肉・ジョークを言いたいです。
- 多様な分野。
- 幅広い学問。

- あまり得意ではない理科系のことに触れてみたいと思った。
- アンケートの時間が無かった。
- 興味あることは何でも勉強してみたいです。
- 世界でも通用するような語学能力。
- 幅広いこと。
- ただ知識を身につけるだけでなく、ユーモアなども身につけていきたいです。
- 自分の学びたい分野はもちろん、社会に出る上で大切だったり、必要となること。
- ユーモア。
- 応用がきく知識。
- 外国語、文系科目、理系科目などのくくりにとらわれず、思考を成長させるようなことを学びたい。
- これからの生活の、まさに基幹となる知識。社会を理解するのに助けとなる知識。
- ・政治。　・経済。
- これから学んでいく専門知識を十分に生かせるための前提。
- ・政治。　・行政。
- 語学。
- 文系科目に限らず、理系科目にも積極的に取り組み、“教養”を身につけたい。
- ・哲学。　・歴史。
- 身近にあるモノを幅広く、実生活に役立てたい。
- 幅広い知識を身につける。
- 第2外国語（アラビア語）及びそれが話されている国における歴史的背景。
- 国際社会に通用するような専門知識。
- 自分の学びたい科目にとらわれず、理系科目も含めた幅広い教養を身につけたい。
- 語学を身に付けたいです。
- 自分の興味があることを中心に、幅広い分野について学びたいと思う。
- 自分の知識が不足している分野、例えば高校で言う現代社会の分野について学び、視野を広めたいです。
- 文理にとらわれない、一般教養を学びたい。
- 世界に出ても通用する知識を身につけたい。
- 身の回りで起こっていることに対する高度な知識を身につけ、しっかりとした意見交換が行えるようにしたい。
- 政治学。
- ・日本史。　・日本地理。　・政治。　・経済。
- 外国語・歴史・数学など以前から興味のある学問を最高の水準で学びたい。
- 人生を支えるもの。
- 堅実に興味のあることを学んでいきたいです。
- 哲学や認識学について。
- 哲学。
- 英語を中心として法学に縛られず幅広く学習していきたい。
- ・歴史。　・理系の化学科目。　・いろいろなことを幅広く学びたい。
- 専門科目の他に教養科目で基礎や広く通用する知識を身につけ、専門と結びつけた学習をしたい。
- KURASIS、授業内容冊子を熟読してから考えます。
- 今まであまり関わったことのない分野を学びたいです。
- 生物。
- 法学のことだけでなく、世界に通用する知識。
- ・哲学。　・倫理学。　・心理学。
- 世界史。
- 知識に基づいたユーモアを解せるようになりたい。
- 知らないこと。
- 国際的に通用する教養。
- 法律などの専門科目だけでなく理系科目や、他に、語学なども詳しく学んでいきたい。
- ユーモアなど。

- 自分にとって興味を持てる分野を中心に。心理学や、高校では学べなかった化学、物理など、自分にとって新しい学問分野を学んでいきたい。
- 文系ではあるが理系の基礎教養を身につけたい。
- 哲学や西洋史について。
- 自分の興味に従って、広く学びたい。
- 国際的なこと。
- 幅広く、色々なことに手を出したいです。
- 高校時に学んだ歴史をより深くまで突きつめて学びたいと思います。
- ・法。　・歴史。
- 理系的な考え方も大事だと思うので、できるだけ幅広く法学部の教育では学べない分野の授業を取りたい。
- ・新機軸の学問。　・真理の発見。
- 国際化の時代の中で世界に出ても恥じることはないような知識などの基礎となりうること。
- 1に関連して世界に出ていくのに必要なもの。
- 様々な分野の知識を広げる。
- 幅広く興味を持ち、学際的な分野を重視する。ハーバードやオックスフォードと戦う。
- ・大学で学ぶ科目（アカデミック）の基礎的な部分を広く浅く。
　・文系だけどサイエンスを蔑ろにしない。（農業技術や宇宙についてなど）
- 自分の専門分野に傾らず、あらゆる方面の話題に興味を抱く程度に幅広い知識。
- 文系科目に限らず、生物など興味のある色々なことを学びたい。
- 文化的に深さのある人間になるための教養。（具体的には、哲学、情報など…）
- 今までやってこなかった理系科目なども含めて、様々な分野に触れてみたい。
- 心理学。
- 人権や生命倫理など。
- ・世界に通用すること。　・人間性を深めること。
- コミュニケーション能力。
- 幅広い内容。
- 興味のある心理学を学んでみたいと思いました。
- 理系のことについても学んでみたい。
- 理系的なものもってみたい。
- 国際的に通用する教養を身につけるということに共感しました。
- 国際社会で活躍できる知識と思考力を身につけたい。
- 国際社会で活躍する際に役に立つようなこと。
- 文系の学部であることにとらわれず、自然科学分野の講義を進んでとりたい。また、英語などの言語も世界の様々な人と議論ができるくらいのレベルに上げたい。
- わからない。
- 高等学校の学習の延長だけではない、大学ならではの幅広く、深みのある教養を身に付けたいと考えます。
　グローバル化の進行や、日本の国力・対外対応力の低下が叫ばれている中、優れた能力を持つ人材を育成しようとする国際高等教育院の方針のもと行われる教養教育が大変楽しみです。よろしくお願いします。
- 社会に出て通用する教養、世界に出て通用する教養を身につけるため興味関心のある、あらゆることを学びたい。
- ・法学。　・政治学。　・経済学。　・数学。　・語学。
- かなりの量の授業やポケットゼミがあるので様々なことを自分で取捨選択していくことになると思うが、高校までで習った知識を活かしてより自分の興味を持てる色々なことを学んでいきたい。
- 文系を選択したことで学ぶことのできなかった理系科目についても学びたい。
- 社会のしくみや常識。
- 世界で通用するような知識を学びたいです。
- 進学を決める際理系と最後まで迷ったので、そこらへんを中心にやりたい。
- グローバルな人材として役立つ教育を受けたいと思います。また、卒業後に京大卒の一社会人として、立派な人材になるための教養を身につけたいと思います。
- ・スポーツ実習。　・現代政治史。　・東洋史。　・日本史。　・情報科目。

- 社会に出てもはずかしくないくらいの一般教養を身につけ法律の分野では一般の人よりも詳しくなりたいと思う。
- 「一般常識」というものを大切にするとともに、日本や世界の歴史をきちんと知っていたい。また他者の気持ちをくみ取ることができ、他者を思いやれるように心理学なども教養として学びたい。
- あらゆる人のタイプとも抵抗、気兼ねなく話せ、人間味のある性格を育てる幅広い知識とその正確な理解。
- ・哲学。　・西洋思想／東洋思想。　・行動科学。　・社会科学。
- 世界へと視野の広がるようなことを学びたい。
- 大学生のための実践的な心理学など社会に出て、役立ちそうな科目を学びたい。

(5) 経済学部 (アンケート提出率 90.2%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- とにかく面白いこと。
- 幅広い知識を求めて勉学に取り組む。
- 勉強と遊び。
- 自分の興味のある分野を自由に学びたい。
- 英語で外国の人とコミュニケーションをとれるようになりたいです。
- ・机の上での学習だけでなく、社会とも積極的に関わる。
 - ・人と土地との関連や、土地に対する人の意識について知りたい。
- 幅広い知識を求め自分が興味をもつことに懸命に取り組む。
- 自由な環境で勉学にとどまらない活動を行いたい。
- 行動経済学や神経経済学について学び、知識を高めると共に学部や性別を問わず、これから共に学び、共に遊ぶ仲間としての友人を作っていきたい。
- 教養を深めて好きなことを学びたい。
- ・教養深い人間になりたい。　・幅広い学問。
- 経営について学びたい。
- 他の学生と情報・意見を交換し、見識を広め、自身の経済学の理解を深めたいと思っています。
- 自分がやりたいことを、自分で探し、やること。自分だけではなく、まわりや世界まで考え、行動すること。
- 興味があり、将来役立つことを学び、教養を深める。
- 個性を伸ばす。
- 自由に、やりたい事を見つけない。
- ・自己鍛錬の場。　・留学や、学習。
- 様々な分野の中から、自分の追求したい学問を見付けたい。
- 国際交流に取り組みたい。また、様々な知識を身につけることで、学問の面でも、また人間としても成長したい。
- 教養を深め、憧れられる京大生になる。
- 様々な分野の学問に触れ、見識を広めたい。
- 将来的に、事業者・経営者として国際的にビジネスを行っていくうえで必要となる教養を身につけ、実践的かつ幅広いスキルを磨くこと。
- 自立して充実した大学生活を送りたい。
- 自信を持てるものを持つ。
- 将来やっていきたいこと、夢を見つけるために様々なことに挑戦し、興味のもてることを探していきたいです。
- 自立して生活し、勉強したい。
- いろんなことをがんばりたいです。
- 勉強だけでなく、あらゆるものごとに関する経験をつみ重ねたい。
- 社会人としてよい価値あり、求められる人物となるために、積極的に学業に取り組み、豊かな教養を手に入れたい。
- 自ら志すものをより明確にする。そのために興味あることに多く挑戦する。
- 探求心を育む自由な時間。様々なジャンルの本に触れる。
- 色々な学問にふれて、後々にやっていきたいことを見つけられたらと思います。
- 社会をもっと人々が住みやすくするためにどうすればよいのかについて考えていきたい。自分の頭と体一つで社会で活躍できるよう自らを鍛えていく。
- 自由に自分のしたいことを学ぶ。国際的な活動ができるように4年間で色々学ぶ。
- 積極的に学び、様々な人と関わりたい。

- ・充実した語学学習。 ・社会で通用する経営の力。
- 社会に出て十分通用する教養や専門性。英語力を高め、留学もしてみたい。
- 国際社会に出て通用する語学力を身につけるとともに、運動部に入って四年間スポーツに取り組みたい。
- 高校ではできなかったことにたくさん取り組みたい。
- 自由の学風を以って、自分自身独自の創造的な勉学と活動を行っていききたい。又、そのための知を求めていききたい。
- 自分のやりたいことをみつけ、それに対し能動的に取り組む。今まで考えるのを後回しにしていた進路について、真剣に考えたい。
- 経済をはじめとする多くの学問を学び、社会の仕組みを知りたい。また、京都を歩き回って、京都について深く知りた。
- 自分のやりたいことを求め、やれないことにも取り組みたい。
- 様々な、そして将来に役立つようなことを学びたいと考えています。そのような講義を求めています。
 - ・サークル/部。
- 自由な環境で自身の興味のある分野にとりくみたい。
- 楽しさ。
- 京大の名に恥じない教養ある人間になりたい。
- ・色々な考えを持つ人と関わりたい。 ・色々な経験をしてみたい。
- ・自由な学風を求める。 ・広い知識を身につけることに取り組みたい。
- 「自由な学風」のもとで、興味のもてる事柄を見つけたい。その中から、ひとつでも将来ずっと向きあっていることを見つけていききたい。
- 好きなことに集中して取り組める環境を求め、教養を深めていききたい。
- 開発経済学を含め、発展途上国の法や政治を学びたい。
- 留学の準備。
- ・将来に役立つ幅広い知識。 ・様々な分野にトライしたい。
- 将来にわたって付き合える友人を作り、四年間を勉強に、バイトに、サークルに、遊びに有意義に過ごし、社会人になって役立つ経験を豊富に積みたい。
- 勉強する意欲をもちつづけ、自ら積極的に様々な分野について学びたい。勉強以外では、ボランティア活動などを通じて将来役立つような経験を積みたい。
- 私が求めるのは自由な時間、社会貢献のための教育、そして最高の友である。そのために私は自由時間を海外へ旅行や留学などに使い、授業に熱心に取り組み、サークルを通じて友達の輪を広げたい。
- 自由な学習スタイルの体得と、その援助を求める。
- 自主性を求め、勉学、サークル等幅広い分野のことに取りくみたい。
- 国際関係について、詳しく学びたい。
- 一人の日本人としてどのように隣国、中国との協力関係を築いていくべきかに取りくみたい。そのために京大に求めるのは幅広い知識と友人、教授の意見、日本について知る、体験すること、様々な人と交流して切磋琢磨すること。
- おもしろい人々たちとおもしろい事をたくさんしたいです！
- なし。
- 能動的に効率よく勉強する習慣を見につけたい。
- ・様々なことを見て聞いて体験したい。 ・多くの人と関わりたい。
- やりたいことを見つけた。
- やりたい、と思えること。
- 幅広い教養と、経済学、経営学の専門的な知識を身に付け、実践に活用する。
- 興味の赴くままに学べるのが良いですね。
- 興味のある事柄を見つけて、それを十分に追究したい。
- 自由の校風を生かし、あらゆることに挑戦し、特に経済の仕組みについて勉強したい。
- 教養科目を活用して、幅広く見識を深めたい。
- いろいろ。
- 自由。
- 京大生として、学を修め、また、多方面で活やくできる人材になれるよう努力したい。

- 英語を勉強し、外国の人々と自由に話せるようになりたい。
- 経済などについての専門的な知識を深める一方で、様々な方向の知識をもった人とふれあい、視野を広げたい。
- 自学自習の精神に基づき、多様な科目の学習を促進することを求める。また、早い段階から、専門的分野についても、ゼミ等を利用し、学習を深めていきたい。
- 学力の向上。
- ・ハイレベルなゼミ友。 ・哲学。 ・経済学。
- ・経済の勉強だけでなくそれを取り巻く様々なものを勉強する。
・4年間の勉強も教室の中だけのものにしない。
- 将来の方針を決めること。
- 経営学はもちろん、心理学など今までできなかったようなことをしたい。
- 専門的分野も十分に学びつつ、学部横断的に、文系・理系問わず他分野も取り入れた総合的な勉強。(理論)
- まだよく分からない。
- グローバルリーダーの一員として必要な教養と専門性を手に入れたい。
- 自己の視野を広げるために、語学をはじめとして様々な授業・活動に意欲的に取り組みたい。そして経済を通じて多くの人に夢や希望を与えられるような人間になる。
- 現時点では漠然としている経済的観点をしっかりと身につける。
- ・これまで学んだことの無い分野にも積極的に取り組む。
・好きな分野を深める。 ・将来、国際社会で生きていける自分をつくる。
- 実践的な知を深め、かつ両親から自立し、一人の人間として確立できることを求める。専門の一步踏み込んだ領域まで取り組み、また一般教養や生活に必要な知識、能力の取得にも取り組みたい。
- 経済学、経営学を中心に幅広い教養を身につけ、人間的に大きく成長し、組織をリードする人間になる。
- 楽しい大学生活を送り、将来の夢を見つけたい。
- ・G a n g s t e r s で日本一になる。
・社会で活躍できる人材となるため、積極的に様々なことにとりくむ。
- 自分の将来のために、経営の理念や方法を学び積極的に活動していきたいです。
- 幅広い知識を身につける。
- 知的好奇心を刺激し、幅広い分野の知識を深めそれを人生に役立てたい。
- ・勉強。 ・部活。 ・アルバイト。
- 社会、経済、政治分野について学びたい。同時にサークル活動にも参加して、大学生活を充実させたい。自主自立を目標に、自分の興味を深めていきたい。
- ・サークル。 ・アルバイト。 ・ポケゼミ。
- 学んだことを社会にいかす。
- 自分がやりたくなること、目標を見つけたい。
- 様々なことに興味を持ち、積極的に取り組みたいです。
- 世界経済。
- 一社会人として自立できるのに十分な教養・能力を身につけ、自分の興味のあることを深く探究する。
- 大学が「就職予備校」化している現代の風潮に流されることなく、環境に恵まれた京都大学で、自由な校風に甘んじることなく、自ら進んで勉学に励み、自身の血肉となる教養を身に付け、また、熱くなれる部活動にも取り組みたいです。
- 教養と人間性の充実。
- 共に刺激しあえる友達をつくり、自らの向上に努めたい。
- 多くの友人と積極的に関わり、自分の世界、見識を広めたい。また、経済学だけにこだわらず、教養を深め、多角的に考えられるようになりたい。
- 経済だけでなく他分野にも取り組みたい。
- 学部にとらわれず幅広い分野の学問を学ぶ。
- 経済を学び、将来に活かしたい。
- 国際交流に取り組みたい。
- 京都大学は自由な校風であるので、自ら積極的に苦手と感じていた科目に取り組みたい。国際交流もしたい。

- 自由と興味の向くままの学習。
- ・国際社会で活躍できるような人材になるために、必要な知識を身につけること。
 - ・広い友人関係を持つこと。
- ・幅広い知識と教養。
 - ・社会問題を根本的に解決するために、何かしらのアプローチができるようになりたい。
- ・自身のスキルアップをめざす。 ・授業はまじめに受ける。
- 国際社会に対応していく準備ができることを求めます。自律した大人になれるよう何事にも積極的に取り組みたいです。
- ・経済について。 ・高校では触れることのない領域なのでよく知りたい。
 - ・生活に役立つような、ことを学びたい。 ・部活、勉学の両立。
- 高校生時代とは違い、自分で新しい何か興味のあるものを見つけだし、それについて自分の意思で追求する。
- 学生の自治を尊重する自由な学風のもとで、勉強だけでなく、サークルやバイト、留学など様々な活動に取り組みたい。
- 具体的には決まっていますが、自分の学びたいことを追求していききたいです。
- 知識人になる。
- ・知 ・学問
- 勉強だけでなく、サークルなどにも積極的に参加して京大の自由の学風を楽しみたい。
- 専門性の高い学問をし、広い社会を見て将来につなげたい。
- 高い教養を得たいです。
- 自由を求め、自身の鍛錬に取り組む。
- 基礎学問。
- 現状に満足せず、探究心を持ち続け、自分の成長につながるように、勉学に励みたいと考えています。
- 今まで知らなかったコト、やってなかったコトをやりたい。とりあえず、語学を頑張りたい。
- 将来自分がどんな道に進むのかをじっくり考え、たくさんの人と出会ってたくさんのことを学びたいです。
- 世界で通用する教養を身に付けたい。
- 教養教育について真剣に学び、自分の将来の進路を定めたい。
- 卒業時、社会に貢献できる能力・知識を兼ね備えた人になっていたいと思います。そのために、勉学はもちろんのこと、サークル活動や留学といった様々な経験を積極的にやっていききたいです。
- 公認会計士になる。
- 自由の学風のもとで、自分の興味があることには、積極的に取りくんでいきながらも、全てが中途半端にならぬよう、周囲の優れた先輩方の態度を観察し、学びながら、社会で通用する人間性を確立していききたいです。
- 自分が将来やりたいことを明確にして、それに必要なスキルや教養をきっちり身につけること。
- 大学生という立場を最大限活用し、大学でしか学べないことを探しつつ、学生生活を送りたいです。今までの文理という枠を越えた知識を身につけたいです。
- 多様な科目に触れ、没頭できる分野を見つける。
- 何かやりたい事を見つけないです。
- 自由であるが故に生じる責任をきちんと取れる人間へとなる。
- 人間としての成長。
- 深い知識を得て人生に役立てたいです。
- 大学ではたくさんの事が可能だと思うので、様々なことを自分から進んでやった上で、自分が本当にやりたい事を見つけない。
- 勉強に励みたい。
- 今までできなかった色々なことに挑戦したい。
- ・経営について学ぶ。 ・税理士（or 公認会計士）資格の取得。
- 自分が勉強したいことを勉強し、サークルなどに入って楽しい大学生活をおくりたい。
- 自由な校風の中で、いろんなことをやってみて、やりたいことを見つける。
- 経営を学び、将来貧しい人、弱い人を助ける職に就きたい。
- 自由な環境を生かして知識を深めたい。

- 在るべき社会人になるための教養と意識的な無気力。
- ・経済学についての知識を学び、将来的な実践に生かせるようにしたい。
 - ・京大という環境で自由の学風のもとに人間交流、サークルも楽しむ。
- G a n g s t e r s で日本一になる！
- 文武両道に励み、社会人の一員となる準備をしたい。また、自主的に学習する姿勢を身につけたい。
- ・環境経済学。 ・ゲーム理論。
- ただ知識を増やすのではなく、様々なことに積極的に取り組み、人間として一回り大きく、一層深みを持つように成長する。世界基準で通用する人間になる。まずは語学にに取り組む。
- やりたいことができる実行力と意思決定力を身につけるために必要なもの。
- 広く深く交友を深めて、自分自身も深められるよう色々なことを経験したい。
- 経済・経営の基本を学び、社会や国際情勢を正しく捉えられるようになること。
- 優れた頭脳を持つ人々との意見交換。
- 勉学を始め、サークル活動やアルバイトなどにも積極的に取り組みたい。
- どこでも通用する外国語力をつけたい。
- 社会・人文科学分野を中心に、自然科学分野までも含めた幅広い教養を培いたい。同時に、経済学に関して深い専門性を養いたい。
- 経済の仕組みや商売の仕方を学ぶことを求め、今は、色々なことに取り組んでいきたい。
- 専門だけでなく、教養もしっかりと身につけたい。
- ・いい先生、先輩との出会い。 ・文武両道。
- 自由な校風と伝統の中で、日本と国際社会について学び、グローバルな人となること。
- 自分の価値観を変えたい。
- かしこくなりたいたので勉強する。
- 将来、世界に通じるような企業の経営が出来るような自学自習。
- 社会の動く仕組みを自分なりにつきつめて、将来に役立つよう努力したい。
- ・膨大な知識量を京都大学で身に付けることを求めています。
 - ・勉強、部活などに取り組みたいです。
- 委ねられた自由の中で自立・自律し、興味と理解をもって学びたいです。
- 互いに高めあえる仲間を求め、将来自分が何したいかを見つけそれに熱中したいです。
- 京都大学と言えば、全国でも知らない人がいない程有名で、勉学のレベルも非常に高い大学だ。そんな日本で最高峰と言ってもさしつかえない大学での生活にあこがれ、京大に入学した。京大で学べば、将来に役立つ様々な知識を見に付けることができるだろう。勉強だけでなく、サークル活動やボランティアやアルバイトなど、大学生の時にしかできない貴重な経験もしたい。学ぶ時にはしっかり学び、遊ぶ時には全力で遊び、京大生の名に恥ないような学生生活を送りたい。
- 自由な校風を活用し、本当に自分の学びたいことを見つけ、大学ならではの専門的な知識を身につけたい。
- 幅広い教養を身に付け、様々な体験をして、国際経済のしくみについて学びたい。
- 定義に縛られずに自由に考えられるようになりたい。
- 実社会にも触れることができる経験をして、人として成長したい。
- 京大生としてふさわしい知識・教養を身に付けると同時に、世界で複雑化する経済情勢について学び、深く追究したい。
- 自分が学びたい、やりたいことに取り組む。
- 幅広い教養を身につけることに特に力を入れていきたい。
- 学問の探究だけでなく、様々な人との交流や課外活動を通して、いく場として利用していきたい。
- 経済・経営学を学ぶことで社会の現状や動向をつかみ、社会に貢献していきたい。
- ・教養を深め、幅広い知識を得ること。 ・よい人間関係が築けるようになること。
- 教養を身に付ける。
- 広い知識と理論的思考を身につけ、物事の本質を見つめられるようになりたい。
- ・経済。 ・経営。
- 自分の興味のある学問を追及すると同時に現代社会で起きている事象の考察や、文理に関係なく様々な分野のある程度の知識を頭に入れ、観点の広い学習方法を自分でつくれるようにしたい。
- 勉強、サークルなどに全力を尽くしたい。

- プロフェッショナルではない真のリベラルアーツ。
- まずは自分が進んで熱心に取り組めることを見つける。そして、それを含め全てのことに全力で取り組む。
- ・教養教育。 ・数理経済学。 ・行動経済学。
- 何か大学でこれを学んだと自信を持って言えるようになりたいと思います。
- 高い志を持つ他の学生と刺激し合い、この4年間で今までの人生で最も成長できた4年間になることを求める。他の学生と触れ合う中で、精錬された新しい価値感を感じ、広い視野を養いたい。学習では、将来社会の中で日本、あるいは世界の為に力を尽くすことを見据え、社会問題や国際問題について深く考え、自分なりの考えを周囲に発信できるような人物を目指す。そのために幅広い交流、学習を心がけたい。
- 自由な学風、自学自習に基づいてマクロ経済を学ぶ。
- 質の高い講義を求め、社会に対する広い視野を持つこと。
- 自己の探求それのみ！
- 職に就く際に、企業から求められるような人材になること。講義をしっかり受けて単位を確実にとる。
- 社会人への準備。
- ・資格の取得。 ・経済・経営の豊富な知識。
- 様々な個性をもつ、優秀な学生たちと交流し、社会に出てからも通用するつながりを形成したい。
- 将来、誇りと思えるような大学生活するために、人間的な成長を第一とし、学ぶ。
- 座学。
- 将来自営業を行いたいので、「京都大学」という高い地名度、学歴を武器にし、そうはいつでも慢心することなく、自由な時間の中で自分をさらに高めて、他人の役にたつような仕事につけるよう様々なことを学習していきたい。
- 第一に、とにかく勉強に励んで、国家総合職に合格すること。次に、バイトやサークルを程々にやって京都での生活を楽しく充実したものになりたい。
- 経済学を学ぶと同時に、国際的にも通用するコミュニケーション能力を養いたい。
- ・自分が興味を持てるような本気になれるような分野を持ちたいです。
・色々な人々が集う大学という場で交流を広げたいです。
- 外国語を習得し、海外で活躍できるようにしたい。
- 教養のある人間になり、色々な背景の人と知り合って互いに高め合う関係をつくりたい。
- 新たな人脈を獲得し、視野を広げ、教養ある人間になりたい。
- 色々なことに興味をもって取り組んで立派な起業家になりたい。
- 自分の専門についてはもちろん、幅広い分野について知識を取り入れていきたい。
- 授業や図書館などを活用し、さらに深く学びたい分野を探したい。
- 英語を日本語と同じくらい扱えるようになりたい。
- 部活と勉強。
- ・責任をもって自由に行動できるようになりたい。 ・当然のことではあるが。
- なんであれ自分を高めるもの。
- ・何か全力で取り組めることを見つける。 ・NFの実行委員やりたい。
- 社会で役立つ力をやしないたい。
- 経済について深く知り、その知識を活用できるようにしたい。
- 多様な知識を求め、将来に反映されるような様々なことに取り組みたい。
- 日本国内だけでなく、世界へと目を向けて学習していきたい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 人間性を厚くしてくれるもの。
- 日本や世界の地理について。
- あまり関わってこなかった理系科目など、知識を幅広く吸収したい。
- 科学などの、専門外だが人類の将来を考える上で必須なこと。

- 自分の興味のあることだけでなく、様々な分野の教養。
- 一般常識。
- 特になし。
- ・芸術系。　・経済系。
- 英語。
- 多様な科目を学びたい。
- ビジネス関連。
- 世界で通用するような基本的教養。
- 専門で学べないこと。
- 語学を含む、国際社会内での教養。
- 国際交流・国際関係に関心があるので、外国語はもちろん、国際社会で活躍する上で必要な知識を学び、広い視野を身に付けたい。
- 文理関係なく学び、物事に対する様々なアプローチを身につける。
- 哲学。
- 世界的にビジネスを展開するうえで必要となる知識や知恵。
- 中国語の勉強をがんばりたい。
- 自然科学。
- 社会に出て、貢献できるように基本的な教養を身につけつつ興味のある分野は深く学んでいこうと思っています。
- ・調査して報告する方法。　・英語。　・フランス語。
- 経済のこと。
- 国際的に通用する教養。
- 自分が興味をもてるもの。
- 経済的視点に立った地理学。
- ・語学。その他はまた検討します。
- 学術雑誌を読み内容を理解し、また専門とする者と対等的に話し合えるような教養を身につけたい。特に哲学・数学・歴史について重点的に学びたい。
- 自分自身の視野を広げてくれるもの。新しい視点でもの事を見ることができるようになってくれるもの。
- 経済・経営にあまり関係ないことを学びたい。
- これから生きていく中で役にたつようなこと。
- 高校で学習することのなかった理系の学問を学びたい。
- やはり国際社会に通用する語学力と、西洋の歴史。
- 学部にとらわれず広く学びたい。
- 自分が最も興味があると思っている事柄と、自分が最も興味がないと思っている事柄。
- 自分が専門的に学ぶ予定の学問を、知らないところで支えるような教養を身につけていきたい。周囲の人に、「ああ、コイツ教養高いな」と一目置かれるだけの教養を身につけたい。
- 語学をがんばりたい。
- 深い教養。
- 特にまだ決っていません。
- 未来に通じる考え方。
- ぶ厚い本見てじっくり考えます。
- 幅広い知識。
- 自分の学部にとらわれず、様々なことを学ぶことで、少しでも様々なことに興味をもつ、そのきっかけにしたい。
- 自分が今まで関心のなかったこと。
- ただ、学問だけでなくスポーツのカリキュラムにも充実したい。
- ・数。　・物。　・心理。
- どんな人とも対等にコミュニケーションができるよう、専門科目だけの片寄った知識だけでなく、先端技術などについても勉強したい。
- 経済学部では学べないようなことを学びたい。

- 国際関係の職業に就きたいと思っているため、直接関連するものは勿論、土台となるような日本の文化、歴史、宗教についても学びたいと思った。
- 責任をもち、自立した人間になり、将来社会貢献ができるようになるために知識を身につけるだけでなく、実習やディスカッションなどを通じて、きちんと主張できる、自分とは異なった意見も受け入れられるような人間になりたい。
- 国際社会で活躍できるように語学はもちろんだが、コミュニケーション能力や柔軟な思考力を養なっていきたい。その土台を構築した上で、経済学の知識を社会貢献に応用したい。
- 言語。
- 国際社会で役に立つこと。
- 自分の興味のある分野の学びよりもあえて苦手／あまり知らない分野の学び。
- 家でゆっくり決めます。ポケゼミ急がなきゃ！
- なし。
- ・哲学。　・歴史。
- 単位をそろえるためではなく、好奇心を持って幅広い知識を身に付けたい。
- 文科系科目と理科系科目を共に学び、世界のユーモアなどを理解できるようになる。
- アラビア語。
- ・社会に出てからも確実に役に立つもの。　・ものの考え方を広げてくれるもの。
- 詳細については説明されていないので、後で冊子を熟読して興味のある分野を探したい。
- いろいろ。
- ロシア語。
- 京大生としての自覚をもち、何事にも興味を持って取り組みたい。
- 自分の学部に関係なく、興味のあること必要だと思うことを学びたいと思う。
- 社会問題や運動科学について。
- 専門教育科目の基礎となる内容を十分に習得するとともに、実際の社会生活や就業時に必要とされる知識の蓄積、思考回路の訓練を行っていきたい。
- 国際社会での知識。
- 哲学。
- 人と話す、コミュニケーションのために必要なこと。
- 以前から心理学に興味があったのでそれに触れてみたい。
- 今まで内容を知らなかった分野なのに「興味がない」と食わず嫌いだった分野。
- まだよく分からない。
- どの文野でも最低限はなしができる水準の教養を学びたい。
- 国際化に対応する外国語。
- 英語と経済。
- 語学。(できるだけ多く)
- 自分の興味に合ったものを学び、確実に身につける。
- 多方面に色々なこと。
- 高校で表面的にしか学習できなかったことをもっと深くやってみたい。世界史の1時代に注目するなど。
- 政治、経済を学んで、しっかりと参政権を活用したい。またコミュニケーション力を高め、人とのつながりを大事にしたい。
- 国際化に役立つ教養を身につける。
- ・数学。　・外国語。　・コンピューター。
- ・社会。　・政治。　・経済系。
- ・倫理。　・哲学。
- 国際的に通用する常識を身につける！
- 現代社会の問題の構造と原因。
- 将来的に役立つような教養を身につけたいです。
- 社交力。
- 専門教育の基礎になる教養を幅広く身につける。
- グローバル化にそくした、国際教養を身に付けたい。

- 世界基準の教養。
- ・近代以降の哲学。 ・心理学。 ・数学。
- ・経済学。 ・心理学。
- 社会に出て様々な人と会話を楽しめるようになるような知識。
- どの分野にも通じる、思想の基礎となるようなことを学びたい。
- 幅広い知識を身につけ、理解を深めたい。
- 受験科目として必要なかったため勉強してこなかった現代社会を学びたい。今の日本を客観的に見極めることができるように。
- 社会全体を通しての経済や政治のこと。
- 国際関係。
- ・政治。 ・経済。 ・哲学。
- 単位のための勉強ではなく、これからの人生の中で役に立つようなものを学びたい。
- 人生に役に立つように自分の考えを持ちながら授業を受ける。もっと英語力をつけたい。
- 一生役に立ち、自分のためになる知識を学びたいです。
- 幅広い教養、社会や思考で使える logic。
- 幅広い範囲のことを学びたい。
- 国際社会で通用する教養…、具体的にイメージがわからないが、その言葉の意味する所をまずは理解したいと思います。
- 世界でも通用するレベルの教養。
- 主に理系科目。
- 自分の関心のある分野だけでなく、未知の分野に関しても積極的に取り組みたいと、感じました。
- 外国の人と上手くやっていけるように、国際的な教養を身につけ学びたい。(プラトン、シェークスピア e t c…)
- まず日本のことをしっかりと学び、外国でも通用する教養を身につけたいです。
- 世界で通用する教養。
- 社会学や心理学など、高校までの学習では習わなかった種類の学問。
- ・建築学系の街づくりに関する授業 ・環境系
- 数学極める。
- 自分の専門である経済に関する分野ばかりではなく、一見それらの分野とは関係のなさそうな哲学や、科学などについても学び、知識の幅を広げたいと思う。
- ある分野だけに特化して知識があるのではなく、他分野においても興味をもって学びたいです。
- 国際化を推進する京都大学で学ぶ‘京大生’という社会的位置付けにふさわしい教養を持つ学生になるべく、外国の大学出身の学生に負けない国際的感覚・常識・交流術を身につけたいです。
- 経済に関係すること。
- 外国史。
- 自身の知識体系の基礎を成すものを学びたい。
- 視野を広げる。
- 外人に負けない精神性を得たいです。
- 哲学など。
- 哲学。
- 高校時代に好きだった世界史や、他にも興味があることを学びたい。
- 心理学など、前から興味があったけど受験勉強のせいでできなかったようなものが学びたい。
- 将来につながる教育。
- 情報科目関連と数学。
- 国際人として社会進出できるよう英語の知識、能力を更に伸ばしたい。
- ・教育。 ・高齢者。 ・幼児。
- 国際社会で生きるための必要な知識を学びたい。
- ・語学。 ・心理学。 ・法学。 ・物理学。
- 上記の通り、まずは外国語をしっかりと習得する。その後、広く浅くいろいろなことを学びたい。機会があれば、大学受験で諦めざるをえなかった、理系科目にも手を出してみたい。

- 自分の思想を支えるための真の教養。
- 世界で通じる深い教養。
- 専門では学ばないが、興味のある分野を学びたい。
- 高校で教わった科目のさらに深奥の知識を学びたい。
- 自分は文系に進んだが、理系の教科も非常に興味があるので、ぜひ深く学んでいきたい。
- 文系科目に留らず、理系科目も積極的に学びたい。
- ・哲学。　・理学。　・語学。
- まだ、良く分からない。
- 自分のためになること。
- 自分に足りないこと。
- 社会的なこと。
- 国際社会で役立つこと。
- 英語と歴史。
- 経済、経営を学ぶ上で必要な数学力。
- 哲学などの思想に関わることを学びたいと思います。
- 化学／物理などの科学関連科目を学びたいと思っています。
- 社会の仕組みを詳しく学んでいきたい。
- 理系分野を含め、興味のないことも学んでみたいです。
- 社会に出てからも役立つように英語は実用レベルまで使えるようになりたい。ポケットゼミにも興味を持った。
- 幅広い内容の教養。
- 哲学などを学んでみたいです。
- 日本の社会だけでなく国際社会に出た時に自分の力を十分に発揮できるように、英語、社会学を学びたい。
- 一生、忘れず、身につくようなことを学びたい。
- 経済学部であるので、それ以外の分野（法学など）に関する知識を幅広く身に付けたい。
- これまで知らなかったことで有益な（興味のわく）こと。
- 偏りのない知識を得て、多面的なものの見方を身につけたい。
- 専門ではないけれど興味のあることを学びたい。
- 現代の日本社会や、世界情勢の理解につながるようなこと。
- 世界史。
- ・現代社会全般。　・文学系。
- ・日本史。　・地理。　・経済。
- 自分の興味のある学問に幅広い観点を取り入れるために、文理にとられない科目の学習と、現代社会をふかんでできるような学習がしたい。
- 京大という名に恥じない人間になれるように頑張りたい。
- いかなる考えに対しても寛容な態度と文学的・哲学的教養。
- 社会に出て恥ずかしくない人間になること。
- 自分の専攻以外の幅広い知識。
- 日本のことについてもっと知っておくべきだと思いました。
- 現代社会について学びたいと思う。理系の科目については今後調べた上で興味のわいた分野について学ぼうと思う。
- 専門の分野以外のことを学んで視野を広げたい。
- 社会の一員として役立つこと。
- とりあえずガイダンス中に眠らない方法から学びたいです。
- ユーモア。
- 世界に通ずる人間的教養と専門的な深い知識。
- 国際的な場で、ウィットに富んだ発言ができるような教養を身に付けたい。
- 知識人になれるように、様々な科目を学ぶ。
- 普段の生活では学べないこと。
- 実際にコミュニケーションに使える言語。

- 文系の教養を学び取りたい。
- 現代社会と大きく関わることについて。
- ・社会人としての常識を身につけたいです。
 - ・今までは受験勉強という狭い分野での勉強しかしてこなかったのです。
- 海外で活躍できるだけの教養を身につけたい。
- ・世界の国々の言語。　・文化とその背景。
- まだ、よくわからない。
- 人が生きていくために、最低限の思考を行うために必要な知識。(常識)
- いろいろな分野を学んで興味のあることを広げたい。
- 分野にとらわれずに興味のある内容について学びたい。
- 自分が今まであまり興味を持っていなかった分野。
- 科学に関すること。
- 外国語。
- ・外国語。　・経済数学。　・現代経済。
- 興味あることと興味なかったこと。
- 社会の仕組み。
- 哲学。
- 社会に出て恥ずかしくないような教養を学びたいと思った。
- 国際社会を渡って行ける深い教養。
- 自分が前から興味があった、経済、歴史など、社会系の勉強をしたい。

(6) 理学部 (アンケート提出率 73.0%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- ・挑戦。 ・自分の興味を深く。
- 物理に進んで研究したい。
- 一生を賭して、生きていきたいと思う研究対象を創り出すこと。そのために、既成の研究に目を向け受動的にならぬよう、自分の考えを常に持って実験や講義に臨みたい。
- 理学の中でも面白いと思える分野。
- ・研究の最前線を知る。 ・研究の手法を知る。 ・面識を広める。
- ・人として教養を身に付けること。
 - ・ 1つの見方にとらわれず、幅広い観点から研究に取り組むこと。
- 数学を中心として多くの分野を学び教養を身につけたい。特に歴史、生態学を学びたい。
- 色々。
- 自分がやりたい勉強。
- とにかくいろいろなことに挑戦して、自分が熱中できるものをいくつか発見してから、自主的にそういった熱中できるものについて勉強したいと思います。
- 好きな数学含め、理系の学問の追究で世界の側面を見ること。
- 自分の将来の仕事を確定させたい。これまでよりさらに広い視点を獲得して、世界について考えてみたい。今までで身につけられなかった能力をしっかりと育てておきたい。
- 自然科学の幅広い分野について教養を深め、自分の興味のある分野の最先端の研究に携わりたい。
- 幅広い学問を学び専門的なことも学びつつ、他の分野についても学び、「不必要だ」と決めつけてしまわずに、様々なことを吸収して人間的に豊かになれるような生活をする。
- 物理系へ行くか、化学系へ行くか迷っているので、2回生終わりまでに決めて、研究に進みたい。また、英語、できれば中国語でも会話できるようになりたいし、機会があれば海外に行くこともしたい。
- 最先端の学問にふれて、教養を深めたい。
- 学問をすること。
- 現在のところ、将来、何を研究するか、物理に進むのか化学に進むのか、決めていないので、どの道にも行けるように、まずは広く基礎学力を身に付けたい。回生が進むにつれて、自分が何をしたいかを見極めていき、それを深めていきたい。
- ・見聞を広めたい。 ・サークルで自分の可能性を模索したい。
 - ・ 数学を極めたい。 ・“大人”になりたい。
- 幅広く学び、自分の興味の持てる分野を見つけ、それについて深く学びたい。
- 分化する学問を大きくとらえてゆきたい。
- 2回生までに物理、数学の基礎を固め、留学したい。
- 様々な学問に触れて、あらゆる方面に造詣の深い人間になりたいです。その環境を提供して頂きたいです。
- 変人が多いと聞いているので、自分と語り合えるような人を見つけたいです。また、最先端の研究の一端に触れ、将来自分もそのような研究にたずさわるために必要な能力や心構えを養いたいと考えています。
- 人としての基盤を、作り、それを、完成に近づけていくこと。
- 興味のある事に積極的に取り組む。
- 自分の好きなことにとことん打ち込む。
- ・日本最高の研究環境の中で、生物学の研究に取り組みたい。
 - ・ 京都生活を満喫する。
- 自分の知的好奇心を大切に、専門にとらわれず、自由に、積極的に広く深く取り組む。
- 研究か就職か迷っていて、研究分野も未定だが、英語力や国際感覚は身につけたいと強く思っていて、留学にも興味がある。
- ・物理学(素粒子関連)の研究。 ・軽音サークルを楽しむ。

- 以前から興味のある古生物学について学びたいと考えて入学したので、この学問やそれと関連性のあることを学んでいくとともに、その1点だけに集中することなく、様々なことに目を向けて、興味と知識を広げていきたいです。
- ・創造力を養いたい。 ・興味をもったことをしっかりやりたい。
- 最先端の研究に携わり、自分の興味のある分野を追究したい。物理学・宇宙物理の分野を解き明かしたい。
- 勉強を頑張りたい。
- 生物学の専門的な科目だけでなく一般教養となるような科目もたくさん学習して、将来は、様々な分野の人たちと話せるような人になりたい。
- 興味の持てる勉強を見つけない。
- 自由を求め、数学に取り組みたい。
- 自分のやりたい勉強、研究ができるための環境、また互いを高め合うことができるような仲間を求め、そのような仲間達とともに高度な勉強をしたい。
- 基礎的知識を身につけるとともに、将来就きたい研究内容に、出会う機会を楽しみにしたい。
- 京大生としてふさわしい事柄にチャレンジし、自由な発想のもと理工系の研究にとりくみたい。
- 応用数学を学びたい！自分の将来への展望を開いていきたい。
- 色んなこと。
- 理学部で、自分の興味のある分野を見つけ、進路（研究 or 就職）を決定したい。精神的に自立し、経済的にも自立する一歩（バイト）をふみ出し、サークルで社会性を身につけたい。一日一日を大切に過ごしたい。
- 数学において、新しいものを発見したい。
- 将来自分が研究することを見つけるためのきっかけと、それに取り組むことができるようになるレベルの学力を身に付けるための手助け。
- 様々な科目を広く深く学びたい。
- 専門的なことを深く学ぶと同時に、様々な経験をつんで人間的に成長したい。
- 学力をのばすことはもちろん、自立し、自ら学ぶことができるようになりたい。
- 広く教養をふかめたい。自分のやりたいことを見つけない。
- 深い理解。
- 自分の知らない知識を広く身に付け、自分の興味の方向性を見きわめたい。
- 充実した研究環境を活かして、同じ探究心のある仲間とともに自然科学を学びたい。
- ・物理。 ・量子論。
- 自分のやりたい勉強をしたい。
- 将来につながること。
- 専門にする分野を決定し、探究していきたい。
- 京都大学の「自由」な学風を尊重し、質の高い講義やレベルの高い学友とともに、自分を律しながら「教養」を身につける。また勉学だけでなく様々な分野に興味を持って取り組むことで「人間」としても成長する。
- やりたいことを見つけて、それに対して一心不乱に取り組むたい。
- のんびりと（さぼるという意味ではない）勉強してかしこくなりたい。
- あらゆることを広く深く学び、それを研究する研究者や、それを次の世代に伝える教育者となる時に役立たせられるようなことをしたい。
- 混沌の色に憧れ完全に違う形で消えかけた獣の道を歩いていく。MATHEMATICS is one of the essential emanations of the human spirit — a thing to be valued in and for itself like art and poetry.
- 好きなことを自由にやりたい。
- ・分子生物学。 ・哲学。
- ・自分が興味を持った分野に関して研究に取り組むたい。
・研究を通して、様々な知識人と交流を得たい。
- 興味のある分野の勉強。
- ・文武両道。 ・天下布学。

- これから見つけていく。
- サークル活動。
- 学問としての方向性を定めた上で、自らの可能性を拓げていくために幅広く学習し、一心不乱に学問に打ちこみたいと思う。
- 自分は将来、物理学の研究者として活躍したいと思うので、京都大学の自由の学風のもと、科学的探究のすべと、科学に関する十分な知識を得ることが出来るよう、努力していきたい。
- 勉学。
- ・自分の学びたいことを自由に学べる環境。　・サークル活動。
- 研究する時点での十分な研究設備、資金、人材を求め、やりたいことはこれから決める。
- ・物理学科で研究したい。　・自分とは違う発想をする人と知り合いたい。
- ・宇宙物理学。　・バンド。　・運動。
- ・自分と向き合う。　・自律。　・陸上と勉強を中心にした幅広い活動。
- 両生、爬虫類学者になりたくて京都大学に入りました。まずは生物学やそれに関わる学問の基礎、一般教養等をしっかり学び、専門科目を習得していくことで、将来研究職につけるようにしたいです。日本トップレベルの教授の講義で質の高い学びができることを期待しています。
- 大統一理論。
- 数学について深くほりさげてみたい。
- 一生懸命頑張ります。
- 様々な学問に対して関心を持ちたいと思います。
- 研究活動。
- 人間性の成長と希望の専攻を決めること。
- ・理系の幅広い知識を身につけ、化学の研究をしたい。　・人脈を広げたい。
- 学識や見聞を広め、生物学について深く追求したい。
- さらに進んだ研究や知識。
- 自分が本当にやりたい分野を見極わめて、その分野を深く追究する。
- 生物に関する知識を得て、生物の仕組みをもっと深く知り、自らも生物の仕組みを明らかにして、生物学ひいては生物に貢献したいと思っています。生物を守り、地球を守り、地球上の全ての生命が人類のエゴで侵され破壊されることのないようふるまいたいです。また、基礎研究に携わる研究者の状況改善や、環境保護についての問題解決などで働きかける役割の一端を協力してこなえたらと思います。
- 自らの人生を豊かにし、世の中を豊かに出来る人間になるため、あらゆる分野においての一流の学習環境を求め、文理問わず興味のあることを全力で追求していきたい。
- 最新の数学。
- 自分のやりたいことを見つけて、それを深く追求する。
- 高校では学べなかったことを好きなだけ学びたい。
- 勉強したいことを自由に勉強し、サークル活動にも打ち込むこと。
- いろいろな活動に積極的に参加して、自分が本当にやりたいことを見つけたい。やりたいことを見つけたら、研究に熱中したり、専門的な知識・資格を身につけたりして、将来社会にしっかり貢献できる人になれるようにしたい。
- 物理の研究をするために必要な専門的知識を身に付けること。同時に、人との対話の中で理解を深めていくような姿勢を身につけたい。
- 研究には最高の環境である京大を活用し、妥協することなく学問に向き合う。
- 1回生のうちは、自然科学系の科目を広く学びたい。
- ・様々な分野へと関心を広げ、充実した学生生活を送りたい。
 - ・11月祭をはじめとする催し物にも積極的に関わっていききたい。
- やりたい事をやって楽しみたい。
- 世のためになるような研究をしていきたい。
- 自分の興味あることを積極的に学習することによって、様々な分野にわたって好きなことを専門的な所までしっかり学んでいきたい。
- 理学関係を中心に、幅広い知識を身に付けたい。
- 勉強することに関して自由な京都大学で、どんなことでもとにかく挑戦していきたいと思っています。

- 知的なことについて人と語り合う機会が今まで少なかったので、京都大学ではそのようなことができる友人も作り、幅広く教養を身に付けていきたい。
- 今、世界で何が求められているのかを知り、現状の科学技術や社会についての理解を深めた上で、誰も想像しえないようなことをしたい。
- ・自立した生活をする。 ・色々な人と関わってみる。
- 夢中になれる対象に出会いたい。
- 剣道。
- アメフトで日本一。学業に取り込みつつも練習にはげみたい。
- ・知りたい欲求を満たすこと。 ・最高に充実した4年間（6年間）をおくこと。
・人の役に立てる、立派な社会人になれる力を身につけること。
- 未知への探究。
- 自分の数学、理科の能力をさらに極め、学会で発表できるような発見をしたい。また、一生つき合っているような友人も作りたい。
- ・仲間との交流 ・より深い学識
- 自分のしたいこと、自分に適していることを見つけたい。そのために広い分野の勉強をしたい。
- 自由を求め、勉強に取り組みたい。
- 化学系にいきたい。
- 理系科目だけでなく文系科目においても様々に自分が興味を持った学問内容を求め、まんべんなく、しっかりと学問に取り組みたいです。
- 化学を極めたい。
- 勉強に力を入れ、特に好きな科目である数学や理科について多くのことを学びたい。
- ・自分の興味を思う存分追求できる環境、良い先生、友達、を求めています。
・物理をやりたいです。
- ・知りたいことを勉強し、考えを深められる環境。
・英語力を向上したい。
- 他の人と対話をし、自分の考え、興味を定め、研究をする。
- 京都大学には、憲法にもありますように、学門の自由と思想の自由を求めています。この自由は、民主主義国家を民主主義たらしめるエッセンスとなるものだととらえております。そのためには、体制を疑いつつ、自分の頭で考え、高い意識をもたなければなりません。大学に入りたての世間知らず（ナイーブ）な人間は、傾った思想に陥りやすいものです。それは仕方がないことだと思います。すぐに物事を信用しないことはとても大切です。最後に言わせて下さい。京都大学は推薦入学を撤回すべきです。
- ・勉強 ・アルバイト。
- 自らの進む道の選択肢を絞りたい。
- 高度な教育と有意義な大学生活を求め、勉学・サークルなど様々なことに取り組みたい。
- 科学とは何か、何のためにあるのか、また科学とはどうあるべきか。そして、人間、特に僕達のように先進国に生きる人間は、世界の中でどうあるべきか。僕はその答えを京都大学で探究していきたい。そのために色々な分野について考えを深め、自己への問いを続けたい。
- 自分の力で、他者との関係の中で、やりたいことをやっていく、姿勢を学ぶために自習を中心とした学習に取り組みたい。
- 独創的な研究者となるため、幅広い分野の知識・考え方を身につけ、そして、専門分野においてはどこまでも深く追究する姿勢で取り組みたいと思います。また、将来の幅を広げるため、英語学習に力を入れ、また、教員免許についても考えたいと思います。
- ・高校で得た以上の知見を求める。 ・自分の生活を自分で律し、経験をつむ。
- 高校までで学べなかったことを学びたい。
- 幅広い学習、友人、思い出を求める様々なことに取り組みたい。
- 分野に拘わらず、したい勉強をする。
- 何事にも積極的に。
- ・与えられたものをやりこなすのではなく、自分ですることを決めてからやりこなしていく。
・答えのないものに取り組みでいきたい。
- 化学。

- 最先端の技術でまだまだ不明なことを解明していきたい。
- たくさん勉強をして、一般教養を身につけつつ、専門科目として一生懸命うちこめるものを見つけてそれに打ちこみたい。また自学自習の風潮の中で自ら考えて思いついたらすぐ行動にうつせるような行動を身につけたい。
- ・学習するのに最適な設備や人材がそろっているため、僕はできるだけ多くのことを吸収して、教養を備えた人になりたい。
 - ・僕は化学に興味があるが、他の物理などについても大学で学んでいきたい。
 - ・世界で通用する化学の力を身につけたいと思っている。
- これからの身の振り方を考えなければいけないのでいろんなことに手を出してみたい。
- まだ決まってないのでたくさんいっぱいがんばります。
- 自主自律の精神のもとに後悔のない大学生活を。
- 天文への興味が強いので、将来的には天文系の研究室に入ってひとつでも多くの新事実を発見したい。そのためにも学部学生のうちにしっかりと勉強し、豊かな発想力と柔軟な思考力を少しずつ養っていきたい。
- ・未知の分野を扱う際に必要な考え方、知識を得たい。
 - ・物理学、数学を中心に、様々な事柄を勉強し、又各分野の根底にある考え方を得たい。
 - ・「考え方を学ぶ」ことを意識して勉強に取り組みたい。
- 自分の興味ある分野について色々なことを学びたい。
- 自分の興味があることを、とことん研究すること。
- 真理の追究と挑戦。
- 社会に出てから役立つ知識を身につけ、幅広い分野にチャレンジしたい。
- 幅広い知識を学び、それを自らの力で何かに役立てることをできるようにしたい。そのために、様々なことを学び、経験したい。
- 自分の限界に挑戦したいです。
- ・まず自分の好きな教科である数学に取り組みたいと思っている。
 - ・その為に京都大学という素晴らしい環境で、素晴らしい仲間と共に頑張りたいと思う。
 - ・それから多学部大学である京都大学において、理学部以外の色々な学部の人たちと「対話」することによって自分の世界を広げたいと思う。
- 自由に好きなだけ好きな学問に励むことのできる環境。
- 生涯を投じられるようなテーマを見つけるため、数理科学の深いところにふれたり、知らなかった分野の活動をしたりしたい。
- 勉強もその他のことも自立して出来るようになりたい。
- 学習、探究に取り組み、人間として成長していきたい。
- ・自分の興味のある分野について深めるだけでなく、自身の視野を広げるために積極的に様々な分野について学びたい。
 - ・また、英語の勉強を怠ることなく、地道にやり続け、海外に出ても自分の力で問題を解決できるだけの英語力を身につけたい。
 - ・自分の苦手なことでも敬遠せずに、少しずつでも克服できるようにしていこうと思う。
- 多くのことを学び将来社会の役に立つような研究をするために必要な知識を身につけたい。
- ・理学部以外の人々とも知り合って、共に議論し合えるような友人を作りたいです。
 - ・化学系を研究したいです。
- ・元々数学が好きで、それを学びたい気持ちは変わらないけれども、受験後に様々な自然科学系の本を読んで、それらについても興味を持ちました。
 - ・一番学びたいのは数学ですが、他の理系科目にもできる限り手を伸ばしていきたいと思います。
- 極める。
 - ・部活。　・勉強。　・サークル。　・友人関係。
- 幅広い知識を得て、さまざまな活動に取り組みたい。
- ・高校までと異なり自由に授業を取れるので興味のある授業はできるだけ取りたいです。
 - ・院への進学を考えているので4年間で本当にやりたいことを見つけないです。
- ・他学部生徒との交流を行い、多角的な視座を得たい。
 - ・そして上位次元に関する分野を専攻したい。

- ・研究に向けての基盤づくり。　・■に面色々。
- とにかく、宇宙について、どのようなことが分かっており、どのようなことが研究されているのかを知りたい。その上で、自分の研究したい内容を決めていきたい。
- 周囲の良い環境の中で勉学に励みたい。
- ハイレベルな講義と仲間、求める研究を自由に行える確執にとらわれない研究機関を求め、これらを最大限活用をしたい。
- 特定の分野に限らず、幅広く知識を求め、多くの国際的活動に取り組みたい。
- ・自分の世界を豊かにする。　・数学その他。
- 生物学系の研究をする上で必要な知識や技術を身につけること。
- 知の追求。
- 論理的な思考法と非論理的な思考法、広い教養と基礎的で確かな実験技術を求め、勉学、サークル、交友関係の拡大に取り組みたい。
- 自分のやりたいことをやりたいだけやりたい。
- 勉強したい。
- 化学の研究。
- 研究。
- まずは、幅広く、できれば文系科目にも目を向けて、視野を広げたい。その上で、自分の好きなことをつきつめて、学んでいけたらいいと思う。私は、動物学を学びたいので、生物系は広く知っておきたい。
- 宇宙研究。
- 化学の最先端の知識を求め、最先端の研究に取り組みたい。
- ・お友達。　・勉強。
- 自分の興味に縛られるのではなく、興味を広げていき、具体的にやりたいことを決めていきたい。
- 今までやったことないこと。
- 幅広い知識を深く理解したい。
- まだやりたいことが見つかっていないから、大学で自分が興味のある学問を見つけたい。
- 自分の興味のある分野の幅を広げ、特に化学について深く専門的に学びたい。
- 数学を究める。
- ・勉強と遊びの両立。　・一生懸命学び、一生懸命遊ぶ。
- 深究。
- 文武両道をモットーとする生活を送る。そのために規則正しく生活する。
- 出来る限り、多くの事を学びたい。
- ・研究をしたい。　・色々、教えてもらいたい。
- いろいろ多様な経験を積む。
- 学部にとらわれず、幅広い分野の知識を得つつ、興味のある宇宙の分野の理解を深めたい。
- 自分が将来専攻したい分野を見つけ、また、自分の人間性を高めるために、様々な事に挑戦したい。
- 大学では理学部の特性を利用して幅広い科学知識を学び、将来それらを化学系の研究に生かすことができるように学習に取り組んでいきたい。
- 物理や数学の真理の探求をしたい。
- やりたいことを見つけたい。
- 幅広い分野の学問に触れ、専門以外でも教養豊かな人間となる。
- あまり人のやらないこと。
- いろいろな人の考え方をとりいれ、人に役立つものをつくりたい。
- 与えられた自由とレベルの高い環境の中で、勉学はもちろん、サークル活動やアルバイトなどもしっかりやって、充実した大学生活を送りたい。
- 総合的な人間力を求め、さまざまな勉強・活動に取り組みたい。また、専門分野もきわめたい。
- 京都大学では自分が学び、研究したいことをとことんやれると聞いているので、理学部として勉強していく過程で、さまざまな分野に触れ、その中から自分がやりたいことを見つけ、それを極めていきたいと思います。今は有機化学系に興味があるので、その分野を中心に知識を重ねていって、世の中の多くの人のためになるような発見をしたいです。
- 科学を学ぶ者として専門科目は当然のこと。社会に生きる者として、十二分な一般教養を身につけたい。

- 自分の視野を広げるために京大に来たのだから、多彩な講義を受け、多様な経験をして、広い知識と視野をもった人間になりたい。
- 自分の興味のある分野だけでなく、幅広く学習する中で、本当に自分が一生追求していけるものを探し出し、学んでいけるようにどんなことでもまずは意欲的に学ぶ姿勢を持ちたいと思います。
- 自分の知らない理学についてのことを求め、そこで行われている研究の一端を担えるようなことに取り組みたい。
- 数学。
- ・理論物理学。 ・宇宙物理学。 ・天文学。
- 勉強、サークル、バイト等を通じて、きちんとした、社会人へとなっていきたい。
- 第一線で活躍する研究者になるために、専門はもちろん、様々な分野の知識を吸収したい。
- 自分の進みたい系に進むための知識や教養を身につけ、自分の学びたい学問を本気で学び、最先端の研究にふれたい。
- スポーツと勉強を頑張り、両立させること。またそう出来るように、処理能力を上げたい。コミュニケーション力をつけて社会人として立派になりたい。
- トレーニング施設の充実。全体的な施設の充実。東大にはかなり劣ると思うから。自由さをいかして、興味のある学問に早めに多くふれたい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 研究者となる為に必要な、素養をつけること。
- 種々の学問についての概要を習得しつつ学生生活を楽しみたい。
- 自分が一生携っていきたいと思える分野を見つけること。
- 数学系の勉強と部活を頑張りたい。
- ・知識、能力、発想力を高めることのできる講義、雰囲気、制度、施設などを求めている。
 - ・一つのことを追究するにしても他の分野が使えることもあると思うので、幅広く勉強することに取り組みたい。
 - ・論文を書くとか、特許をとることに取り組みたい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 未知のこと。(理数科だったので高校であまりやってない文系科目も)
- 社会学や経済学。
- ・哲学的思索を要する科目。 ・テキスト解析を学べる科目。
- 特に何もありません。
- ・将来に役立つこと。 ・実用的なこと。
- 自分の知らない、分からない分野(経済、哲学など)の科目。
- 数学を中心として多くの分野を学び教養を身につけたい。特に歴史、生態学を学びたい。
- 幅広く。
- 人類が得てきた知識。
- 一回生のうちは幅広く学習を進めたいと思います。
- 今までかなり理系偏重であったので文系にも視野に入れたいです。
- 哲学、コミュニケーション能力、等々。
- 幅広い分野の基礎をまんべんなく学びたい。
- 自分の世界を広げ、他の価値観や世界観を手に入れられるようなこと。
- 経済学を学びたい。世界史と、哲学もできればやりたい。
- さまざまな分野の学問にふれて、視野を広げたい。
- 教養。
- 文系科目にも、興味があるので、自分の好きなことを学んでいきたい。
- 色々なことを学びたい。

- 専門のものだけでなく、自分の土台となる教養科目を幅広く学びたい。
- 特にないが、体系的思考の訓練となるほうがよい。
- ・哲学。　・思想。
- ・人文系。　・生物系。
- 視野を広げられるように、自分が目指す分野と少し離れたもの。
- 精選して学んで、いきたい。(歴史や、地理など)
- 世界の歴史、現状。
- 自分の学部以外の講義、文系の講義に参加したい。
- 科学全体について幅広く学んでみたい。
- 視野を広く保つために、興味のある他科目（文系科目等も含め今まで学んでこれなかったものや今しか勉強できなさそうなもの）幅広く学びたい。
- 自分がもともと興味を持っていたことに加えて、物理のような高校で学習しなかったことなども学んでいきたいと思います。
- 幅広く、偏りのないように色々なことを学びたい。
- 他学部の分野。
- 専門科目だけでない、幅広い一般教養を身につけたい。
- 興味を持ったものを適当に。
- 心理学、哲学などを学びたい。
- 様々な考え方。
- 幅広い知識を得たい。
- 理系科目に限らない幅広い知識を身に付けたい。
- ・対話力。　・ユーモア。
- 理系ながら文系科目（特に哲学や心理学など）にあえて首をつっこむことでより幅広い教養を身につけたいのだ。
- 対話力。
- 色んなこと。
- 理学部の専門科目だけでなく、哲学や経済学、法学も学びたいと思った。ポケゼミも受けてみたい。
- 数学へと、他の発想を活かす。
- ・ある程度教養がある人の中では常識とされていること。
 - ・多少なりとも自分の進むであろう専門分野に関係すること。
- 未定。
- ・世界での常識。　・世界の教養人が知っていること。
- まだ未定。
- さまざまな知識を広く身に付けたい。
- 文理問わずいろいろな学問を学びたい。倫理学や法学についても興味があるので取り組みたい。
- 特になし。
- 外国語など。
- 幅広い知識を手に入れたい。
- 今後の人生で役に立つようなこと。
- 理系分野だけでなく文系分野も含めた様々な講義を受けて教養を身につける。
- 想像もつかないようなことを見聞きして、何度でも生まれ変わりたい。
- 今まで敬遠してきたことも含めて幅広く。
- 大量の情報を処理する能力。
- 自分の専門にしたい分野だけではなく幅広い分野の知識、考え方を学びたい。
- 色んなこと。
- 歴史。
- これからの自分に必要なこと。
- 一般教養。
- 将来のため必用と思われるもの、また興味を抱いたものを学びたい。
- 精神科学や、文化についての学問。

- 自分の視野を広げる多岐に渡った教育。
- ・心理学。 ・日本史。 ・経済学 e t c。
- 専門ではやらない人文系の科目。
- 科学史。
- 色々な人と話のできる幅広い知識。
- 将来は生物学に進むつもりですが、他の学問や科目も広く知っておいた方がよいと思いました。哲学や文化なども学んでおきたいです。
- 最低限英米の、会話のネタに使われる程度の文化背景。
- 自分が興味を持てるもの。
- ・哲学。 ・思想系。
- 語学。
- 心理学。
- ・文系科目は、高校で学習していた地理と経済を深めたい。 ・理系は幅広く。
- 自分が特に興味を持つ分野に限らず、幅広く教養を身に付けたい。
- 専門とは違った人文系の分野等。
- 当たり前の知識を当たり前なこととして知る。
- 専門にしたいと思っている生物学以外の理系学問、また、文系学問も広く学び、広い知識を有した教養のある大人になりたいです。広く様々なことを学びたいです。
- 文理にとらわれず、広く興味の向くことを学びたい。
- 自分の専門分野に少しでも役に立ちそうなこと。
- 哲学とか、人間としての深みにつながるようなことを学びたい。
- 専門分野にとらわれず幅広い教養を身につけたい。特にポケット・ゼミで、発表したりなどする能力を身につけつつ、面白い世界を覗いてみたい。
- 知識の幅を広げるため、世界史などの今まで習ったことがないような科目。
- 自然科学系に限らず、人文科学系の科目も学びたい。
- 物理学を中心に幅を広げ、哲学や科学論などにも興味を持っていきたい。
- ・哲学 ・初修物理学
- まずは幅広く、特に社会的知識を広げる。
- 自分の専門がより生かされる、目標の職業にも有用なものを学習したい。
- いろいろな分野を学びたい。
- これから生きていく中で、自分がものを考えるときにその支えになるようなこと。
- とりあえずはかたよらず、いろいろなことを少しずつでも学びたいと思います。
- 世界中の人々とコミュニケーションを行う上で、その手助けとなるようなこと。
- ・心理学 ・宗教学 ・哲学
 - ・世界の人とつきあう上で常識となることを知っておきたい。
- 多角的な視点から、物事が見れるようになりたい。
- 人間としての根幹。
- 教員を目指しているので、必要なことはしっかり、上部だけでなく身につけたい。
- 人徳の備わった人間。
- ・コミュニケーション能力を高めて、人付き合いが上手になるようにしたい。
 - ・コンピュータが人並みに使えるようになりたい。
- 社会で人間らしくあるための考え方。
- ・倫理 ・哲学
- 自然を守りたい。
- 将来に役立てるものをしっかりと身につけたい。
- 自分の興味のある日本古典文学や、宗教学を学んだりして、他の学部の人とであっても話ができるような知識を得られるようなことを学びたいです。
- 国際社会で必要となる教養。
- 自分の視野が広がるように、歴史などを勉強したいと思います。
- 自分の学部に関係することだけでなく、視野を広くできるような学問を学びたい。

- ・人類の歴史 ・人間社会の仕組み。
 - ・社会の一構成員としての責任、取り組むべき問題
 - ・芸術 ・思想・哲学 ・文学
- ・人として知っておくべき歴史。 ・第2言語
- 世界に意見を発信していくための幅広い教養。
- 文系・理系にかかわらず幅広く学びたい。
- 英語で「喋れる」ようになりたい。
- ・できる限り広い範囲の分野。 ・専門以外の分野。
- 哲学、政治、言語、歴史、文学…など。すべては学べないと思うので、これから絞っていきたい。
- 人に影響を与え尊敬に値する人物になる基礎となること。
- 独創的な考え方を身につけるために、幅広い考え方・知識を身につけたいと思います。
- 哲学に興味があります。
- 今まで触れてきたことのないようなこと。
- 経済、哲学などの文系科目を中心に学びたい。
- 元々文系科目も好きなので、歴史・哲学・文化など、やってみたいことはたくさんある。
- ・哲学 ・現代の社会について。
- 自主性。
- 教育学。
- 英語、現代文も学んで、論理的思考をより磨かれたものになるよう、幅広く学びたい。
- 哲学、思想、現代の社会についてと近代日本史と、情報系のこと。
- 自分の興味・関心に沿った内容。
- 自分の分野と違うことを広く学んで、ものごとをいろんな面から考えられるようになりたい。
- まだ決まらんよ。
- 興味があること高校のときできなかったことを学びたい。
- 一つの専門系に偏りすぎない幅広い知識や、人間関係を通じた社会的教養を獲得したい。
- ・知識を得るのに留まるのではなく、各分野の基幹となる発想を自分なりに理解したい。
- 様々な分野の知識と広い視野。
- 様々な分野にわたり、いろいろなことを勉強し、知識を広げたい。
- 理系専門学問につながる学術的基礎。
- 自分が上回生で学ぶ際に必要な分野だけでなく、常識的な教養について広く学びたい。
- 人の心理、日本の歴史、プログラミングやCG作成の技術、外国語といった将来自分の人生において役に立ち得るもの。
- 情報リテラシー。
- 自分の専門以外の科目を学ぶことによって広い視野を持ちたいと思う。
- ・教職をとるために必要となる科目。 ・それ以外は最低限の単位をとる。
- 将来学ぶであろうことを実社会と結びつけるため、社会学、経済学や、実例としての歴史を学ぶ。
- 将来論文などで使う英語などの言語に関係することを学びたい。
- 自分の視野を広げられることを学びたい。
- 特定の分野にこだわりすぎず、幅広い知識を持てるように様々な分野の教育を受けたいと思う。
- 理系はもちろん、英語にも力を入れたいし、普通なら無縁と思われるような文系の科目も学びたいです。
- やはり理数を学びたいです。
- ・経済学。 ・生物学。 ・地質学。
- 学科に関係なく興味のもてること。
- 歴史や地理などの理系科目ではない分野一般常識と言われるものを身につけていきたいと思った。
- 哲学のみを志向していたが、更に経済と倫理に関する講義も受講したい。
- ガイダンスを受けて■特になし。
- 1で述べたような宇宙に関連したものを学びたい。また、言語学にも触れていきたい。
- 今まであまり触れることのなかった、分野を積極的に学んでいきたい。
- 今後の人生において自分を支えてくれるような知識。
- ・哲学。 ・倫理学。 ・芸術。

- 語学、特に英語をしっかりと学習する。
- イタリア文学。
- ・植物生物学。 ・生物物理学。 ・代数学。 ・数理論理学。 ・言語学。 ・哲学。
- 語学。
- 様々な分野に目を向けたい。
- まだ分かりません。
- 語学はもちろん、日本人として、日本史など、日本のことについて学びたいと思う。
- 日本史。
- 興味のあること。
- 広範囲のこと。
- 最低限の文学。
- 将来のためになること。
- 自分の学びたいもの。
- 人文系の科目も積極的に学びたい。
- 自分が理系であるから、文系の人々の視点から物事が見られるようになりたい。
- 専門的なことだけでなく、人文・社会系の科目も学びたいと思う。
- 理系の専門外のことや、文系として分類されるような歴史や心理学なども学んでみたい。
- 世界。
- 勉強はもちろんだが、それ以外のことも学びたい。
- 情法系の授業を多く受けてみたい。
- 卒業後の人生を豊かにしてくれるようなことを学びたい。
- ・学際分野。 ・興味があれば何でも。
- 哲学、脳科学また専攻を決めるのに必要となる科目。
- 社会的に一般教養と言われている知識に加え、京大生として恥ずかしくないような発展的教養も広く学んでいきたい。
- 倫理的なもの。
- 理系の科目だけでなく、哲学・文学などにも触れてみたい。
- ・語学。 ・歴史。
- 専門だけでなく幅広いこと。
- 理系なので自然科学系の科目はもちろん、人文・社会系の授業もしっかり受けて、幅広い知識を身につけたい。
- 人それぞれによって異なる多様な視点・考え方に触れ、物事を多面的に見つめられる方法を学びたい。
- これから大学生、社会人として生きていく上で必ず身につけなければならない知識。研究をしていく上で基礎となる知識。
- 日本の文化、京の文化や政治や経済に関連した内容。
- 哲学・歴史等高校でも殆どやってこなかった「教養」と呼べるようなことを学んでいきたい。
- 理系として常識をそのまま信じこむのは良くないと思いますが、これから社会人になるにあたって必要な一般教養や国際感覚を身に付け、ある程度常識もわきまえた人になれるように学びたいと思います。
- 常識的な人間として知っておくべきことを幅広く学びたい。
- 数学。
- 学部の分野にとらわれない幅広い教養。
- いろいろな分野についてある程度知ってほしい。
- 深い教養。
- 幅広く、自分の専門に関連がないこともくわしく見ていけたらよいと思う。
- 分かりません。
- 検討中です。
- 社会・人文学系の授業も積極的にとりたい。
- 分野にあまりこだわらず幅広く学びたい。
- ・日本の経済、法律。 ・世界の経済、法律。 ・英文学。 ・哲学。

(7) 医学部 (アンケート提出率 86.5%)

1. 医学科 (アンケート提出率 76.8%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- ・さまざまな分野を学び、幅広い知識、教養を身につけたい。 ・人間として成長する。
- 誰も開拓していないような分野を作っていきたいです。
- 医学はもちろん、様々な自分の興味のある教科について学びたいです。また勉強だけでなく部活などにもはげみたいです。
- 様々なバックグラウンドの人と交流していきたい。
- 必修いらないます。必要なものは自分でとります。
- 自由。
- 質の高い講義。
- レベルの高い授業についていって、様々なことに挑戦したいです。
- ・様々なことを体系的に学びたい。 ・課外活動にも精力的に取り組むたい。
- 自分を高めてくれる仲間と共に、新たに興味関心をひく物を見つけていきたい。
- 医学研究に役立つこと全般の学習機会。
- 色んなことに取り組みたい。
- 医学の知識の充実。
- 様々な人と触れ、人間性を深めると共に、将来、どのような患者さんとも深いコミュニケーションをとれるようになりたい。また、研究者になるにしても、そのような経験を存分に活かしていきたい。
- 医学部に入ったが、医学の研究だけではなく、生物学や人文科学などの教養科目もきちんと勉強し、特に興味のある部門は納得できるまで修めていきたい。
- 学問を志す者として、幅広く、深い知識を得、また、多様な考え方を身につけると共に、大学生として、多くの友人や先輩と学生生活を謳歌したい。
- 幅広く学習をしたい。
- ・医学研究。 ・様々な人との交流。
- 「よく学び、よく遊ぶ！」とにかく、enjoyしたい。
- 勉強だけでなく、クラブ活動にも積極的に参加して、いろいろな人と交流したいです。
- 勉強と運動の両立に努めたい。
- 医学を始め、勉学に励みたいことはもちろんですが、友達や教授と関わり、人間関係の輪を広げていきたいです。
- ・音楽。 ・語学。
- 京大ならではの勉強、例えば最先端の研究、また実験、実習など、実際に手を動かすようなことをしたいです。
- 最先端の研究に従者したい。
- 幅広く学習して、自分が興味のある分野を見つけたい。
- 幅広い分野の学問にふれ、その中から、自分のやりたい物を選んで学んでいきたい。
- ・自分の興味のある学問を研究する。 ・豊かな人間関係を培う。
・国際的コミュニケーション能力を養成する。
- 医学科は閉鎖的などところがあるので、全学共通科目の授業などを通じて、他学部の学生とも関わりを持ちたい。
- 医学に限らず、幅広い教養を身につけ、国際社会で、世界で通用する医師になりたい。まず英語の習得に力を入れ、できるだけ早く留学したい。また、勉強面以外でも、部活やサークルに入って学部外での交友関係を深めていきたい。頑張ります。
- 多くのことを学び、将来医師になるにあたって役立つ知識を習得していきたい。
- ・頑張って勉強する。 ・何か新しいことしたい。

- 興味のある分野について、深く学びたい。
- 医学だけでなく、一般教養にも真剣に、取りくみ幅広い知識を身につけたい。
- 医師になるために必要な教養を身につけ、友人もたくさんつくりたいです。
- 文武両道で、自分で学びたい科目を学び、クラブ活動を頑張りたいです。
- 自由に勉強、その他のことにも全力で取り組む。
- できるだけ幅広い分野のことを知り、学び、自分のものにする。
- 学部や学科の壁のない、広範囲に渡って学習の出来る環境を求めている。自分が興味を持てることに一生懸命取り組みたい。
- 自分に必要だと思うことを学びたい。
- ・部活。(運動系)　・英語。(自分のやりたい勉強に快適にうちこめるように)
- ・高度な先端のことを学ぶこと。　・幅広い教養を深めること。
- 高校では学べなかったような内容を深く掘り下げて勉強したい。
- 楽しければ何でもOK！！
- 自由！！
- 運動や勉強。
- freedom.
- 多くの活動に参加し、見聞を広めたい。また、英語をしっかりと身に付けたい。
- ・医学に関する専門的な研究・実習。　・海外での研修。
- ・多くの人と接し、色々な考えに触れていきたい。
・自分が今まで挑戦できなかった、してこなかったことに進んで取り組んでいきたい。
- スポーツに組みたい。
- 様々なことを学び、世界を広げたいです。
- 研究するための基礎的な知識を身に付けたい。
- 医師として必要な知識を身につけるとともに四言語以上の話者となることを自分に課しています。
- 語学を勉強して、世界の人とのつながりを築きたい。
- 今のところ、自分は脳精神の研究を行いたいです。現在、科学が非常に進歩してきていますが依然として治せない病気があります。そのような病を治療できるようになれば多くの人が助かると思います。
- 医学知識だけでなく言語、哲学等、あらゆる分野にふれてみたい。
- 自分のやりたいことを自由に没頭できる空間。
- 自分の興味のあることにどンドンとりくみたい。
- 様々な分野のことを学び、視野を広げたいです。
- 他大学では習えない専門的なことを学びたい。
- 責任ある行動、そのための知識。
- 運動に組みたい。
- 教養を深めて好きなことに組みたい。
- ・フランス語の勉強がしたいです。
・医学には取りくみたいですが、それだけでない勉強がしたいです。
- ・広大な知識と経験を求め、それを通じて組みたい。
・学問に積極的に取り組んでいきたい。
- 自分のやりたい学問を学びたい。
- ・医学分野では脳神経分野か外科分野に組みたいと考えています。
・教養分野では海外留学を視野に入れ外国語の学習に組み、外国文化や社会学についても学んでみたいと考えています。
- 勉強や部活などに意欲的に組み充実させたい。
- 専門知識を身につけるだけでなく、幅広い教養を身につけたい。又、学生生活も楽しみたい。
- 医学のことだけでなく、いろんな分野のことを学びたい。プログラミングとか。
- レベルの高いものを求め、興味のもてることに組みたいです。
- ・英語力の完成。　・専門分野の習得。　・強力な人脈をつくる。
・財力をつける。　・その他様々なスキルの習得。
- 自然科学分野における最先端の専門知識を取り込みたい。

- 幅広い教養と、深い専門知識を求め、勉強のみならず、部活・旅行等も取り組みたい。
- 自由な校風であることを生かして勉強はもちろん、サークル、バイト、遊びなど様々なことに挑戦し、人間としての幅を広げたいと思う。
- 専門技術の習得。
- ・高度な授業内容。 ・世界で戦えるだけの実力。
- 勉強する。
- 臨床と研究の両立ができる、医師、研究者になりたい。だから、医学部の専門科目はもちろん、専門外のことも色々、興味をもって取り組みたいです。
- 1つとことん熱中できるものを見つけたい。
- まずは基礎的な知識をつけ土台をしっかりとらせて、できれば研究をしてみたい。
- 自分の興味があることを積極的に学びたい。また、豊富な人脈を持てるよう努力したい。
- 興味が出たことを深く追求していきたいと思っています。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- ・文系、特に法律、経済。 ・芸術系。
- 医学とは一見関係のないような分野。
- 興味のもてる分野や一般常識をしっかりと学びたいです。
- 人文系・哲学系・語学系など。
- どれもおもしろそうだった。
- 理系の範囲だけでなく、文系の範囲も。
- 幅広く、興味のあることを学びたいです。
- 自分は理系なので文系の科目も真剣にとりくみたくて。
- 自分の将来希望する医者という職業に直接関連がないかもしれない、内容でも興味をもって学んでいきたい。
- まだ分からない。
- 多くのことに通じること。
- まだ考えていない。
- これまであまり学ばなかった分野を学び、会話の際の話題を増やしたい。
- 縁と興味がある科目全部。
- 理系、文系にこだわらず、興味を持った分野を幅広く学びたい。
- 専門科目だけでなく、自分の将来に役立つようなことを学びたい。
- ・文系科目。 ・語学。
- 教養深い人になりたい。
- 幅広い知識を身につけたいです。
- 知識人たちと会話するのに必要な一般的な教養。
- 多くの人の前に立った時、自分自身の考えをしっかりと構築し、表現できるようになるための様々な知識や、積極性。
- 語学。
- 医学部とは別の、文系の扱う内容にも興味がある。今までは敷居の高かった哲学なども興味があります。
- 自分の専門以外も広く学びたい。
- 医学部の勉強では学ぶことのできないことを学びたい。
- 地理学・哲学・心理学など高校であまり接する機会がなかった教科。外国語も積極的に学んでいきたい。
- 法学・経済学・哲学などの文系諸科目の基本的内容や、社会学・霊長類学など興味がある領域をできるだけたくさん学びたい。
- 世界に出てははずかしくないだけの教養を身につけたいです。特に語学、また、哲学などを学びたい。
- 生物や化学といった範囲にとどまらず哲学や語学など多くの分野に触れていきたい。

- 文系のこと、哲学など。
- 専攻にとらわれず、自らの視野を広げてくれるような科目。
- 色々な知識を身につけたい。
- 世界史など、理系であるために馴染みの薄かった人文系科目も可能な限り積極的に取っていきたいと思います。
- 文科系の科目（とくに日本史）など、他では学べないもの。
- 文系のことを学びたい。
- ・外国語。 ・数学。 ・物理。 ・社会 e t c、幅広く。
- 自分の専門科目とは一見関連がないような科目、内容を学びたい。
- 未定。
- いろんなこと。
- ・専門では学ぶことのできない違う見方や考え方、知識を得る。
 - ・社会に出てからも役に立つかもしれないようなこと。
 - ・実際に役に立たなくても、心の支えになること。
- ・量子力学。 ・心理学。
- 幅広い知識。
- 自分の興味あること。
- 世界の秀才と対等になれるような、勉強をしたい。
- 可能性。
- 英語をしっかり身に付けたい。
- 専門的な内容、机上の知識にとどまらない実習を交じえた学習をしたい。
- 世界を相手にできるだけ十分な常識・教養・人格。
- 専門性や人生を下支えする力を学びたい。
- 真剣にとりくみたいです。
- 情報系。
- ・外国語の習得。 ・物理学。（超ひも理論などの最先端物理学）
- 生物系の科目。
- 幅広い知識をつけて、幅のある人間になろうと思う。そのためにもいろいろな分野を学びたい。
- 知識だけを学ぶのではなく、医師としてふさわしい考え方や態度を身につけたい。
- 化学と生物を学びたい。
- 大学を卒業してからも役立つことを学びたい。
- 今まで学んでこなかった分野も学びたいです。
- 法。
- 人生の下支えを多くしたい。
- 専門とは全く関係のない分野。例えば文化、教育など。もちろん将来重要な語学も学びたい。
- 常識を。
- 基礎的な部分から応用的な部分も含んだ幅広い内容を学びたい。
- 社会的に広く活躍出来るよう社会学や経済学、そして外国語の学習をしたいと思っています。
- 将来役に立ちそうなことを学びたい。
- 人文系の科目など。
- ・心理学 ・プログラミング。
- 興味のもてるものを学びたいと思います。
- ・世界史、日本史に関する教養。 ・芸術・哲学について語り合えるくらいの知性・感性をみがく。
- まだ決めてません。
- 様々なことを学びたい。
- 哲学史。
- バランス良く。
- 様々な分野の奥深い所。
- 具体的な授業は、まだよく分かりませんが、専門外のことも幅広く学びたいです。
- 自分がいままで、興味のなかったことに目を向けて、自分の視野を広げられるようなこと。

2. 人間健康科学科 (アンケート提出率 96.1%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自分の研究内容だけでなく、文系科目も学びたい。
 - ・将来に役立つ知識を学びたい。
- 自分の可能性を広げる。 ・好きな学問を究める。
 - ・高校まででできなかった活動に取り組む。
- 興味があることは、できるだけ手を出してみたいです。
 - ・ものの見方とか、視点をもっと広げて、1つのことからいろいろ学んだり考えたりしたいです。
 - ・知識もそうですが、興味の幅を広げて様々な人とふれ合ってみたいです。
 - ・豊かな人脈をつくって、卒業後はどんな人ともうまくやっていける人になりたいです。
 - ・せっかくだから京都をよく知りたい。
 - ・東北大震災について何かできそうなことをつくって、やりたい。
- 臨床検査技師を目指す上で必要な知識を修得すると同時に、大学生であるこの時期に、また、京都大学でしかできないことに挑戦していきたい。
- 幅広い分野のことを学び、専門的な知識をもつたくさんの人々と踏みこんだ会話できるようになって、できる限り自分の視野を広げたい。
 - ・もっと多くのことを理解し、もっと広い世界を見れるようになりたい。
- 積極的に行動したいです。
- 興味のある分野に関する知識、経験を深めること。
- 国家試験に合格するために、専門科目を頑張るとともに、英語力を高めたいです。
- 専門科目にとどまらない教養と京大でしかできないサークル活動や部活動。
- 自由を求め、自分の未来への確かな道をつくりだしていくこと。
- 人間関係をずっと長く続くような深いものにしたい。
 - ・今まであきらめてきたこととか一生懸命頑張りたい。 ・努力したい。
 - ・京大では自分がこれから何をしたいのか見つけるきっかけがほしいです。
- 国際的に活躍できるための知識、技術を身につける☆。
- 私は、京都大学で、将来における選択肢の「自由」を求めます。なぜなら、私の専攻である検査技術科学専攻では、これから学習する内容によって、さまざまな進む道があるからです。高度な検査機械を開発する。ガン細胞を研究し、新たな治療法を発見する。まだ、自分の興味をもつ分野がはっきりと決められていない私にとっては、選択肢の「自由」が必要です。だから、私は何事にも意欲的に授業を受け、関心のもてる学校生活を送りたいと思います。
- 国際的にも活躍できる看護師になるため留学生と積極的にコミュニケーションをとる！
- 総合大学なので、他の学部の人ともふれあいながら、よい人間性をつくって、どんな場でも適応できる作業療法士になれるようにがんばる。
- 高校生のときは、決められた授業をずっと受けていたので、自由に自分の興味のある授業を履修できる京都大学で、学べるのは、本当に嬉しいです。
 - ・せっかく自分の好きな勉強ができるのだから、たくさん勉強したいです。
 - ・自由な校風を上手く活用したい。
- 将来の目標がまだ漠然としているので、幅広い教養を身につけ、自分の将来の明確な設計図をつくれるようにしたい。
 - ・人との関わりも大切にしていきたい。
- 様々な分野の知識を得て、自国の文化や、異文化を理解し、国際的に活動できる人材になりたいと思っています。また、作業療法学の分野で研究職につき、この分野の発展に尽力できるよう、多くを学びたいです。
- 自由に色々なことがしたいです。
- 興味のあることを深く学び、自分のものにする。

- 幅広い知識をつけたいと思うので、ポケット、ゼミでフィールドワークをしたり、ボランティアなどしてみたいです。
- 将来、社会で活躍できるように必要となる知識を身につけたい。
- ・人生で役立つことを学ぶ。　・幅広く学ぶ。　・一生付き合える友達をつくる。
- ・よく学んで、よく遊ぶこと。
 - ・専門的なことも、そうでないことも幅広く学んで、視野を広げたい。
- 総合的な学習をして、英語力も高めて国際的にも幅広く活動してみたいです。
- ・グローバル社会で通じる国際力豊かな人間になることを目指します。
 - ・海外留学をしたい。
- 高校で学べなかった分野の勉強をやりたい。
- 社会人としての基礎を学びたい。
- 専門科目だけでなく、教養も身につける。
- あらゆる分野においての知識を増やし、教養のある大人になる。また、専門もしっかりと勉強する。
- 文系、理系という枠にとらわれずに学問に打ち込み、看護師になるという目標だけでなく、様々な人と交流し共に成長したい。
- 自らが興味をもったことをとことん学んでいきたい。京都大学は、そんな学びの欲求を満たしてくれる場であってほしい。
- 社会に出ても恥ずかしくない人材になれるような教育。今にしかできないことに精一杯取り組みたいです。
- 整った環境や、レベルの高い授業を通して、自分の夢を実現するために勉強に取り組むとともに友好関係を築き色々なことに挑戦したい。
- 幅広い知識。
- 専門分野以外の勉強や日本の最先端の医療についての知識を得たいと思っています。
- 今は、何もわからないため、まずは幅広くいろいろなことを知ることからはじめたいと思う。
- 医学を中心に学習し、幅広い教養を身につけていきたい。
- 看護師としての知識・能力を確実につけるだけでなく国際的に活躍できる語学力、理解力、教養をきちんと身につけた人間になりたいです。
- 看護師としてより専門的な知識を学び、将来的にはがん専門の認定看護師となれるように実習等にも励みたい。
- 心理を学びたい。
- 看護師についてだけでなく、臨床医学についての多くのことに関っていきたい。
- ・自分の興味あることを深く学びたい。
 - ・人脈を深めたい。
- 人の役にたつために必要な知識と経験を得たいと思います。
- 教養を深めたい。
- 生と死について、死後の世界について、知りたい、学びたい。
- 興味のあることには挑戦して後悔しないようにやりたいようにやる。
- ・生涯の友。　・自分が本当にやりたいことを見つける。
- 自分の興味のあることを追求したい。
- 勉学に励むとともに、勉学以外の、人生を充実させる活動に参加したい。
- 将来、研究職につきたいのですが、その団体で役に立つ人間になれるよう、専門的な知識や、他の人とは少し異う、な感じの人になれるよう、特に自分の専門分野ができるよう、がんばりたいと思います。
- 自分の興味のある分野、将来の夢の土台となる分野を探し、研究していきたい。
- 社会で役立つ経験をしたい。
- ・一社会人としての教養を身につける。　・自分が興味のある専門分野の追求。
 - ・様々な分野を学ぶ人との交流を深める。
- 深く、広い教養を身に付けて、将来、社会に出てから役に立つ人材になるよう勉学に取り組むたい。
- 幅広いことを学びたいです。
- ・自分のやりたいことに挑戦していきたいです。　・英語が話せるようになりたいです。
- 専門教育だけでなく一般教養も身に付け、豊かな人間関係を築き、人間性を高める。
- 専門知識だけでなく、一般教養にも一生懸命取り組みたい。

- 中・高でクラブ活動をやっていなかったなので、運動系をしてみたいし、勉強面でも、学びたいと思っていたことを学びたい。
- 自分のやりたい学習や活動が多くあるので、それに取り組める環境が整っていてほしいです。今まで知らなかった新しいことを経験していきたいです。
- 常に自分のしたい学問をし、そのうえで部活も全国で活やくできるようにしたい。
- 頼りになる理学療法士になるために必要な知識をしっかりと身につけたい。
- 検査技術に関する専門的な知識はもちろんその他幅広い知識を身に付けたいです。
- 大学を出て社会で活躍するための基礎となる教養や専門の知識、経験を積極的に得ていきたい。
- 多くの人と関わっていききたい！！
- 勉強はもちろん、サークル活動や資格を取るなど、様々なことに挑戦してみたい。
- 学問をきわめたい。それから、医師より患者に信頼される看護師になりたい。学問・サークル活動に積極的に取り組みたい。
- 興味があることを、とことん勉強したい。日々生じる「？」を解決したい。
- 自分は理系学部であるが哲学や歴史など文系の科目についても深く学びたい。
- 高度な研究や学問に触れる。
- 専門知識を得て、理解を深めたいです。特に、生物系を学びたいです。
- 短期で留学がしたいのでいろんな英語の授業を受けたい。レベルを上げて話す力をつけたい。自分の専門だけでなく様々な分野の勉強をしたい。
- 京都大学の「自由の学風」を生かし、学部の特長をこえた学習をしたい。今までのような受け身の姿勢ではなく、自分から新しいことに挑戦していきたい。
- 自分だけの価値観常識も十分理解した上で何かにとらわれない自由な価値観を追求したい。
- 大学での勉強とサークルやアルバイトを両立して、充実した4年間を過ごしたい。
- 専門学科での最先端の知識を学びたいのはもちろんですが教養の科目などを通じて幅広い知識にふれて人間性も高めていきたい。
- 自立性を高める。
- 役に立つ研究ができるように検査技術をしっかりと学ぶ。
- 様々なことに挑戦したい。
- 看護学について学びたいです。
- 興味のある学問分野に、とことん打ち込みたい。
- 社会に関わり、役立つ活動に組み込またい。
- 健康心理学や生活と健康を中心に、幅広く、興味のあることを奥深く情報を得て、最終的に就職時に役立つたい。また、英語を話せるレベルになれるようにしたい。
- ・自分の興味があることに関する学問を学ぶ。　・質の高い教育。　・人との交流。
- 自分が今までに学びたいと思っていた分野のことに関する知識を増やし、それを将来の就職などに活かせるよう取り組みたいです。
- 研究所でも、就職でも通用し、世界で活躍できるような人材の育成を求めます。作業療法では様々な年齢の方や様々な性格の方を相手にすることになるので、どのような方にも対応できる力をつけ、立派な作業療法士になれるよう努力していきたいと思います。
- 世界の人々の役に立つ医学の知識や技術を習得し、実行したい。
- とにかく勉強する！
- 興味のあることを学習し、知識を深めまた自分の興味を拡大する。
- 作業療法士に必要なことを実習などを通していろいろなことを学びたい。
- 臨床検査技師になるために必要な能力だけでなく、優れた研究者になるために、幅広い教養を身につけたい。
- 看護師になるうえで必要となる知識・技術を十分に身に付けたい。また、様々な人と知り合い、一方で教育者としての経験を得て将来其れ等を活かせるような学生生活を営みたい。
- 色々な事に挑戦し、深く学びたい。
- 専攻科目だけでなく、一般教養を身につけたり、一人暮らしやサークルにも取り組んで充実した生活を送りたいです。
- 幅広い知識と倫理観を求め、それを十全に活かして医療の発展に貢献したい。

- ・自主的に行動し、自ら学びとる力を身につける。
 - ・今、大学生のあいだしかできないことに多く取り組む。
 - ・京大でしか学べないことをたくさん学ぶ。
 - ・尊敬できる友達、先輩、教授など人脈を広げる。
 - ・決めたことはやり遂げる。
- 自由な校風に憧れました。自学・自習を求め、自分の専攻以外の様々な分野について学びたいです。
- 自由な学風を生かし、自分から進んで行動したい。医療に関する基礎知識をしっかりと学び、将来につなげたい。
- あらゆる状況に臨機応変に対応できる力をつけ、看護師という職業についたときに活用できるようにしたいです。また、深い、そして広い知識をつけることによって行動の幅を広げていきたいです。
- 専門分野に限った学問の勉強だけでなく、幅広い分野の勉強をしていきたい。
- ・将来看護関係の職場で周りをリードできる知識と技術。
 - ・勉強・部活（サークル）・バイトすべてをできるだけこなして充実した大学生活を送りたい。
- 自由な校風の中で自分の興味のあることを、自由に学びたい。
- 高い技術。
- 心理学や英語を学んで、海外でも活躍できるようになる。
- 勉強だけでなく、人として頭が良くなる教育を求め、人生で一番もどりたいと思えるような充実した日々をすごしたい。
- 最先端の研究を行いたい！！
- 自分が興味がある化学や医学について詳しく学び、究めつつ、サークルなどにも全力で取り組み、充実した生活を送りたい。
- 勉強はもちろん、たくさんの人と交流しいろいろなことを経験したい。
- 幅広い教養と深い専門知識を身につけて社会に役に立つ看護師になれるように努力したい。
- 自由の学風の精神に基づいて自分の興味や可能性を追求していきたい。
- ・様々な分野の知識。 ・専門的な詳しい知識。 ・将来的に実践につながる、豊富な実習。
- 幅広い教養、また、専門的な深い深い知識を自らどんどん得ていきたいです。自学自習のしっかりした習慣。
- 京都大学は英語に非常に力を入れているので、英語に取り組んで、海外でも通用する人になりたいです。留学にも行ってみたいです。京都大学で看護学を勉強して、将来は、海外看護師の指導教員になりたいです。医学部看護は、学ぶことがいっぱいとても楽しみです。京都大学は研究がとても凄いです。医学部の研究をしてみたいです。
- 新しいことに積極的に挑戦して、いろんな経験をしたり、たくさんの人と出会いたいです。あと看護師や助産師の資格をとりたいたいです。
- 沢山のことを吸収して自分で生きていくための力にできるよう、好奇心を忘れずにいたい。
- ・哲学、思想の分野で、腹を割って語りあえる仲間、人間関係。
 - ・がんの放置治療、代替療法の研究。
- 今までの自分以上に色々な面で成長できるように様々なことに興味を持っていきたいと思います。特に、高校などでは学べなかったことを積極的に学びたいです。
- 「未知」を研究し、解明していくこと。
- 自由。
- ・自分の学びたいことに取り組める環境を求める。 ・研究の分野に深く取り組みたい。
- 資格をとる。
- ・実習を重ねる。 ・一般的な教養をつけつつ、専門的な知識を深く学びたい。
 - ・同級生と助け合って頑張りたい。
- 1、2回生で一般教養を学びそれを生かして実習を通して看護の専門知識を学びたい。
- ・看護学を丁寧に学びたい。 ・自学自習の意識を高く持ちつづけたい。
- 自分の専門科目はもちろんのこと、その他の分野にも幅広く知識を広げて教養を身につけたい。
- ・楽しさを求めて、勉強を一生懸命して賢くなる。
 - ・友達と遊ぶ。 ・自分のしたいことをする。 ・自信をつける。
- 幅広い知識を得ることを求め、様々な分野の学習をする。

- ・教養を身につけて、いろんなことに取りくみたい。 ・充実した毎日を送りたい。
- 第2外国語をしっかり学んで留学したい。(もちろん英語もしっかり勉強する。)
- P Tに最低限必要な知識だけでなく、プラスαの幅広い知識を身に付け、活用できるようにする。
- 部活と勉強の両立。
- 自分の興味のあることをより深く学ぶ。
- 研究指向の強い大学なので、何か(医学関係)について研究したいと思う。何を研究するかは、これから決めようと思う。
- 専門的な知識を身につけ、人の役に立つ分野の学習に取りくみたいです。
- ・専門的知識を深める。 ・友好関係を広げる。 ・様々な体験や経験をつむ。
- 最先端の研究と世界に通用するレベルの学問の内容に取りくみたい。深く考える力を身につけたい。
- 再生医療についての研究がしたい。院は医学研究科に行って、i p s細胞や再生医科学の勉強をしたい。
- 幅広い教養を身につけたいと思います。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 様々なこと。
- 専門の科目だけにとらわれない幅広い分野の教養を身につけたい。
- ・様々な人とコミュニケーションをうまくやれるように、興味、知識、考えを広げたい。
・世界を広げたい。
- 学部に関係した科目だけではなく、文系の科目など、幅広い教養を身につけたい。
- 科目の内容などについての説明はあまりなかったので、今日のガイダンスを受けて学びたいと思った具体的な科目、内容はありますが、社会へ出ていく際に身につけておくべきことを学ぶべきだと思いました。
- 自分の専攻にかかわらず、様々な教養科目を学びたいです。
- 幅広く、専門分野を学ぶ上で土台となる基本的知識を身につけたい。
- 幅広い分野を学びたいと思います。特に、歴史に興味があります。
- 高校で学習したことがないような科目を学びたい。
- 哲学など自分の専門と関係はないが、興味のひかれるようなもの。
- ・将来の選択肢を広げる科目。 ・より専門的な科目。
- 自分自身で時間割を作成する、という初めての経験もありますが、「自由」という京大ならではの学風を生かして、常に勉学に励む姿勢を大切にしたいと思います。
- 文系理系関係なく幅広い分野を学びたい。
- ・幅広い教養を身につけるため、様々なものを学びたい。
・興味のあるものだけでなく、まったく触れたことのない分野のものにも、参加してみたい。
- 高校のときには受けていなかった科目とかもいっぱいあるので、様々なことを学びたい。
- 国際社会で通用していけるような語学力と幅広い教養を学びたい。
- 自分の専門分野に限らず、哲学、歴史、経済等幅広い分野について学び、その分野の方々と話をして、理解を深めたり、新たな価値観を得たい。また、異文化について学びたい。
- 自分の専門分野に関連するもの以外にも、幅広く色々学びたいです。
- ・心理学。 ・地学。 ・生物学。
- 深い教養を手に入れたいと思うので哲学など文系科目を学びたいと思います。
- 興味のない分野も積極的に学んでいきたい。
- ・これから役立つこと。 ・興味のあること。
- 専門的なことだけでなく、文系などの授業もうけてみたい。
- 理系として国際的に通用するような教養を学びたいです。
- 興味を持ちつつも、これまで深く追究することの出来なかった分野にも思い切って挑戦して学んでいきたいと思っています。

- 自分が興味をもった分野だけでなく、幅広い分野のことを学びたいと思います。
- 社会人として、将来役に立つこと。
- 文系の教科もがんばる。
- 自分の興味のあることを学びたい。
- 専門的なものばかりでなく、オールラウンドに、貧欲に学び広い教養を身につけたい。
- 幅広い教養を身に付けたい。
- 大学生のうちでしか学べないこと。
- 一生自分の役に立つことを学びたい。
- 情報関係。
- 一見、自分の進みたい道や、興味のあることとは関係がないのではと思うものを学びたいと思った。
- 幅広い、人生に役に立つ教養を身につけたい。
- 人間的な情緒や感受性を豊かに身につけた人間になれるよう、文化や歴史について深く学びたいです。
- 自分の興味のあることをよく考え、今までに習ったことのない分野についても学んでいきたい。
- 大人になっても役立つようなこと。
- 豊かな考え方ができるようになるもの。
- 健康科学など、将来の職業につながるもの。
- 自分の興味のあること。
- 社会に出た時に必要な知識。
- 生涯役に立つようなこと。
- 人の気持ち。
- 世界の人と話せるような機会がもしあったとき、世界の人共通の話題についていけるよう、世界の地理や歴史、文化について学びたいと思いました。
- 広い教養を持った人間になりたい。
- 現在の社会について。
- ・現在の世界の流れを把握するための一般教養。
 - ・専門分野を学ぶ際に役立つことのできる、またそれらを学ぶための準備としての基礎科目。
 - ・社会で通用する人間力、国際的なコミュニケーションの教育。
- 幅広い教養を通して、視野を広げたい。
- 心理学など。
- 一人の大人として必要な教養。語学など。
- 今から考えて行きたいと思います。
- 英語など、話ができるようになるぐらい、外国語を学びたいです。
- 授業内容を見て、自分の興味のわく授業を学んでみたい。
- 英語などに力を入れて学習したい。
- 医療だけでなく他の分野も学びたいと思いました。
- 看護の世界に行くにあたって必要となるもの。
- 高校では学べなかったような科目について学びたい。様々な分野の科目を学びたい。
- 将来、社会に出てからもある程度役立つようなこと。国際社会でも通用するような教養。
- 「聞いたことはあるがよく知らない」ことや今までの勉強を深めようと思う。
- 生物や哲学など多くの科目の歴史を学びたい。
- 一部だけでなく広範囲に渡る知識を身につける。
- 社会に出ても、活用できる教養を学びたいです。
- ・哲学。 ・倫理学。 ・政治。 ・経済。 ・生物。 ・生命系統。
- 英語が好きなので、英語についてさらに深く学び、英語圏の国についても理解したい。医療に関する分野について詳しく知りたい。
- 高校卒業までに学習しなかった文系の範囲のものを学びたい。
- 人間としての基礎を作れるようにバランスを考えて幅広い教科を学びたい。
- 幅広くいろんなことを勉強したい。
- ・人の健康に関すること。 ・国際的なこと。
- 大学を卒業した後にタメになること。

- ・数学。 ・物理。
- 世界に通用する教養。
- ・多様なことに興味を向け、偏った知識にならないようにする。
 - ・人とのコミュニケーションをうまくとれるようになりたい。
- 自分の興味・関心を刺激してくれる教育。
- 自分の興味のあることだけでなく、一般教養とされる幅広い分野もたくさん学びたいと思います。
- 自分が今まで受けたことのない授業や、自分の世界観を広げられるような科目の授業を受け、学びたいです。
- 一成人としての責任を立派に果たせるよう必要な教養を身に付けたい。
- 他の大学では学べないような幅広い勉強がしたい。
- しっかりていちやくし、将来に生かせること。
- 将来自分の仕事をしていく上で役に立つこと。
- 自分の学部に関係のあるものだけでなく、様々な分野の授業を受けたいと思いました。
- ・自然について。 ・東北震災のこと等。
- 専門分野でなくても、生きていく上で役立つ知識を身につけたい。また、それ以外でも自分の関心のある分野についても学べるよい機会だと思うので、それも学びたい。
- 文学系の学問（哲学や歴史、芸術）をやってみたい。
- ・幅広い知識。 ・最先端の学問。
- ・情報リテラシー。 ・哲学。
- 医療関係のことだけ学ぶのではなく、教養教育が学べるという大切さがわかりました。幅広い知識を持ち、しっかりとした行動ができる人間になるための教育を受けたいです。
- 違憲せず、自由に勉強していきたい。
- 自分の興味のある講義を幅広く学びたい。
- 英語。
- 心理学や精神医学のようなもの。
- 専門分野以外の幅広い知識。
- 理系科目を専門的に学ぶことはもちろん、興味のある文系科目の哲学等の内容も学びたい。
- 自分の興味のあることを幅広く学びたい。
- 専門分野と全く関係のなさそうな分野で何か学びたい。
- 哲学を含め、広く、歴史について学びたい。
- ・情報リテラシー。
- 哲学や歴史。
- 世間に出て、困らない程度に教養を学びたいです。
- ・自分の興味のあることを深めたい。 ・広い教養を身につけたい。
- 自分を人間的に高められる様なこと。
- 自分の将来つきたい職業にかかわることを深く学びたいと思います。
- 様々な分野。(文理問わず)
- 一般教養。
- 自分の興味のある分野を深めるもの。
- 語学。
- ・哲学系。 ・心理学。
- 看護の専門知識以外にも自分の興味のあることを学び、知識を広げたい。
- ・行動科学系。 ・生物学。
- 人文～自然科学系まで広く浅くの教養を身につけたい。
- より良い人間関係を築き、コミュニケーションをとる方法。
- 最先端の研究(様々な分野の)について。
- 興味のあることをしっかり学びたいと思う。
- 様々な価値観を理解するために役立つこと。
- 将来に関連すること。
- どの分野でも関係なく、自分が惹かれた分野を学びたい。

- 高校で学ぶ機会がなかった科目。
- ・英語以外の外国語。 ・日常生活にも少し活かせるような分野。
- 常識。
- 専門の学問とは異なる分野の学問を学びたいと思います。
- 高校で勉強できなかった歴史を勉強したいです。

(8) 薬学部 (アンケート提出率 97.6%)

1. 薬科学科 (アンケート提出率 100.0%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- いろいろな人と交流して、さまざまな知識を得ていきたい。
- ・上回生になったときに、自分のしたい勉強、研究のできる研究室に入りたい。
 - ・サークル活動や講義を通して色々な人の話を聞き、自分の視野を広めたい。
- 自分の興味ある分野の知識を深めたいです。
- 様々な分野に触れて興味のある分野を探したい。
- 幅広い知識を身につけ、様々な経験をしてみたい。
- いろいろな分野に興味を持ち意欲的に学びたいです。
- 化学と生物をがんばり、研究に力を入れたい。
- ・将来新薬を研究するために必要な知識。　・海外留学を通じた国際交流。
- 高校とは違った専門的な分野の勉強。
- 薬についての学習をし、新薬をつくりたい。
- ・友達をたくさん作って、いろいろな人から刺激を受ける。
 - ・新しいことに積極的に取りくむ。　・まずは教養をしっかりつける。
- 自分が興味のある分野についての知識と理解を深め、それを様々な世界で発信できる言語力。
- 専門分野にも教養にも深い知識を求める。
- 創薬研究のための知識と技能を身につけたいです。かつ適度に学生生活を楽しまたいです。
- 様々な分野にふれて興味を広げたい。
- 勉強だけでなく、クラブ・サークル活動にも励み、様々な人と交流したい。
- ・大学ならではの構議や勉強、研究が行いたい。
 - ・様々な人々と接し、見識を深めたい。
- 京都大学でしか学べない最先端研究に触れ、将来において新薬開発をする際の糧となるような専門知識、経験値を得たい。
- 勉強と部活（サークル）の両方に励み、充実した生活を送ること。
- 真理追求。
- 高いレベルでの学習と研究、創薬の研究。
- 薬学を含む多くの学問の幅広い知識を身につけ、優れた薬学研究者となるための準備をしたい。また、勉強だけでなく、部活動にも励みたい。
- ・研究の基礎が学びたい。　・生体分子学について学びたい。
- 自分で学びたいことを見つけ、その内容を研究したい。
- 将来創薬研究者として社会に貢献できるように、必要な知識を吸収し、それと同時に身体を健康に保つこと。
- アトピー研究。
- 自由に勉強ができる環境。
- 留年せずに卒業できることを求めています。できるだけ単位を多くもらいたいと思っています。
- 最先端の研究に基づいた、高級な授業から多くのものを得て、より深く物事を思考し、正しい判断を下せるようになりたい。
- 大学生活を楽しみつつ、京大でしか学べないことを学ぶ。
- 幅広い知識を身につけ、確かな教養を得る。
- 自分の興味あることを積極的に学びたい。
- 高度な内容の勉強や、それだけでなく、研究もしてみたい。
- 勉学はもちろんだが、サークル活動等にも打ち込みたい。
- 勉学に最適な環境を求め、薬学の勉強に取り組みたいと思う。

- 現在薬学にどのような課題があるのか知り、自分の研究したい分野を見つける。
- 理系・文系の枠にとらわれず、幅広い教養を身につけたい。自分の興味のある分野にはとことん努力し、時間を費やして理解を深めたい。
- 漢方薬などの研究。
- 教養のある人間になることを求め勉強にとりくみたい。
- 「みんなで笑っていただけること」を求めて、創薬の研究に取り組みたい。
- 様々な専門分野（京大じゃないと学べないこと）に取り組みたい！
- 学びたいことを満足できるまで学びたい。
- 深い知識を求め、最先端の研究に取り組みたい。理系という枠にとらわれずに様々な知識を吸収することで、専門の学習にも活かされると思っている。京大という恵まれた環境と先生、友達などを大いに利用し、人間として厚みのあるようになりたい。
- 薬の研究。
- ・求めるもの。…幅広い知識を身に付けられたらうれしいです。
・取り組みたいもの。…創薬の研究をしたいです。
- 一生をかけてうちこめる分野、研究などを見つけたい。
- はば広い教養。
- 創薬についての知識を深め、新薬の創成に取り組みたい。
- ・自分にしかできないことを見つけてがんばる。　・英語学習をがんばる。
- ・幅広い教養を身につけたい。　・専門的な知識を学びたい。
- ・大学ならではのこと。（講義、サークル e t c…）　・より高度な内容を質の高い講義で。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 日本文化について学びたい。
- 世界に出ても通じる教養を身につけたいと思った。
- 自分の専門以外にも、触れてみたいと思いました。
- 文系に関するようなことや、社会、哲学に関すること。
- 薬学、栄養についてなど。
- 世界に通用する学問。
- ・政治・経済。　・日頃学べない文系科目の内容。
- 今までやったことのないような分野。
- 専門以外の科目を幅広く受けたい。
- ・高校までで勉強したことのない科目もやってみたい。
・様々な人と話せるように、幅広い教養を身につけたい。
- 自分が興味のある分野。
- 専門とは関係の少ない文系科目。
- 日本史と政治学を中心に経済学・心理学の基礎を学びたいです。
- 広い範囲の学問。
- 一見専攻科目とは関係なさそうであるが、社会に出た際に一般教養として役立つような学問。
- 将来、幅広い分野の人々と接するときには円滑にコミュニケーションを測れるような（共通の話題となるような）ことを学びたい。
- スポーツ実習や、哲学。
- 専門に必要なことだけでなく人文系の教養を深めたい。
- 今までなじみのなかった新しいことを学びたい。
- 大学での勉強だけでなく、今後の人生において役立つこと。
- 自分の興味にひかれることについて学びたい。
- いろいろなことを学びたい。

- 海外の人たちとも交流を深めていけるような知識。
- 自分の興味のある科目。
- 興味が持てる分野を幅広く。
- 法律。
- 一般教養と専門科目の両方をバランス良く学びたい。
- 専門以外の分野について。
- 社会人として必要な教養。
- 専門科目が、将来、働くときに基礎となるようなこと。
- 今後の学習にいかせる論理的思考力を身につけたい。
- 様々な分野の興味のあることを学びたい。
- 学問の垣根にとらわれない幅広い知識を学びたいと思う。
- 自分の興味の持てる科目。
- 生涯にわたって自分の中に残り続ける、幅広い知識や多角的な考え方。
- 人間らしく生きるということを学びたい。
- 日本の歴史、古典。
- 限られた分野でなく、広い分野を学んでいきたい。
- 研究したい分野とは異なり、自分の世界を広げてくれるもの。
- 文系科目、(西洋史・国文学など)できるだけ専門である薬からかけ離れているもの。
- 自分が今まで関わってこなかったようなことをするもの。
- 今まであまりなじみのなかったことを学びたい。
- 自分の専門以外のことを学んでみたい。
- 自分の知らないことについて幅広く深く学びたい。
- ・常識。
- 1人の人間として、まともに生きていけるようなこと。
- 学部、文・理にとらわれず、自由に興味のある分野を自分から学びたい。

2. 薬学科 (アンケート提出率 93.5%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- ・充実した学生生活。 ・勉学に励む。
- 自らが志す分野の専門的知識のみならず、異なる見方、考え方と対話し、多角的な視点で考察する能力ならびに歴史の脈絡の中でとらえる能力を育むこと。
- 自分が学びたいことを学べる自由を求め、専門的な勉強や研究をしてみたい。
- ・教養を深めたい。 ・薬学をはじめとした医療系の知識を身につけたい。
・様々な課外活動をしたい。
- 授業・サークルなど、全てを通して自分に秘められている可能性を見つけたいです。
- 豊富な教養を身につける。
- 専門の知識を学びつつ、他の様々な分野についても取り組みたい。
- 患者さんに最も適当な薬を提供できるようになるための知識。
- 興味のもてる勉学を見つけ、人生の糧にできる活動をしたい。
- ・高いレベルでの化学研究。 ・視野の拡張。 ・対人能力の向上。
- 自由な発想で薬の研究をしていきたい。
- いろいろな分野について学び、薬剤師の資格をとる。
- 自分のやりたいことを見つけ追求する。
- 勉強はもちろん楽しみだが、あらゆることにチャレンジしてみたい。

- 薬剤師になるための勉強だけでなく、生物系や心理など、興味のある勉強をたくさんしたい。自分の今後の生活に役立つような研究がしたい。
- 自由な学生として、研究活動やサークル・部活動を行い、国際交流として留学をしたい。
- 国や地域を超えた人間関係を求め、自らの専門知識は勿論、コミュニケーション能力や、他分野にもある程度通じる教養人としての素養を身につけることに組みたい。
- 自由に、自分らしく、生き生きと、薬学以外の幅広い分野の見識を深めたい。
- 自分が何を好きかを見定め、究めたい。
- 今まで高校で学んできたことを深めていきたい。
- 日本最高の頭脳が集まる場所で、お互いを高めあいたい。
- 高校までには経験できなかったことにどんどんチャレンジしていきたい！
- ・レベルの高い人たちに囲まれて、自分を成長させる。　・遊びも勉強も全力です。
- これからの自分の将来を決めていくために、様々なことを学んで自分の指針をしていきたい。
- ・薬剤師として、薬に関する様々な知識を身につけたい。
 - ・薬を人に対して使うことを前提に薬剤師としてのあり方、薬の望ましい役割などを学びたい。
 - ・社会人として、様々な教養を身につけ、人間の幅の広い人になりたい。
- ・今までにはなかった新しいことを学びたい。　・研究や新薬を創りたい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- ・幅広い知識。　・多角的な視点。
- 先人の学びの発想と展開の脈絡、その知と技法を自律的、順次的、体系的に学ぶとともに、交流を通して構想豊かに考える力を培むこと。
- ・一般常識。
- ・生物。　・地理学。
- 人文系を多く学びたい。
- 充実した人生を送るために、幅広い知識を身につけたい。
- 様々な環境の人と円滑に意思疎通できるようになるための基礎知識。
- 社会に出てから幅広い人々とのコミュニケーションをするのに役立つ学習。
- あらゆる分野の専門家と会話が楽しめるような幅広い教養。
- 社会人として、一人で暮らしていけるように。
- 直接学部には関わらない科目の分野。
- 自分の世界を広げられるよう、幅広く学んでみたい。
- 好きなことを中心に、社会人としての教養を身につけるため、できるだけ幅広い範囲で履修できたらいいと思う。深い勉強がしたい。
- 一般的な教養を身につけ、それを応用する方法。
- 哲学・倫理・神話などを学び、人々の思想・考え方の源淵や常識への懐疑的姿勢などを学びたい。
- 理系一本できたので、あまり触れる機会の少なかった人文・社会領域の文系を学んでみたい。食わず嫌いに勉強してこなかった分野に積極的に取り組む。
- 社会人としての基礎。
- 理系のものだけでなく、他の科目もしっかり学びたい。
- 化学についてくわしく知りたい。
- 医薬系のことだけでなく元々興味があった工学系も学びたいです。
- 学部や理系、文系にとらわれず、興味を持ったことを学んでいきたい。
- ・歴史や文学、経済、倫理など社会系のこと。　・言語や様々な国のことなど、国際的なこと。
- ・コミュニケーション力をつけたい。　・幅広い分野の知識を身につけたい。

(9) 工学部 (アンケート提出率 87.4%)

1. 地球工学科 (アンケート提出率 79.4%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自由に自分の勉強したいことを存分に勉強できる環境を求めます。色んなものを吸収して、その後本気で取り組むことを決めようと思うので、まずは色んなことをやってみたいです。
- 幅広い教養、質の高い研究、様々な課外活動。
- まずは基本的な教養を身に付けたいです。さまざまところから来た人たちが多く、自分の視野を広げたいです。その後、京都大学でしかできないような先端技術を研究したいです。
- 勉強以外にも充実した生活を送りたい。
- 自分の興味のある学問を見つけそれに取り組む。
- 自分の興味のあるものについてはどんどん活動していきたい。
- ・視野を広げてもらえるような授業を求める。
 - ・宇宙に関する学問に取り組みたい。
- 自分の最も興味の持てる分野の学問を見つけ、この自由な学風の大学の中で自らの思うようにその学問に対する理解を積極的に深めていきたい。
- 学問をまず広げることに努め、次に深めるため、常に「基礎」を意識していきたい。また、サークル活動についても、勉学と両立して力を入れたい。
- 土木の知識。本能的にその方面の私に興味を出せることを勉強したい。そのほか、外国人なので、日本語の勉強も重要なことです。
- 自分のことは自分で考える。責任を持って行動する。
- 自由な学風を求め、自分の触れたことのない学問に取り組みたい。
- 京都大学でしかできないことを学んだり体験したりして、一生の財産にしたい。
- とにかく色々なことに挑戦し、様々な分野の知識を得たいです。又、その中から自分にあったもの、自分が興味を持ったもの、自分がやりたいと思うものを見つけて、やりがいのあることをしたいと思います。
- 自分の好きな研究や学問分野を究めていきたい。
- 化学を深めたい。
- 幅広い知識と、1つの分野での深い知識。
- 新しい知識、考え方を身につけたい。
- 勉強、クラブ、サークル活動、海外研修。
- 文武両道、自分に興味のあることは文系、理系にかかわらずやってみる。
- 自分の興味・関心に忠実に学究生活を送りたい。
- 今、自分が興味を持っていて、将来携っていききたいな、と考えている環境関係のことだけでなく、様々なことを学んで将来に生かしていきたいと思う。
- 京大の教授たちから刺激を受けながら、自分のやりたいこと(町づくり)に必要な知識などを身につける。
- ・夢のような未来のために現実的なステップを踏んでいきたい。
- 意欲的にイベントに参加しようと思う。
- 自由で幅広い知識。
- 自分の知識をより深めて社会の役に立ちたい。
- ・自由な学習。　・より深い知識を身につけたい。
- ・卒業後の社会人として必要な教養。　・自分の興味のあること。
- ・自由。　・語学。
- 物事の本質を探究し、世界へとはばたきたい。
- 広い教養を身につけること。
- ・教養を身に付けたい。(社会人としての常識)
 - ・環境問題に興味があるので、もっと専門的なことを大学で学びたい。

- 幅広い知識、深い思考。
- 京都大学は自由な校風ということなので、様々な教科を学びたいと思っています。
- 新たな出会いを大事にし、自らの能力を高めていきたい。
- 様々な分野を幅広く学びたい。
- より高度な知識を身につけ、それを生かして社会に貢献していきたい。
- 豊富な知識を得ることで、環境問題に関わることに取り組みたい。
- 新エネルギーを発見したい。
- 都市設計について興味を持っていて、当初は建築物のデザイン等に関心がありましたが、第2志望で地球工学科に合格し、都市設計に携わることも可能だということで入学を決めました。ただし意匠系のことは取り扱えないにしても、インフラの整備など今の日本の土台を整え、人々が住みよい環境を築くことを目標に、そのための勉強や研究、経験を積んでいきたいです。
- 自分のやりたい勉強をする。
- 最新の技術の取得を求めて、その研究に取り組みたい。
- 好きなスポーツをしつつ資格をとる勉強もしたい。
- 将来役立ちそうなこと。
- 充実した大学生活。
- 自分のやりたいことを見つける。
- 世界の環境・資源の問題を解決できるようになりたいです。
- 学問の基礎を学び、最先端の研究に触れ、さらにサークル等で友人をつくって学生の時しかできないような経験をしたいです。
- 楽しみながら学ぶ。
- 興味のあることにとことん取り組みたい。
- エネルギー関係での勉強。特に太陽光について強い興味を持っています。太陽光とエネルギーとの関係を勉強して、地球上でその応用を広め、世界での生活水準を上げたいです。なので、その関係性について勉強したいです。
- ・世界に通用する能力。　・この大学でしかできないこと。
- 目標を定める。
- 勉強、サークル、とも全力で取り組み、充実させる。
- 幅広くかつ専門的な知識を求め、「面白い」人間を目指したい。
- 自由を求め、いろいろなことに取りくみたい。
- 文武両道をめざして、運動と勉強を両立させて、下宿なので生活もしっかりしていきたいと思います。勉強はとくに環境系の勉強がしたいです。
- 自分の将来を定めるための多くの経験や研究と友人作り。
- 下宿をしたいです。そしてサークル、バイトを半々ぐらいでして、3回生までエネルギーについての勉強をして、3回生からはより深く勉強したいです。
- 地球工学に取り組む。
- 学習の本来の目的を意識しつつ、工学についての理解を深める。また他人とのコミュニケーション等を通して自分と異なる新鮮な意見も求めたい。
- 自由に学べる場所なので、自分が学びたいことは、とことんつきつめて学んでいきたい。また、大学で学んだことをいかして、社会に何らかの形で還元できるようにするため、1つ1つの講義を大切にしたい。深い理解を常に心掛ける。あと、自分には発信力が欠けるので、大学生活4年間で、きたえる。
- 自信がもてること。
- 社会で役立つ人間になる。
- ・興味をひく講義。　・勉強と遊びと青春と自炊にすべて本気で取り組みたい。
- きっちりとやることをこなして、様々な教養を身につけたいです。
- ・自分の学びたいことを見つけ、それを研究していきたい。　・幅広い分野を学びたい。
- 誰もやったことのない新しいこと。
- 真剣にやる。
- 充実した大学生活。
- 個性豊かな国際的教養。

- 自由を求め、自分の求める教養を確実に得たい。
- 世界レベルのことに取り組みたいです。
- 自由な時間を使って、夢を追いかけたい。夢は宇宙へ行くことで、宇宙飛行士になりたいと思っている。京大、工学部で色々な勉強したいと思う。
- 様々なことに興味を持ち、自ら進んで勉強していきたい。
- ・社会で通用する力をつけたい。　・自分の夢を実現する、力をつけたい。
 - ・気の合う仲間づくり。
- 客観的に物事を考察できる人間になりたい。
- 先端技術などの研究。
- 勉強やサークル。
- ・自分のしたいことをやる。　・いろいろな事にとりくむ。　・何より、楽しく生活する。
- 様々な人たちと交流し、最先端の装置を使った実験ができる場を求め、今後の人生に役に立つことや自分の興味ある分野にとりくみたいです。
- 自由な勉強し方。
- 最先端の教育を求め、勉強に組みたいと思います。
- 授業・サークル・バイトを通じて多くのことを取り込みたい。
- 新しいこと。
- 地球科学を学び、都市工学を学んでいきたい。
- 勉強に組み、健康に気をつけたい。
- 充実と将来を求め、様々なことに組みたい。
- 自分の知らない事への知識を得る。
- 自由な校風の中で自学自習に励むことができる環境だと思うので、興味のある分野の学問に積極的に挑戦していきたい。
- 遊びと勉学を両立しながら、学生生活を充実したものにしたい。
- いろいろなことを自由にさせてほしい。
- 世界に通用する研究者となるために必要な知識、技術、人間性を積極的に確得し、安心、尊敬、信頼できる研究者となる。人類にとって有用な新材料を作り出す。
- 興味のおもむくまま様々なことを学びたい。
- 専門だけでなく、幅広い教養を身につけて、自分の人間性を高めたい。
- 勉強だけでなく、社会的にも色々な経験をして、人間的に成長したい。
- ・高度な勉強をする。　・同じことに興味をもつ友人をつくる。
- 新発見がしたい。
- ・幅広く知識を身につけ、活かせる力をもてるようになる。
 - ・資源分野でエネルギーの変換効率をよくする研究をする。
- 自分のやりたいことを見つけ探求したい。
- ・自分自身で考え、行動できるようになりたい。　・勉強と遊びを両立する。
- 文武両道。
- 現代の社会について、色々な視点から考えて、僕達がどのような世界に生きているか知識を深める。
- 知を求めながら、勉学に励み、交友関係を広げる。
- 友人と交流し、知識を深め、充実した日々を過ごす。
- 自由に、興味のあることに、全力で。
- 意識の高い友達。
- 自分の将来の仕事に役立つことを学びたい。
- 具体的なことはわからないけど4年後に自分がふりかえって満足できる4年間を送りたい。
- やりたいことを見つけ深めたい。
- 地球環境保全への化学的アプローチ。
- 真に自分の研究したい分野を発見し、それに打ち込みたい。
- ・国際社会で通用する教養（英語などの外国語）を、日常で使用できるまで身につける。
 - ・興味のある分野を専門的に突きつめる。
- 将来したいことを決めたい。

- 幅広い分野におけるある程度の教養を身につけること。又、その後、自分が研究したいことを見つけ、専念していききたいと思う。
- 自由を求めたいこと全てに取り組みたい。
- 自由な学風のもとで、下回生の間は、一般教養を広く学ぶことで、上回生となってから自分が研究する学問に関連している様なことを学びたい。そして、サークルまたは体育会に所属し、勉強だけでなく、人間関係も広げ、様々な知見を手に入れたい。
- 自由な校風の中で、自分の興味にあった勉強をしたい。
- ほどよい知性と友人。
- 今から探します。
- ・興味のある学問の探求。(哲学、心理学など)　・社会に役立つ学問の探求。(工学系統)
 - ・その他、趣味などにおける自己研鑽。
- 将来やりたいことがたくさんあるのでそれらから1つ最も興味のあるものを見つけてそれについて研究をしていきたい。(防災・鉄道・資源とか)
- 人間として成長するために、様々な活動に挑戦したい。自分の望む道を進めるように勉学に励みたい。
- 教養を深めたい。
- 専門知識だけでなく、一般教養もしっかり身につけたい。自分の世界を広げたい。大学生活の中でしかできないことを経験したい。
- 色々な人に出会って、色々な考え方とかを吸収したり、色々なことに興味を持って挑戦してもっと成長したい。
- ・教養のある人間になりたい。　・信頼できる仲間をつくりたい。
 - ・大学生の間しか経験できない様々なことを経験したい。
- 将来の仕事につながるような勉強をしたい。
- さまざまな知識を身につけたいです。国際的人材になるために頑張りたいです。
- 自分がやりたいと思うことが出てきたらやっていきたい。
- 人としての総合力を身につけたい。
- 全学共通・専門など幅広いことについて学びたい。
- いろいろ。
- 今しかできないことを楽しみ、学ぶ。
- はば広い知見を得、視野を持つ。
- ・世界に通用する教育や研究環境。　・防災や地震工学についての研究。
- 自分の興味のあることを、思い切り、学びたい。
- 自分の将来の職業に役立つ、興味のある研究に取り組みたいと思う。
- 京都大学では、積極的に講義や行事に参加して、自分の考えをしっかりと持って、多くの友人と語り合いながらより充実した考えというものを、得たいと思います。大学生の時期にしかできないことを精一杯やっていきたい。
- 面白いこと。ジャンルを問わず、その時その時で面白いと感じたことをもっと面白くすること。
- いろんなことを勉強したい。
- 資源や地球環境の最先端の研究を学び、新しいエネルギー資源を開発したい。
- ・真の学問を知る。　・夢を実現させる。　・良き友、先生と出会う。
- ・好友関係を広げる。　・広い視野をもつ。
- メタンハイドレート of 効率的な採取について。
- 社会に出た後に、自ら考え、行動するための「生き抜く力」を身につけたいです。大学では一般教養の体得のみでなく、理系分野の最先端の研究に触れてみたいと思っています。
- ・様々な人に出会ってみること。
 - ・自分と全く違う価値観をもつ人と様々な話をすること。
- 日本だけでなく、世界でもトップクラスの様々なものを見て、自分を高めることができるようなことに取り組みたいです。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 理系なので文系に近い学問に触れておきたい。
- 専門の科目以外にも幅広く知ること、自分の見解を広げたいです。その後の生活でもそのような知識は役に立つと思うので、積極的にいろんなことを学んでいきたいです。
- 社会で役に立つことも学びたい。
- 幅広い分野を学びたい。
- ・視野を広げてもらえるような授業を求める。
 - ・宇宙に関する学問に取り組みたい。
- 専門分野といったものに捕われず、自然科学や工学関係を中心にそれ以外の分野でも興味を持ったものに関して幅広く学んでいきたい。
- 理系だが、いわゆる文系の内容についても広く学びたいと思った。
- 自分自身によいマナーとかもっと優秀な行為を身につけること。
- 家帰ってからじっくり考える。
- 哲学などを通じて、あらゆる物の見方を学びたい。
- これからの人生のためになるようなことを学びたい。
- これからの人生で有意義なもの、自分が追及したいものを学びたいと思います。
- 今までとは違った、新しい視野で物事をとらえられるよう学んでいきたい。
- 社会のルール。
- 幅広い分野。
- いろいろ。
- 広く深く色々なことを学び、定着できるようにする。
- 知見の幅や考えを広められること。
- 様々な人の考え方を学び自分の考え方の参考にしたい。
- 理系の専門分野だけでなく、広い視野が持てるような文系の分野も学びたいです。
- 今後、必要となってくるシステム作りのために情報系を多く学びたい。
- 専門外のこと。
- 幅広い自由な知識。
- 深い学びの前提となる広い知識を学びたい。
- 長年経っても自分に残ること。
- 哲学、日本史。
- 英語を中心に学びたい。
- ・道徳・倫理・哲学。
- 幅広い知識。
- 理系の学部ではあるのですが、文系の科目にも興味があるので、できるだけ文系の教科を学びたいと思っています。
- 外国語学習はもちろん、政治・経済・哲学といった工学とは直接関わりのないような内容まで幅広く学んでいきたい。
- やっていて興味のわきそうなもの。
- 様々なことを学びたいです。
- 幅広い分野を学びたい。
- 将来、人の先頭に立って引っ張っていく人間になるのに恥ずかしくないような、人間としての土台を身に付けたいです。
- 普段ふれたことがない授業をとる。
- 海外の言語や文化。
- 全てのことの基礎。
- 社会で活躍できる知識を得たい。
- 歴史・文明の発達等について。

- 理系科目や学科の科目に限らず幅広く多くの知識を得たいと思います。
- 人生の下支えとなる教養を学びたい。
- 社会に出ても恥ずかしくない程度の教養を身に付ける。
- エネルギー全般。
- 学部の専門知識にとらわれない知識を身につけること。
- 環境。
- 自分で好きなものに好きなだけ取り組む。
- 社会に出た時に他者と差別化することのできる能力を1つ身につけたい。
- 未定です。
- 役に立つ教養。
- 哲学や心理学など。
- わからない。
- 基礎を学ぶことで来年以降の足がかりにするだけでなく、学習に関する意欲を深めたいと思う。
- まずは、物理学や化学など、将来自分がしたい研究のために必要な科学系を主に学びたい。倫理学や日本史、世界史などの人文系も面白そうだった。
- もっと社会のことを知りたいと思う。
- 理系のことだけでなく、倫理や歴史などの科目。
- 社会科（地歴公民等）、理系以外の教科。
- 専門科目以外に歴史などを学びたい。
- 社会人として自立するための基礎。
- 足りないこと。
- 一般的な教養。
- 世界の最先端に行く工学系研究やその舞台に立つ人々の哲学。
- まだ分からない。
- 社会で恥しくないことを学びたいです。
- 専門分野に活かすだけでなく、日常生活にも役立てられるような教養を身につけたい。
- ・国際社会で通用する能力を身につけたい。
 - ・興味のある分野の知識を深めたい。
- 将来の日本の資源問題を少しでも解決できるように学習したい。
- 社会人となっていく上で必要なこと。
- ・毎日2、3コマの授業をうけて無理のない授業計画をたてて実行していきたいと思います。
- 常識とされることをはじめ、人生に役に立つこと。
- 理系の知識だけでなく、文系の分野も十分勉強したいと思います。
- 社会人として必要な教養。
- 社会的なこと。
- 理系だが、人文学や語学も学んで、人としての教養を高めていきたい。
- 政治と経済。
- 常識。
- 国際社会でも通有するような教育を受けたいと思います。
- 専門性に偏りすぎないように、また知識の幅を広げるためにも必要なことだと思うしそういったことを学ぶのも好きなので色々なことを学びたい。まだよく分からないので、色々検討して決めたい。
- ただ勉強ができるだけでなく、教養のある人間になれるよう、とにかくいろいろ学びたい。
- いろいろなこと。
- 国際人として恥ずかしくない常識と知識を蓄えたい。
- まだ具体的には決まっていない。
- ・人とのコミュニケーションについて。　・歴史。（高校では地理選択だったので）
 - ・思想。
- 楽な科目を取るのではなく自分が興味をもった科目を取って学びたい。
- 社会に出ていくうえで必要なこと。
- 見識を広める。

- 文理の枠を越えて学びたい。
- 人間性が豊かになるもの。
- 中国語など高校や予備校では学ぶことができないことを学びたい。
- 自然のしくみを基礎から学び本質をつかみたい。
- ・人間の営みの歴史。　・文学。
- 文科系のもの。
- 哲学など自身の学部学科とは関係のないことも学びたい。
- 哲学・神話。
- 自分の考えに深みや説得力を持たせるようなこと。
- 今後、学んで自分がよかったと思えるようなこと。
- 面白そうなこと。
- 人生を根本から支えてくる教育・教養。
- 国際化に対応するための教養。
- ・哲学思想。　・国際情勢。　・経済関係などの文系科目全般。
- 社会や自然の仕組み！
- 文系や理系に関わらず、様々な内容についての講義を受けることで、広い知識から、自分の専攻について、深く、学んでいきたい。
- 工学部は自由に選択できる時間割のコマ数が少ないと聞いたが、自分は化学が好きなので、自由に選べるコマは、自分の興味のある授業をどんどんとりたいと思った。
- 将来の支えになること。
- 哲学・心理学・語学など、その他、人生において役立つと思われるもの。
- 高校のとき世界史と地理をやったので、日本史も学びたいと思った。
- 国際人として通用するような幅広い内容を学びたい。
- 差別や先入観を取り払う。
- ・社会心理学。　・哲学。
- 生きていく上で必要な一般教養。
- 教養を深めたいです。
- 知識だけではなく、どんな問題でも解決できるじゅうんなな考え方も学びたいです。
- 広く色々身に付けたい。
- 一般教養レベルの知識。
- 自分の専門にとらわれない幅広いもの。
- いろいろ。
- ここでしか学べないこと。
- かみごたえのある人間になっていられるように、文野にかかわらず学びたい。
- 理科系だけでなく文科系（世界史など）の教育も受けてみたい。
- 一般教養もしっかり学び、幅広い知識を身につけたい。
- 英語以外の外国語にも非常に興味があるので、様々な言語を学んでみたいと思う。
- 自分が興味関心のあるものを深く知ることができればよいと、思う。幅広い視野を持てるように色々な事を学びたい。
- コンピューター用語。
- 外国語。
- 現時点での興味の有無にかかわらず、たくさんのことを学びたい。
- 工学部だからといって理系科目のみにとどまらず、文系科目も学びたい。
- 今まで知らなかったこと。
- わからない。
- 理系科目に限らず、今まで自分が興味の無かった分野について、積極的に学びたいです。
- 使える使えないはよく分からないが、学習したことが記憶に残るようなことを、学びたい。
- 今後の糧となるようなこと。

2. 建築学科（アンケート提出率 82.9%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 高校ではできなかった、やらなかったこと（サークルや部活）に新しく取り組み、かつ、工学部だからということで理系科目ばかりやるのではなく、あらゆるジャンル、科目に対する知識を身につける。
- 周りの学生から刺激を受け、自分の可能性を広げたい。
- ・なりたい自分を作ります。 ・サークルに入り、勉強をしっかりとします。
- ・建築の勉強と同時に、他の科目やサークル活動を通じて色々な教養を身につけたい。
 - ・植物に興味がある。 ・英語を使いこなせるようになりたい。
 - ・留学して、外国の文化や価値観を学びたい。
- 建築に関する知識、技術を修得したいと考えています。先入観にとらわれず、全く新しいことに取り組みたいと思います。
- ・高度で濃い授業を受けること。
 - ・専門知識・コミュニケーション能力・発想力を身につける活動。
- 将来につながる有意義な経験をしたい。
- 自分の興味を持った分野に積極的に取り組みたい。
- 優れた環境の中で将来建築士として活躍するために必要な能力を身に付けたい。
- 自分を発見する。
- 自分の本当の特性・興味を追求するための種々雑多な事柄。
- 充実を求め、好きなことに取り組みたいです。
- 将来的に世界で活躍できる人になるための様々なことを学びたい。
- 人と人とのつながりをつくれるような、全ての人々にとって暮らしやすい都市をつくる。
- 世界の格差や貧困をなくすために、インフラの整備についてや、人と人、人と自然とのつながりについて考えていきたい。
- 興味のある学問分野に関する知識を広げたい。
- 将来の自己像を確立する。
- 自分のやりたいことをやる。
- ・自分の中で確立された建築のデザイン像と方法論を求めたい。
 - ・様々な人々に出会うこと、思考の熟成に取り組みたい。
- ・しっかりした意見をもって、はっきり主張できるようになりたい。
 - ・周囲の人と協力しながら学べることに取り組みたい。
- 専門知識を含む教養を身につけたい。
- ぼくは建築家になりたくて、建築学科を志望しました。ですが、建築家になるためにどのようなスキルが必要なのか、よく分かっていません。そういったことについて学びたいです。
- 学習と部活動をしっかり両立し、余ゆうがあればボランティアなどにも参加したい。
- 建築士になるための知識、技術を学ぶこと。
- 将来的に自分が追究していきたいと思える学問と出会えたらよいと思います。
- 学部、学科にとらわれず、さまざまな部野に手を出したい。
- いい友達、先生と出会い、建築を学びたい。
- 他の大学では出来ないことをしたい。
- 幅広い教養や専門知識を身に付けることはもちろん、多様な人間関係を築きたい。
- 使いやすい、楽しい建築物を創る。
- ・英語が不自由なく使えるようになり、海外でも活躍できる力をつけたい。
 - ・自分が専門とすることだけでなく、幅広い知識を身につけたい。
 - ・自分が興味のあることにとことん取り組みたい。
 - ・ユニークな発想力を身につけたい。
- ・積極的に専門科目、語学に取り組む。 ・人脈を広げる。

- 専門的な知識、またそれを語り合える友人。
 - ・環境保全に役立つ住居開発。
- ただ授業についていだけでなく、建築を始めとする様々なことに挑戦し、貪欲に自分の力をつけたい。
- 自分の知らない世界を知りたい。
- 新しい知識を得たり、新しいものの見方をできるようにしたい。
 - ・自分が本当に打ちこめることを見つけたい。
 - ・主体的に学ぶという姿勢を身につけたい。
- 自分でテーマを決めて、自分で研究をしたい。
- 社会人になってから役に立つことを学びたい。
 - ・自分の人間性・感受性・想像力を高めてくれるような活動がしたい。
- 人間的な自身の成長を求め、本当に人に役立つことに取り組みたい。
- 専門的な研究や勉強に触れることによって、自分の将来的な進路を見つけたいと思う。自分の適性等が正直あまり分からないので、はっきりするまでは、幅広い分野の勉強を頑張りたいと思う。京大では様々な刺激を受けられると思うので、学習面でも人間としても成長できればいいと思う。
- 自由を求め建築と遊びに取り組みたい。
- 建築士になるための勉強をする。
- 学門だけでなく積極的にサークル活動にも取りくみたいと思う。
- 生徒、教授問わず、いろんな人とめぐり会える広い世界を求め、そこでサークルなどで活躍すること。
- 学問だけではなく、いろいろな経験を通して、社会勉強をしたい。
- 建築に関わることを学び、主に、世界の有名の建築物の様式、その様式に至る背景に取り組み、それらが現在にどういった影響を与えているかにも取り組みたい。
- 世の中の様々なことに目を向けられるような、広い視野を持ちたい。
- 生活・勉強両面において自主自律した人間になるとともに、自分の興味のある「建築」という分野をしっかり身につけたものとしていきたい。
- 学ぶ。　・遊ぶ。　・楽しむ。
- 今までにはできなかったようなことをしたい。
- 教養を深める。
 - 勉学に励み教養を深める。　・人脈を広げる。　・いろいろなものに触れて豊かな人間になる。
- 学科特有の勉強だけでなく、広い分野の知識を得て、人間として厚みが出てくれればいいと思います。
- 自分の知らないことの発見。　・自分の夢への前進。
- 専門分野だけでなく広い教養が身につくような学習。
- まず建築について学びたい。その他、興味のあることを学びたい。
- 幅広いこと。
 - 幅広い知識を身に付けたい。そのために自らの知的好奇心に従って活躍する行動力を得なくてはならない。
- 自分の将来にあいまいなイメージしか抱いていないので、学んでゆくなかで具体的な将来の夢、目標などを身につけることができるといい。
- 自主性を身に付け、幅広い視野から物事をとらえられるようにしたい。
- 自分でさまざまな勉強ができるようになる力。
- 社会で通用するような能力を身につけるため、講義には積極的にとりくみたい。

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 理系科目はもちろんのこと、歴史や哲学などなど。
- 哲学。
- 人文類のものを学びたいと思います。
- 語学。　・環境問題。　・社会問題。　・植物学。　・日本文化。
- 海外に出ても通用するような技術を身につけたいです。

- ・語学。(特に英語) ・コンピュータリテラシー。 ・物理学。 ・心理学。
- 将来必要になるような一般教養や専門科目に関する知識。
- 経済・経営・フランス語を詳しく学びたい。
- 論理で説明できないことを学びたい。
- 後に重要となる専門科目の重要な基礎となる科目。
- 専門分野にも応用できることを学びたい。
- 自分の興味があるものをしぼりすぎずに、視野を広げて勉強にはげみたい。
- 世の中に存在している仕組みについて学びたい。
- ・経済に関すること。 ・歴史に関すること。
- 自分のためになるもの。
- 人文系を学んでみたい。
- 自分の専門分野や、専門分野とは直接の関係がない分野。
- 語学。
- 自分が知らない分野のことについて学びたい。
- 経済について学びたい。
- 学科の専門にとらわれない広く浅い知識。
- まずはさまざまな内容の教育をうけて、後々に興味をもったものを深めていきたいと思います。
- 地域・社会問題の根本的な要因。
- 一年はとくに教養をがんばらねば。
- 歴史、哲学や政治について。
- 人の考え方について。
- ・歴史や哲学など、文系科目として今まであまり学習してこなかったことを学びたい。
・高校では扱われなかったユニークな内容を学びたい。
- 語学。
- 国際社会に通用する様な英語力、語学力を身につける。又、まず日本の歴史、文化、社会についてよく知る。
- 留学をしたいので、言語を学びたいです。
- 人間の心理や語学。
- 分野にとらわれず、自分の興味があることを学びたい。
- 英語。
- 高校までとは違う、発想力を中心とした学門を学びたい。
- まだくわしいことはよく分からないが自分が興味を持ったものを学びたい。
- 日本史を学んで日本についての知識のある人になりたい。
- 建築の歴史について。
- 国際的に役立つようなこと。
- 高校ではあまり学ぶことのなかった文系科目。
- 理系科目だけにとどまらず、文系科目も学び自分の視野を広げたいと思う。
- 社会学。
- あまりイメージはついていないけど、幅広く学びたいと思う。
- 自分が興味を持っている分野の科目を文理問わずに学びたい。そして教養としての常識、学問としての常識を身に付けたい。
- 社会に出ていく上で基礎となる内容。
- 建築や工業とは離れた(というかあまり直接では関係性のない)ものを、「いわかん」としてあえて学びたい。
- 社会に出たときに、自分を助けてくれそうなこと。とりあえずいろんな分野の話を知りたい。
- 社会に出ても困らないような教養を学びたい。
- 自己学習を身につける。
- 理系のみならず、文系科目まで、幅広い分野の知識を身に付けたい！！
- 自分に備わっているものを知れるように。
- 様々な視点から物事を考えれるに至るための知識。

- 社会に出て十分尊敬されるだけの教養を身につけたい。
- 心理学。
- 視野を広げ多角的に世界を見ることができるようになること。
- 現代社会の動向。
- 知識だけでなく概念からも理解する必要のあること。
- 幅広い分野の知識。

3. 理工学科 (アンケート提出率 89.2%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 人間について。
- いろんなことに興味を持ち、幅広い知識を持ちたい。
- 自分で考え、自分で行動する力を身につけること。
- 世界に通用する応用力を養い、自らの力として役立つようにしたい。
- 知を求め、知を発する。
- やりたいことを深く学びたい。
- 知識と教養を高めて、世界の舞台で活動できるようになるために人文系の教養（倫理など）や専門系の知識（特に宇宙関係）の授業を受けたい。
- まず自分の興味のある分野を発見する。そしてそれを突きつめることのできる環境に京都大学があるので最後までそれに取り組む。
- 幅広い知識と人。
- ・細分野を超えたロボットとか機構。
- 勉強にもサークル等の活動にも積極的に取り組んで充実した大学生活にしたいです。
- 勉強とスポーツをどちらもやりきる。
- まだ、具体的には分かりません。
- 豊かな教養を身につける。
- 専門分野に特化しながらも、他方面においてもある程度の教養を持つようにしたい。何事も自主的にやる。
- 興味のある機械や材料の分野についての高度な研究に関わりたい。
- 高度な教育と自由を求め、好きな研究を見つけて取り組みたい。
- 自分の知識を広く深くするため、できることはなんでも取り組んでいきたいです。
- 勉学。
- 高校ではやらない高度な学習や多くの実験をしたい。
- 京都大学の自由さをいかして、機械の作成に取り組みたい。
- 良き友人と共に興味のある研究を見つけだし、満足できるようにしたい。
- ・良い学習環境。 ・航空宇宙関係。
- 自分が何をやりたいのかを探して、見つけ出したい。
- 将来何らかの役に立ちそうなものには何でも取り組みたい。
- 専門の勉強だけでなく文系の勉強もしたい。
- ・自分が将来やっていきたいことを見つける。
 - ・勉学以外にも、自分一人で社会に出ていける能力を見につける。
- 興味ある分野の学習を深めサークルなどで、やった事のないことに挑戦したい。
- これまで自分は色々なことをしてきたが、どれもある程度良くできたが、一つのことを全力ですということは今まであまりしてこなくて、高校の間に自分のしたい事も決めきれなかったので大学では自分のしたいことを見つけ、それに全力で取り組みたい。
- ・勉強のしやすい環境。 ・興味を強くひき、役に立つ分野の学習に取り組みたい。

- ・自分に、どのようなことが出来るかを教えて欲しい。
 - ・世界のリーダーになりたい。
- 友人と学生でしかできないことをしたい。
- サークル活動や興味のある分野に関する勉強。
- 自分の好きな分野を見つけ、それを考ぶこと。
- 自分が興味をもつことに全力で取り組みたい。
- いろいろ。
- 勉強もあそびもがんばりたい。
- 新しい仲間を作り、これまで以上に学問に取り組みたい。
- スポーツしたいです。
- ・実りのある大学生活を求める。　・将来社会に貢献できる人間になれるよう、学びたい。
 - ・幅広い分野について知り、本当に興味のもてる分野を見つけたい。
- 京都大学という場所で学べるのは大変貴重な機会だと思うので、少しでも多くこの大学から知識を吸収したい。
- ・機械の設計や製作に関する知識。　・実際に作りたい。
- 世界に通用する最先端の研究。
- ・宇宙に関する学習。
- 自由の中で自らを見つめなおしつつ、社会に貢献しながらも自分がしたいことをしていける人生をめざすべく人間の基軸をつくる。大学には広い分野において、学問を開きそれぞれの研究内容を詳しく提示してほしい。
- 主体的に行動する能力を身につけて、その能力をフル活用できる、興味がわく分野に積極的に取り組みたい。物理の基礎を深く勉強したい。
- 自由を追求する。
- 自分のやりたいことができる自由の学風だと聞いているので、今しかできないことに取り組みたい。
- 特に機械の分野を中心に、幅広い分野の知識を身につけ自律的な学習ができるようになる。
- 様々な物、人、知識に触れ経験し理解し新たな事を作り出したい。
- 学習の場を提求してほしい。
- 様々な人と関わりたい。
- 様々なことを万遍なく。
- 世の役に立つものを自分自身で作り上げることについて、その前提となる知識も含めて学びたい。
- 社会に役立つ技術につながるような専門知識の習得。
- 特に自身の関心のある分野、又関係のない分野に対しても見聞を深め、知識の幅を広げたい。
- 自分のこれまで知らなかったものづくりに取り組みたい。
- 自らの知的欲求を追求し、結果的に社会の役に立つような研究をしたい。
- 教養・専攻科目ともに、自分の知識のレベルを高めたい。
- 自分の興味のある分野を、納得がいくまで、深く研究し、勉強とサークル活動やバイトを両立する、充実した学生生活を送りたいと思っています。
- ・自由な校風の中で、好きな勉強や活動にうち込みたい。
 - ・専門の科目を学びながら、将来のことを考えていきたい。
- 将来の研究や目標達成のための基礎となる事項を学びたい。主に機械の制御・設計に関連した物理系分野を徹底的に学びたいと思う。
- 自分が真に没頭できるような分野を見つけ出し、さらに自分自身の視野を広げていく。
- 高等学校ではできなかったレベルで、自分の興味のある分野を探求したい。
- 世界に羽ばたく人材になれるよう勉学に励みたい。
- 様々な活動に積極的に参加しつつ、勉学に励みたい。
- 勉強とサークル活動を両立する。
- しっかり勉強する。
- 色んなことの基礎をマスターした上で、どれか自分に合ったものを極めていきたい。
- 何をして、どのように生きるのか。様々な学問に触れること。
- 専門分野のみならず、幅広い学問分野に関する総合的な知識を身につける。

- 自らの専門分野にとらわれず、広い視野と、探求心を持った、人間になるべく、様々な事柄を学習し、身につけたい。
- 自由な校風の京都大学であることを活かして、自分自身で勉強・サークルなど様々なことに挑戦していきたいです。
- 物理だけでなくいろんな学問をじっくりと楽しく学んでいきたい。
- 自分でいかに学ぶかを。
- 将来宇宙産業関係に携われるような知識を身につけたい。
- 自分が将来何をしたいのかをはっきりさせる。
- 何か自分のやりたいことを見つけられるような機会とそれを見つけるための努力。
- 充実した生活を、おくりたい。
- 社会人としての一般的な教養と、技術者としての専門知識を身に付ける。
- 学部、学科にとらわれず、興味のある分野について、広く学びたい。
- 何となく機械工学に興味があるが、具体的にはよく分からないので、自分が本当に興味がある分野を見つけるために、色々勉強してみたいと思っています。
- 部活も勉強もがんばる。
- 勉強以外にもサークルなど幅広い活動に取り組みたい。
- 自分の楽しめそうなもの。
- まず自分のやりたいことを見つける。
- 自分が本当にやりたいことを見つけて、それにうちこむこと。
- 広い選択肢を求め、その中から本当に興味をもてることに取り組みたい。
- やりたいことを見つけて本気で取り組む。
- 求めるもの…面白い学問、面白い友達、面白い先生、面白い本自分で勉強するスタイルをものがきながら発見することに取り組みたい。
- 考えて行動できる人間になりたい。
- 夢中になって探求したいことを見つけない。
- 機械系の知識をえて、理解したいと思います。趣味としては、プログラミング、電子工作をしたいと思います。
- 自分の本当にしたいことを見つけていきたい。
- 将来自分の力になるようなことがしたい。
- 今、自分の興味ある分野以外で、何か新しいことに興味を持てたらいいなと思う。そんな思いにさせてくれる授業とか。
- ・専門分野における深い教養、知識。　・かつ、浅くとも広い一般教養。
・深く広い人脈。　・基礎をかためた上での先端的な研究。
- 自分で思い描いたモノ（主に機械）を、自分で一から設計、計画して作り出せるようにしたい。
- ・一生続けられる趣味を見つける。　・機械等の仕組みをすること。
・何か勉強したいことを見つける。
- 工学の基礎をしっかりと学びたい。
- 将来多角的な視点から考えられるよう、物理工学科ではあるが他の分野にも目を向け、化学、生物なども学習していきたい。
- 様々な活動に積極的に参加し、見聞を広めたい。
- 学問を求め、自由にとりくむ。
- 将来選択していく職業に就くために必要な知識を学びたい。人生の指針となるような社会的知識を身につけたい。
- これから何をしたいか、考えるために、様々なことに興味を持って取り組みたい。
- 「自由」の精神をもって、自立した大人になるため探究心をもって学業・課外活動・日常生活に励みたい。
- サークルやバイトなどにも積極的に参加し、勉学にもしっかりと時間を費やしたい。
- まだ具体的な将来ビジョンが定まっていないので、自ら意欲的に、専門科目にとどまらない広い範囲のことを学び、自発的に学習以外の活動にも取り組むことで、これまでの狭い視野でのものの見方を脱却し、広い見聞を獲得して、どういう将来にも対応できるようになること。
- 将来どのような職業に就くかはまだ決めていません。自分から積極的に行動すれば、しっかりサポートしてもらえる環境を求めます。それと、方向音痴なのでより多くの道標を求めます。

- まだ何をしたいかは具体的には決まっていない。興味を引かれた分野等が見つかれば、それについて深く学んでいきたい。
- 自由に学ぶことを求め、自分がつけたいと思う力を自分の力で身につけることに取り組みたい。
- これから見つける。
- 学力と教養をつけ、より多くの興味ある物事を見つけていくこと。
- 為すべきことを為すことのできる知識と考え方と、自信をつけること。
- ロボットがやりたくて来たので、まずはそこを追い求め部活・サークル時々。
- 原子物理を研究したい。
- とにかく賢くなりたい。
- 幅広い知識を身につけ、自分の考えをしっかりと持つ。
- 材料の専門家になる。
- 宇宙開発に関わるための勉強。
- 自由と学問。
- パソコンの構造等、日常生活で用いている機械類の動作原理に詳しくなりたい。
- 単位を求め、進級に取り組みたいです。
- 知識と教養と自立。
- ・大学生らしい生活を送りたい。　・環境エネルギーに関することを勉強したい。
- 知らないことをたくさん知りたいです。
- 専門的で幅広い知識。
- 自分のやりたいことを見つけて、それを頑張る。
- 勉強はもちろん、遊びなど多角的に色々取り込みたい。
- 自分が将来取り組みたい分野の科目以外にも、様々な分野の科目を学習し、様々な価値感を持った友達をたくさん作りたと思います。
- ・物理を探究したい。　・研究者との直接的な関わり合い。
- ・未来を創造する力。　・未知のことに対する探求心それに役立つ知識。
- 理系・文系に捉われずに様々な分野に取り組みたい。
- 正しい自由性の下で広い視野を持った人間になりたいと思います。その為の教育を受けて行きたいと思っています。
- 京都大学は研究者を育成する大学だと聞いている。私は、世界に貢献する研究者、特にエネルギー分野の研究者となりたい。私は電気代を世界中どこでも0円にするというビジョンを持って入学した。世界には、まだ電気の行き届いていない地域が多く存在し、それらの地域での生活は私たちが想像できない程、ひどいものである。私はそんな世界の大きな問題を解決するための力を身につけたい。また、それが自己満足に終わる一方的なものにならないよう国際感覚を身につけたい。留学生と交流、また実際に海外に行くことで、国際感覚を身に付けたいと思う。
- 世界に通用する技術を身につけたエンジニアになり、思い通りのものをつくりだす力を手に入れる。
- 自由の学風の下で好きな勉強をしたい。
- 最高レベルの研究を肌で感じて、自分の糧としたいので、日々の授業、生活を充実させたい。
- 多種多様な知識を身につけ、経験を積み、人生の糧としたい。
- まだ良く分からないが高校で習ったことの、より深い内容を学習したいと思っています。
- いろんな面での自由を求める。多くの仲間を作り、勉学、スポーツの能力を向上させ、社会性を身に付けたい。
- 自分が一生かけて取り組めるおもしろいものを見つけ、現代社会のしくみを学んだ上でどう生きればよいか模索する。
- 豊かな人格を備えた、一流の研究者になるために必要な、基礎的な学力、社会性を身に付けたい。
- 自分のやりたいことを発見し、実行する力を得たい。
- まだ決まっていない。
- ・自分の本当にしたいことを見つける。　・サークルと勉学を両立したい。
 - ・1つの考え方にとらわれない、いろんな見方のできるようになりたい。
- 知りたいことを知りたい。
- 将来自分が本気でやりたいと思えることを見つける。

- 自分を高められる環境を求め、興味あることにとことん取り組みたい。
- ・興味のある学問について深く学び、将来に役立てていける知識をしっかりと身につけたい。
 - ・サークル活動に励んで、充実した学生生活を送りたい。
- 最先端の研究で、今後、世の中に役の立つシステムを出すこと。
- 多くのことについて広く学び少しのことについて、深く学ぶ。
- 学問の発展に取り組みたい。
- 自己の視野を広げ、様々なことを理解できるようになること。
- 自分を成長させられるよう様々な学問に触れたいです。
- 今までで得た知識をさらに深くし、自分の興味のある分野についてもっと知りたい。
- ・幅広い教養を身に付け、自信を持てる自分になる。
 - ・世界中の人と意志疎通ができる能力をつける。
 - ・専門知識を身に付け、その世界で活躍する。
- 機械系へ進みたいといったことしか決めていないので、具体的な目標や進路を決めたい。
- ・満足できるような授業。　・積極的に様々なことに挑戦したい。
- ・航空関係の勉強をしたい。
 - ・他には、高校ではできなかった、サークルなどの学生生活を充実させたい。
- 必要な知識の習得と熟練。
- 京都大学で「最強な自分」を求めてきました。中国ですでに12年の基礎教育を受けたので、自分に自信を持ってすぐれる研究者、技術者になることを目指して、大学で頑張りたいと思っています。またそれ以外に、中国で体験したことのないサークルにも参加し、人脈を拓ける一方で、人と付き合うコツを身で実感したいです。最後に、理科以外、文系の知識も身につけたいです。文系の科目を自習するとか講義に参加するなど、文系の知識を見につき全面的存人になりたいです。
- 僕は環境問題に興味があり、物理工学科のエネルギー変換コースに進み再生可能エネルギーについて学びたいと思っています。僕は福島県出身で、震災を経験し、原発の危険性を身にしみ思い知らされました。京都大学の高度な最先端の授業を受けて、将来は福島、そして世界で環境問題対策に貢献できるような人材になりたいです。また、京都大学の自由な学風の下、サークル、バイトにも取り組み、さまざまな価値感の人と交流していきたいです。
- 自力で機械を作りたい。
- 最先端に立つ人として社会に通用する人となること。
- ・見識を広げる。　・専門性を高める。
- ・興味有ること。　・好きなこと。
- 今まで学んできたことを全て出しきって、世の中に役立つことがいきいきと思えるような研究をしたい。例えば、現在のエネルギー問題や環境問題を改善できるようなやりがいがある研究。
- ・人間的な成長。　・海外に留学する。
- 幅広い分野について学び、自分にあった卒業後の進路を模索したい。
- 自分が進む道にくだしい人達との出会い。
- ・基礎学力の充実。　・鉄道の将来の発展に貢献できるような研究。
- 勉学に対し、真摯に取り組み、仲間とのサークル活動、もしくは部活動にも積極的に参加したい。
- 自ら進んで物事にとりくめるようになりたいので、色々なことを自主的にしていきたい。
- 様々な講義を経て、まず自分がやりたい事を見つける。
- 物理について深く知りたい。
- 将来に向けての準備。来たるべき未来の可能性を探る。
- 今までとは違う学習環境で新しいことにたくさん挑戦したいです。
- まずいい成績をとる。そして、日本人と交流して国際的な視野を育てたい。
- 自分の興味をもった事柄に関して、より質の高い学びをしていきたい。
- レベルの高い仲間とともに活動することで自らをも高めていきたい。
- 宇宙について、学ぶという夢にむけて必要な学習をしたい。
- 何か新しいものをつくれるようになりたい。
- より積極的かつ自主的に学び、さまざまな分野を知り、自分の興味をもったものを深く学ぶ。
- 将来、自分が働くときに、恥かしくないような教養を身に付けるべく勉学にはげむ。

- 僕は京都大学の自由な学風にひかれました。ですから、複数の選択肢から様々な分野に挑戦し、その中から、気に入った、そして自分の本当にやりたい専門科目を見つけたいです。
- 興味のあること全てに挑戦できるものならやってみたいが、中途半端は嫌なので、自分の、最も興味のあることができるようになるために必要なことから順にやってみたい。
- 自由な学風で知られる京都大学で、勉強はもちろん、それ以外のことにも積極的に取り組み、幅広い知識を持ち、社会に貢献につながるような事柄に取り組んでいきたい。
- よく遊びよく学ぶ。
- 自分がやりたいことを見つけにきました。
- 高い技術を積み上げることができるようにしっかりと幅広い知識と理論を学びたい。それをふまえて、さまざまな視点を得るためにも、理系分野に限らない様々な活動に参加したい。
- 知を求め熟考すること。
- 自分が興味を持てることをみつきたい。
- 理系にいながら、文系の勉強も十分に出来ることを求めていたため、専門的な知識を身につけ、社会の中で生きていく基本として、専門ではないこと（文系の分類の勉強）も知っていききたいです。
- 大学でしかできないような、新しいことにどんどん挑戦していききたい。
- 自分の好奇心を満たすことを求め、勉強以外のことにも取り組み経験をつみたい。
- 京都大学の自由な学風、そして様々なことを学べるところにひかれ京都大学に進学しました。その環境の中で学習していくのは楽ではないですが機械関係の研究・開発をするのに必要な知識を身につけて将来の糧にしたいです。
- サークル活動や普通の授業を通して多くの人と関わりを持って、いろんなことを吸収していききたい。
- 良い学習環境。
- 物事を原点まで遡って考えるスタイルが非常に興味深く京都大学に進路を決定しました。しかし、まだ様々なことに興味があり1回生の間に自分にとって最も興味深く、最も合った分野を見つけて、それに打ち込みたいと思います。
- 専門科目のみでなく、様々なことを学んで、教養を深めたい。
- 自分のやりたいことを見つけられるよう、色んなものに触れる。
- 立派な社会人になるために、日々の学習はもちろんのこと課外学習やアルバイトにも積極的に参加したい。
- 最先端の研究に触れ、幅広い教養を身につけるとともにコミュニケーションや会話能力を講義以外の場で身につけたい。
- 専門分野についての知識を深めつつ、教養の講義や他学部の人との交流を通して他分野の知識も取り入れていきたい。
- 自由な学風の中で、自分の興味のある分野だけでなく、様々な分野に触れることによって視野を広げていきたい。
- 積極的、主体的に授業を受けて研究の基礎となるものを学ぶこと。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 哲学・民俗学。
- 自分のやりたいこと。
- 自分の知らないこと。
- 英語。
- 世界に通用する基礎力。
- 世界で活躍するために必要な英語や、答えがなくて難しい問題に必ず伴う倫理について学びたい。
- 自分の興味のある分野を見つけてそれを徹底的につきつめる。
- 人間の（原理？）本質を、取り込める分だけ。
- 工学部に入っていますが、日本史や哲学にも興味があるので、そのような、理系以外の色々な分野のことも学んでみたいです。

- 専門的な分野の基礎となることを学びたい。
- 具体的には分からないけど、バランス良い学習が必要だと思った。
- ・心理学。 ・語学。
- 全体的に幅広く。
- 工学分野や理系分野に限らず哲学や経済についても学びたい。
- 学部にとらわれず、幅広い分野の授業を受けたい。
- 自分が興味を持ったものを学んでいきたいです。
- 見てからえらびます。
- 理系科目だけでなく幅広い学習をしたい。
- 理系以外のものや、今まで接してこなかった分野に取り組みたい。
- 様々なことの基礎。
- 幅広い知識。
- 政治や経済、宗教など。
- 高校の授業では学ぶことのできなかつた新しい内容の授業。
- 色々。
- 自分の視野を広げさせてくれるもの。
- 広く、役に立つことを学びたい。
- 国際的に活躍する人間として必要最低限以上のことを学びたい。
- 自分の興味のある科目。
- 冊子で授業内容を確認して決めたいと思う。
- 社会常識。
- 世界で活躍するために必要な知識、知恵、技術。
- いろいろ。
- 幅広く学びたい。
- 高校のころ嫌いだった歴史や思想。
- 哲学、心理学について少し学びたい。
- 自分の専門にしたいと思っている科目と離れたことを学ぶことで幅広い知識を身につけたい。
- 大学を卒業して社会に出てから役立つ知識を学びたい。
- 今後社会に出るにあたって重要となること。
- ・今までふれてこなかった、人間の精神等について。
- 工学というクリエイティブな分野において最も重要な基礎新しいものをつくるためのヒントを得るのに必要不可欠。
- 自分の学部とは違う、哲学や歴史をやってみたい。スポーツもとりたい。
- 卒業後、一人前の社会人として恥ずかしくないほどの教養を身につけられるようなことを学びたい。
- 幅広い事柄について、生涯使える知識を身につけていきたい。
- 自分のためになるようなことを幅広く学びたい。
- 自分が今まで生きてきた中であまり触れる事のなかつた分野。
- まだ決めかねています。
- いろいろ。
- 今までに習ったことのない科目。
- 興味のあるものを時間をかけて選んでいきたい。
- 幅広い内容のこと。
- もし世界に出たとしても、はづかしくない程度、日本の歴史や文化、世界の常識を学びたい。
- いろんな人と話ができるような幅広い教養を学びたい。
- 自分が人間として成長できるようなことを幅広く学びたい。
- 幅広くいろいろなことを学びたい。
- 英語はもちろん、第二外国語もしっかりと学び、語学力を向上させたいと思っています。
- 工学系だけでなく幅広く学びたい。
- 数学、物理、化学を中心にしながら、論理等の思考系も学びたいと思う。
- 専門的に学科で取り組むことだけでなく関係なくとも自分の興味が向く分野。

- 専門分野しかできないなどと言われたいよう、幅広い基礎知識を身につけたい。
- 研究者に必要な資質を身につけたい。
- 自分の興味があることを学びたい。
- 将来にむけて意義のあること。
- 特になし。
- 狭いものではなく、国際的にも通用するようなこと。
- ・法律。　・哲学。
- 大学卒業までに色々なことに挑戦してみたいので、そのための基盤となるようなことを学びたいと思う。
- 生涯に亘って役に立つ知識を身につける。
- 自分の専門とする科目以外にも、将来に役立つような実用科目、また役に立つかは分からないが好奇心のままに取った科目など、幅広い分野についての教養を磨きたいと思う。
- 今まで触れたことのない分野。
- わからない。
- 自分がこれまであまり関わってこなかった分野について。
- 分からない。
- 自分の本当に興味の持てるもの。
- 幅広い科目を学びたい。
- 理系として恥ずかしくないような知識。
- 人間性が豊かになるような幅広いことを教養教育を学びたい。
- ・歴史又は公民など。　・又は科学系。　・又は情報系。
- 受験勉強であまりできていなかった勉強。
- 専門的なことを学ぶ上で基礎となることを学びたい。
- 哲学、経済学。
- 自分の興味のあることに関係があるもの。
- 様々な分野で自分の視野を広げられるようなこと。
- 社会を生きていく上で自分の人生の下支えとなるもの。
- 興味のある授業。
- 一つの本を長い間ひたすら読みといたり、といった今までやったことのないタイプの学問。
- 世界基準の一般常識。
- 様々なことに取り組み、視野を広げたいと思う。
- 理系でも文系的内容の勉強もしてみたい。
- あらゆる分野から学びたい。
- 知らない世界を見てみたい。
- 数学、理科に関する知識・法則のほか、物事の計画、実行のノウハウを学べるような講座もとりたい。
- 将来も役に立つ常識的な知識。
- 幅広い分野についての知識を深めたい。
- ある一つのものごとについて多角的に考えることができるだけの幅広い考え方・知識・知恵。
- 文理の枠にとらわれない広い分野のことを学びたい。
- しっかりとした、人となるためのこと。
- 一人の大人として社会、そして世界に出ていくための教養を学んでいきたい。
- 日本と外国の違い、関わり。
- ・生涯の糧、また人格を豊かにする幅広い学問。　・自己の問題解決能力、発信力を高める訓練。
- 自分が興味を持って、大学でしか学べないような内容。
- 自分探しの架け橋となること。
- 広く多くの分野にふれることが大事だと思う。
- 広い分野の教養を学んで活かしたいと思う。
- 社会に出て恥ずかしくない程度の一般教養。
- 自分にとって役立つか、どうかではなくて、自らの興味から求められる物事。語学は特に重視したい。
- どのような講義があるか把握しきれていないが自分が興味を持って創作活動等の際にバックグラウンドとなるようなことを学びたい。

- 経済。
- 多様なことを、深くまで、学びたい。
- 自分の専門分野だけでなく、幅広い分野を学ぶ。
- 社会学、哲学など文系チックなことも理系として学びたい。
- 決めていない。
- 自然に対する深い知恵。
- 歴史に興味がある。
- 自分の興味のままに動きたい。
- わからない。
- 外国の文化、など。
- 数学。
- 人生の中で役立つもの。
- 将来、国際的に活躍できるような力をつけたい。
- 歴史等。
- 文系理系問わずあらゆる分野を学びたい。
- 国際的な場でのコミュニケーション能力を養いたい。(英語のスピーキング)
- 自分の研究分野、専門分野だけでなく、人間性を高めたり視野を広げるために必要な様々なことを、学びたいと思います。
- 教養教育は人生を豊かにするための勉強だと思った。今まで、あまり勉強してこなかった歴史や哲学なども進んで勉強していこうと思った。
- 人と関わることが少なくなっていくと思うので心理学を学び、他の人とのコミュニケーションを円滑に進める力をつけたい。
- 文系、理系に関わらず、幅広いことを学びたい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 知識の有無、利益に関わらず、興味のあることを積極的に学びたい。
- 歴史など、高校で選択できなかった文系科目。
- 幅広い知識を受け取って、社会性を身につけたい。
- 哲学、コミュニケーション力。(語学学習)
- コンプライアンス。
- 色々な分野のことについて学びたいと思った。
- 幅広い教養を土台として、専門分野に活かせるように様々な内容を積極的に学んでいきたい。
- 将来につながること。
- 特にまだ考えられません。
- 法や経済について。
- これから社会人になるにあたって、多角的にモノを見ることが出来るようになるための、豊かな知識を学びたい。
- 理系なので、普段縁の遠い文系科目(歴史ナド)を学びたい。
- 世界の文化や政治など。
- 社会人として必要とされるであろう教養を学びたい。
- 興味あることはどんどん学びたい。
- 工学に限らず幅広い分野を学びたいです。
- ただ知識の暗記とかではなく、様々な知識をしっかり学びとりたい。
- パソコン等を使いこなせるようになりたい。
- 自分は理系だが、法律や経済などの文系の内容も幅広く勉強したい。
- 地理・世界史。
- さー。
- 興味のある環境問題・心理学・そして英語・ドイツ語を学んでいきたい。
- 社会的な規則を学びたい。
- 教養として自分の幅を広げられるようなこと。
- 知らないことを知る。

- 教養があれば何かと便利だけど肌に合わなければ、自分の好きな勉強をするのもいいんじゃないかと。
- ・世界各地の歴史的背景や地理的背景　・数学や理科の研究過程。
- 幅広い知識を身につけてから、専門家になりたい。
- 理系科目だけでなく人文・社会学といった学問も積極的に学びたい。
- 今まで触れたことのない分野や専門とあまり関わりがないもの。
- 将来研究をするときに必要となるような知識。
- 社会人になった時に、恥ずかしくない程度の教養は身につけたい。
- どんなことが将来役に立つかまだ分からないので、様々なことを幅広く学びたいと思った。
- 物理学全般的に学びたい。
- 語学。
- 視野が広がりそうなこと。
- 歴史や哲学など今までは関わりがあまりなかったもの。
- 社会に出て、恥ずかしくないだけの教養をつけておきたい。
- 社会貢献のできること。
- 生涯頭に残る教養を身につけるように興味のある分野を学びたい。
- 幅広い知識。
- ・文系科目の中でも歴史分野。　・哲学。
- 工学部向けの講義だけでなく他学部向けの講義をとり、学んでみたいです。
- 広くなくとも、自分に出来る範囲にしぼって深く興味あることに取り組みたいと思う。
- 社会常識を身に付けることができるようなことを学びたい。
- 関心のある科目だけ集中して勉強するのではなく、他の科目にも興味を持ち、教養・倫理感を身につけ、将来の役に立つようなことを学びたい。
- 国際問題を理解できるレベルの歴史力。
- まだ決定していないが関心のあること。
- 心理学。
- 哲学や経済関連のこと。
- ・哲学。　・思想。
- 文学や日本史、心理学について学びたい。
- いわゆる「理系科目」だけでなく「文系科目」も含め様々な学問にふれ教養を身につけたい。
- 教養科目も含めて多くの種類の教科をとり、幅広い視点を持ちたい。
- 高校まででは学べなかった新しい分野。
- とにかく興味のある分野を学びたい。
- 心理学、哲学や政治、経済などの、専門とはまったくかけはなれたこと。
- 理。
- 国際的な舞台で活躍するのに必要な基礎知識。
- 本当に興味をもてるものを選んで学びたい。
- 専門外のことでも幅広く知識を身につけたい。
- 理系分野のみならず、政治・経済・哲学など文系分野についても基盤となる部分をしっかり学びたい。
- 多角的な考え方ができるようなことを学びたい。

4. 電気電子工学科（アンケート提出率 90.5%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自分の興味があることを深く理解し、専門的な観点から人の役に立つような新しい発明をしたい。
- 自分の興味があることにとことん取り組みたい。

- ・日本人の友人が出来ること。 ・サークルに参加すること。
- この分野については誰にも負けないと言える分野をつくりたい。
- 革新的でなくてもよい。だから少しでも今あるものへ発展に役立ちたい。
- ・最先端の技術とその応用。 ・即実践可能なスキル…ノウハウ。
- 電気や電子という工学系に進む上で欠かすことのできないものについて、より深い知識をつけることで、将来自分の本当に取り組みたいことを見つけた時に、その知識を十二分に生かせるよう、勉学に励みたい。
- 機械工学について学び、将来は。
- 整備された十分な研究施設と莫大な研究データを求め、生体内（特に脳内）電流やそれを応用した機器の開発に取り組んでいきたい。
- 専門はもちろん、様々なことを学び、教養を深めたい。
- 専門知識・国際感覚を求めたい。また、それらを駆使して興味のある分野をとことん追究したい。
- 理系科目のみならず、幅広い分野の勉学に取り組み、見聞を広めていきたいです。
- 自由を求め、学習、運動、趣味等多くのことに取り組む。
- ・自由深く学べる環境。 ・楽しい部活、サークル。
- 社会の第一線で活躍するための知識と幅広い教養。
- 視野を広げるために様々なことに取り組みたい。
- 興味のあることを見つける。
- ・自分が勉強したいことを勉強する。 ・自分をもっと成長させたい。
- 自分の興味を追求して魅力的な人物になりたい。
- 様々な教養を身につけ、人脈を広げて、自分の夢を叶えられるように勉学、サークルにはげむ。
- 西日本で最高峰の京都大学で、レベルの高い友人を作り、レベルの高い研究をすることで、京大生として世に通用する教養を身に付けて社会に貢献したい。
- 自分が抱いていた疑問の解決や知識の満足を求める。そのための勉強や研究に取り組みたい。
- 既存の枠組みにとらわれない考え方ができる能力を身に付けたい。
- 高校で学んだことをどのように生かすのかを知り、電気のことを深く知りたい。
- まだ考え中です。
- 学問、運動、遊びなど多くのことに取りくみたいと思いますが、その前に何事にも自分から行動するということを学びたいと思いました。
- 充実した学生生活を送ること。
- 自発的な精神で研究していく。
- 専門的な知識とかを身につけて、必要とされる人になりたい。
- 自分の見識をひろげられる活動。
- 自由な校風の中で、自分の興味ある分野を徹底して追求したい。
- サークルなどにも積極的に参加し、多くの人と出会ってたくさんの考え方などに触れること。
- 見識を広げたい。
- 私は、京都大学で学力的な向上はもちろん、人間的にも成長したいと思っています。様々なことを学び、様々な人と触れ合い、自分にはないものを吸収していきたいです。
- 高校教育とは違った、より専門的な知識を求め、就職に直結するようなことを学び、自分のものにしたい。
- 自由な学風なので自分のやりたいことを追求したい。
- 知的好奇心の探究！。
- 興味を持てる分野をつくる。それに時間をかけて取りくむ。
- 人としての教養を身につけ、かつ工学系の専門的な知識を身につけて社会に出て役に立つ人間になるための勉学に取り組み、課外活動を通じて様々な人々と関わって自分の視野を広げたい。
- 自分が興味を持ったことをとことん学べる環境。
- 高度な専門技術と英語の学習。
- 社会に貢献できるように広く深い知識・技能を身につけたい。
- これからの社会で通用する教養や技術を学び、自ら行動していけるようになりたい。そのため、授業以外にも、様々な活動をしていきたい。
- いろんな事をやりたい。
- 自分の興味のあることをどんどんやっていく。

- これからの社会で充実した生活を送れる、すべを身に付けたい。また、日頃から、学習はもちろん、サークルやバイトなど色々なことに取り組みたい。
- ・学部には捕われない学習範囲で好きなように学習できる場を求めて。
 - ・ブレインマシンインターフェイスの開発、研究をしたい。
- 工学の基礎を学び、発展させ、日本の自動車産業の技術力を高めることを目指したい。
- 主体性を求め、幅広い経験をつむ。
- 専門のことなどを勉強しながらも、大学のイベントも楽しみたい。
- 教養を深めたい。
- ・国際的な事業やイベントに関われる力をつけること。 ・プログラミング技能を高める。
- 常識にとらわれず、また幅広い知識を求め、自分の興味のもったことはさらに深く知識を求めたい。
- 自分の将来の可能性を広げられるように、様々な分野で最先端の知識を吸収したい。
- 最先端の教育、研究。
- 工学系の専門を中心に色々な学問に取り組みたい。
- 自分のやりたい分野を見つけ、また幅広いことを学んでいきたいと思う。
- 知識を身につけるだけでなく、その知識を基にした物事の考え方を身につけたいです。そのために、常に自ら考え、学び、行動するようにしたいです。
- ・幅広い教養。 ・専門知識を身につける。 ・サークル等を通して、人間力、体力を磨く。
- 様々な専門知識や先達としての良き教授、個性豊かな友人達を求め、実際に脳の研究をしていきたい。
- 自分が今持っている様々な分野への知的好奇心に基づき、興味を逸れない範囲で多くのことを学びたい。
- 様々なことに興味を抱き、幅広い知識を得たい。
- 学業に励むと同時に、できる限り社会の中で世人と交流し、人間性を育み、社会の一員として将来活躍できるように自己を磨く。その中で、夢といえることを発見し、実現に向け努力する。特にボランティア活動に参加したい。
- 高度な教育を受けること。
- 多種多様な知識の吸収。
- 自由な校風を生かし、自分が興味のあることを追求し、勉学に励む一方で、たくさんの人々と交流したい。
- 特に決めていません。
- 家電がつかれるようになりたい。
- 自ら学び社会に貢献できる大人になる。
- 自らを取り囲むものの仕組みを細部まで理解し、応用できるようになりたい。
- 自分のやりたいことを、自由に学びたい。
- 自分のやりたいことを見つける。
- 電子機器。
- サークル。
- ・下宿してることもかも含めて自立的、自発的な成長がしたい。
 - ・やりたいことをみつけない。
- 専門知識を身につけたい。
- 自由な学風、高いレベルの教授、学友、環境を求め、工学の電気、情報分野の勉強、研究に取り組みたい。
- 広い視界を備えるために、専門科目以外にも、力を入れて取り組みたい。また、良き友を見つける。
- ・主体性を持って勉強に臨む。
 - ・人にきちんと伝えられるよう、自分の考えをはっきりと持つ。
- 教養、専門知識の充実。
- 今、私は脳の分野について興味がありますのでそれに関する知識やその他の教養を身に付け世界で通じ、世界に貢献できる人間になりたいと思います。
- めまぐるしく変化する社会の中で先頭に立って活躍できる能力を培うとともに、サークルなど勉学以外の課外活動に積極的に参加し、人とのコミュニケーション能力を養いたい。
- ・幅広い教養を身につけつつ、電気系の専門知識を豊富に勉強する。
 - ・サークルやバイトを通して社会経験を積む。
- 好きなことを自由に突きつめられる環境を求め、興味のあることならできる限り多くのことに取り組みたいです。

- 自由な校風を求めて、入ったが、取り組みたいこともおいおい探していきたいと思う。
- 様々な分野について学び、特に興味を持ったものについて深めていきたい。
- 専門知識を身につける。
- 人々の生活に役立つ物事について学びたい。
- 高い教養を持った人間になるべく、様々な学問をおさめる。
- 自分の知らないことを求めて、深くまで知れるようになりたい。
- 高度な研究と遊び、バイト。
- 電気系統の知識を学び、新たな開発をする。
- 私は半導体に関する専門家になりたいです。京都大学の電気電子工学科で、レベルが高い研究を行っているので、できれば自分もそのような研究にとりくみたいです。また、留学生なので、自分の日本語能力も、高めてほしいです。
- 学習の自由さを求め、より積極的な学習・研究と、サークル活動に組み込みたい。
- それを探しに来ました。
- より高度な知識を身につけて、この先の人生に役立てる、玩具を作る職業に就くという目標のために電気電子工学の知識を身につける。
- 自由に学び、国際力をつけること。
- 特に無し。
- 楽しみを求め、興味を持てることに組み込みたい。
- 勉強や研究だけでなく、さまざまなことに自分から行動を起こして、取り組んでいきたいと思う。
- 工学部生として身近の機械につながる知識を多く吸収したい。
- 自由に、自分の興味のあることを好きなだけ学びたい。友達も増やしたい。
- 世界中の大学生に負けない学生になりたい。
- より広い教養と、より専門的な活動を求め勉学にはげみ、部活にも取りくみたい。
- 好きな分野をやっていきにくわしく深く。
- 自分の夢に役立つこと。
- おもしろそうなことへの追究。
- まずは幅広い知識を得て、そこから、専門分野の研究に励みたい。
- 社会に貢献できるような人材になれるように、いろいろと努力したい。
- ある程度の自由を求めて、授業にでて、単位をしっかりと拾っていきたく思います。
- 自分の好きな分野を中心に、積極的に研究したい。
- 他の大学では学べないようなこと。
- いろいろなことに組み込んでやりたいことを見つけたい。
- 質の高い教育の中で、本当にやりたいことを見つけ、それをつきつめて研究したいと思う。
- サークル活動。
- 新しい技術の発明や日本の技術力の向上に貢献できるような人材になるためにまずは基礎教養をしっかりと固め、それから自分の興味をもった分野を自分から進んでとりくんでいきたいです。
- 情報技術の習得。

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 専門的なことだけでなく、社会人として必要な常識を身につけたい。
- 社会に出た時に困らないように幅広く教養を身につけていきたいと思う。
- 数学。
- 哲学に興味があるので、何個か授業をとっておきたい。
- 既にわかっている基本的なことをできるだけ学んでおきたい。
- 世界にでてははずかしくない教養。
- ・国際関係。 ・現代社会問題。

- 社会人として、他人を尊重する立ち振る舞いができるよう、また自分の見識を広げることができるようなことを学んでいきたい。
- 1人の社会人として、責任を持って自ら行動できるようになるためのスキル。
- 受験勉強では一切触れることのなかった芸術系の講義などを受けたいと思います。
- 選択肢をじっくり見てから決めていきたい。
- 高校までは学ぶことのなかった哲学などを積極的に学習し、深みのある人間になりたい。
- 社会に出て通用する知識。
- まだ分からない。
- 専門とは全く関係無いと思われる種のもの。
- 社会系から自然科学系まで、幅広い分野を学びたい。また、今まであまり興味をもっていなかった分野も学びたい。
- ・京大生としてふさわしい教養を身に付け、アカデミックな雰囲気あふれる社会人になりたい。
 - ・将来、海外へ行って仕事をする時にも通用する知識を得たい。
- 専門科目のための基礎を学びたい。
- 専門分野にも応用でき、将来の糧となること。
- 実生活にいかせる知識と積極性。
- まだ考え中です。
- 世間一般的な、常識をみにつけたり、あるいは、専門的な学習の土台となるものとして学んでいきたいと思えます。
- 自分の将来に役立つこと。
- 勉強。
- 社会にでるために必要なこと。
- 専門にすすむまでの基礎や幅広い知識を身につけたい。
- 時間割をつめこみすぎず多くのことをしっかりと身につけていきたい。
- 知っていると楽しい経験ができること。
- 理系だからといって理系分野ばかりではなく、他分野も幅広く学び、豊富な知識を身に付けたいと思っています。
- 心理学等の、理系とは全く異なる分野について学んでいきたい。
- いろいろ見て、興味がわいた分野を学びたい。
- 微積をもっと深く学びたい。
- 生活に役に立つようなもの、人生において自らを高める教養となるものを学びたい。
- ・専門分野の基礎となるようなことを学びたい。
 - ・社会に出たとき役立つことを学びたい。
- 世界に通用する国際教育。
- 自分の興味がない分野でも広く学びたいと思った。
- 幅広い知識を学び、それを自ら運用することを学びたい。
- 語学と数学。
- 英語を始めとした、理系で必要とされる技術、及び専門的な内容を学び、理解を深めたい。
- 情報リテラシーや、哲学。
- 自分の関心のあること。
- 第二外国語を学ぶのが楽しみ。
- ・文学。　・哲学。
- ・国際的な考え方など。　・神話について。
- 幅広い分野と、いくつかの興味をもった専門分野。
- 世界で活動する人間として恥ずかしくない様な教養を身につけたい。
- 世界に通用する技能。
- 工学部の学生が学びそうにないこと。
- とりあえず、授業内容を見てから、楽なものではなく、自分のやりたい事を学べるものを取りたいと思う。
- 日常的に、知識に基づいて身の回りのことを考えたり理解したりする基礎を学びたいと思えます。
- ・人間の幅を広げてくれるような科目。　・将来役に立つような科目。

- 社会人になってからでも知っているべきことは少なくとも身につけたい。
- 自分の興味があること。
- 情報リテラシー。
- 社会に出てからも役立つこと。
- 分野に捕われない教養。
- 生涯活用できる知識を学びたい。
- ガイダンスは冊子の説明が主だったので、まだ未定です。
- まだ具体的に何があるのか把握していないのでわからない。
- 大事な科目であり、しっかり学びたいと思う。
- 世界で活躍するための能力を得たい。
- 語学をきわめつつ、今までに取り組んだことのない科目を学びたい。
- ・外国語群。　・自然群。
- 語学について。
- 語学。
- ・言語を通じてその国の歴史とかを知りたい。　・国内のことにももっとくわしくなりたい。
- 歴史、民族、文化等にも興味があって学びたいと思った。
- 地球市民として通用するような教養科目、哲学、心理学など、また情報学など。
- 普通の理系の人には学べないようなことを学びたい。
- 自分が関心を持ち、今後も何らかで学んだことが生かせること。
- 文系科目。
- 専門分野において新しいことを発見する上で視野を広げたりするためにまた、自分の知らなくてはいけないことを学ぶために教養教育を学びたいです。
- 幅広い分野に触れると同時に専門分野につながる教養を身につけたい。
- 自分の専門とは正反対の事柄（歴史、文学など）も多少身につけておきたい。
- 現代社会人としての教養と語学。（英語のリスニングとスピーキングを特に）。
- 学部・学科に関わりないと思われるものでも、興味がわいたものについて、幅広く学びたい。
- 様々なことに応用できる知識。
- 生活する上で役立つことを学びたい。
- 文理問わず多様な分野。（哲学や歴史からもちろん理系科目も）
- いろんなまだ学んだことのないことを学びたいです。
- ・理系としては、今まで学んでこなかった文系科目。
 - ・理系の科目に役立つ様な科目。
- 地学系分野。
- 今は具体的なことをあまり知らないが、自分の視野を広げ、いいマナーを身につけられることを学びたいです。
- 将来社会で役立つことを一般教養で学びたい。また教職課程も参加したい。
- 『どんなことを学びたい』って、そんな内容の話じゃなかったですね。ちょろっと世界一を目指しましょうと、いって後は、単位とかのお話…。
- 工学に限らず、幅広い分野の知識。
- 外国の人に日本のことを聞かれても答えるよう、日本のことや、自分の専門とは異なることを学びたい。
- 特に無し。
- 興味のある科目。
- 研究のためになることだけでなく社会生活に役立つこと等も学びたい。
- まだあまり考えていない。
- ・自身で自立して生活すること。　・興味のあること。
- 自分の専門分野だけでない幅広い知識を身につけたい。
- 広く浅く様々な事。
- 他の大学生や教授等と会話するとき、恥ずかしくないような教育を受けたい。
- 無駄になりそうな教養を積極的に学ぶ。
- 理系だけど、人文系の講義もうけてみたい。

- 語学。
- 遅れてきたので、受けてないです。
- まだわからない。
- 専門的な内容を理解するための基礎的知識。
- 他国の文化など。
- 専門的な知識に留まらず、幅広い分野の知識人と、語りあえるように知識を深めたい。
- 国際社会でも通用する力をつけるために、専門的な学問だけでなく、文理を越えた幅広い知識、言語の運用能力、情報の処理能力をつけられるような科目を積極的に学びたいです。
- 物理学の原理からの理解。

5. 工業化学科 (アンケート提出率 89.7%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- ・科学において今まで習ったことをより深く学習したい。
 - ・新しいことも吸収していきたい。
- 自分の考えをしっかりとって研究をする。
- 私は化学をしたくてこの学科に入りました。希望は創生化学をしたいと考えており、人が自由にしっかりと管理できる物質を作りたいと思っています。
- 様々な体験をし、いろいろな学問に出会い、面白い友人を見つけたい。
- 社会に出て役立つような経験がしたい。
- 学業に励む中で考えていきたい。
- 自然化学全般。
- 高校ではできなかったこと。例えば、哲学・生物などを中心に、幅広い知識と、多くの、友達を、得たい。
- 化学を学びたいし、人として幅広い教養を身につけたい。
- 代わりがない人物になるために、幅広い教養、深い専門性を身につける。
- 1人でさまざまなことができるようにがんばる。
- 材料に関する知識を身に付け、将来の仕事に生かせるようにする。
- 将来、自分のしたい研究とかのため、勉強を頑張る。
- ・化学の有機分野について、深く、学ぶ機会があればいいなと思います。
 - ・国際的に働ける人間になりたい。
- ・英語力をつけたい。　・研究者になるための、専門知識を身につけたい。
- ・求めること：日本一の学び場であり、個性的な仲間との交流の場となること。
 - ・最先端の科学を学ぶ、日本だけじゃなく、グローバルな点から、学習に積極的に取り組みたい。
- ・最先端の学習環境で、自分の望む研究活動に取り組みたい。
 - ・将来助けあえる仲間をつくりたい。
- 色々な事。
- 高校では、経験できなかったことを大学に入って行ってみたい。
- 科学の力で世界を救うための手がかりの探究をしたい。
- 興味のある分野を深く学びたい。
- 自由の校風にのっとり柔軟な発想を持ちたい。
- 最先端の化学を学ぶ。
- 興味を持った研究に意欲的に取り組もうと思う。
- ・専門的な知識を身に付ける。　・幅広く教養を身に付ける。
- 知力と体力を京大に求めています。とにかく学問を探求したいです。
- 今までの知識を深め、幅広い教養を身につけたい。

- ・受験勉強とは違い深い内容の授業を受けてみたい。
 - ・サークル等で様々な人とかかわってみたい。
 - ・教授の話をきいてみたい。
- 充実した学生生活を送り、勉強にも課外活動にも励みたい。
- まだ定まってないです。
- 京大でしかできないような化学を学んでみたい。
- 最先端の技術・研究に触れたい。
- 興味を持ったことを深く追及できるようにしたい。
- ・大学受験までの勉強とは違った学問。　・一人暮らし等の自律した生活。
- 自分のやりたいことをつきつめて、自分の興味のある学問等をあきらめずに学ぶ。
- 自分のしたいことを見つける。
- 自分を残しつつ、いろいろなことに積極的に取り組みたい。
- 最先端技術に触れてみたい。
- 社会経験と目標に向けた勉強。
- 高校とは違い、自分の興味に従って様々な体験をしたいと思っています。また、周りの人に良い影響を与え、また受けたいです。
- 自由な学風の下、幅広い知識を身につけるとともに、サークル等の学業以外の活動をし、楽しく充実した学生生活を送ること。
- 受動的に学ぶだけでなく、自分から積極的に学習に取り組み、早い段階のうちできちんとした基礎学力を身につけ有機化学分野の最先端の研究に触れていきたい。
- 興味をもったことをとことん追究したいです。
- 今までしたことのない新しいことに挑戦したい！。
- 専門的な知識を修得したい。また、様々な個性の人と交流することで、人間的な成長を目指したい。
- ・世界に通用する講義。　・自分の興味がある科目を自由に学びたい。
- できるだけ見識を広げてみたい。
- ・何か熱中できるものを見つけて、京都大学に入って良かったと本気で思えるような学生生活をしたい。
 - ・自由な学風にみあった自分で責任のある行動がとれるようになりたい。
- 世界で通用する人間になるために色々な知識を身につける。
- 新しい分野での研究をしたい。
- ・自分の欠点を補いたい。
 - ・様々な人とふれ合い、自分の考え方をどんどん広げていきたい。
- 大人になる。
 - ・自由さ。　・幅広いこと。
- 自由な学風の下で、自分が一番関心を抱く事柄に対して本気で打ちこんでいきたい。
- ・人の役に立てる学問。　・自分自身の能力を高められる学問を学びたい。
- この大学でしかできないことに取り組みたい。
- 自分で世界を動かせるだけの力。
- ・幅広い知識と柔軟な思考力、あとひらめき！。
 - ・高校ではあまりやらなかった数学を、大学でじっくりと取り組んでみたい。
- 常識にとらわれず考え、自分がとことん追求したいことに取組たい。
- 将来、化学を深めていくための基礎となる専門知識を学びたい。また、サークル活動で人とのつながりも深めたい。
- レベルの高い授業を受け、研究をし、社会に貢献する。
- 質の高い授業から様々なことを学び、最先端の研究に取り組みたい。
- 多くのことを自分のものになりたい。
- 将来なにをしたいのかという目標を明確に持ち、その目標に達するために必要なスキルを得られるよう努力する。
- まず基礎学力をつけてから、自分が特に興味を持っている分野についての知識を深めていきたい。
- 化学を極める。
- 学問の本質に向き合って研究していきたい。

- 友達を作ったり、サークルに入ったりして、勉強以外のことも楽しみたい。
- 知識を豊かにすることを求め、自分のまだ知らないことに取り組みたい。
- 自由な学風を利用して様々な分野を学びたい。
- 人間として、一回りも二回りも成長できるように、色々なことに取り組みたい。
- ・多くの人とふれ合い、様々な考え方を知る。
 - ・世界の人と交流するにあたり、必要な学力（英語など）を身につける。
 - ・何か一つ、打ち込むものを持つ。
- 将来、世界で活躍できるような深い専門知識を身につけたいです。また、一般教養もしっかり学びたいです。なので、最先端の研究施設を活用し、すばらしい教授に出会える機会がほしいです。具体的にどんな内容の研究をするのかまだ決めていませんが、これから興味深い講義に多く参加して決めていきたいと思っています。
- 探求精神を育みたい。
- 気の向くままに過ごしたい。
- 広い視野をもって物事を考えたり、典型的な考えだけでなく自分自身の考えをもつことができるようになりたい。
- 型にはまらない柔軟さを身につけるために、新しい分野に挑戦したい。
- 興味のある分野を見つけ、研究したい。
- 自分自身で新しい事を考える力をつけたい。
- 高い水準の化学を学ぶ。
- 自分がおもしろいと思える研究に取り組みたい。
- 自由に学べる環境を求め、様々なことに積極的に取り組みたい。
- 化学について学びたい。
- 新しいことに挑戦したり、専門知識を深めたい。
- 未知のことを発見する実験をしたい。
- 社会から必要とされ、社会に貢献できる研究者としての素養を身につけたい。
- 多くの友達を作って、高いレベルの学力を身につけて日本の先端技術などを扱う職につけるような人間に成長したい。
 - ・勉強。　・サークル。　・アルバイト。
- ・幅広い分野の教養を身に付けること。　・エネルギー関係の深い理解を得る。
 - ・(物理・化学)。　・自主学習の姿勢を高める。
- 専門的な学問を徹底したい。
- 興味のあることを深く学びたい。
- 専門知識だけでなく、広く教養のある、人になりたいと思います。
- 興味のあることを次々とやっていきたい。
- 自分の興味のある分野について深く学びたい。
- 世界トップレベルの研究に参加してみたい。
- 日本でも有数の優れた研究機関を抱える大学であるから、今までは暗記で済ませていたことを、より深く追究していきたいと思う。
- 高等学校よりも専門的な化学についての知識を得ること。
- 以前から興味があった分野について知識を増やし理解を深めるとともに幅広い分野に積極的に挑戦してみたい。
- ・自分とは全く違うタイプの人間と交流し、自らを刺激したい。
 - ・化学の専門的知識を深めたい。
- 知識を求め、研究に取り組みたい。
- 将来、自分に役に立ち、他人にも役に立つこと。
- 高校では全く違う環境の中で、日本でもトップレベルの周りの人の影響を受けて、良いものを吸収していきたい。
- 最先端の科学を学び、それを生かした技能を身につけたい。
- 最先端の研究。
- 自分のしたいことを見つけ、それを極める。

- 自由に自分の好きなことを学び、将来の日本のためになるようなことを学びたいと思います。また、学習面だけでなく、スポーツも頑張りたいと思います。
- 今までに学んだことないことを学ぶこと。
- 化学の最先端の研究を求め、その研究の一端を担いたい。
- 運動などにも一生懸命取り組み、留学なども視野に入れて、日本のみでなく世界に向けて頑張りたいです。
- おもしろいこと。
- 理系科目はもちろん、経済学や哲学など今まであまり学習する機会がなかった科目にも取り組みたいです。あと、英語力をもっとつけたいと思います。
- 将来、やりたいことがまだ的確に決まっていないので、目標、夢を見つけたい！。
- ・将来社会に貢献するための専門知識を身につけること。
・サークル・部活では社会性を身につけること。
- 私は、化学を深く知りたと思って入学してきたので、化学を中心に、広範囲にわたって勉強し、知識を得たいと思っています。また、学習だけでなく、友達をたくさんつくり、大学生活を楽しみたいです。
- ・国際的に活躍できるような力をつけたい。
・興味のある事に何でもチャレンジしたい。
- 大学生活を楽しみつつも、志の高い仲間と共に学び、自分のやりたいことを探しながら、勉学にもはげみたい。
- 知識と友だち。
- ・自立。　・充実した学習。
- 教養を深め、社会に還元できる能力をもった人になりたい。新素材の開発、高分子の研究、そのための学習。
- 高度な事を求め、さまざまなことに取り組みたい。
- ・異文化交流。　・ものづくりの学び方。
- 勉強と交友。
- 自分の取り組みたい事をできる環境を求めるが、何を取り組みたいかは、現時点では、まだ決めていません。
- 最後の青春時代を、勉強、語学、部活・サークルの、面で充実させ、日本を背負うことができるような、人になりたい。
- ・今までやったことのない新しいことを学んでいきたい。
・新しい環境で挑戦していきたい。
- 自由。
- 有機化学に取り組みたい。
- 自由な発想→新しい素材を作る！
- 多岐にわたる様々なこと。
- 知識を身につけ、将来必要な人間関係を築く。
- 化学系の分野を専攻していきたい。
- 自由。
- 自分に責任をもって、自主的に学ぶ姿勢を身に付け、自分が追究したいことを見つけ、それに取り組みたい。
- ・自分の思想に大きく影響するような有意義な授業。
・優れた設備での新素材の研究。
- 勉強は頑張るべきである。そのあいまに、体力をつけることをしたい。
- 将来に生かすことができる幅広い経験。
- 化学の専門知識を身につけ、薬学についても詳しく調べたい。
- 自分を高めるために、特に興味のあるものを極めたい。
- 自分のやりたいことを見つけるため、積極的に学習や活動に参加したい。
- ・責任ある自由と充実した設備。
・将来人の役に立つような化学の研究のための知識、技術を身に付けたい。
- 切磋琢磨しあえる仲間と出会い、自己の見聞を広め、人間として成長する。
- 幅広いことを学ぶこと。

- 自分が興味あることについて勉強する。
- 自分の興味ある勉強をして知識をどんどん深めていきたい。
- 社会で役立つ能力を求め、いろいろなことをしたい。
- 1、2回で基礎を身につけ、有機について、深く学びたい。
- 単位取得を目標にするのではなく、自分のやりたい勉強を深く勉強したい。
- 更なる知識の向上のために自ら進んで学びたい。
- 専門的な学びはもちろん教養をしっかり身につけたいです。
- 物理・化学の本質に触れて様々な分野の知識を身につけ、英語・ドイツ語の学習を通して国際社会の実情を知る。
- ・一人の化学系研究者として必要十分な知識。　・広い教養。(文系系統も)
 - ・→まず、本をよみたい。(というか、読書は趣味だから)。
 - ・→講義中心の生活。(バイトは2番、サークル3番とする)。
- 知識を身につけるだけでなく、社会で生きるための能力をつけたい。
- 将来研究する際に役に立つ教養を身につけ、たくさんの方に挑戦したい。
- 自由な校風。
- 将来研究職に就くための深い知識を身に付けたい。
- 社会に出て役に立つことを学びたい。
- 国際感覚、主にその中でも英語力を養いたい。また化学の知識を深めたい。
- ・レベルの高い人と接して意識を高くしたい。
 - ・大人になりたい。　・体育会の部活をしたい。
- 将来は漠然と製薬会社に就職したいと思っているが、具体的な目標ややりたいことなどはまだ何も決まっていないので、まずは専門科目を中心に勉強を進めていき、自分のやりたいことをはっきりさせたいと思っている。
- ・仲間と協力して研究。　・あらゆる専門分野のもとを勉強したい。
- 有機系の太陽電池の研究室に入って、研究をしたい。しかし、そればかりに固執するのではなく、教養教育、専門教育を通して、知見を広め、また別の選択把を増やしていきたい。
- 将来役に立つようなことを学び、また、勉強ができるだけの人にはならないように、様々な分野のことに取り組みたい。
- 自分を高めてくれる活動と、そのための環境。
- 思うままに行動すれば？。
- 幅広い知識を得る。
- 最先端の研究。
- ・広い教養を身につけたい。　・幅広い人間関係を築きたい。
- 基礎的な教養を学んで土台を作り、専門的なことをしっかりと学んで、社会人として生き、人に役立つ仕事につける人間になりたい。
- 幅広い教養を得て、社会で活躍できる人間になりたい。
- 世界で活躍できるための能力を身につけるために、勉学、コミュニケーション能力等を磨いていきたい。
- 積極的に授業に参加して、自分の興味のあることを見つけ専門的な知識を身につけたい。
- 大学でしかできないことを精一杯がんばりたい。
- 専門性以上に幅が広く、深みのある人間になりたいので研究活動とともに共通科目等で様々な知恵、見聞を得ていきたい。
- 何を求め、どんなことに取り組みたいか、それを知るためにきました。
- 幅広い分野を学習し、その中で興味のあるものへの理解を深めていきたい。
- 自分の可能性を見定めたい。自分の興味が何に向いているのか具体的に知りたい。
- 教養を身につけて、先端的なことを学び、社会のやくに立つようなことがしたい。
- ・京都大学でしか、学生の間しかできないことをしたい。(勉学、趣味、旅行など…)。
 - ・将来自分が社会で活躍するための基盤作りをしたい。
- 本当に正しい学問を追求したい。
- 自分の専門分野を究めてしかも文理問わず幅広い教養を身に付けたい。
- ・友人との関わり、ともに学ぶこと。　・幅広い勉強。　・今までに知らなかった分野を学ぶ。

- 専門的な知識を得て、それを使えるようになりたい。
- 自分の興味があることを全て経験していきたい！。
- 大学生活を通して社会に貢献できる人材になる。
- 人間的成長と専門能力。
- 質の高い教育、興味のあることをしたい。
- 化学に関する知識をしっかりと吸収し、将来に役立てられるようにしたい。
- 化学を中心として、さまざまな分野について探求していきたい。特に、化学では有機化学に取り組みたい。
- 将来の自立の第一歩として、社会貢献に役立つ知識を得ることに努めたい。
- 自分の興味のあることに対する知識を深め、将来の為になる勉強をしつつ、部活動にも取り組みたい。
- 興味があることを学び続けられる環境を求め小さな力でも人々のためになる様になりたい。やりがいさえあれば何でもいい。
- 化学をいっぱい勉強したい。
- 化学関係の勉強がしたい。
- ・工学に取り組む。 ・環境問題関係のことがしたい。
- 不定。
- 最先端の研究に参加していけるような学力を身につけたい。
- 他者のために生きる人間になること。
- 自由の学風にのっとして、自由ではあるが責任のあった行動のできるように様々なことに取り組んでいきたい。
- 幅広い分野の知識をつけて教養をつけたい。
- 自分の将来について考えたい。
- ・知的興奮のある授業。 ・全国各地の様々な人との付き合い。
- 自由を謳歌する。
- まだよく分からないことが多いが、可能性は多く提示されているので、最大限活用したい。
- 新しいことに色々挑戦したい。
- 将来何らかの形で人々の役に立てるような人間となるために、充実した環境を利用し、幅広い学習を行いたい。
- 化学系統の学識をつけて、いずれは専門分野を持ち、実験、研究をしたい。
- 幅広い知識を身につけ、また国際交流をするなど留学もしたいと思っています。
- ・いろんな学問に少しずつ触れてみたい。
 - ・優秀な学生や、教授の方々と話して、刺激を受けたい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 一般的な事柄は学んでおきたいと思った。その中で自分の気になったものをより深く学習していきたい。
- 工業化学科という学科に必要な勉強だけでなく幅広い知識を身につけた深みのある人物となれるような学習をしたいと思った。
- まだ、いろいろありすぎて、よくわからない。
- まだ良く分からない。
- 自分の精神を豊かに、するような、こと。
- 外国語。
- ・京都大学でしか、学べないこと。 ・自分に新たな視点をもたらしてくれそうなもの。
- 理系ですが、心理学なども学びたい。
- 人として、研究者としてのあり方。
- 国際力。
- スポーツに関すること。
- 英語など、専門とは関係のなさそうな科目も頑張る。

- 様々な機会を上手く利用して、将来、人の役に立てることができるようになりたい。
- 大人になっても心に残るようなこと。(興味のあるもの)
- 哲学。
- 自分を高められるようなこと。
- 興味のわく学問。
- まだ分かりません。
- 英語を駆使してグローバルな世界を学びたい。
- 人間性の向上。
- 大人としての最低限の教養は身に付けようと思う。
- 理系の科目だけでなく、語学・文系など多くの科目について、幅広く学び、豊かな見識を身に付けたい。
- ・世界の人と渡り合えるような教養を持ちたい。
 - ・これからの勉強や人生に役立つようなことを学びたい。
- 幅広い知識。
- 自分の興味のある分野。
- 化学全般。
- まだ定まってないです。
- 文理を問わず、幅広い分野を学びたい。
- 様々なことを知りたい。
- 現在の社会についてなど。(経済等)
- 理数系の内容だけでなく文系(特に好きな日本史)も積極的にやってみたいと思います。
- 基礎的な化学等の現象について。
- 将来に使えること。
- 英語。
- 現代社会について。
- 専門だけでなく、人文系の授業も興味があるので、専門：その他＝6：4くらいで学びたいです。
- 理系専門分野だけではなく哲学・心理学等の文系の分野。
- 社会を生きていく上で必要となるであろう経済・哲学系の人文・社会科学を学んでいきたい。
- 知識の幅を広げたい。
- 色々な知識を身につけたい。
- ・国際関係や哲学に興味がある。 ・幅広い知識を身につけて、人間的に成長していきたいと思う。
- 文系、理系にとらわれず、将来役立つような幅広い分野。
- できるだけ広い範囲で、外国語については使えるレベルになりたいと思います。
- 社会に役立つとともに、自分が楽しめるような学問。
- 歴史について学びたい。
- いままで知らなかったこと、社会的に知っておくべきことを学びたい。
- 実用的ですぐに役に立つようなことが学びたい。
- 専門で勉強しそうな範囲。
- 人間的深みを得るために、様々な分野の事柄を学びたいと思います。
- 自分の興味を満たすこと。
- 幅広い視野。
- 会話を楽しくしたり、様々な話題に対応するための教養。
- 幅広い知識を見につけ、自分が知らないことに多く触れるようなこと。
- 化学に限らず、歴史など様々なことに関する講義も適度に受けて見識を広めたい。
- 大学での研究に必要な知識を身に付け、今後の生活にいかせるようなことを学びたい。
- 専門科目に限らず、様々な分野のことを学びたい。
- 様々な分野を広く学びたい。
- 将来、どんな分野に進みたいのか、それを判断するのに必要な、基礎となる知識・能力を身につけたい。
- 勉強だけでなく、1人の大人として責任を持って行動できるように社会勉強もする必要があると思う。
- 英語で会話ができる英語力。
- 社会に出るために必要な能力を身につけていきたい。

- 実際に使えることを学びたい。
- 自分の知識を幅広く広げていけるような教育。
- 欧米の哲学。
- 高校まででは学んでこなかった、大学ならではの新しいこと。
- ・日本国内に限らず、世界中の人と交流するにあたり、必要な学力を身につける。
 - ・専門科目に必要な基礎学力を身につける。
 - ・自分のやりたい専門は何か、を見極める。
- 図書館利用のガイダンスを聞いて、参考書の選び方などを扱う授業を受けたいと思いました。他には、高校で学ばなかった哲学も受けてみたいです。どちらにしても、単位の取りやすい科目を選びたいです。
- 自分の興味のある分野を追求して学習したい。
- 化学系の分野について詳しく学びたい。
- 今まで学んできたことに関連しているものだけでなく、新しいことも学んでいきたい。
- 経済、流通。
- 将来の研究に役立つこと。
- 資料を見てじっくり考えます。
- 外国の文化や歴史について学びたい。
- 教養をふかめたい。
- 科学系を中心にやりたい。
- 自分の基礎となること。
- 今後の人生で役立つこと。
- まだよくわからないが、自分の好みにあった学問を選びたい。
- 大学教育の基礎。
- 偏りすぎない幅広い知識を得るために、文系科目まで手を広げる。
- 特に何も思わなかったが、幅広く学びたいと思います。
- 自主制。
- 興味のあるもの。
- 分系科目。
- 英語を上手く話せるようになりたい。
- 工学関係はもちろん、それ以外も、自分の興味のある学問や、英語などの現代社会において必須となるような科目は積極的に学んでいきたい。
- 学科系の科目以外でも自分が興味があり学んでみたいと思うことをシラバスを見て講義を選んで学んでみたい。
- 自分の専門となる分野だけでなく大きく異なるように見える分野にも手を出して、見識を広げたい。
- 研究に活かせる知識。
- 一人前の大人になって暮らせるのに十分な教養。
- 国際感覚。
- 人生の下支えとなるもの。
- 将来に役立つような教養を学べる教科を学びたいです。
- 文系理系にとらわれず、いろいろなことを学びたい。
- 幅広い教養を身につけたいと思う。
- 専門とかけはなれた人文系の教育を力を入れて学びたい。
- ・科学系。　・おもしろいこと。
- 専門的なこと。
- 後の学習に役立つ知識を得られるよう学びたい。
- 全学共通教育を受ける割合の多い、1、2回生のうちに、理系だけでなく、人文や、体育などの教育を楽しんで受けたいので、自分の興味のある球技や、心理学を学びたいと思います。また、もちろん、好きな数学、理科についても勉強したいです。
- 理系科目以外からも現代の社会を見てみたい。
- 楽しみながら学べて、将来役に立つものを学びたい。
- 以前あまり知らなかった、でもすごく興味のある分野について詳しく勉強したいと思います。

- 常識的な社会人としての素養。
- 社会学、哲学、相対論、量子力学。
- まだ、わからない。
- 専門とかかわっていないこと。
- 自力で学習できる教育。
- 手引きを見てから決めたいと思います。
- 本日の、ガイダンスを、受けただけでは、どのような、ことを学びたいか知ることは出来なかった。
- 哲学とか生きる上で役に立ちそうなこと。
- 語学。
- 心理学。
- ・政治とか経済のこと。　・いろんなこと。
- これから生きていく上で役に立つと思われること。
- 文系科目。
- 興味のあるもの。
- 工学とは少し距離をおいた、文系色の強いこと。
- 人生の土台となる知識。
- まだ詳しいことは決めていないですが、興味のあることを学びたい。
- 糧になるもの。
- まだわからない。
- 理系専門外の幅広い知識を身に付けたい。
- 専門の科目以外で、幅広い教養を身につけること。
- 自分が研究するときに役立つような知識。
- 幅広い知識。
- 生物学、哲学、様々な分野の話聞いて、多角的な視点を身につけたい。
- 自分の専門となっていくもの以外も学びたい。
- 自分が社会に出てからも使うことができるもの。
- 将来のために、卒にとらわれず様々な分野の知識を得たいです。
- 上回生になったときに身につける専門的な知識の土台となる基本的知識。
- ・心理学、世界史→以前より興味があった。　・文学系。(西洋古典 e t c …)。
- 薬品や物質、材料の研究や開発について学びたい。
- 将来化学系として働くときに役立つかつ世界に通用するような教養。
- 幅広く学びたい。
- 将来仕事に生かせる幅広い知識を身につけることができるようなこと。
- 自分の視野を広げられる内容のあるもの。
- 具体的にガイダンスを受けて決まったということはない。しかしながらこういう集まりがあると学習意欲が高まる。
- 高校までに触れなかったり興味がなかったりした分野。
- 高校の頃よりも、より幅広い分野を学ぶことができるので、面白そうな内容の授業を選び、大学での勉強のメリハリにしたい。
- ・文系科目。　・神話・歴史など、過去のことを学びたい。
- 人文科学系の科目にも興味を持って、感受性豊かな人間になりたい。
- 心理学系統のこと。
- 今まで自分と関わりのなかった分野。
- 社会に出て恥ずかしくないよう、むしろ引っぱっていけるような知識をつけたい。
- 文系科目。
- 専門科目だけではなく、広い教養を身につけ、人として成長できるようなことを学びたい。
- 専門科目の土台となる教養を身につけるとともに、人間として生きる上で大切な技術を高めていきたい。
- 文系科目もしっかり取り組みたいと思います。
- 専門科目に限らず広く利用できる知識。
- 専門的知識の基礎となるものを身につけたい。

- 自分に興味のあること。
- 哲学を学んで徳のある人間になりたい。
- 情報に関しての教養を学びたい。
- 科学だけにこだわらず、様々な授業を体験したい。
- 自分の興味だけに限らず、様々な分野で役に立つ知職・技能を習得したい。
- より広範な事を学びたい。
- 自分の興味のある分野に積極的に取り組み、幅広い教養を身に付けたい。
- 広い内容のことを学びたい。
- 主に文系の科目（歴史など）も興味をもって学んでいきたいと思う。
- ・（受験で使わなかった）生物や地学。 ・世界史。（特に近代史）。 ・今までに知らなかったこと全般。
- 専門だけでなく幅広い分野に渡って学びたいと思った。
- 「身に付く」ことを学びたい。
- 自学自習を基本として、社会で活躍するための教養を学びたい。
- 自分の興味のおもむくままに学びたいと思った。
- 様々な哲学、等興味のあることを中心に学びたい。
- 専門教科の基礎となること。
- 大変だと感じたけれど、その中で努力して何とかくらしながら暮らしていきたいと思った。
- 自由な学風の中で、京大生としてふさわしい教養を得たい。
- 専門的分野だけでなく、幅広い分野の勉強をしてみたいと思った。
- 高校でやっていない、世界史とか雑学的なことを学びたい。
- 化学。
- 哲学等。
- ・色々な分野のことを知りたいと思った。 ・語学を学びたいと思った。
- 未定。
- 社会で自立して生きていけるための教養を学びたい。
- これからの勉強の基礎となり視野の拡大につながることを。
- 自分の得意な、または好きな科目だけでなく、今まで学習したことのないような科目も学習して、今後の学習や人生において利益になることを、その学習から吸収していきたいです。
- 高校の時学べなかった分野をちょっと勉強してみて、興味のある分野を見つけたい。
- これからきめたい。
- 政治・宗教等社会にまつわる根幹的なこと。
- ・語学力。 ・行動力。 ・積極性。 ・社交性。
- 社会的に、生活しやすくなるようなこと。
- 社会で役立つような知識。
- 化学だけではなく、関心のある様々な科目に積極的な態度で取り組み、思考や研究の「基盤」を自分なりに作り上げたい。
- 実験をくりかえすような試行的な研究。
- 学業の面だけでなく、人として大きく成長できるように様々な事を吸収していきたい。
- 新しい学問へ踏み出すときにどんなことを注意して学んでいくかということ。

6. 情報学科（アンケート提出率 92.6%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 幅広い学習のなかで自分の興味のあるものをさらに深めたい。後、学習の視野を広げたい。
- 幅広い知識を身につけ、経験を積み、充実した学生生活を送り、卒業後に役立つ力を身につけたい。

- 勉強でもそれ以外でも今までできなかった新しい事に取り組みたい。
- 好き嫌いかまわず、自分からいろいろと取り組み視野を広げたい。
- 何事に対しても積極的な姿勢をもち続け、現代を成り立たせている知識、技術を理解し将来役立てられるようにする。
- 何事にも好奇心をもち、真理を追求したい。
- 教養をしっかり学び、広い視野を身につけた上で、専門分野に取り組みたい。
- 高校までは、興味はあったが学ぶ機会が無かった分野についての興味を深めたい。
- 興味あることだけでなく、広く手を出してみる。
- 高度で専門的な勉強をしたい。
- 知的な好奇心を満たす。
- 特定の分野に偏らない広い視野を持つこと。
- 新しい技術を研究して、人の役にたちたい。
- 充実した大学生活をおくれるようにしたい。
- 社会問題等に関する自分の意見を確実なものとし、様々の分野における人々と議論を交わし、自己を深めたい。最終的には、研究等を通して社会貢献したい。
- 学習と、諸活動との自立を求め、損のないように、自分で決めた予定を遂行する。
- 自分のしたい勉強をじっくりやる。
- 自分が何を望んでいるのかが知りたい。
- メリット、デメリットを考慮しつつ、新たな、ことに取り組む。
- ・積極的に教養を身につけ、自学自習に努める。 ・専門だけにとどまらない。
- 将来、少人数で起業したいと思っているので、大学でいい仲間に出会いたいと思います。
- ・好きなことを、好きなように、好きなだけ学ぶ。
 - ・人間性を高める。コミュニケーション能力、人間関係…。
 - ・数学は数学科並みにやりたい。 ・英語なんとかしたい…。
- 自分が興味を持てる勉強や研究を見つけない。
- 自分なりに社会の役に立てるようになりたい。
- ・幅広く、様々なことを学びたい。 ・自分で学んでいく力をつけたい。
- 自分の可能性を引き出し、勉強だけではない技能を身につけたい。
- 自分の知らないことをたくさん吸収して知ったことを深めていきたい。
- 「自由」をもて余すことなく、興味のあることには積極的に取り組んでゆきたい。
- 何に取り組むのかは、まだ決まっていないが、常に向上心を持ちつづけたい。
- 自分が本当に興味がある分野を求め、その探求に取り組みたい。
- 幅広く学び、自分の興味のあることはとことん追求していきたい。
- 自分の知らないことを求め未知なることに取り組みたい。
- 自由な学風から自分のやりたい勉強を深く学べること。
- ・自分の専門課目の深い知識と技能。 ・専門外の幅広い教養。
- 幅広い知識を身につけるのはもちろん専門の分野にも広く触れていきたい。
- 学を求め、学に取り組みたい。
- ・自由な学び。 ・情報能力養成。
- 自分の知識を高めたい。
- 新しい知識や教養を身につけ、国際感覚をもった人間になるようにしたいです。
- ・様々な分野を橋渡しする力。 ・自分にとって新しい世界をもたらしてくれること。
- ・将来の研究の基礎となる知識・技術の習得。
 - ・素粒子加速器における衝突エネルギー検出時のコンピュータによるより高度な解析技術の開発。
- 自分の好きな分野に関するより深い専門知識を得て、それを生かした仕事ができるよう努力したい。
- 勉強をしっかりしつつ、趣味の音楽もしっかりと取り組みたい。
- 京都大学の名前に負けないように勉強しサークル等も楽しみ充実した4年間にしたい。
- 京都大学で、学習、サークルなどの様々な活動に励み、充実した学校生活を送りたい。
- 情報社会において核となる情報を扱う技術を学び、情報により、人々の生活をより豊かにすることに貢献したい。

- サークルなどの友人との交流と学業を両立し、人として成長する。
- 数理工など世のためになる数学を学びたい。
- IT／システムなどの、社会にでてから使える実践的なことをたくさん勉強したいです。
- より良い人間関係を構築するための情報のあり方を模索したい。
- インターネットのセキュリティの問題や、プライバシーや匿名性を重視するか否かをしっかり考えたい。
- 勉強やサークル活動、バイトを両立させて、充実した大学生活を送る。
- 将来、社会で役立てることができる知識や技術を身につけること。
- 幅広い知識や経験、人とのつながりを求め、それを元に新しいこれからの世界に活用されるような研究をしていきたいです。
- 幅広い教養と専門的で最新の知識を学びたい。
- ・英語教育。 ・AI。 ・ウェブ。
- ・自分が身に付けていない知識を得る。 ・将来を見据えた勉強をしたい。
- ・情報学と経済学や経営学を関連して学びたい。
・勉強だけでなく、様々な人に出会い、自分の世界を広げたい。
- プログラムが動く仕組みを情報学科で学び、趣味の音楽もがんばりたい。
- ソフトウェアに関する知識をつけて何か作れるようになりたい。
- 学部、学科の範疇に関係なく、興味のあることは何でも学び、生涯の糧となるよう勉学に真剣に取り組みたい。
- 幅広い知識をもった人間になりたい。具体的に取り組みたいことは未定。
- 楽しいことを求め興味のあることに取り組みたい。
- 様々な分野の人たちとふれあい、自分のこれからの生き方について考えていきたいと思います。
- 就職してからも役立つ教養を身につけたい。
- 数学を実社会に応用したい、という目標を達すべく、数学を深めるとともに、人に伝えるための言語を学びたいと思います。
- 自分の興味を深めたい。
- ・自分の好きな勉強を思う存分にしたい。 ・語学の何かをマスターしたい。
- ・広い知識と高い技術、それからその使い方。
・勉強以外にも時間を使ってなんでもやってみたい。
- 色んなことに取り組みたいです。
- まだ何をしたいかが漠然としているので、大学で興味を持てるものを見つけていって取り組んでいきたい。
- 将来ゲームクリエイターになりたいので、特にプログラミングについて学びたいです。
- 幅広い知識を得て、広い視野で自分のやりたいことを見つめたい。
- 京都大学を卒業してから、世界のIT関連を引っ張っていく立場になっても恥じないような名実の伴う実力を持ちたいです。京都大学へ再び戻り、この発展途上のWeb科利用システムを完成させるというのも、一つの可能性だと思います。
- 夢。
- 自分の勉強したいことを自由に学び、新しいものを作り出してみたい。
- 高校時代までは独学するしかなかった専門科目を、講義として体系的に学ぶことができるので、自分の興味・関心を大切にしながら自由に学んでいきたい。
- 最初の1年は、高校での内容の延長として、さらに深い内容を広く学んでいきたい。
- ・自分の興味あることを学ぶこと。 ・音楽。(サークル活動)
- 幅広い教養と深い知識を身につけたい。
- 社会に出ても十分役立つ、幅広い知識を求め、またそれらを得られるように日々努力していきたい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- ポケット・ゼミで先生方が研究している分野を学びたい。

- 情報学科特有の科目。
- 興味のある科目や将来役に立つかもしれない科目。
- 計画を綿密に練り、実行に移すと共に、計画自体が学ぶ姿勢に見合うようにすることで、義務教育・高校教育では身に付かない専門的な知識を吸収&活用していきたい。
- 今しか学べない、あらゆることを学んでみたい。
- 高校までで選択していなかった日本史、生物など。
- 今まではかん心が無かった分野についても幅広く目を向けてゆきたいと思った。
- とりすぎない程度にいろいろとってみたいと思った。
- 文系科目は特に芸術と思想・宗教と法学など、自分の興味のある科目を選択する。理系科目は専門的な内容を学んだり将来の仕事に役に立つことを学びたい。
- 結果として特定の分野の学習を深めるのに役立つような広い範囲の学習。
- 世界中の人々とコミュニケーションができるようなことを学びたい。
- 専門教育など多くのことに役立つこと。
- 1つだけの分野だけに拘わるのではなく、幅広い分野を見つめることができるようになるような基礎知識。特に、今まで、自分が興味をあまり抱けなかったような分野の知識を吸収したい。
- 情報リテラシーを学びたい。
- 実用的なもの。
- 社会、政事、経済に関わること。
- 理系が学ぶ機会の少ないような哲学などといったもの。
- 世界情勢。
- 専門科目関係なく、数学系の教養は十分につけておきたい。
- 自分の興味にとどまらない、様々な分野について学びたい。
- ・微積。　・英語。
- 自由な発想で自ら考えて動く機会が与えられる授業に参加してこれからの時代を生きていくのに必要な力。
- 自分の興味があると思ったことは分野を問わず積極的に。
- 幅広い分野。
- ・言語について。　・自然科学系の科目を幅広く。
- 今まで興味のなかった人文系の教科。
- ・文理。　・バランスをとり、社会に出て、多いに役に立つこと。
- ・文：政治・経済学、音楽、など。　・理：数学や生物学。
- 決めたくない。
- ・思想。　・哲学。　・古典。
- いままでの受験勉強から学べなかった専門以外の分野を学びたい。
- 自分に興味のあるものへの知識の追求をしたい。
- 専門的な知識だけでなく、幅広い教養を身につけなければならないと、思ったので、理科や数学にあまり関係ないことを学びたいと思いました。
- 歴史的なものを取り扱っていること。
- 数・物に関連する定理や法則。
- 国内だけでなく、海外でも活躍できるような、国際力を得るために、語学に力を入れたい。
- 専門分野以外のこともいろいろ学びたい。
- 幅広い分野のことを学び、様々なことに活かしたい。
- 文系科目。
- ・西洋史。　・中国史。　・西洋哲学。
- 自分の視野が広がるようなこと。
- ・専門教育では学べない分野（哲学や法律）を学びたい。
　・インターネットの法律について特に学びたい。
- 将来就きたい職種に役立つことや、興味のあること。
- 文理にかかわらず興味ももて自分の視野を広げられるようなこと。
- 自分の知らないことを積極的に学んでいきたいです。
- 主に英語、そして現代行われている経済学を学びたい。

- ・文学。 ・経済。
- ・自分がこれまで興味を持ちながら手を出せていないこと。
 - ・自分が全く興味関心を抱いてこなかったことを学びたい。
- 高校の主要5教科では学べないこと。
- 哲学とか。
- 人間性を高めるもの。
- 教養のある、自立した人間として学んでおくべきこと。
- 数学。
- なるべく幅広い事項。
- 興味をもてることを学びたい。
- ツールとしてだけでなく、文化としての側面も持つ言語をより深めるため、言語学を学びたいと思います。
- 国際的な教養。
- ・社会に出て、恥をかかないような知識を身につけたい。 ・苦手な分野にふれてみたい。
 - ・見識を広げたい。
- 大人になってもずっと使えるような知識や考え方。
- 色々見てから決めようと思います。
- 幅広い分野について学びたい。
- ・英語。 ・中国語。 ・数学。 ・化学。 ・物理等。
- 英語で様々な表現を学び、後々の論文作成やコミュニケーション等に役立てたいです。
- 将来役立ちそうなこと。
- 知識というよりも知恵として人生を支える力を身につけたい。また、専門研究のアイディアの宝庫にもなると思うので大事にしたい。
- 現代の情報ネットワークを中心に学んでいきたい。
- まだ具体的には分からないけどポケゼミに興味がありました。
- 経済学等の社会系科目。
- 1、のような知識を学びたい。

(10) 農学部 (アンケート提出率 91.6%)

1. 資源生物科学科 (アンケート提出率 87.8%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 興味のあるものが今のところ、あまりないので、それを見つけ、熱心にとりくみたい。
- 生物の新たな可能性を開発する。
- ・農業と人間。 ・生物学。 ・外国語。
- 自分で問題を提起し、自分で考え、行動する力を求めて、自分の持った好奇心を追って最後まで探求するということに取り組みたい。
- 良い生き方を求める。
- ・興味・関心のあることを深く追究する。 ・様々な視点で物事を考えられるようにする。
- 興味ある分野から、日本人として持つておくべき教養まで幅広く学び、かつサークル活動やバイトといった学業以外の経験をつみたい。
- ・幅広く理系分野についての理解を深めたい。 ・応用部門を修めたい。
・英語の運用能力を高めたい。・多様な考え方を知りたい。
- まだやりたいことが決まっていないので、京都大学で自分のしたいと思えることを発見したいです。そのためにまずは様々な分野の授業をできる限り受けて、新たなことに触れてみたいです。
- 自分がやりたいことを見つけてそれに取り組みたい。
- 研究職につくにあたって必要な教養を学ぶこと。
- 自由な校風を活かして、興味のある分野について幅広く学んでいきたい。そして自分に合ったものが見つかったら、とことん追究していきたい。
- 自分が本当に興味のあることを見つけて、それに関して深く考え、自分の意見を発表できるようになりたい。
- 自分のやりたいことを発見し、その分野を究めること。
- 大学中に、将来やりたいことを決めたい。
- 教養ある人間を求め、積極的に未知の分野に取りくみたい。
- 理科系科目の基礎を身につけ、農業関連の研究をしたい。
- 世界征服。
- 社会で通用する人間になりたい。
- 農業について実際に学び、(大学や大学院で) イネの品種改良をしたい。
- 幅広い分野の勉強。
- 生物・生命・食物について、今まで以上につきつめた部分を学び、どのように暮らしに役立つかを考えること。
- ・国際人、社会人として十分な力を得て、世界に影響を与えることのできる人材になりたい。
・環境問題、食料問題など世界的に問題となっている課題に取り組みたい。
- 今まで知らなかったことについて勉強してみたい。
- まず、自分の勉強、研究したいことを探し、見つけること。
- 自分の興味のあることを見つけ、しっかり学びたい。
- 大学でしかできないこと、京都大学でしかできないことをやっていきたい。
- 様々な分野についての見識を広め、自身がより深く学びたいことを見つけ、そのことについてより深い考えを得たい。
- 大学では自分の最も学びたい生物学に加え、今度社会に貢献していく際に、役に立つであろう様々な分野に関する知識を得たいと考えている。また、自分にはない能力や知識を持った人々と交流し、知見を広めたい。
- 幅広くがんばりたいです。
- 自分の将来につながるようなことをしたい。

- まだ具体的には決めていません。
- 高校で生物選択ではなかったので、基礎から発展までを学びたい。
- 幅広い見識と将来に役立つスキルを身につける。
- 専門科目を深くかつ多様な科目を学びたい。
- 自由を謳歌する。
- 最先端の技術をいかして、新しい物をつくり出したい。上記のことを実現するために、基礎から応用まで幅広く学びたい。
- 幅広い分野の知識を得ていきたい。
- 食物アレルギーの治療法を見つけ出す、ということを経済目標として、「食」「農」という観点から研究していきたい。
- 楽しい大学生活をして、動物の行動とかを学びたい。
- 多くのことにチャレンジし、やりとげる。
- 様々な分野の学問に触れて、自分から興味を持って積極的に取り組める研究をしたい。
- 講義をきちんと受けて、自学に励みたい。
- 自らすすんで取り組んでいこうと思いました。
- 様々な分野の学問に触れてみたい。
- 応用を求め、人類のために役立つ研究に取り組みたい。
- ・自分の興味ある分野を見つけ、深く知りたい。特に、生物の海洋系について勉強したい。
・視野を広げたい。
- 幅広いことを学びたい。
- 他の大学では学べないような専門分野に関する深い知識。
- 様々な方面への知識を得て、自分が本当に学びたいものを探しあて、研究をする。
- 幅広い教養を「会話」として十分に用いられる力と将来研究者となった時のための確固たる骨組みとなる専門知識。
- 自分のやりたいことを見つけ、深く勉強する。
- 学問にとり組む一方で、自立したものの考え方ができるように自分をきたえて、むだなことに心を惑わされない強い人間になりたい。
- ・恵まれた学習環境。　・学友との高め合い。
・海学留学（期間等は検討中）を志望。
- 興味のあることについて積極的に学びたい。
- 自分がまだ知らない学問にふれたり、様々な才能をもった友人と出会ったりしながら自分自身を成長させていきたい。
- 人生経験、高校ではできなかった様々な事をやってみたい。具体的には、国際感覚を身につける！とか、部活やサークルで非日常の世界を体験する！とか。
- 植物、食品、エネルギーに関する知識を広く深く学びたい。
- 先人達に囚われすぎず、自身の考えを大切に、未知の分野を切り開いてゆきたい。
- 未定。
- 様々な授業を受けて、教授の方々や友達に刺激を受けながら本当に自分のやりたいこと、関心のあることを探り、これからどう生きるか考えたいです。
- ・将来のキャリアに役に立つ知識を習いたい。　・できるだけ多くの友達を作りたい。
- 自分が意欲を持って長期的に取り組むことのできることを見つけたい。そのために視野を広げてくれるような学習の場を求め、自らも積極的に学ぶ姿勢を持ちたい。
- ある特定の分野だけでなく、様々な分野について学びたい。また、勉強だけでなく、サークル・部活も楽しみたい。
- 自分のしたい勉強をして、幅広く色々なことを学んでいきたい。また、勉強だけでなく、人とのつながりを大切にして、豊かな人間になっていきたい。幅広い知識を身につけて、社会に貢献できるような人間になる土台を作っていきたい。
- 有意義な大学生活を求め、勉学やサークル活動に取り組みたい。
- 生物学に関する専門的な知識と研究のための技術を学ぶために志望しました。
- 幅広い知識を得るために、様々な分野の学習に取り組む。

- 知的探究心を十分に満たすことのできる環境を求めています。自然にある物で人間の役に立つことを研究したいと思っています。そして、大学に入ることのでられる新しいネットワークを持ち、それを広げて新しい経験をたくさんしたいと思います。
- 身近な化学、の知識を学びたい。
- 自分が取り組みに真剣になれるものを求めに来ました。部類としては農学関係の取り組みである。
- ・僕は生物学や環境学を学んだりしたいので、サポートしてほしい。
 - ・教職免許も取りたいし、一年間ぐらい海外の大学で勉強したい。
- ・分野にとらわれない、広い範囲の教養を身に付けたい。
 - ・自分の興味関心をもとに学びたい。
 - ・これからの未来や地球について自ら行動できる基礎となる考え方を求める。
 - ・勉強以外の活動にも積極的に一生懸命取り組みたい。
- たくさんの知識を身につける。
- 身近にすばらしい研究をしておられる先生がいるという環境を生かし、専門とする学問分野を深めるとともに、学際的な分野や他学部の内容にも触れたい。具体的には、農学部で生物学や生命科学を学ぶとともに、興味のある情報学なども学び、独立研究科への進学も視野に入れたい。
- 専門的なことを研究したい。
- 自主的に勉学にはげみ、同時に、サークルなど、対人関係においても良い関係を築きたい。
- 留学や、研究など、自分でやりたいことに対して積極的に調べて取り組みたいと思います。やりたいなーと思うだけでなく、自力で行動に出られるようにしたいです。
- 様々な機会に触れる。
- 高いレベルの研究がしたい。
- 幅広い知識を手に入れ、人生の役に立てたい。
- 生物関連の研究を行い、日本の世界でのさらなる活躍に貢献したい。
- ・幅広い分野の勉強をして、興味のあることをとことん学びたい。
 - ・深い研究をしたい。　・自由の中で自律すること。
 - ・興味をもって学習しつづけること。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 幅広く、様々なことを学びたい。
- 基礎化学や応用化学。
- 哲学。
- 日本中、世界中で、通用する科学、芸術、文学などの幅広い分野での知識や感覚を身につけ、又身に付ける方法、姿勢も学びたいと思う。
- 英語。
- 現実に見合った物事の考え方。
- 受験時にはあまり学ぶ機会がなかった社会科学系の学門も学びたい。
- ・外国語。(特に英語)　・物理。(高校で履修しなかったため) など。
- 文系科目の授業もたくさん学びたいです。
- 幅広く学び、特に興味のあることは重点的に取り組みたい。
- 社会に出ても恥ずかしくない知識。
- 社会に出て役立つと思うものを学びたい。
- 文理、学部にとらわれず、幅広く物事を学びたい。
- 専門分野を研究するための土台としての知識を取得したい。
- 歴史をやってみたい。
- 文系、ふつう学べないもの。
- 他国出身者の思考の背景を把握できるようになりたい。

- 芸術関係。
- 語学・特に英語。
- 農業に関することを中心に、将来自分の研究に役立つ（下支え）になるようなことを学びたい。
- まだ未定です。
- 幅広く学びたいです。
- 理系として将来仕事していくために必要なこと。
- 学部、学科の分野にとらわれない、幅広い分野の内容を学びたい。
- 自分の学部とは異なる分野についても多くを学び、自身の考え方の幅を広げていくようにしたい。
- 海外での活動にも興味があるので、外国語（特に英語）を積極的に学びたい。また高校に引き続き倫理学・哲学なども学びたい。
- 幅広く深く勉強したいです。
- まだ、漠然としていて分からない。
- 自分の学部にとらわれない学びを体験したいです。
- 専門的な学習の基礎を勉強したい。
- 理科系だけでなく文系科目も学びたい。
- ・生物・化学の知識を深めたい。
 - ・理系だけでなく文系科目にも積極的に手をだしていきたい。
- 一つのことにとこだわらず様々な事に取り組みたい。
- 自分の学部では学べない他学部生向けの授業を受けてみたい。
- 研究の基礎となる素養。
- 専門科目を支え、国際社会で生きるのに必要な、本物の教養を身につけたい。
- 広く自らの教養をひろげたいと思います。
- 文系・理系を問わず幅広く。
- 幅広い知識。
- 将来にとって有意義なこと。
- ・今まで中々ふれることのなかった分野。 ・大学でしか学べないこと。
- 高校までで習うことがなかった哲学等の分野。
- 専門以外の、これから学ぶ機会の少なそうな科目。
- 日本語と英語を会話の柱として強化することと今まで学んでこなかったが国際社会に必要な歴史・文化を学びたい。
- ・一般教養として、生活する上で必要なこと。 ・自分の学びたいことに対する基礎。
- 残念ながら、どんなのがあるかもよく分かってない…いいこと見付けようね。
- 将来社会に出て役立つこと。
- 文理系にとらわれず、様々な分野の学問にふれて学んでいきたい。
- ・英語。 ・コミュニケーション能力。
- 自分が専門としたいと思う学問以外にも広く学びたい。
- 将来、生物学関連の研究職に就くに当たって柔軟に考えることができるよう、さまざまな事柄に関心をもち視野を広く持てるような学びをしたい。
- 生物系。
- まだ詳しくは分かりませんが、哲学や心理学などを学んでみたいと思います。
- 個人の基本素質を高めること。
- 国際社会と日本と世界の関わりについて学びたい。
- 幅広く色々な分野について学びたいが、特に、生物・化学系の分野を多く学びたい。
- 自主性や責任。
- 今まで理系として勉強してきたので、今まで触れたことのない、心理や哲学の分野を学びたいです。そして、今まで学んだ分野もさらに深く追究したいです。
- 将来する専門の研究の足がかりになるような学問を学びたい。
- 様々な分野について学ぶための土台となること。
- いろいろ。
- 幅広い知識。

- 農学関係の取り組みで、実習を主としたい。
- ・文系・理系に関係なく興味のある内容を学びたい。
 - ・これからの自分の勉強につながるようなことを学びたい。
- 将来役立つこと。
- 今後の研究に直結する語学はもちろん、人文・社会科学系の学問や運動なども興味として、また視野を広げるために積極的に学びたい。経済学・芸術学など大学ならではの内容に興味がある。また、教養教育を通して、内容だけではなく、教養を身につけること、学問をすることの意義や態度を学びたい。
- 社会人として必要なこと。
- 幅広く多様なことを学びたいと思う。
- 世界に通用できる人になれるように、英語など受験勉強のように読むだけでなく、話せたりできるように勉強したいです。
- まだ、分からない。
- 社会に出て恥ずかしくない人になるためのこと。
- かたよらない広い視野を手に入れたい。
- 一方面からの考え方だけでなく、多方面からの考え方を持てるように学んでいきたい。
- ・自分の分野と関係あること、ないこと、様々な分野の教養を身につけたい。
 - ・専門ばかりにかたよらないようにしたい。

2. 応用生命科学科 (アンケート提出率 96.0%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 英語など、言語をしっかりと身につけ、将来国外でも活躍できるような知識と経験を得たい。
- ・総合大学の強みを活かして、多彩な勉強にとりくみ、幅広い教養を備えた豊かな人間になりたい。
 - ・専門科目について理解を深め、生命系の研究によって社会に大きく貢献したい。
 - ・ユニークな人が多いと言われる京都大学で、多くの人々と交流していきたい。
- 個人の興味のあることを本人の熱意に応じて学ぶことができる環境。
- 最先端の研究に実際に触れて、自分の興味のある分野の研究に将来携われるような技術・知識を身につけられるように積極的に取り組みたい。
- 人生を豊かにすること。
- 高いレベルでの専門教育と教養教育。
- 主体的に学び、将来研究者として活躍するための力を身につけたい。
- 自分が興味あることを見つける。そして、その分野について積極的に学ぶ。
- ・しっかり勉強して、たくさん遊びたいです。
 - ・社会に貢献できるような研究がしたいです。
- ・しっかり勉学にも励んで、充実した大学生活を送りたい。
 - ・夢中になれる研究をみつけて、取り組みたい。
- 自分の人生の指針となるものを見つけて、それを深く学びたい。
- あらゆる分野で自己を高め、真の自分を見つける。
- 主体的に行動し、熱中できるものが何であれ、それに取り組みたい。
- 高いレベルの研究施設で、現代社会の抱える諸問題を解決できる新しい技術の開発。
- やっていて楽しいと思えることをできるだけ早く見つけて勉強していきたいと思います。
- 院に進みたいのでそれに向けた勉強にはげみたい。
- さまざまな知識を身に付け、自分の興味のある学習をより深めていきたい。
- 自ら、学び、楽しむ。
- ・知識を広め、深めたい。 ・興味のある分野の研究がしたい。

- 専門だけでなく、幅広い教養を身に付ける。
- 自分の興味のある分野について、研究すること。
- 化学の勉強がしたい。
- 新しい友人や先生方との出会いに期待したい。
- 積極的に自分から、幅広い分野を学びたい。
- 何でもいいからここだけは誰にも負けないという所をつくり、世界で活躍できるようになりたい。そのために語学、コンピューターはもちろん専門科目には全力で取り組む。
- ・ 未知の、新しいことを求めたい。 ・ バイオテクノロジーについて深く知りたい。
- 将来に向けた力をつける。
- 私を大きく成長させることを求める。私はそれに必要であることを行う。
- ・ 幅広い知識を身につけ、国際的感覚を身につけること。
・ 学部の勉強においては、日本の研究に貢献できるよう取り組みたい。
- 京都大学の自由な校風をいかし、様々な事にチャレンジし、自ら考え、自分が本当に興味ある事、また、将来、人々のために役に立つような研究に取り組みたいと思います。
- 多様な事柄に挑戦して自分が本当にやりたいことを見つけたい。
- 様々な経験をしたい。
- バイオマスイエネルギーに関していろいろと学びたい。特に微生物を使った研究をしたい。
- 最先端の知識や、様々な知識を得、将来は研究に取り組みたい。
- 国際人としての教養と、最先端の自然科学を学び、世界の研究室で活動できる人間になりたい。
- 具体的には決めていないが、大学生の間、京都大学でしかできない勉強や体験をしたい。
- 特に詳細には決めていないが、興味がわいたものを取りくみたい。
- ・ 対人関係。 ・ 化学・生物の深い教養。
- 幅広い教養を身につけた上で、専門を極めたい。
- 真理の探求。
- 自分で楽しいと思えることをやっていきたい。
- ・ 研究者としての国際感覚・英語力をみにつける。 ・ より幅広く見聞を広める。
・ 生化学や分子生物学等の専門知識を学ぶ。
- 将来につながるような専門的な知識や技能をしっかりと身につけたい。
- A I E S E Cにも参加し、具体的なことはまだ決めていないが国際人となれるように、抽象的ではあるが“努力”したい。
- ・ 自分の興味あることについて、深く学びたい。
・ やりたいと思ったことは妥協せずやりぬきたい。
- ・ よい人間関係。 ・ 面白さ。
- 人間性を深めてくれる教養と熱中できること。これらを手に入れるために主体的に様々な活動に取り組んでいきたい。

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- ・ 文系科目で興味のあることについて、幅広い知識を学びたい。
・ 研究で成果を挙げるための礎となることを学びたい。
- 語学など、人文科学系。
- 今まで勉強したいと思いつつ手を出しにくかった科目について学びたいと思います。
- いろいろな分野のおもしろそうなこと。
- ・ 経済学。 ・ 倫理学。
- 各国の文化や、芸術を学びたい。
- 社会に出て、色々な分野の方々と話をしたときに話についていけるレベルの教養。
- 文系の講義とか、あまり触れたことのないもの。

- 人生の基礎となる部分を学ぶことができ、器の大きな人になるために必要な大切な教育。
- 経済系を学びたいと思う。
- 自分に合っていて勉強していて楽しめること。
- 国際社会で活やくできるように言語や幅広い知識を得てみたい。
- 将来も役に立つような教養を身に付けたい。
- 今後の基礎となる知識。
- 今まで学んだことのないこと。
- 科学的なこと以外にも、哲学や文学など、幅広い教養を身につけたい。
- 外国語。
- 文系科目など、将来の自分の研究とは直接結びつかないかもしれないものを積極的に取る。
- 農学と関係のなさそうな分野。
- 人として恥ずかしくない教養を身につけられるよう常識的なことを学び常識を常識にしたい。
- まず、コンピューターについて学びたい。そして、自分の興味のある化学について深く知りたい。
- 興味あること。
- 社会に出た時、国際社会に出た時、京大生として恥ずかしくないよう、様々な知識を身につけたいと思う。
- 僕は将来、留学、また海外においても研究をしたいと思っているので、その時に役立つ言語能力、また他国の文化などについて、しっかりと理解するだけでなく、他国の人に、日本について聞かれた時には、日本の文化や、すばらしさを、しっかりと、伝えられるように、教養教育に関しても、しっかりと学びたいと思います。
- 学部にとらわれない幅広い分野の勉強をしたい。
- 外国語。
- 幅広い教養をもってちゃんとした社会人になれるような勉強をしたい。
- 高校で学習したことよりもさらに細かいこと。
- 自分の専攻にとらわれず、幅広い科目を選択したい。
- 日本国憲法や民法、心理学や哲学など。
- これまで興味があった理系の内容だけでなく、人文系のことも学びたいと思った。
- 高校時代に興味を持っていたが、授業で受けられなかった分野。
- 今までに触れたことのないような分野。
- 専門では学べない文系科目。
- 今後学ぶであろう専門以外の分野。
- 教育学や経済学、西洋史に興味があります。理科系分野では化学や生物学を中心に学びたいと思います。
- できるだけ幅広く学びたい。芸術や哲学など今まで全くふれなかったことなどもやりたい。
- 上記の目標のためにも、英語の能力の向上を目指したいです。
- 一般的に知っておくべきことや、知識として身につけることで、自分の価値感等を深く考え直すようなことになるもの。
- いろいろ。
- 今までの自分の世界観とは違うものを見せてくれること。

3. 地域環境工学科（アンケート提出率 90.0%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 楽しく過ごしたい。
- 熱心に勉学や課外活動に取り組める環境。これらに全力を挙げたい。
- ・京大には周囲のレベルが高いという条件の下で学習をすることができる環境を求めます。
 - ・1～2回生の間は京大生にふさわしい幅広い分野の知識を身につけ、理解したい。

- 私は自然が大好きなので、自然を脅かす環境問題に興味があります。また食料問題にも小さい頃から興味がありました。京都大学ではこのような問題に第一人者として取り組む先生方がいると思います。その先生方の授業を受けたり、研究をしたりすることで環境問題や食料問題の解決に取り組むための力を得たいです。また、自分の考えを相手に伝える力もとても重要だと思うので、ゼミなどで慣れるようにしたいです。
- 一般教養を身につけ、世界で通用する人になりたいです。
- レベルの高い環境下で、一つのことに集中して今後取りくむことができるよう、基本的なあらゆる分野についてまんべんなく取り組み、異った物の見方をとりこんでいきたい。
- 全国から来る学生や高いレベルの学びから刺激を受けたい。
- 一生涯付き合えるテーマを見つけること。
- いろんな所へまわり道をして、自分の幅を広げたい。
- 自分ができることをできる限り増やしたいです！。
- 世界に負けない度胸をつけるために積極的に勉学に励む。
- 専門にとらわれない、幅広い知識を得るための学習。
- 将来役に立つ能力を身につけたい。
- モスクワ大学に留学したい。
- 幅広く、色々なことを学び、自分が本当に将来やりたいこと、また、やりがいがあることを見つけたい。
また、勉学以外にも、色々将来役立つことを学びたい。
- 高等学校では学ぶことのできなかつた分野を今後役に立てていけるように学習していく。
- 自分の興味のある分野の研究、バイオテクノロジーについて知りたい。
- 農業に関する勉強、教養を身につける。
- 幅広い分野について学びながら、専門分野の学びを深め、社会に貢献できるような力を身につけたい。
- 専門知識を学びたい。
- 独創的な研究をしたい。
- 主体的に勉学に励み、実のある知識を身につけたい。
- 農学と工学を融合した研究に取り組み、世界の食料問題の解決を目指す。
- 自分が熱中して研究できることを見つけそれを突き進めていきたい。
- 生物科学について学びたい。
- 自分の興味のある分野を学び、また別に興味のある分野を見つける。
- 自由な学習環境を求め、幅広い活動に取り組んでいきたい。
- レベルの高い講義・研究。
- 自立した、芯のある人間になるために、自分から積極的にボランティアなど、いろいろなことに挑戦したい。
- 地域の河川の浄化。
- ・図書館などの静かな環境…。 ・サークル活動。 ・日本の農業をサポートできる知識と技量。
- ・専門的な知識を身につけたい。 ・研究のやり方を身につけたい。
- ・高校生の時とは違い、自分ですべてを管理し、やらなければならない事を考えて行動する力を身につける。
・人とは違うことに挑戦したい。
- 誰にも負けない実力。

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 将来にわたって人間性豊かになるための素養となるようなこと。
- ガイダンスで社会にでると専門科目のみならず、幅広い知識が必要だと聞いたので、専門科目以外の基礎的なもの、また興味のあるものを学びたいと思います。
- 哲学。

- 日本や世界の歴史背景、文化を知り、深めたいです。
- ・経済について知識が無さすぎるので、経済について学びたい。
 - ・世の中のお金の動きがどうなってるか知りたい。
- ・高校で深く勉強しなかったこと。 ・社会のこと。
- 自分の視野を広げることができること。
- 宗教学とか、哲学。
- 自分が興味をもつ分野の授業をできる限り取りたいです。
- 社会にでも十分に通用していけるための幅広い分野の教育。
- 一般教養。
- 自分の興味のあること以外も学びたい。
- 社会に出て通用するようになるためのこと。
- 言語学、情報関係はどの分野にも共通して必要なのでまずはその2つから抜かりなく学びたい。
- 自分の興味のある分野を自分が思うように学びたい。
- 国際的な勉強。
- 幅広い知識を身につけるために、様々な分野について学びたい。
- 経済を学びたい。
- 幅広い知識を身につけたい。
- 国際的に通用する教養。
- ・自分の興味があること。 ・将来様々な人々と交流するときに必要なこと。
- 一つの分野ではなく多方面から考えることのできるような学習をしたい。
- 自分の専門科目だけではなく、教養教育として様々な分野の科目を学び、様々なことに興味をもつ。
- 机上での勉強ばかりでないフィールドワーク、ディスカッションなどしていきたい。
- 学科科目に役立つ幅広い教養。
- 将来の自分の研究の基礎づくり。
- ・世界について。(国際政治など) ・農業について。 ・英語運用能力の向上。
- 文系の科目。
- 自分の専門分野以外の科目をできるだけやって、色々な人と、わかりあえるようになる。
- ネイティブとわたりあえる英語力。

4. 食料・環境経済学科 (アンケート提出率 77.8%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自分で考える力を伸ばす。
- 教養を身につけたい。
- ひとまわり大きな人間になるために、様々な授業に全力で取り組みたい。
- ・型にはまらずに幅広く多くの視点からいろいろな事を知り学び理解したい。
 - ・日本の経済、日本と世界との関わり、全世界で今、問題となっている事について深く学び、私に出来る限りの活動、行動をしたい。
 - ・貧困や飢餓に苦しむ人々、子どもたちを1人でも減らすために必要なことを学びたい。
- みんながうれしい社会貢献がしたい。
- 幅広い教養。
- レベルの高い教授の方々と出会い、自分のまだ知らない世界を開いていきたい。様々な分野の教養を身に付けたい。
- ハイレベルな学習環境。
- 勉強しにきたという自覚をもって責任感を感じながら生活したい。

- ・韓国だけでなく世界のいろんな友達と付き合いたいです。
 - ・世界を見る目を育てたいです。
- 色々な分野の知識を身につけ、勉強だけでなく、サークルなど、色々な経験をしてよい大人になりたいです。
- 広い教養を身につけること、英語が使えるようになること、その上で社会の役に立つことができる力を養いたい。
- 幅広い知識を身につけ、自分の視野を広げて、いろんな問題に向き合っていきたい。
- 興味のある授業を受けて、将来やりたいことがそこから見つければよいなと思っています。
- 幅広い知識を得るため、様々な分野の講義を受けたい。
- 積極的に、行事に取り組み、語学留学もしたいと思っている。
- ・数学にもっと真剣に取り組み、深く学びたい。 ・世界の食料問題について学びたい。
- この学科では文系のことが学べるので理系の視点から文系のことを学んでみたい。
- 学科だけでの内容にとらわれない広い知識や出会いを求めたい。
- 高校で学べなかったことを学んでいきたい。
- 人間以外の生物が住む環境もよりよくなるような研究をしたいです。
- 世界の食料問題の解決。
- 様々な分野について学び、また多くの人と関わること。
- 自分が選んだ学部の勉強に限らず、幅広い分野の知識を身につけ教養のある学生になる。
- ・幅広い分野の教養を身に付けること。 ・世界で通用する実力をつけること。
- 世界各地で起こっている紛争や、難問題を取り組み本質的にその問題を分析、多角的な視点で臨むことで解決することを望みたい。具体的にはアフリカの食料難や世界の食の流通など。
- ・大学卒業後、社会の役に立てるような、知識や考え方、人間性を身につけたいです。
 - ・様々な人と関わりたいとも思っています。
- 国際的な感覚を身に付け、留学し、将来その経験を生かされるようにしたいです。

Q 2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 興味あること。
- 語学と自然科学分野。
- ・外国語。 ・哲学。
- 世界に出ても、1人の人間として力のある人間になりたいので、日本（自国）について聞かれても、色々答えられるように、日本史を学びたい。それをふまえて世界について広く知りたい。なので語学に力を入れたいと思う。
- 心の底からつながる人の輪を広げられるようになりたい！。
- 多くのこと。
- 世界的な視野を持つことができることを学びたい。
- まだ考えています。
- 語学。
- 社会科。
- 国際感覚を養えるような勉強がしたい。
- 英語を中心に、将来も学んだことがいかせるようなことを学びたいです。
- 高校で全く触れていない分野。
- 哲学や心理学について学びたい。
- 経済と心理学について学びたい。
- なるべく広い範囲のことを（始めのうちは）学びたいと思った。
- 自然応用科学系をメインに学びたい。
- 海外で活躍できるほどの英語力。

- 自分の専門としたいこと以外でも様々な分野について関心をもち学びたいと思います。
- ・今まで学んだことのない新たな学問に挑戦し、深く追求したい。
 - ・理系分野だけでなく、文系の分野も広く学びたい。
- 理系・文系の枠にはまらないこと。
- ・国際感覚を要する中で、自国の歴史、英語。
 - ・自分の目的とする研究で、アフリカ諸国で使われるフランス語。
- コミュニケーション能力などどこに行っても必要なものを学んでいきたいです。
- 理系なので、文系の文学についてや哲学についてなどを勉強したい。また、心理学についても興味があるので、心理学についても学びたい。

5. 森林科学科（アンケート提出率 98.3%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 最先端。
- 海外の研究者に並べられるように、農学だけでなく英語などの語学又コミュニケーション能力を身につける。
- ・文理に関係なく幅広い教養を身につける。
 - ・インターンシップや、国際交流科目など、いろいろな事に参加して自分の世界を広げる。
 - ・専攻を深く教びたい。
- 基礎教養を身につけること、充実した大学生活を送ることを求め、今しかできない新しいことに取り組みたい。
- 科学分野を中心に幅広い知識や考え方を身につけたい。
- ・問題を自分で解決する力を身につける。
 - ・最先端の設備を活用してバイオテクノロジーについての理解を深める。
- より強く柔軟な人間になるため、勉学、課外活動、アルバイト、事務手続、金銭管理等様々なことに関して自己管理ができるようになる。そのために考えながら行動する。
- 幅広い知識を身につけて柔軟な考え方ができる人間になれるように勉学にはげみたい。
- 今まで学んできた学問のさらにふみこんだことを学ぶ上で、一生懸命に勉学にとりくみたい。
- 研究。
- 自分のやりたいことを自由に学べることを最大限に利用し、今までの「やらされている勉強」を卒業し、積極的に学習をしたいと思う。具体的に取り組みたいことはまだはっきりしていないが、とにかく、いろいろな議論に参加できるのが楽しみである。
- ・様々な価値観や、意識を持った人々と交流して、自分が学びたいことへの理解を深め、知識を得たいと思う。
 - ・学業はもちろん、大学生でないとできない経験をできるようにしたい。
- 国際的な感性・理解を身に付けたい。
- 専門だけでなく教養も身につけたい。
- ・質の高い授業。 ・環境問題など。
- いろいろなことに興味をもち、取り組んでいきたい。
- 基礎的なこと。
- 自由に高度なことを学びたい。
- 社会に出て必要とされる技能を習得したいです。その中には、勉強や専門的な研究といった学問に関するものも含まれますが、人とのコミュニケーション能力、特に異文化の人と協力して仕事ができるようなスキルも習得したいです。
- 様々なこと。
- 幅広い知識と、特に環境のことについて、環境問題の解決に貢献していけるように準備する。

- 何事にも積極性をもって取りくみたい。
- 自立した生活。
- 自分でしっかり予定を立てて、計画的に行動し、専門的な知識を身につけたい。
- 自分で責任をもって行動して、自分の興味のあることについて学ぶ。
- 環境問題。
- 大学でやりたいことを探す。
- 幅広い教養を求め自立した人間を築く。
- 英語能力および第2・3言語能力の向上。
- 様々な学問に触れて、教養を深めたい。
- 幅広く深い知識を求め、それを身に付けよう取り組みたいです。
- できるだけ体育会クラブに所属し、今までできなかったスポーツを経験して、文武両道を実現したいと思います。
- 環境問題の解決方法の模索など。
- 自分の可能性の限界を知りたい。
- 知識を身につけ、進路を決めると同時に、幅広い交友関係を築きあげたい。
- 生物学を究め、その知識を用いて生活を豊かにしていくこと。
- 自分の本当に知りたい分野に取り組み、その過程の中で、自分に合っている職業、人生の進路を決めていきたい。
- 一生かけてとりくめる、自分にしかできない研究を見つける。
- これからの人生の方向性を決めるヒントを求め様々なことに取り組みたい。
- 広い知識を身に付けたうえで、最先端技術を学び、環境問題に根本から取り組みたい。
- 生物学を深め、第一次産業である農業の発展に取り組みたい。
- 自分の興味のある分野について学ぶ。
- ・興味のあることを見つけ、積極的に参加していきたい。 ・資格もいくつか取りたい。
- 自学自習の姿勢を身につけ、様々なことに積極的に挑戦してみたいです。
- まだはっきりとやりたいことがしぼりきれてないので、幅広く知識を吸収して、やりたいことを徐々にかためていきたいと思います。
- 今まで学ぶことのなかった専門的なことを学び充実した大学生活を送りたいと思う。そのために一つ一つの授業を大切にしていこうと思う。
- 自分が興味をもっている分野の専門的な勉強に加えて、自由度が高い京大だからこそできる、様々な分野の勉強をして、様々なことへの興味・関心を深めていきたい。また、大学の教授や生徒と交流し、意見交換などをする中で、広い視野をもてるようになりたい。
- ・自分がやりたいことを具体化した上でそれを具現化するだけの知識、教養を身につけたい。
・動植物についてより学んでいけたらと思う。
- 環境問題とそのとり組み方について学びたい。とくに森林の面積が減っていることをとても改善したいと思っている。品種や土壌、政策などからアプローチしたい。
- 兎に角、新しいことをどしどしやっていきたいです。
- 自由な学風の中で自分に向いているものを探していきたい。
- 研究者になるのに十分な知識を得て、環境問題に取り組みたい。
- 環境問題を解決できるようがんばりたい。
- 興味のある分野を見つけて深く学習したい。
- ・色々なことに興味をもち、幅広い教養を身につける。
・多くの人と友達になり、様々な価値観を共有する。
・色々なことに積極的に参加し、経験を積む。
・国際人としてはずかしくない英語力・国際感覚を身につける。
- 自分でしっかりと意見を発表できる力を身につけたい。
- 高校で学ばなかったことに取り組んでいきたい。
- 輝やかな未来を求め、それに向かうにおいて必要となってくる事柄に取り組みたい。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 社会学。
- 文系科目も積極的に学びたいと思った。
- 英語や第二ヶ国語などを勉強したい。他にも、幅広いことを学びたい。
- 将来に役に立つ、立たないとは関係なく、自分の興味のあることに頑張って取り組みたいと思う。
- 自分が興味をもっていること。(哲学・心理学など)。
- 興味のない科目も少しは履修してたくさんのことを学びたい。
- シラバスを熟読した上で、検討していきたい。
- 今までは大学受験という枠にしばられた、狭い勉強であったと思う。広い視野をもって、今までまったく触れてこなかったようなことも学びたい。
- 今後の専門的な学習につながることは、もちろんのこと、様々な分野のことを学んで、幅広い教養を身につけることによって、自分の視野、考える幅を広げることができることを学んでいきたいと思う。
- 英語を習得したい。
- 文系科目を含め広く教養を学びたい。
- 哲学、心理学など。
- 世界に通じる教養を学んでいきたい。
- 基礎的なこと。
- 分からない。
- 幅広く学ぶことで、多くの視点で考えられるようになりたいです。
- 文系や理系にとらわれずに、色々な学問について学びたい。
- 専門科目ではやらないようなこと。
- 教養を深めたい。
- 日常生活の上で知っておきたい常識的なこと。
- 数学・生物。
- 興味のあることのバックグラウンド。
- 高校時代日本史が好きだったので、日本史を勉強したい。
- 自分の興味あること。
- 教養教育も専門と同様に重要なんだと気付いて良かったと思います。色々な分野の中から興味のあるものを幅広く取りたいと思います。
- 自然科学でないもの。
- 多様なこと。
- 文理問わず、幅広く、偏りのないように様々なことを学びたい。
- これまでに学んだことのない文系科目。
- 体の仕組みなどの生物関係の教科を学びたい。この意欲・初心を忘れずに大学生活を過ごしていきたい。
- 哲学や文学も学びたい。
- 幅広いこと。
- 神学や哲学など今まで習ったことがないこと。
- まだ分からないが、自身の見聞をより広める教科を選択したい。
- 自分の興味のあること。
- 近年各国で話題となっている、経済について学びたい。
- ・高校までに学習できなかった分野についても学んでみたいです。(哲学、倫理のような
・冊子などを参考にしながらじっくり考えようと思います。
- 系をしぼらずに、色々なことを学んでいきたいと思います。
- 学部科目にはないもの。自分は理系なので文系のものも学びたいと思った。
- 専攻する分野にこだわらず幅広く科目を選択して、異分野、海外の人とも様々な意見交換ができるようにとにかく多くのことを学びたい。
- ・英語によるコミュニケーション。　・世界各地の文化。

- どこに行っても、自分の力がはば広い分野で発揮できるような土台、基礎。
- 思想などについて学びたいです。
- さまざま分野をはば広く学びたい。
- 教職免許を取るのに必要な教養教育。
- 今後役に立つ知識を身に付けていきたい。
- 自分が今まで学んだことのない分野について学びたい！。
- 専門の理科系科目だけでなく文科系科目も含めさまざまなこと。
- 専門とする分野以外のものも学びたい。
- 幅広い事象を、今後の人生において役立てることが出来るように興味を持って学びたいと思います。

6. 食品生物科学科（アンケート提出率 100.0%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 京都大学には好きな学問を自由に学ぶ環境があるので自分の興味のおもむくままに様々なことを学びたい。
- 学問を根本から理解し、主体的に学習したい。
- 自分のやりたいことを明確に見つけ、それに向かって着実にすすんでいきたい。
- 将来を豊かにできるようなコネクション、知識を得たい。
- おもしろいこと。
- 新しいこと。
- 色々な分野を学んで、自分の可能性を広げたい。
- 様々な分野にとりくみ、自分の関心の持てる内容を見つけたい。
- 様々な考えをもった学生や教授の方々と学習をしながら、幅広い教養を身につけたり、農学部での専門科目について深い学習をしたいです。
- 自分がやりたいことを勉強し、将来役に立つようにしたい。
- 農学部は私の最も興味のある生物関連について学ぶことができる、とゆうことで意欲的に勉強し、将来的には遺伝子改良などにたずさわると良いと思っています。大学院にも進むつもりでより専門的な研究をし就職に関しても大学で学んだことを最大限にいかしたいです。
- 幅広く学びたいです。
- まだ将来設計ができていないので、様々な勉強を通じて方向性を決めていきたい。
- 理系・文系に関係なく幅広く学びたい。
- ・色々な人と出会い、他にはない高度な研究がしたい。
・人の生活に密接にかかわることを学びたい。
- 現状よりも高い技術に発展させるために必要とされる能力を伸ばし、より楽な生活が送れるようになるようにしたいです！。
- 幅広い分野の知識を得たい。
- 学部にとらわれず、分野を超えた様々な勉強をしたい。
- 優れた知識はもちろん、グローバルな人間関係を作りたい。
- 自分がやりたいことを発見し、その研究を進めたい。
- より高いレベルで、様々な方面のことを学びたい。
- 自分の興味のある授業には、積極的に参加したいです。
- 農学関係のことから、とくに食品関係のこと。食品とは言っても広いと思うので、色々な事を学ぶ中で自分の興味あることを見つけたと思う。今のところは、食品から健康に関することへアプローチできたらいいと思う。
- 研究者になるために必要な素養。
- 様々なこと。

- 様々な人と出会いたいです。
- ・自分の学びたいことを好きだけ学べる環境で勉強を頑張りたい。
・いろいろな人と関わっていろいろな経験をしたい。
- ・高校時代好きだった科目を応用させた、専門性の高いことを学びたい。
・様々な地方の友人をつくりたい。
- 英語だけ。
- 自由の学風の中で柔軟な考え方を養って、自分の学科に専念したいです。
- ・幅広い知識。 ・新しいスポーツ。
- 自分の興味に従って勉強する。
- 私は京都大学で、サークルやバイトをしつつも、勉学も両立したいと思います。懸命に専門科目に取り組
み、興味を持ったことについて学びたいです。
- 幅広い教養を身につけながら、何か1つでも大学卒業後も長期間にわたって打ち込める学問を見つけたい。
同時に体育会の部活動にも熱心に取り組みたい。
- 専門に固執するのではなく、様々な角度から物事を考えられるよう、幅広い分野を学びたい。
- 一生使っていけるような教養。
- 知。

Q2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 自分は理系ではあるが歴史なども学びたいと思う。
- 幅広く知識を身につけたい。
- 自分が興味があって、かつ今後役に立ちそうなもの。
- 今まであまり興味がなかったことを学びたい。
- 社会的一般常識。
- 自分の興味のある分野を重点的にとり、苦手なものも挑戦して学びたい。
- 幅広い教養を身につけられるように、自分のまだ知らない内容について学びたいと思う。
- 農学部の専門科目とは全く違う文系の科目の学習もいろいろなことを学びたいです。
- 日本人の常識として知っておくべきこと。
- 倫理など高校時代には学ぶことのなかった分野について学び知識や思慮の幅を広げたいと思います。
- 哲学、文学、自然科学、e t c…。
- 自然科学について特に深く学びたい。
- 自分の専門以外のことを積極的に学びたい。
- 地球環境問題などの現在の世界的問題となっていること。
- 学部・分野にとらわれない学問をしたい。人文学系を積極的に。
- 語学に力を入れたい。
- 社会に出たときに、役立つこと。
- 理系科目だけでなく、色々な地域の文化や歴史などを学びたい。
- 今までより深い教養を身に付けたいです。
- 偏らず、自分の興味のあることと、そこから少しそれて、自分の興味のある分野が広がるようなこと。
- 世界で通用する教養。
- 様々なこと。
- 語学をがんばりたい。
- 理系・文系の枠をこえて、世界の人たちと共有できる知識。
- 生活に役立つこと。
- 英語。
- 歴史と地理に関わることを学びたいと思います。
- 全く知らないようなこと。

- 国際感覚を得る。
- 現代のネット社会で生き残るために、コンピュータ関連を学びたいと思います。
- 文理に関わらず、自分が興味を持って、知的好奇心を刺激するような学問を学びたい。国際感覚を身につけられる様な学習がしたい。
- 文系の教科もとってみたい。
- 哲学・歴史。

平成 25 年度 新入生アンケート（全学共通科目）

_____学部_____学科

学生証番号

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

ふりがな

氏名 _____ (男・女)

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください。

(2 回生進級時に KULASIS のマイページに反映されます。)

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

2. 本日の新入生ガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

★★★ 質問は裏面に続きます ★★★

3. 本日のガイダンスについての感想を聞かせてください。

(該当するものに () 内に○印を付けてください。)

(1) 内容について

a. 良かったと思うプログラムは何ですか？(複数回答可)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 京都大学の教育について | <input type="checkbox"/> 全学共通科目の履修について |
| <input type="checkbox"/> KULASIS の利用について | <input type="checkbox"/> 図書館の利用について |
| <input type="checkbox"/> コンプライアンスについて | <input type="checkbox"/> サークル掲示板の説明 |

b. そう感じた理由もお答えください。

[]

c. 今回のプログラム以外で聞きたかったことはありましたか？あれば具体的にお書きください。

[]

(2) 時間について ※大学のガイダンスは、「京都大学の教育について」から「サークル掲示板の説明」までです。

a. 全体の長さはいかがでしたか？

- 長い やや長い 適当 やや短い 短い

b. もっと多くのことを聞きたかったプログラムはありましたか？(複数回答可)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 京都大学の教育について | <input type="checkbox"/> 全学共通科目の履修について |
| <input type="checkbox"/> KULASIS の利用について | <input type="checkbox"/> 図書館の利用について |
| <input type="checkbox"/> コンプライアンスについて | <input type="checkbox"/> サークル掲示板の説明 |

c. もっと短くてもよいと思ったプログラムはありましたか？(複数回答可)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 京都大学の教育について | <input type="checkbox"/> 全学共通科目の履修について |
| <input type="checkbox"/> KULASIS の利用について | <input type="checkbox"/> 図書館の利用について |
| <input type="checkbox"/> コンプライアンスについて | <input type="checkbox"/> サークル掲示板の説明 |

(3) コンプライアンスについて

a. 講義内容について回答してください。

- 良かった どちらともいえない 良くなかった

b. 入学時にこうした講義を受けることについてどう考えますか？

- 意義がある 分からない 意義はない

このアンケートは、記入者のプライバシーを守って取り扱われます。
記入内容によって記入者に不利益をもたらすことはありません。



平成25年度 新入生アンケート報告書

平成26年2月発行

発行 京都大学国際高等教育院

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

TEL 075-753-6690/6513 <http://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/>